甲第 26 号証

様式NK－０１

（第二号様式に準ずる）

確認申請書（建築物）
（第一面）

建築基準法第６条第１項又は第６条の２第１項の規定による確認を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実に相違ありません。

なお、申請に当たっては、株式会社日本確認検査センターの確認検査業務約款を遵守します。また確認検査業務手数料規程によることを承諾します。

指定確認検査機関
㈱日本確認検査センター
代表取締役　礒野　幸夫　様

平成　　年　　月　　日

申請者氏名　大東市長　東坂浩一　印

設計者氏名　株式会社 建綜研　[redacted]

＊手数料欄　㈱日本確認検査センター確認検査業務手数料規程参照（手数料請求先等）			
＊受付欄	＊消防関係同意欄	＊決裁欄	＊確認番号欄
平成　指定確認検査機関　日	大東四條畷消防組合		平成　年　月　日
第NK　NK14-0488	26. 5. 2		第NK　号
係員印　26. 7. 24	第　14　号		係員印

受付　㈱日本確認検査センター

（注意）
①代理者が申請する場合においては、委任状が必要です。
②数字は算用数字を用いて下さい。
③＊印のある欄は記入しないで下さい。

法第6条第1項の分類	①	2	③	4

経由之証
大　東　市

日確

建築主等の概要　　（第二面）

【1. 建築主】
【イ. 氏名のフリガナ】　ﾀﾞｲﾄｳｼﾁｮｳ　ﾋｶﾞｼｻｶｺｳｲﾁ
【ロ. 氏名】　大東市長　東坂浩一
【ハ. 郵便番号】　574-8555
【ニ. 住所】　大阪府大東市谷川一丁目１番１号
【ホ. 電話番号】　072-872-2181

【2. 代理者】
【イ. 資格】　（1級）建築士　（大臣）登録第[redacted]号
【ロ. 氏名】　[redacted]
【ハ. 建築士事務所名】　（1級）建築士事務所　（大阪府）知事登録（チ）第8143号
株式会社　建綜研
【ニ. 郵便番号】　531-0076
【ホ. 所在地】　大阪市北区大淀中1-8-5
【ヘ. 電話番号】　06-6454-1630

【3. 設計者】
（代表となる設計者）
【イ. 資格】　（1級）建築士　（大臣）登録第[redacted]号
【ロ. 氏名】　[redacted]
【ハ. 建築士事務所名】　（1級）建築士事務所　（大阪府）知事登録（チ）第8143号
株式会社　建綜研
【ニ. 郵便番号】　531-0076
【ホ. 所在地】　大阪市北区大淀中1-8-5
【ヘ. 電話番号】　06-6454-1630
【ト. 作成又は確認した設計図書】意匠図、設備図

（その他の設計者）
【イ. 資格】　（1級）建築士　（大臣）登録第[redacted]号
【ロ. 氏名】　[redacted]
【ハ. 建築士事務所名】　（1級）建築士事務所　（兵庫県）知事登録第 01A00117号
田口一級建築士事務所
【ニ. 郵便番号】　655-0896
【ホ. 所在地】　神戸市垂水区中道4-1-15
【ヘ. 電話番号】　078-755-2081
【ト. 作成又は確認した設計図書】構造図、構造計算書

【イ. 資格】　（1級）建築士　（大臣）登録第[redacted]号
【ロ. 氏名】　[redacted]
【ハ. 建築士事務所名】　（1級）建築士事務所　（大阪府）知事登録（チ）第8143号
株式会社　建綜研
【ニ. 郵便番号】　531-0076
【ホ. 所在地】　大阪市北区大淀中1-8-5
【ヘ. 電話番号】　06-6454-1630
【ト. 作成又は確認した設計図書】設備図の法適合確認

【イ. 資格】　（　　）建築士　（　　）登録第　　号
【ロ. 氏名】
【ハ. 建築士事務所名】　（　　）建築士事務所（　　）知事登録第　　号
【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ヘ. 電話番号】
【ト. 作成又は確認した設計図書】

（構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である旨の表示をした者）
上記の設計者のうち、
■建築士法第20条の２第１項の表示をした者
【イ．氏名】[redacted]
【ロ．資格】構造設計一級建築士交付第[redacted]号
□建築士法第20条の２第３項の表示をした者
【イ．氏名】
【ロ．資格】構造設計一級建築士交付第　　号
□建築士法第20条の３第１項の表示をした者
【イ．氏名】
【ロ．資格】設備設計一級建築士交付第　　号
【イ．氏名】
【ロ．資格】設備設計一級建築士交付第　　号
【イ．氏名】
【ロ．資格】設備設計一級建築士交付第　　号
■建築士法第20条の３第３項の表示をした者
【イ．氏名】[redacted]
【ロ．資格】設備設計一級建築士交付第[redacted]号
【イ．氏名】
【ロ．資格】設備設計一級建築士交付第　　号
【イ．氏名】
【ロ．資格】設備設計一級建築士交付第　　号

【4.建築設備の設計に関し意見を聴いた者】
（代表となる建築設備の設計に関し意見を聴いた者）
【イ.氏名】
【ロ.勤務先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所在地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

（その他の建築設備の設計に関し意見を聴いた者）
【イ.氏名】
【ロ.勤務先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所在地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

【イ.氏名】
【ロ.勤務先】
【ハ.郵便番号】
【ニ.所在地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書】

【イ. 氏名】
【ロ. 勤務先】
【ハ. 郵便番号】
【ニ. 所在地】
【ホ. 電話番号】
【ヘ. 登録番号】
【ト. 意見を聴いた設計図書】

【5. 工事監理者】
（代表となる工事監理者）
【イ. 資格】　（1級）建築士　（大臣）登録第[redacted]号
【ロ. 氏名】　[redacted]
【ハ. 建築士事務所名】　（1級）建築士事務所　（大阪府）知事登録（チ）第8143号
株式会社　建綜研
【ニ. 郵便番号】　531-0076
【ホ. 所在地】　大阪市北区大淀中1-8-5
【ヘ. 電話番号】　06-6454-1630
【ト. 工事と照合する設計図書】全て

（その他の工事監理者）
【イ. 資格】　（　　）建築士　（　　）登録第　　号
【ロ. 氏名】
【ハ. 建築士事務所名】（　　）建築士事務所（　　）知事登録第　　号

【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ヘ. 電話番号】
【ト. 工事と照合する設計図書】

【イ. 資格】　（　　）建築士　（　　）登録第　　号
【ロ. 氏名】
【ハ. 建築士事務所名】（　　）建築士事務所（　　）知事登録第　　号

【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ヘ. 電話番号】
【ト. 工事と照合する設計図書】

【イ. 資格】　（　　）建築士　（　　）登録第　　号
【ロ. 氏名】
【ハ. 建築士事務所名】（　　）建築士事務所（　　）知事登録第　　号

【ニ. 郵便番号】
【ホ. 所在地】
【ヘ. 電話番号】
【ト. 工事と照合する設計図書】

【6. 工事施工者】　未定
【イ. 氏名】
【ロ. 営業所名】　建設業の許可（　　）第　　号

【ハ. 郵便番号】
【ニ. 所在地】
【ホ. 電話番号】

【7. 備考】　ｼﾐﾝｶｲｶﾝ2ｶｲﾀﾞｲｼｭｳｶｲｼﾂｿﾞｳﾁｸﾎｶｺｳｼﾞ
市民会館２階大集会室増築他工事

（第三面）

建築物及びその敷地に関する事項

【1.地名地番】大東市曙町400-1

【2.住居表示】大東市曙町4-6

【3.都市計画区域及び準都市計画区域の内外の別等】
■都市計画区域内（■市街化区域　□市街化調整区域　□区域区分非設定）
□準都市計画区域内　　□都市計画区域及び準都市計画区域外

【4.防火地域】　□防火地域　■準防火地域　■指定なし

【5.その他の区域、地域、地区又は街区】法22条区域、下水道処理区域内、特定都市河川流域

【6.道路】
【イ.幅員】　15.30m
【ロ.敷地と接している部分の長さ】　84.67m

【7.敷地面積】
【イ.敷地面積】㎡　(1)(　3125.70　)(　2102.57　)(　　)(　　)
(2)(　　)(　　)(　　)(　　)
【ロ.用途地域等】　(第2種住居地域)(第2種住居地域)(　　)(　　)
【ハ.建築基準法第52条第１項及び第２項の規定による建築物の容積率】
(　200%　)(　300%　)(　　)(　　)
【ニ.建築基準法第53条第１項の規定による建築物の建ぺい率】
(　60%　)(　60%　)(　　)(　　)
【ホ.敷地面積の合計】　(1)5228.27 ㎡
(2)
【ヘ.敷地に建築可能な延べ面積を敷地面積で除した数値】240.19%
【ト.敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値】60.00%
【チ.備考】

【8.主要用途】（区分　08550　）具体的主用途　集会場（市民会館）

【9.工事種別】
□新築　■増築　□改築　□移転　□用途変更　□大規模の修繕　□大規模の模様替

【10.建築面積】	(申請部分	)(申請以外の部分	)(合計	)
【イ.建築面積】㎡	(599.026	)(1595.907	)(2194.933	)
【ロ.建ぺい率】	41.99 %			

【11.延べ面積】㎡	(申請部分	)(申請以外の部分	)(合計	)
【イ.建築物全体】	(560.246	)(5082.677	)(5642.923	)
【ロ.地階の住宅の部分】	(	)(	)(	)
【ハ.共同住宅の共用の廊下等の部分】	(	)(	)(	)
【ニ.自動車車庫等の部分】	(33.600	)(	)(33.600	)
【ホ.備蓄倉庫の部分】	(	)(	)(	)
【ヘ.蓄電池の設置部分】	(	)(	)(	)
【ト.自家発電設備の設置部分】	(	)(	)(	)
【チ.貯水槽の設置部分】	(	)(	)(	)
【リ.住宅の部分】	(	)(	)(	)
【ヌ.延べ面積】	5609.323 ㎡			
【ル.容積率】	107.29 %			

【12.建築物の数】
【イ.申請に係る建築物の数】　3
【ロ.同一敷地内の他の建築物の数】　0

【13.建築物の高さ等】　　(申請に係る建築物)(他の建築物　　)

【イ.最高の高さ】　　(　28,630mm　)(　　)

【ロ.階数】　　地上 (　5　)(　　)

地下 (　0　)(　　)

【ハ.構造】　　SRC 造　　一部 S 造

【ニ.建築基準法第56条第７項の規定による特例の適用の有無】　■有　□無

【ホ.適用があるときは、特例の区分】

■道路高さ制限不適用　□隣地高さ制限不適用　□北側高さ制限不適用

【14.許可・認定等】

建築確認済証 第1-21240号(昭和45年8月21日)・検査済証 第1522号(昭和46年9月22日)

60条開発許可不要証明 大東開 第1309-11号(平成26年3月27日)

用途地域境界明示 大東街政第1374号(平成26年3月14日)

56条の2許可申請 第 220-3 号(平成 26 年 5月 23日)

【15.工事着手予定年月日】　平成 26 年 7 月 26 日

【16.工事完了予定年月日】　平成 26 年 11 月 30 日

【17.特定工程工事終了予定年月日】　　(特定工程)

(第 1 回)　平成 26 年 8 月 25 日　(　基礎の配筋工事　)

(第 2 回)　平成 26 年 9 月 30 日　(　2階の床版の取付け工事　)

(第　回)　平成　年　月　日　(　　)

【18.その他必要な事項】

【19.備考】

ｴﾚﾍﾞｰﾀの昇降路の容積緩和なし

建築物別概要

【1.番号】1

【2.用途】（区分　08550 ）集会場（市民会館）
（区分　　）
（区分　　）
（区分　　）
（区分　　）

【3.工事種別】
□新築　■増築　□改築　□移転　□用途変更　□大規模の修繕　□大規模の模様替

【4.構造】　SRC 造　　一部 S 造

【5.耐火建築物】耐火建築物

【6.階数】
【イ.地階を除く階数】　5
【ロ.地階の階数】
【ハ.昇降機塔等の階の数】　2
【ニ.地階の倉庫等の階の数】

【7.高さ】
【イ.最高の高さ】　28,630mm
【ロ.最高の軒の高さ】　26,130mm

【8.建築設備の種類】電気・換気・空調・ｼｯｸﾊｳｽ・消防用設備・避雷設備・昇降機

【9.確認の特例】
【イ.建築基準法第６条の３第１項の規定による確認の特例の適用の有無】□有　■無
【ロ.適用があるときは、建築基準法施行令第10条各号に掲げる建築物の区分】
第　　号
【ハ.建築基準法施行令第10条第１号又は第２号に掲げる建築物に該当するときは、当該認定型式の認定番号】　第　　号
【ニ.建築基準法第68条の20第１項に掲げる認定型式部材等に該当するときは、当該認証番号】

【10.床面積】　㎡　（申請部分　）（申請以外の部分）（合計　）

【イ.階別】	(PH2 階)	( )	(44.963)	(44.963)
	(PH1 階)	( )	(68.200)	(68.200)
	(F5 階)	( )	(897.017)	(897.017)
	(F4 階)	( )	(897.017)	(897.017)
	(F3 階)	( )	(808.751)	(808.751)
	(F2 階)	(522.671)	(1224.914)	(1747.585)
	(F1 階)	(0.000)	(1141.815)	(1141.815)
【ロ.合計】		(522.671)	(5082.677)	(5605.348)

【11.屋根】　ｺﾝｸﾘｰﾄ押さえの上ｱｽﾌｧﾙﾄ防水仕上

【12.外壁】　ｺﾝｸﾘｰﾄ打放しの上ﾘｼﾝ吹付

【13.軒裏】　－

【14.居室の床の高さ】

【15.便所の種類】水洗

【16.その他必要な事項】

【17.備考】
中間検査対象建築物

建築物別概要

【1.番号】2

【2.用途】（区分 08990 ）ｺﾞﾐ置場
（区分 ）
（区分 ）
（区分 ）
（区分 ）

【3.工事種別】
■新築 □増築 □改築 □移転 □用途変更 □大規模の修繕 □大規模の模様替

【4.構造】 軽量鉄骨 造

【5.耐火建築物】その他

【6.階数】
【イ.地階を除く階数】 1
【ロ.地階の階数】
【ハ.昇降機塔等の階の数】
【ニ.地階の倉庫等の階の数】

【7.高さ】
【イ.最高の高さ】 2,350 mm
【ロ.最高の軒の高さ】 2,300 mm

【8.建築設備の種類】 電気

【9.確認の特例】
【イ.建築基準法第６条の３第１項の規定による確認の特例の適用の有無】■有 □無
【ロ.適用があるときは、建築基準法施行令第10条各号に掲げる建築物の区分】
第 4 号
【ハ.建築基準法施行令第10条第１号又は第２号に掲げる建築物に該当するときは、当該認定型式の認定番号】 第 号
【ニ.建築基準法第68条の20第１項に掲げる認定型式部材等に該当するときは、当該認証番号】

【10.床面積】 ㎡

		（申請部分）	（申請以外の部分）	（合計）
【イ.階別】	（F1 階）	（ 3.975 ）	（ ）	（ 3.975 ）
	（ 階）	（ ）	（ ）	（ ）
	（ 階）	（ ）	（ ）	（ ）
	（ 階）	（ ）	（ ）	（ ）
	（ 階）	（ ）	（ ）	（ ）
	（ 階）	（ ）	（ ）	（ ）
	（ 階）	（ ）	（ ）	（ ）
【ロ.合計】		（ 3.975 ）	（ ）	（ 3.975 ）

【11.屋根】 ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板折版葺

【12.外壁】 ｽﾁｰﾙ葺

【13.軒裏】 －

【14.居室の床の高さ】

【15.便所の種類】

【16.その他必要な事項】

【17.備考】

建築物別概要

【1.番号】3

【2.用途】（区分 08500 ）自転車置場
（区分 ）
（区分 ）
（区分 ）
（区分 ）

【3.工事種別】
■新築 □増築 □改築 □移転 □用途変更 □大規模の修繕 □大規模の模様替

【4.構造】 軽量鉄骨 造

【5.耐火建築物】その他

【6.階数】
【イ.地階を除く階数】 1
【ロ.地階の階数】
【ハ.昇降機塔等の階の数】
【ニ.地階の倉庫等の階の数】

【7.高さ】
【イ.最高の高さ】 2,560 mm
【ロ.最高の軒の高さ】 2,460 mm

【8.建築設備の種類】電気

【9.確認の特例】
【イ.建築基準法第６条の３第１項の規定による確認の特例の適用の有無】■有 □無
【ロ.適用があるときは、建築基準法施行令第10条各号に掲げる建築物の区分】
第 4 号
【ハ.建築基準法施行令第10条第１号又は第２号に掲げる建築物に該当するときは、当該認定型式の認定番号】 第 号
【ニ.建築基準法第68条の20第１項に掲げる認定型式部材等に該当するときは、当該認証番号】

【10.床面積】 ㎡

【イ.階別】	（申請部分）	（申請以外の部分）	（合計）
（F1 階）	（ 33.600 ）	（ ）	（ 33.600 ）
（ 階）	（ ）	（ ）	（ ）
（ 階）	（ ）	（ ）	（ ）
（ 階）	（ ）	（ ）	（ ）
（ 階）	（ ）	（ ）	（ ）
（ 階）	（ ）	（ ）	（ ）
（ 階）	（ ）	（ ）	（ ）
【ロ.合計】	（ 33.600 ）	（ ）	（ 33.600 ）

【11.屋根】 ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板折版葺

【12.外壁】 －

【13.軒裏】 －

【14.居室の床の高さ】

【15.便所の種類】

【16.その他必要な事項】

【17.備考】

（第五面）

建築物の階別概要

【1.番号】　1

【2.階】　PH2

【3.柱の小径】

【4.横架材間の垂直距離】

【5.階の高さ】

【6.天井】
【イ.　居室の天井の高さ】
【ロ.　建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】□有　■無

【7.用途別床面積】

	（用途の区分）	（具体的な用途の名称）	（床面積）
【イ.】	（08550）	（集会場（市民会館））	（44.963 ㎡）
【ロ.】	（）	（）	（）
【ハ.】	（）	（）	（）
【ニ.】	（）	（）	（）
【ホ.】	（）	（）	（）
【ヘ.】	（）	（）	（）

【8.その他必要な事項】

【9.備考】

（第五面）

建築物の階別概要

【1.番号】　1

【2.階】　PH1

【3.柱の小径】

【4.横架材間の垂直距離】

【5.階の高さ】5300 mm

【6.天井】
【イ.　居室の天井の高さ】
【ロ.　建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】□有　■無

【7.用途別床面積】

	（用途の区分）	（具体的な用途の名称）	（床面積）
【イ.】	（08550）	（集会場（市民会館））	（68.200 ㎡）
【ロ.】	（）	（）	（）
【ハ.】	（）	（）	（）
【ニ.】	（）	（）	（）
【ホ.】	（）	（）	（）
【ヘ.】	（）	（）	（）

【8.その他必要な事項】

【9.備考】

（第五面）

建築物の階別概要

【1.番号】　1

【2.階】　F5

【3.柱の小径】

【4.横架材間の垂直距離】

【5.階の高さ】3400 mm

【6.天井】
【イ.　居室の天井の高さ】　2500mm
【ロ.　建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】□有　■無

【7.用途別床面積】

	（用途の区分）	（具体的な用途の名称）	（床面積）
【イ.】	（08470）	（事務所）	（897.017 ㎡）
【ロ.】	（）	（）	（）
【ハ.】	（）	（）	（）
【ニ.】	（）	（）	（）
【ホ.】	（）	（）	（）
【ヘ.】	（）	（）	（）

【8.その他必要な事項】

【9.備考】

（第五面）

建築物の階別概要

【1.番号】　1

【2.階】　F4

【3.柱の小径】

【4.横架材間の垂直距離】

【5.階の高さ】3400 mm

【6.天井】
【イ.　居室の天井の高さ】　2400mm
【ロ.　建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】□有　■無

【7.用途別床面積】

	（用途の区分）	（具体的な用途の名称）	（床面積）
【イ.】	（08550）	（集会場（市民会館））	（897.017 ㎡）
【ロ.】	（）	（）	（）
【ハ.】	（）	（）	（）
【ニ.】	（）	（）	（）
【ホ.】	（）	（）	（）
【ヘ.】	（）	（）	（）

【8.その他必要な事項】

【9.備考】

（第五面）

建築物の階別概要

【1.番号】 1

【2.階】 F3

【3.柱の小径】

【4.横架材間の垂直距離】

【5.階の高さ】 3400 mm

【6.天井】

【イ. 居室の天井の高さ】 2600mm

【ロ. 建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】 □有 ■無

【7.用途別床面積】

	（用途の区分）	（具体的な用途の名称）	（床面積）
【イ.】	（08550）	（集会場（市民会館））	（808.751 ㎡）
【ロ.】	（）	（）	（）
【ハ.】	（）	（）	（）
【ニ.】	（）	（）	（）
【ホ.】	（）	（）	（）
【ヘ.】	（）	（）	（）

【8.その他必要な事項】

【9.備考】

（第五面）

建築物の階別概要

【1.番号】 1

【2.階】 F2

【3.柱の小径】

【4.横架材間の垂直距離】

【5.階の高さ】 3400 mm

【6.天井】

【イ. 居室の天井の高さ】 2500mm

【ロ. 建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】 □有 ■無

【7.用途別床面積】

	（用途の区分）	（具体的な用途の名称）	（床面積）
【イ.】	（08550）	（集会場（市民会館）（増築））	（522.671 ㎡）
【ロ.】	（08550）	（集会場（市民会館）（既存））	（1224.914 ㎡）
【ハ.】	（）	（）	（）
【ニ.】	（）	（）	（）
【ホ.】	（）	（）	（）
【ヘ.】	（）	（）	（）

【8.その他必要な事項】

【9.備考】

（第五面）

建築物の階別概要

【1.番号】　1

【2.階】　F1

【3.柱の小径】

【4.横架材間の垂直距離】

【5.階の高さ】3800 mm

【6.天井】
【イ.　居室の天井の高さ】　2400mm
【ロ.　建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】□有　■無

【7.用途別床面積】

	（用途の区分）	（具体的な用途の名称）	（床面積）
【イ.】	（08550）	（集会場（市民会館）（既存））	（1141.815 ㎡）
【ロ.】	（　）	（　）	（　）
【ハ.】	（　）	（　）	（　）
【ニ.】	（　）	（　）	（　）
【ホ.】	（　）	（　）	（　）
【ヘ.】	（　）	（　）	（　）

【8.その他必要な事項】

【9.備考】

（第五面）

建築物の階別概要

【1.番号】　2

【2.階】　F1

【3.柱の小径】

【4.横架材間の垂直距離】

【5.階の高さ】

【6.天井】
【イ.　居室の天井の高さ】
【ロ.　建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】□有　■無

【7.用途別床面積】

	（用途の区分）	（具体的な用途の名称）	（床面積）
【イ.】	（08990）	（ゴミ置場）	（3.975 ㎡）
【ロ.】	（　）	（　）	（　）
【ハ.】	（　）	（　）	（　）
【ニ.】	（　）	（　）	（　）
【ホ.】	（　）	（　）	（　）
【ヘ.】	（　）	（　）	（　）

【8.その他必要な事項】

【9.備考】

建築物の階別概要

【1. 番号】　3

【2. 階】　F1

【3. 柱の小径】

【4. 横架材間の垂直距離】

【5. 階の高さ】

【6. 天井】
【イ. 居室の天井の高さ】
【ロ. 建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】□有　■無

【7. 用途別床面積】

	（用途の区分）	（具体的な用途の名称）	（床面積）
【イ.】	（08500）	（自転車置場）	（33.600㎡）
【ロ.】	（）	（）	（）
【ハ.】	（）	（）	（）
【ニ.】	（）	（）	（）
【ホ.】	（）	（）	（）
【ヘ.】	（）	（）	（）

【8. その他必要な事項】

【9. 備考】

委任状

【代理人】

【住所】　大阪市北区大淀中 1-8-5

【氏名】　株式会社　建綜研

[redacted]

上記の者を代理人と定め、下記に関する権限を委任します。

【地名地番】　大東市曙町400-1

【委任事項】　■確認申請手続き並びにその訂正、確認済証の受領

□その他（　　）

平成 26 年 6 月 24 日

【委任者】

【氏名のフリガナ】　ダイトウシチョウ　ヒガシサカ

【氏名】　大東市長　東坂浩一　印

建築物移動等円滑化基準チェックリスト（大阪府福祉のまちづくり条例付加分含む）

※施設等の欄の「政令第○条」はバリアフリー法施行令の該当条文・「条例第○条」は福祉のまちづくり条例の該当条文

○一般基準

施設等	チェック項目	
廊下等 （政令第 11 条） （条例第 14 条）	①表面は滑りにくい仕上げであるか	○
	②点状ブロック等の敷設（階段、傾斜路又はエスカレーターの上下端に近接する部分） ※1	○
	③手すりを設けているか（条例第14条第二号に定める特別特定建築物に限る）	
階段 （政令第 12 条） （条例第 15 条）	①手すりを設けているか（踊場を除く）	○
	②表面は滑りにくい仕上げであるか	○
	③段は識別しやすいものか	○
	④段はつまずきにくいものか	○
	⑤踊場への点状ブロック等の敷設（段部分の上下端に近接する部分） ※2	○
	⑥原則として主な階段を回り階段としていないか	○
傾斜路 （政令第 13 条） （条例第 16 条）	①手すりを設けているか（勾配1／12以下で高さ16cm以下の傾斜部分は免除）	—
	②表面は滑りにくい仕上げであるか	—
	③前後の廊下等と識別しやすいものか	—
	④踊場への点状ブロック等の敷設（傾斜部分の上下端に近接する部分） ※3	—
	⑤両側に側壁又は立ち上がり部を設けているか	—
エスカレーター （条例第 17 条）	①踏み段の段は認識しやすいものか（階段状のエスカレーターに限る）	—
	②くし板と踏み段等は認識しやすいものか	—
	③昇降口に音声により昇降・移動の方向等を通報する装置を設けているか	—
便所 （政令第 14 条） （条例第 18 条）	①表面は滑りにくい仕上げであるか	○
	②ベビーチェア及びベビーベッドを設け、その旨の表示をしているか（条例第18条第2項に掲げる特別特定建築物のうち、1,000 ㎡以上のものに限る）	—
	③下記④及び⑤の便房を設ける便所	—
	(1)便所の出入口付近には便所の男女別、配置等を点字その他の方法（文字等の浮き彫り又は音による案内）により視覚障害者に示す設備を設けているか（音による案内の場合を除き、当該設備の前の床面には、点状ブロック等を敷設しているか） ※4	○
	(2)洗面器又は手洗器の水栓は操作が容易な方式のものを設けているか（1以上）	○
	④車いす使用者用便房を設けているか（1以上）	○
	(1)腰掛便座、手すり等が適切に配置されているか	○
	(2)車いすで利用しやすいよう十分な空間が確保されているか	○
	(3)洗浄装置は、押しボタンその他操作が容易な方式のものを設けているか	○
	(4)衣服を掛けるための金具等を設けているか	○

「告示第○号」は国土交通省告示第○号・「規則第○号」は大阪府福祉のまちづくり条例施行規則第○条を示す。

※1 告示（規則）で定める以下の場合を除く（告示第 1497 号・規則第 3 条）
- 勾配が1／20以下の傾斜部分の上下端に近接する場合（エスカレーター除く）
- 高さ16cm以下で勾配1／12以下の傾斜部分の上下端に近接する場合（エスカレーター除く）
- 自動車車庫に設ける場合

※2 告示（規則）で定める以下の場合を除く（告示第 1497 号・規則第 4 条）
- 自動車車庫に設ける場合
- 段部分と連続して手すりを設ける場合

※3 告示（規則）で定める以下の場合を除く（告示第 1497 号・規則第 5 条）
- 勾配が1／20以下の傾斜部分の上下端に近接する場合
- 高さ16cm以下で勾配1／12以下の傾斜部分の上下端に近接する場合
- 自動車車庫に設ける場合
- 傾斜部分と連続して手すりを設ける場合

※4 規則で定める以下の場合を除く（規則第 7 条）
- 自動車車庫に設ける場合

○一般基準

施設等	チェック項目	
(便所の続き)	⑤水洗器具(オストメイト対応)を設けた便房を設けているか (1以上)	○
	(1)洗浄装置は、押しボタンその他操作が容易な方式のものを設けているか	○
	(2)衣服を掛けるための金具等を設けているか (1以上。ただし、10,000㎡以上の場合は2以上)	○
	(3)長さ1.2m以上の介護ベッドを設け、その表示をしているか (10,000㎡以上に限る)	—
	(4)水洗器具(オストメイト対応)は温水が利用できるものか (10,000㎡以上に限る)	—
	(5)物を置くための棚等を設けているか (10,000㎡以上に限る)	—
	⑥小便器を設ける場合は、床置式の小便器、壁掛式小便器(受け口の高さが35cm以下のものに限る)その他これらに類する小便器を設けているか (1以上)	○
	(1)小便器に手すりを設けているか (1以上)	○
ホテル又は旅館の客室 (政令第15条) (条例第19条)	①客室の総数が50以上で、車いす使用者用客室を1以上設けているか	—
	②車いす使用者用客室の床の表面は滑りにくい仕上げであるか	—
	③便所(同じ階に共用便所があれば免除)	—
	(1)便所内に車いす使用者用便房を設けているか	—
	(2)出入口の幅は80cm以上であるか (当該便房を設ける便所も同様)	—
	(3)出入口の戸は車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設けているか (当該便房を設ける便所も同様)	—
	(4)洗浄装置は、押しボタンその他操作が容易な方式のものを設けているか	—
	④浴室等(共用の浴室等があれば免除)	—
	(1)浴槽、シャワー、手すり等が適切に配置されているか	—
	(2)車いすで利用しやすいよう十分な空間が確保されているか	—
	(3)出入口の幅は80cm以上であるか	—
	(4)出入口の戸は車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設けているか	—
敷地内の通路 (政令第16条) (条例第20条)	①表面は滑りにくい仕上げであるか	○
	②段がある部分	○
	(1)手すりを設けているか	○
	(2)識別しやすいものか	○
	(3)つまずきにくいものか	○
	③傾斜路	○
	(1)手すりを設けているか (勾配1／12以下で高さ16cm以下 又は 1／20以下の傾斜部分は免除)	○
	(2)前後の通路と識別しやすいものか	○
	(3)両側に側壁又は立ち上がり部を設けているか	○
駐車場 (政令第17条)	①車いす使用者用駐車施設を設けているか (1以上)	○
	(1)幅は350cm以上であるか	○
	(2)利用居室までの経路が短い位置に設けられているか	○
浴室等 (条例第21条)	①表面は滑りにくい仕上げであるか	—
	②車いす使用者用浴室等を設けているか (1以上)	—
	(1)浴槽、シャワー、手すり等が適切に配置されているか	—
	(2)車いすで利用しやすいよう十分な空間が確保されているか	—
	(3)出入口の幅は80cm以上であるか	—
	(4)出入口の戸は車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設けているか	—
標識 (政令第19条)	①エレベーターその他の昇降機、便所又は駐車施設があることの表示を見やすい位置に設けているか	○
	②標識は、内容が容易に識別できるものか(日本工業規格Z8210に適合しているか)	○
案内設備 (政令第20条) (条例第23条)	①エレベーターその他の昇降機、便所又は駐車施設の配置を表示した案内板等があるか (配置を容易に視認できる場合は除く)	—
	②エレベーターその他の昇降機、便所の配置を点字その他の方法(文字等の浮き彫り又は音による案内)により視覚障害者に示す設備を設けているか	—
	③案内所を設けているか(①、②の代替措置)	○
	(1)案内所は車いす使用者が利用できるものとしているか	○

○移動等円滑化経路 （利用居室、車いす使用者用便房・駐車施設に至る1以上の経路に係る基準）

施設等	チェック項目	
（政令第18条第2項第1号）	①階段・段が設けられていないか （傾斜路又はエレベーターその他の昇降機を併設する場合は免除）	○
出入口（政令第18条第2項第2号）	①幅は80cm以上であるか	○
	②戸は車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設けているか	○
廊下等（政令第18条第2項第3号）（条例第22条第1項第1号）	①幅は120cm以上であるか	○
	②区間50m以内ごとに車いすが転回可能な場所があるか	○
	③戸は車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設けているか	○
	④授乳及びおむつ交換のできる場所を設けているか （条例第22条第1項第1号に掲げる特別特定建築物のうち、5,000㎡以上のものに限る）	―
傾斜路（政令第18条第2項第4号）	①幅は120cm以上（階段に併設する場合は90cm以上）であるか	―
	②勾配は1／12以下（高さ16cm以下の場合は1／8以下）であるか	―
	③高さ75cm以内ごとに踏幅150cm以上の踊場を設けているか	―
エレベーター及びその乗降ロビー（政令第18条第2項第5号）（条例第22条第1項第2号）	①かごは必要階（利用居室又は車いす使用者用便房・駐車施設のある階、地上階）に停止するか	○
	②かご及び昇降路の出入口の幅は80cm以上であるか	○
	③かご及び昇降路の出入口に利用者を感知し、戸の閉鎖を自動的に制止できる装置を設けているか	○
	④かご及び昇降路の出入口の戸にガラス等をはめ込むなど、かごの外部から内部を見ることができる設備を設けているか	○
	⑤かごの奥行きは135cm以上であるか	○
	⑥かご内に鏡を設けているか	○
	⑦かご内の左右両側に手すりを設けているか	○
	⑧かご内に設ける制御装置には、非常の場合に外部の対応を表示する聴覚障害者に配慮した装置を設けているか	○
	⑨乗降ロビーは水平で、150cm角以上であるか	○
	⑩かご内及び乗降ロビーに車いす使用者が利用しやすい制御装置を設けているか	○
	(1)かご及び昇降路の出入口の戸の開扉時間を延長する機能を有したものか	○
	(2)呼びボタン付のインターホンを設けているか （かご内の制御装置のうち、1以上）	○
	⑪かご内に停止予定階・現在位置を表示する装置を設けているか	○
	⑫乗降ロビーに到着するかごの昇降方向を表示する装置を設けているか	○
	⑬不特定多数の者が利用する2,000㎡以上の建築物に設けるものの場合	―
	(1)かごの幅は、140cm以上であるか	―
	(2)かごは車いすが転回できる形状か	―
	(3)車いす使用者が利用しやすい制御装置をかご内の左右両面に設けているか	―
	⑭不特定多数の者又は主に視覚障害者が利用するものの場合 ※5	○
	(1)かご内に到着階・戸の閉鎖を知らせる音声装置を設けているか	○
	(2)かご内及び乗降ロビーに点字その他の方法（文字等の浮き彫り又は音による案内）により視覚障害者が利用しやすい制御装置を設けているか	○
	(3)かご内又は乗降ロビーに到着するかごの昇降方向を知らせる音声装置を設けているか	○
	(4)制御装置の各ボタンは押しボタンとしているか	○
	(5)乗降ロビーに設ける制御装置の前の床面には、点状ブロック等を敷設しているか	○

※5 告示で定める以下の場合を除く（告示第1494号）
・自動車車庫に設ける場合

○移動等円滑化経路

施設等	チェック項目	
特殊な構造又は使用形態のエレベーターその他の昇降機（政令第 18 条第 2 項第 6 号）	①エレベーターの場合	―
	(1)段差解消機（平成 12 年建設省告示第 1413 号第 1 第九号のもの）であるか	―
	(2)かごの幅は70cm以上であるか	―
	(3)かごの奥行きは120cm以上であるか	―
	(4)かごの床面積は十分であるか （車いす使用者がかご内で方向を変更する必要がある場合）	―
	②エスカレーターの場合	―
	(1)車いす使用者用エスカレーター（平成 12 年建設省告示第 1417 号第 1 ただし書のもの）であるか	―
敷地内の通路（政令第 18 条第 2 項第 7 号）（条例第 22 条第 1 項第 3 号）	①幅は120cm以上であるか	○
	②区間50m以内ごとに車いすが転回可能な場所があるか	○
	③戸は車いす使用者が通過しやすく、前後に水平部分を設けているか	○
	④通路を横断する排水溝のふたは、つえ、車いすのキャスター等が落ちないものとしているか	○
	⑤傾斜路	―
	(1)幅は120cm以上（段に併設する場合は90cm以上）であるか	○
	(2)勾配は1／12以下（高さ16cm以下の場合は1／8以下）であるか	○
	(3)高さ75cm以内ごとに踏幅150cm以上の踊場を設けているか （勾配1／20以下の場合は免除）	○
（政令第 18 条第 3 項）	⑥上記①から⑤は地形の特殊性がある場合は車寄せから建物出入口までに限る	―

○視覚障害者移動等円滑化経路 （道等から案内設備までの1以上の経路に係る基準）

施設等	チェック項目	
案内設備までの経路（政令第 21 条）（条例第 24 条）	①線状ブロック等・点状ブロック等の敷設又は音声誘導装置の設置 （風除室で直進する場合は免除） ※6	○
	②車路に接する部分に点状ブロック等を敷設しているか	○
	③段・傾斜がある部分の上下端に近接する部分に点状ブロック等を敷設しているか ※7	○
	④経路上に設ける段を回り段としていないか	○

※6 告示で定める以下の場合を除く（告示第 1497 号）
- 自動車車庫に設ける場合
- 受付等から建物出入口を容易に視認でき、道等から当該出入口まで線状ブロック等・点状ブロック等や音声誘導装置で誘導する場合

※7 告示（規則）で定める以下の部分を除く（告示第 1497 号・規則第 8 条）
- 勾配が1／20以下の傾斜部分の上下端に近接する場合
- 高さ16cm以下で勾配1／12以下の傾斜部分の上下端に近接する場合
- 段部分又は傾斜部分と連続して手すりを設ける踊場等

様式C

［第2面］

現況調査書

現　況　の　調　査　書

私 [redacted] は、今般下表の「3計画概要」の計画をしていますが、既存建築物の現況調査をしましたので報告致します。

この調査書に記載の事項は事実に相違ありません。

株式会社　日本確認検査センター
代表取締役　磯野　幸夫　　様

平成　　年　　月　　日

建築士　住　　所　大東市谷川一丁目1番1号
氏　　名　大東市長　東坂浩一　　印
電話番号　072－872－2181

1代理者	①氏　名	[redacted]
	②住　所	大阪市北区大淀中1丁目8番5号 株式会社 建綜研
	③電話番号	06－6454－1630
2調査者	①資　格	（1級）建築士　（大臣）登録第[redacted]号
	②氏　名	[redacted]
	③建築士事務所名	（1級）建築士事務所　（大阪府）知事登録(チ)第8143号 株式会社　建綜研
	④所在地	大阪市北区大淀中1丁目8番5号
	⑤電話番号	06－6454－1630
3計画概要	①敷地位置	大東市曙町400-1
	②現況主要用途	市民会館　　③予定建築物用途　集会場（市民会館）
	④工事種別	■増築　□改築　□大規模の修繕　□大規模の模様替え　□用途変更
	⑤予定建築物確認申請予定年月日	平成　26　年　6　月確認申請予定
4調査結果概要	①集団規定	☑適法　　□既存不適格
	既存不適格条項	~~法68条の2~~ [redacted]
	②構造耐力関係規定	□適法　　☑既存不適格
	既存不適格条項	確認機関記入欄
	③上記以外の規定	□適法　　■既存不適格
	既存不適格条項	~~令113条~~ 法28条の2, 令126条の2～3, ~~令126条の2～5~~ [redacted]
	④増改築の履歴	なし [redacted]
	⑤既存部分の劣化状況	

㈱日本確認検査センター

様式C

［第1面］

既 存 不 適 格 調 書

平成　　年　　月　　日

株式会社 日本確認検査センター
代表取締役 磯野 幸夫 様

建築主　住所 大東市谷川一丁目1番1号
氏名 大東市長　東坂 浩一　　印

既存建築物について、適切に建築されている事を調査しましたので報告します。

確認済証番号	■ 有り　第1-21240号（昭和45年8月21日） □ 無し
検査済証番号	■ 有り　第 1522 号（昭和46年9月22日） □ 無し
建築場所	大東市曙町400-1
既存建築物を調査した者 氏名・電話番号	(1級)建築士（大臣)登録第[redacted]号 (1級)建築士事務所（大阪府)知事登録(チ)第8143号 株式会社 建綜研 氏名 [redacted] （電話 06-6454-1630

状況報告事項	
備考欄	確認機関記入欄

本調書を構成する図書

1．現況の調査書（所定の記入欄への必要事項を記載）
2．既存建築物の平面図及び配置図（増改築の履歴がある場合は、当該部分を示す必要があります。）
3．新築又は増改築の時期を示す書類
　・検査済証
　・検査済証が無い場合は、確認済証又は確認台帳の記載事項証明（建築確認を行った機関が交付したものに加えて工事の実施を特定できる書類（工事契約書、登記事項証明書等）
　・建築確認台帳が災害等により紛失している場合は、建築確認後の工事の実施を特定できる書類
4．基準時以前の建築基準関係への適合を確かめる為の図書等（法6条1項第四号などの小規模建築物では、「1．現況の調査書」が兼ねます）

様式C

現況調査チェックリスト

〔第3面〕　　現況調査月日　平成　年　月　日

計画概要	敷地位置	大阪府大東市曙町400-1	建築確認等の履歴
	工事種別	■増築 □改築 □大規模の修繕 □大規模の模様替え □用途変更	
	主要用途	市民会館	
建築主	氏名	大東市長　東坂 浩一	
	住所	大東市谷川一丁目1番1号	
	電話番号	072−872−2181	
調査者	資格	（ 一級 ）建築士　（ 大臣 ）登録 第 [redacted] 号	
	氏名	[redacted]	
	建築士事務所名	（ 一級 ）建築士事務所（ 大阪府 ）知事登録（チ）8143 号	
		株式会社 建綜研	
	所在地	大阪市北区大淀中1丁目8番5号	
	電話番号	06−6454−1630	
建築確認申請図書等の種類と有無	図書の種類	■建築確認申請書副本　□施工図　□その他（　　）	
	図書の有無	□意匠関係図　□設備関係図　□構造関係図　□構造計算書　□施工資料　□その他	

チェック項目				現行法要件	現況調査結果	適否判定	既存不適格
集団規定	道路関係	接道長	法43条、条例66条～68条	□2m　■4m	84.67m	○	
		セットバック	法42条2項、44条	□有り　■無し		−	
	用途地域関係		法48条	用途地域（ 第2種住居地域 ）	主要用途（ 市民会館 ）	○	
	容積率		法52条	指定容積率　(200;300)% 前面道路幅員(15.30)m	'(107.77)%	○	
	建蔽率		法53条	指定建ペイ率(60)%	'(42.88)%	○	
	外壁の後退距離		法54条	□1m　□1.5m ■無し		−	
	高さの限度		法55条	□10m　□15m ■無し		−	
	斜線制限	道路斜線	法56条1項		別添図等参照	○	
		隣地斜線	法56条2項	■有り　□無し	別添図等参照	○	
		北側斜線	法56条3項	□有り　■無し	別添図等参照	−	
	高度地区		法58条	□有り　■無し 第(　　)種	別添図等参照	−	
	日影規制		法56条の2	■有り　□無し 規制時間(3h、5h)	別添図等参照 56条の2許可	○	
	防火・準防火地域		法61～64条	■地域内　□地域外		○	

〔第4面〕

チェック項目				現行法要件	現況調査結果	適否判定	既存不適格
単体規定	防耐火関係	屋　根	法22条	■区域内　□区域外	屋根材（鉄筋コンクリート下地アスファルト防水）	○	
		延焼の恐れのある外壁	法23条	□有り　■無し	□告示1362（　　） □認定NO（　　）	—	
		木造建築物等の特建の外壁	法24条	□有り　■無し		—	
		防火壁	法26条	■有り　□無し	□防火壁 ■ただし書き（ — ）号	○	
		耐火、準耐火建築物	法27条	■有り（　項　号） □なし	■耐建　□準耐建　□その他	○	
		防火区画	令112条	■有り（1～3・9）項 □なし	別添図等参照 今回改修	×	○
		間仕切り壁	令114条	□有り（　　）項 ■なし	別添図等参照	—	
	一般構造関係	採　光	法28条		別添図等参照	○	
		換　気	法28条		別添図等参照	○	
		シックハウス	法28条の2		別添図等参照	×	○
		長屋共同住宅の界壁	法30条			—	
		浄化槽	法36条	□有り　■無し	別添図等参照	—	
		階　段	令23条	幅（ 140 ）cm けあげ（ 18 ）cm 踏面（ 26 ）cm	幅（ 205 ）cm けあげ（ 17 ）cm 踏面（ 28 ）cm	○	
		手すり	令25条		■有り　□無し	○	
	構造強度		法20条		〔第5面〕、〔第6面〕による。		○
	避難施設関係	直通階段	令120条	許容歩行距離（ 60 ）m	歩行距離（ 60 ）m 別添図参照	○	
		2以上の直通階段	令121条	■有り　□無し	■有り　□無し	○	
		避難階段	令122条	■有り　□無し	■有り　□無し （■屋内　□屋外　□特避）	○	
		廊　下	令119条	■有り　幅員（　　）cm □無し	幅員（ 120・160 ）cm	○	
		客席からの出口	令118条、	■有り　□無し		○	
		敷地内通路	令128～128条の2	■有り　□無し		○	
		排煙設備	令126条の2～3	■有り　□無し	別添図等参照	×	○
		非常用の照明装置	令126条の4～5	■有り　□無し	別添図等参照 今回改修	×	○
		非常用の進入口	令126条の6～7	■有り　□無し		○	
	特殊建築物の内装		法35条の2	■有り　□無し	別添内装一覧表参照	○	
	建築設備関係	非常用エレベーター	法34条2項 令129条の13の2	□有り　■無し	□有り　□無し □令129条の13の2（　　）号	—	
		避雷設備	法36条	■有り　□無し	別添図等参照	○	
		給水、排水その他の配管設備	法36条	■有り　□無し	別添図等参照	○	
大阪府建築基準法施行条例関係		角地制限	条例5条	■有り　□無し		○	
		長屋の通路等	条例6条	□有り　■無し		—	
		特殊建築物の回り階段の禁止	条例8条	☒有り　□無し		○	
		特殊建築物の用途による制限	条例10条～54条	（　　）条適用		○	
		前面道路幅員	条例67、68条			○	
		自動回転ドア	条例6条の2	□有り　■無し		—	

〔第５面〕

既存建築物の増築等に関する報告書（法第20条関係）

【既存部分、増築部分等の面積関係】

		着手年月日	延べ面積					
			基準時	合計	現在	工事に伴う除却部分	申請部分	合計
A	今回の増改築部分						523.381 ㎡	ア 523.381 ㎡
	基準時以降増改築済部分	／／			㎡	㎡	㎡	
B	既存部分（増改築部分と棟続き）	／／	5082.677 ㎡	イ 5082.677 ㎡	5082.677 ㎡	5082.677 ㎡	5082.677 ㎡	
	増築等をする独立部分	S45／9／1						
C	増築等をする独立部分以外の独立部分	／／	㎡		㎡	㎡	㎡	
					ア／イ＝		10.3%	
D	既存部分（増改築部分と棟別）	／／			㎡	㎡	㎡	

【既存部分、増築部分等の各規定への適合性】

□ア／イ ＞ 1／2

施行令第137条の2 第1号又は第2号に適合				A(増改築部分)	B(既存部分、独立部分)	備考
	第一号	イ	施行令第3章第8節			
		ロ	施行令第3章第1節～第7節の2及び第129条の2の4			
		ハ	耐久性等関係規定(※1) H17告示566号第1-1、1-2(建築設備、屋根ふき材等)			
	第二号	イ	施行令第3章及び第129条の2の4			
		ロ	耐久性等関係規定(※1)			
			法第20条第二号イ後段及び第三号イ後段(地震に係る部分に限る)【地震時構造計算】			
			H18告示185号【耐震診断】(※1)			
			令第82条第一号～第三号(地震に係る部分を除く)(地震時外構造計算)			
			H17告示566号第2-2、2-3(建築設備、屋根ふき材等)			

■ア／イ ≦ 1／2

施行令第137条の2 第3号 イ又はロに適合				A(増改築部分)	B(既存部分、独立部分)	備考
○	イ	耐久性等関係規定(※1)		適合	適合	
		イ	令第3章(第8節を除く)	適合		
		ロ	地震時構造計算			
		ロただし	4号木造計算(※2)			
		○ ハ	地震時構造計算	適合		
			耐震診断(※1)		適合	
		ニ	令第82条第一号～第三号(地震に係る部分を除く)(地震時外構造計算)※3	適合	適合	
		H17告示566号第3-2、3-3(建築設備、屋根ふき材等)		適合	適合	
	ロ ※4	令第3章第1節～第7節の2(基礎除く)				
		H17告示566号第4(基礎補強)				

□ア／イ ≦ 1／20 かつ 50㎡以内

施行令第137条の2 第4号に適合		A(増改築部分)	B(既存部分、独立部分)	備考
イ	施行令第3章及び第129条の2の4			
ロ	構造耐力上の危険性増大			

※1:増築等をする独立部分以外の独立部分を新耐震基準に適合するものであることを確認する際には、耐久等に係る規定について、現地調査に基づいて確認すること。(耐久性等関係規定のB欄に「適合」と記入すること)
また、地震に対して安全な構造であることについては、検査済証等の写しを添付すること。

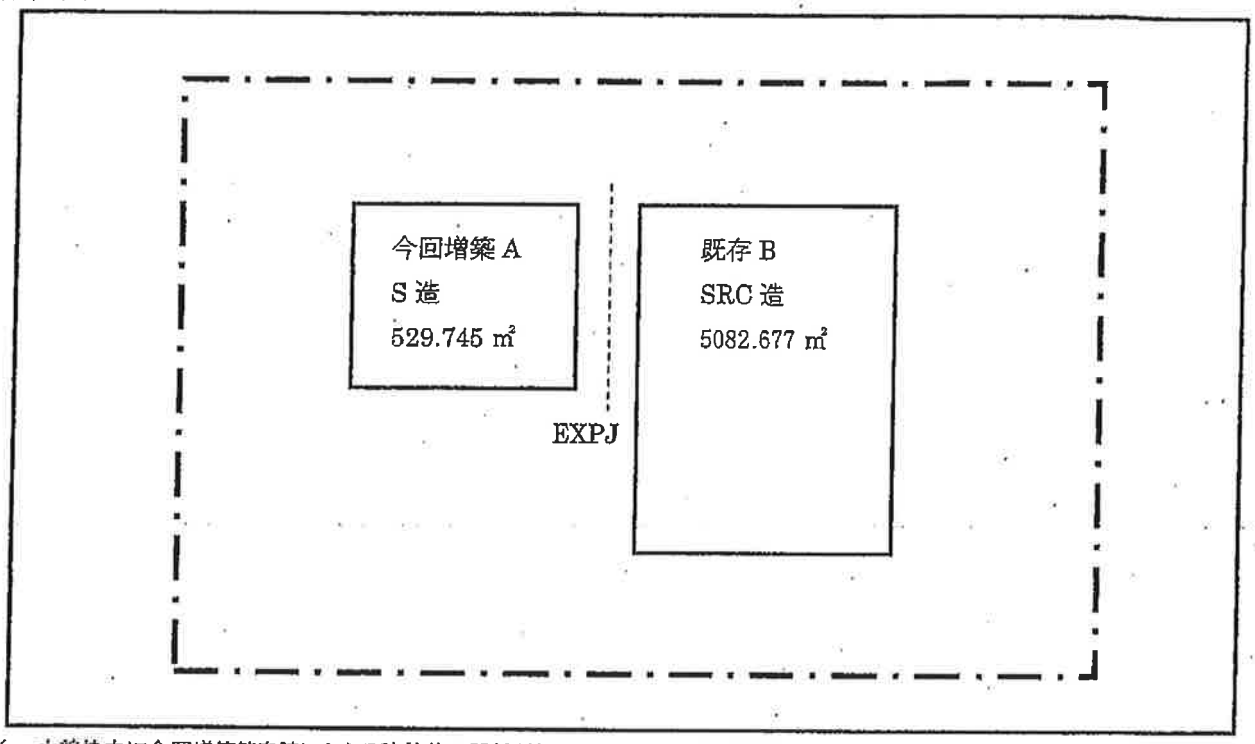
※2:法第20条第4号建築物のうち木造建築物については、建築物全体が令第42条、43条、46条第1項から第3項まで及び第4項(表3に係る部分を除く)に適合すれば可。

※3:法第20条第4号建築物のうち木造建築物については、46条第4項(表2に係る部分を除く)に適合すれば可。

※4:法第20条第4号建築物にのみ適用可能。

〔第 6 面〕

配置図

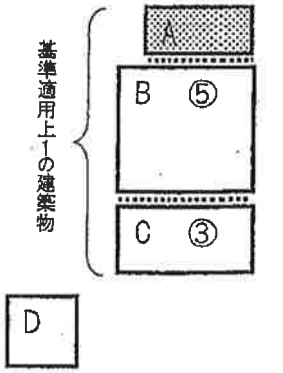


※　太線枠内に今回増築等申請にかかる建築物の関係がわかる配置図を記入ください。

用語の説明

A	今回の増改築部分	今回の工事により、増築又は改築を行う部分。
	基準時以降増改築済部分	今回の工事以前に86条の7の緩和により増築等を行った部分。
B	既存部分(増改築部分と棟続き)	増改築が行われる部分と一体となっている既存建築物の部分
	増築等をする独立部分	増改築部分とエキスパンションジョイント等で接している独立部分(施行令 137 条の 14)
C	増築等をする独立部分以外の独立部分	増改築部分とエキスパンションジョイント等で接している独立部分以外の独立部分(法 86 条の 7 第 2 項適用)
D	既存部分(増改築部分と棟別)	増改築部分と使用上又は防火・避難上で一の建築物とみなされない既存建築物の部分

(例)配置図



大東街政第１３７４号

大東市谷川一丁目１番１号
大東市長　東坂　浩一　　様

平成26年3月12日付けで申請のあった東部大阪都市計画用途地域境界明示に関する件は、別紙指令図のとおり明示する。

平成26年3月14日

大東市長　　東坂　浩一

付記

１．位　置　　大東市曙町４００番１

様式第１４号（第１９条関係）

開発許可不要等証明申請書

都市計画法施行規則第６０条の規定により、都市計画法第２９条第１項の規定による許可を受ける必要がないことを証する書面の交付を申請します。

平成 26 年 3月 20 日

（あて先）大東市長

（申請者）住　所（法人にあっては、事務所または事業所の所在地）
大阪府大東市谷川一丁目１番１号

氏　名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）
大東市長　東坂浩一　㊞

電話番号 ０７２－８７２－２１８１

※手数料欄
26年4月1日
手数料
¥4800 円
収納済
係員
1958

1	建築主の住所および氏名	大阪府大東市谷川一丁目１番１号 大東市長　東坂浩一				
2	申請地の所在地目および面積	大阪府大東市曙町４００－１				
		地目	宅地	面積	5,228.27 ㎡	
3	用途地域	第２種住居地域				
4	建築物等の用途	市民会館				
5	建築物等の構造および規模	申請部分の構造	S 造 2 建	申請部分の高さ	12.315 m	
		建築面積	申請部分 576.729 ㎡	延べ面積	申請部分	906.020 ㎡
			申請以外の部分 1664.727 ㎡		申請以外の部分	5082.677 5154.6[redacted]
			合計 2241.456 ㎡		合計	5988.697 ㎡
6	備考					

※証明欄	都市計画施設区域	内・(外)	宅地造成工事規制区域　内・(外)

大東開第1309-11 号

上記については、
都市計画法第29条第1項の許可を受ける必要がないこと。
を証明します。

平成26年3月27日

大東市長　東坂浩一

※該当条文　都市計画法第4条第12項に規定する開発行為に該当しない。

※受付欄

大阪府 大東市役所 26.3.20 受付 大東開第1309-11

代理人の住所および氏名	住　所　大阪市北区大淀中１－８－５ 氏　名　株式会社　建綜研 [redacted] 電話番号　０６－６４５４－１６３０

備考　※印欄は、記入しないこと。

- 本証明は、建築基準法施行規則第１条の３第１項および第３条第５項の規定に基づき、確認申請書に添付するための証明です。確認申請書の副本に本証明および図書の原本を、正本に本証明の写しを添付してください。
- 本証明の有効期間は、証明日から１年間です。

受　付　票

(手数料納付手続票)

完了検査申請手数料
中間検査申請手数料
仮使用承認手数料
認定申請手数料
許可申請手数料
(56条の2 1項　　号)
確認申請手数料
計画変更確認申請手数料

¥ 160,000

判定機関
(日総試 ・ 防災)

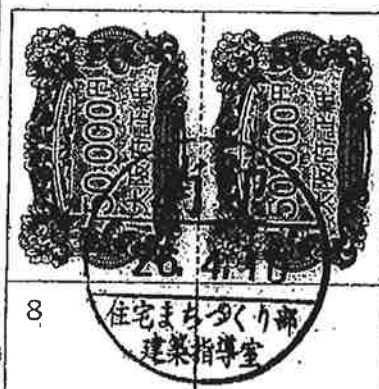
(　内　訳　)

確認手数料 (事務手数料含む)　　¥
構造計算適合性判定料

判定対象		床面積合計	認定プログラム使用	棟の判定手数料
		㎡	有 ・ 無	¥
		㎡	有 ・ 無	¥
		㎡	有 ・ 無	¥
		㎡	有 ・ 無	¥
		㎡	有 ・ 無	¥

行政庁名 ： 大阪府住宅まちづくり部建築指導室

証　紙 (領収証書写し) 貼　付　箇　所

				5	6	7
8		10		12	13	14

証紙は欄内に貼ってください。もし貼れないときは裏面に貼ってください。

□ 受付年月日 ： 平成 26 年 4月 10日　　番　号 ： 1－9

申　請　者　名 ： 大東市長 東坂浩一
(建築主氏名)
建　築　主　住　所 ： 大東市谷川一丁目1番1号
建　築　場　所 ： 大東市曙町400番1
工　事　種　別 ： 増築　　申請延べ面積 ： 906.02 ㎡
建　築　物　用　途 ： 市民会館

□建築基準法第6条第1項1、2、3、4号　　内　訳　　棟　　号

備　考 ：

建築物台帳記載事項証明申請書

平成 26 年 2 月 6 日

大阪府知事 様

住所 大阪市北区大淀中1-8-5

申請者 (電話番号 06-6454-1630)

氏名 大岡永知 [redacted]

下記について、建築基準法施行規則第6条の3第1項第1号による建築物台帳に記載されていることを証する書面の交付を申請します。

1	建築主	住所	大阪府大東市大字深野南2番地			
		氏名	大東市長 川口房太郎			
2	建築位置		大東市曙町395の3.397.400.401			
3	建築物の構造		鉄筋鉄骨コンクリート			
4	主要用途		市民会館			
5	建築物の面積	建築面積	1664.727㎡	延べ面積	5154.677 ㎡	
6	確認済証	交付年月日	昭和 平成 45年 8月 21日	番号	1-21240	
		交付者	大阪府建築主事			
7	確認済証(計画変更)	交付年月日	昭和 平成 年 月 日	番号		
		交付者				
8	中間検査合格証	交付年月日	昭和 平成 年 月 日	番号		
		交付者				
9	中間検査合格証	交付年月日	昭和 平成 年 月 日	番号		
		交付者				
10	検査済証	交付年月日	昭和 平成 46年 4月 22日	番号	1522	
		交付者	大阪府建築主事			
提出先			大阪府庁			
理由			確認申請			

※証明欄

建審第 6-254 号

上記1～10について、建築基準法施行規則第6条の3第1項第1号による建築物台帳に記載されていることを証明します。

平成 26 年 2 月 6 日

大阪府知事

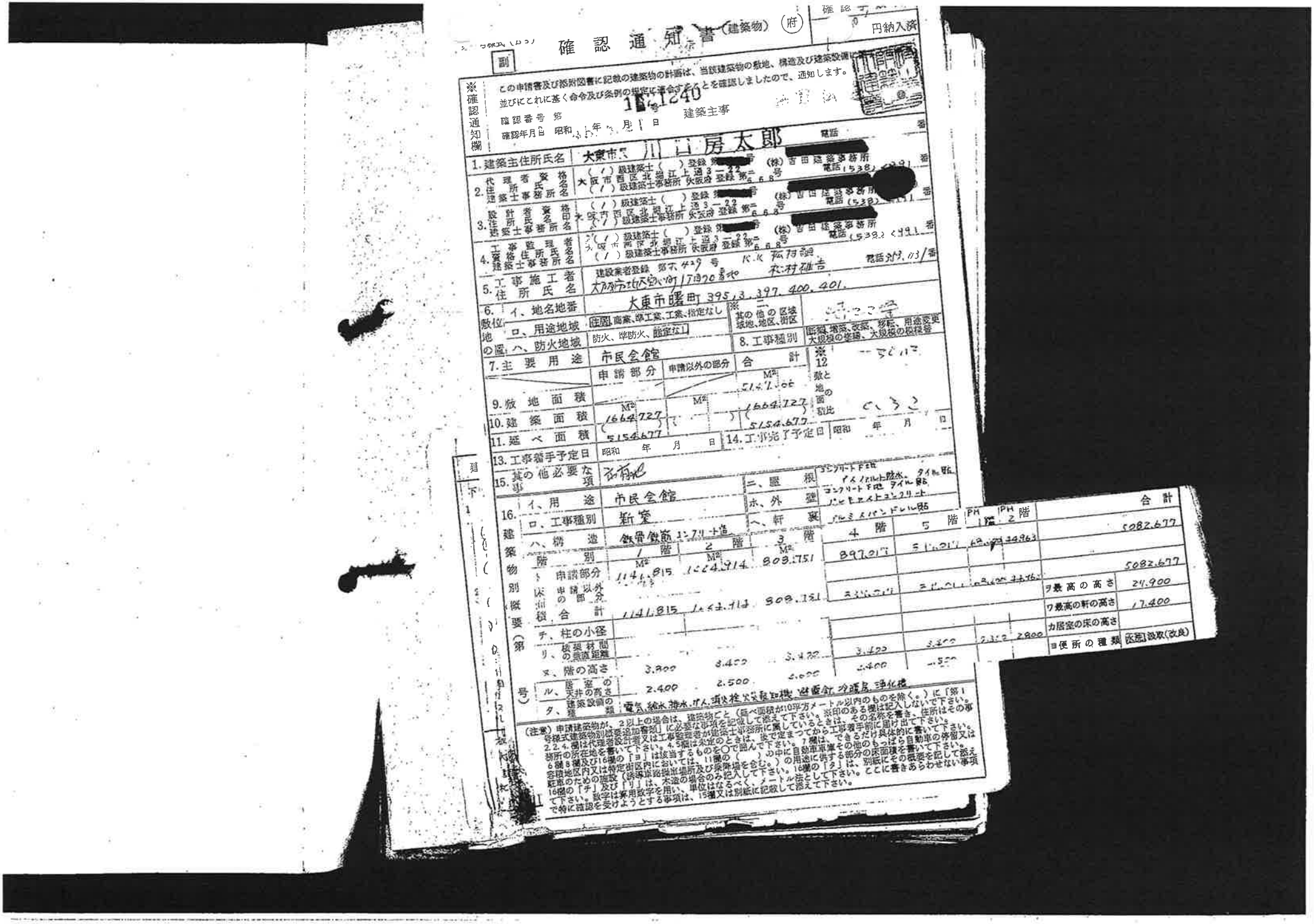
※手数料 980 円

収納済(裏面貼付)

※大阪府受付欄

収受
平 26.2.-6
建審第 6-254 号
大阪府

(注) ※欄には記入しないこと。



確認通知書（建築物）（府）

副

確認 0 円納入済

※確認通知欄

この申請書及び添附図書に記載の建築物の計画は、当該建築物の敷地、構造及び建築設備に関する法令並びにこれに基く命令及び条例の規定に適合することを確認しましたので、通知します。

確認番号 第 1[redacted]1240 号

確認年月日 昭和 [redacted] 年 [redacted] 月 [redacted] 日

建築主事

1. 建築主住所氏名 大東市[redacted] 川口房太郎 電話 [redacted] 番

2. 代理者資格 住所 建築士事務所名 氏名 （ ）級建築士（ ）登録第[redacted]号 （株）吉田建築事務所 大阪市西区北堀江上通3-22 （ ）級建築士事務所 大阪府 登録第[redacted]号 電話（538）[redacted] 番

3. 設計者資格 住所 建築士事務所名 氏名 （ ）級建築士（ ）登録第[redacted]号 （株）吉田建築事務所 大阪市西区北堀江上通3-22 （ ）級建築士事務所 大阪府 登録第[redacted]号 電話（538）[redacted] 番

4. 工事監理者資格 住所 建築士事務所名 氏名 （ ）級建築士（ ）登録第[redacted]号 （株）吉田建築事務所 大阪市西区北堀江上通3-22 （ ）級建築士事務所 大阪府 登録第[redacted]号 電話（538）[redacted] 番

5. 工事施工者 住所 氏名 建設業者登録 第[redacted]号 [redacted] 大阪市北区堂山町17番20号 [redacted] 電話 [redacted] 番

6. 敷地の位置 イ、地名地番 大東市曙町 395, 3, 397, 400, 401.

ロ、用途地域 住居、商業、準工業、工業、指定なし 其の他の区域、地区、街区

ハ、防火地域 防火、準防火、指定なし 8. 工事種別 新築、増築、改築、移転、用途変更、大規模の修繕、大規模の模様替

7. 主要用途 市民会館

	申請部分	申請以外の部分	合計
9. 敷地面積			514.706 ㎡
10. 建築面積	1664.727 ㎡		1664.727 ㎡
11. 延べ面積	5154.677 ㎡		5154.677 ㎡

※12 敷地と地面の面積比

13. 工事着手予定日 昭和 年 月 日

14. 工事完了予定日 昭和 年 月 日

15. その他必要な事項

16. 建築物別概要（第[redacted]号）

イ、用途	市民会館		ニ、屋根	コンクリート下地 アスファルト防水、タイル貼
ロ、工事種別	新築		ホ、外壁	コンクリート下地 タイル貼
ハ、構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		ヘ、軒裏	コンクリート打ち
階別	1階	2階	3階	4階	5階	PH 1階	PH 2階	合計
床面積 申請部分	1141.815 ㎡	1004.914 ㎡	809.1751 ㎡	897.017 ㎡	511.017 ㎡	69.293 ㎡	34.963 ㎡	5082.677 ㎡
床面積 申請以外の部分								
床面積 合計	1141.815 ㎡	1004.914 ㎡	809.1751 ㎡	897.017 ㎡	511.017 ㎡	69.293 ㎡	34.963 ㎡	5082.677 ㎡
チ、柱の小径								ヲ最高の高さ 21.900
リ、梁、桁材間の最大距離				3.420	3.420	2.312	2.800	ワ最高の軒の高さ 17.400
ヌ、階の高さ	3.900	3.450	3.420	3.420	3.420	2.312	2.800	カ居室の床の高さ
ル、居室の天井の高さ	2.400	2.500	2.400	2.400	2.500			ヨ便所の種類 汲取(改良)
タ、建築設備の種類	電気、給水、排水、ガス、消火栓、避雷針、避雷針、汚水槽、浄化槽							

（注意）申請建築物が、2以上の場合は、建築物ごと（延べ面積が10平方メートル以内のものを除く。）に「第1号様式建築物別概要追加書別」に必要な事項を記載して添えて下さい。※印のある欄は記入しないで下さい。2.2.4.欄は代理者設計者又は工事監理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、住所はその事務所の所在地を書いて下さい。4.5欄は実定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出て下さい。7欄は、できるだけ具体的に書いて下さい。6欄8欄及び16欄の「ヨ」は該当するものを○で囲んで下さい。11欄の（ ）の中に自動車車庫その他のもっぱら自動車の停留又は容積地区内又は特定街区内においては、11欄の（ ）の用途に供する部分の床面積を記して添えて下さい。駐車のための施設（誘導路路線車場及び原際場を含む。）の16欄の「タ」は、別紙にその概要を記して添え16欄の「チ」及び「リ」は、木造の場合のみ記入して下さい。16欄の「タ」は、別紙にその概要を記して添えて下さい。数字は算用数字を用い、単位はなるべく、メートル法として下さい。ここに書きあらわせない事項で特に確認を受けようとする事項は、15欄又は別紙に記載して添えて下さい。

第一号書式棟別追加書類（B5）

16 計画建築物棟別概要（第　号）

イ 用途		自転車置場		ニ 屋根葺材	波形スレート	
ロ 工事種別		新築		ホ 外壁	波形スレート	
ハ 構造		鉄骨造		ヘ 軒裏	波形スレート	
階別		1階	階	階	合計	
ト 床面積	計画部分	72.000			72.000	
	計画以外の部分					
	合計	72.000			72.000	
チ 柱の小径					ヲ 最高の高さ	2350
リ 横架材間の距離					ワ 最高の軒の高さ	1930
ヌ 階の高さ		1850			カ 居室の木造の床の高さ	
ル 居室の天井の高さ					ヨ 便所の種類	水洗・汲取(改良)
タ 建築設備の種類		電気				

16 計画建築物棟別概要（第　号）

イ 用途				ニ 屋根葺材		
ロ 工事種別				ホ 外壁		
ハ 構造				ヘ 軒裏		
階別		階	階	階	合計	
ト 床面積	計画部分					
	計画以外の部分					
	合計					
チ 柱の小径					ヲ 最高の高さ	
リ 横架材間の距離					ワ 最高の軒の高さ	
ヌ 階の高さ					カ 居室の木造の床の高さ	
ル 居室の天井の高さ					ヨ 便所の種類	水洗・汲取(改良)
タ 建築設備の種類						

16 計画建築物棟別概要（第　号）

イ 用途				ニ 屋根葺材		
ロ 工事種別				ホ 外壁		
ハ 構造				ヘ 軒裏		
階別		階	階	階	合計	
ト 床面積	計画部分					
	計画以外の部分					
	合計					
チ 柱の小径					ヲ 最高の高さ	
リ 横架材間の距離					ワ 最高の軒の高さ	
ヌ 階の高さ					カ 居室の木造の床の高さ	
ル 居室の天井の高さ					ヨ 便所の種類	水洗・汲取(改良)
タ 建築設備の種類						

外部仕上表

建物周囲各(ポーチ)	東面 石張タイル(御石タイル)張 床色磁器平敷(75.0cm) 南面・北面 スロープ コンクリートウッドタイル貼 一部透湿防水敷 北面 一部簡易アスファルト舗装 西面 簡易アスファルト舗装 共管理 南東面 2丁掛タイル(御石タイル)張
腰	北東 御石ブロック張 H=100 共管理 西面 人造石洗出し 50×50 H=600
壁	1階 小口タイル 2,3,4F プレキャストコンクリート打放 ガンタイル吹付 5F モルタル下地リシン吹付 共管理 モルタル下地 ガラスリブ吹付 PH モルタル下地リシン吹付 新北側 擁壁面 コンクリート打放 ミリリン吹付仕上
柱型	1階 2階 御石ブロック張(角柱ガンタイル) 3F〜5 モルタル下地リシン吹付
軒天	アルガバンドル T=8mm 貼 一部モルタル下地リシン吹付 東側 アルミ製 ガラスルーバー 貼 ルーバー アルミ製パネル T=10mm 60×30 目付 1階玄関 庇 パネル・天井 アルガバンドル 貼付 T=8mm
基礎	全面 アスファルト防水(熱工法二層) PC.Pコンクリート下50 モルタル下地リシン吹付 t=40 t=60 擁壁面 モルタル下地リシン吹付 PH モルタル下地リシン吹付 南側カラー仕上 外周部(コンクリート基礎)打放しとする 共管理 人工石張 50×50 t=30張 カラー仕上 一部アスファルト舗装
バルコニー	床 コンクリート直仕上防水押え(露出防水) 巾木 コンクリート打放 壁 モルタル下地リシン吹付 天井 コンクリート打放 アスファルト防水(立ち上がり)t=20mm 手摺壁 バルコニー 面重壁 アルミ製パネル貼 天井 モルタル下地リシン吹付 手摺 人造石 T=30(仕上T=40)t=70 一部アルミ製ルーバー
建具	1階 エントランス扉 アルミ製 カラーガラス 一部型板 東側 スチール 2.0×2.0m 80ヶ所 アルミ 1.0×1.0m 20ヶ所 更付 玄関 アルミ2丁掛ドア 1.0×2.0 更付
塗装	鉄部 スチール 錆止め塗り 共用 ルーバー C-100×50 t=20 30ヶ所 焼付塗装仕上

床	玄関 ホール 廊下 階段 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 共用 ホール 廊下 階段 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 ピット 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 その他 一部 人造石洗出し 50×50 t=30
幅木	玄関 ホール 廊下 階段 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 共用 ホール 廊下 階段 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 ピット 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 その他 一部 人造石洗出し 50×50 t=30
壁	玄関 ホール 廊下 階段 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 共用 ホール 廊下 階段 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 ピット 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 その他 一部 人造石洗出し 50×50 t=30
天井	玄関 ホール 廊下 階段 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 共用 ホール 廊下 階段 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 ポーチ 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 ピット 一部 人造石洗出し 50×50 t=30 その他 一部 人造石洗出し 50×50 t=30

大東市市民会館新築工事	No. / 3
外部仕上表	Scale
株式会社 吉田建築事務所	

階	室名	床	巾木	壁	天井	塗装	柱型	塗装	備考
1階	役員室	合成樹脂系タイル A [illegible]	テラゾーブロック H100	C モルタルコテ押え [illegible] 吹付	[illegible]			o P	腰 合成樹脂系タイル [illegible] C.R ボード テラゾーブロック H100
	男子便所	磁器モザイクタイル		C 磁器 100角 タイル	プラスターボード底目貼 910×455	E.P		o P	
	女子便所	仕上は男子便所と同じ							
	湯沸室	人研(...)		C 磁器 100角 タイル H1000 モルタルコテ押え V.P	石綿板 [illegible]			o P	[illegible] ステンレスワード
	応接兼会議室	エコロン防水[illegible]仕様 目地切	エコロン防水[illegible] H100	C [illegible] o P	木毛板 [illegible] リシン吹付			o P	PH1階 天井 スタイロフォーム下地 リシン吹付
	ホール 吹抜	磁器タイル (...)	テラゾーブロック H100	C 大理石貼 [illegible]	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付 / [illegible]		[illegible]	o.S.V	吹抜ルーバー、耐水ベニヤ下地 ハマウッドシート貼
	受付事務室	磁器タイル (...)	テラゾーブロック H100	C [illegible] パネル [illegible]	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付			o S V	行事予定板
	事務室	フローリングブロック 一部 磁器タイル (...)	モルタルコテ押え(ハマウッドシート) H100	C モルタルコテ押え ハマウッドシート貼 パネル [illegible]	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付		[illegible]	o.S.V	カウンター、行事予定板
	応接室	フローリングブロック	モルタルコテ押え(ハマウッドシート) H100	C [illegible] パネル [illegible]	耐水ベニヤ下地 クロス貼		[illegible]	o.S.V	
	下足室	磁器タイル (...)	テラゾーブロック H100	C モルタルコテ押え V.P	プラスターボード底目貼 910×455		V.P	o P	下足箱 [illegible] TEL置場 テラゾーブロック
	EVホール	磁器タイル (...)		C 大理石貼	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付			o P	
	倉庫	モルタルコテ押え 目地切	モルタルコテ押え H100	C モルタルコテ押え V.P	プラスターボード底目貼 910×910	E P	モルタルコテ押え V.P	o P	
	湯沸室	合成樹脂系タイル B	ホセイ H100 o P	C モルタルコテ押え V.P	プラスターボード底目貼 910×455	E P	モルタルコテ押え V.P	o P	流し台 [illegible] カウンター [illegible] 行事予定板
	管理人室	タタミ (床畳)	タタミ寄せ	C [illegible] / W [illegible] / C [illegible]	杉柾 底目貼				湯沸室付 [illegible] 押入付
	脱衣室	松フローリング [illegible]	ホセイ H100 o P	[illegible]	杉ピーリング貼	o P		o P	脱衣箱
	浴室	石目モザイクタイル		C 磁器 100角 タイル H1000 [illegible]	杉ピーリング貼	o P		o P	浴槽 [illegible] テラゾーブロック
	電話交換機室, 放送室	ブナフローリング [illegible]	ホセイ H100 o P	C [illegible] R P	吸音テックス 300×300		モルタルコテ押え V.P	o P	配管ピット
	使用人更衣室 更衣室	合成樹脂系タイル B	ホセイ H100 o P	C モルタルコテ押え V.P	プラスターボード底目貼 [illegible]	E P		o P	
	廊下	合成樹脂系タイル B	ホセイ H100 o P	C モルタルコテ押え V.P	プラスターボード底目貼 [illegible]	E.P		o P	
	器具室	モルタルコテ押え 目地切	モルタルコテ押え H100	C 岩綿吹付	木毛板打込下地 白セメント吹付		岩綿吹付	o P	
	電気室	モルタルコテ押え 目地切	モルタルコテ押え H100	C 岩綿吹付	木毛板打込下地 白セメント吹付		岩綿吹付	o P	中2階 手摺
	使用人詰所	人研 (...)	人研 H100	C モルタルコテ押え V.P	プラスターボード底目貼 910×910	E.P		o P	下部 防水槽、行事予定板
	ポンプ室	仕上は機械室と同じ							
	前室	合成樹脂系タイル B	ホセイ H100 o P	C モルタルコテ押え V.P / W ベニヤ下地 クロス貼 o P	プラスターボード底目貼 910×455	E P		o P	
	休憩室	タタミ	タタミ寄せ	C [illegible] / W [illegible]	プラスターボード底目貼 910×910	E P			押入付
	便所	磁器モザイクタイル		C 施釉 100角 タイル H1200 モルタルコテ押え V.P	プラスターボード底目貼 910×910	E P		o P	
	食品庫	モルタルコテ押え 目地切	モルタルコテ押え H100	C モルタルコテ押え	プラスターボード底目貼 [illegible]	E.P		o P	
	厨房	磁器タイル (...)		C 施釉 100角 タイル H1200 [illegible]	スタイロフォーム下地 ネオパールスキン吹付		施釉 100角タイル H1200 白セメントコテ押え	o P	流し 内部 [illegible] 行事予定板
	食堂	磁器タイル (...)	テラゾーブロック H100	C 合板[illegible]	耐水ベニヤ下地 クロス貼 / プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付		モルタルコテ押え ハマウッドシート貼	o S V	
2階	ロビー	モルタル下地 ジュータン敷	ホセイ H60 o.S.V	C モルタルコテ押え [illegible] 一部 大理石貼	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付		人造石ブロック [illegible] 大理石貼	o.S.V	
	大会議室	合成樹脂系タイル B	モルタル(ハマウッドシート) ホセイ(〃) H100 o.S.V	C モルタルコテ押え ハマウッドシート貼 / W [illegible] ハマウッドシート貼 [illegible]	ダイロートン 吸音板 / プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付		モルタルコテ押え ハマウッドシート貼	o.S.V	天井 [illegible] 映写用スクリーン [illegible]
	控室	モルタル下地 ジュータン敷	ホセイ H60 o.S.V	C モルタルコテ押え [illegible]	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付			o.S.V	
	倉庫 階1	サクラフローリング / 合成樹脂系タイル B	モルタル(ハマウッドシート) ホセイ(〃) H100 o.S.V	W [illegible] ハマウッドシート貼	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付			o.S.V	ホイストビーム
	倉庫 階2,3	合成樹脂系タイル B	ホセイ H100 o.P	C モルタルコテ押え V.P	プラスターボード底目貼 910×910	E.P		o P	

注 [illegible]

大東市市民会館新築工事	No. 1/4
内部仕上表 1	Scale
株式会社 吉田建築事務所	

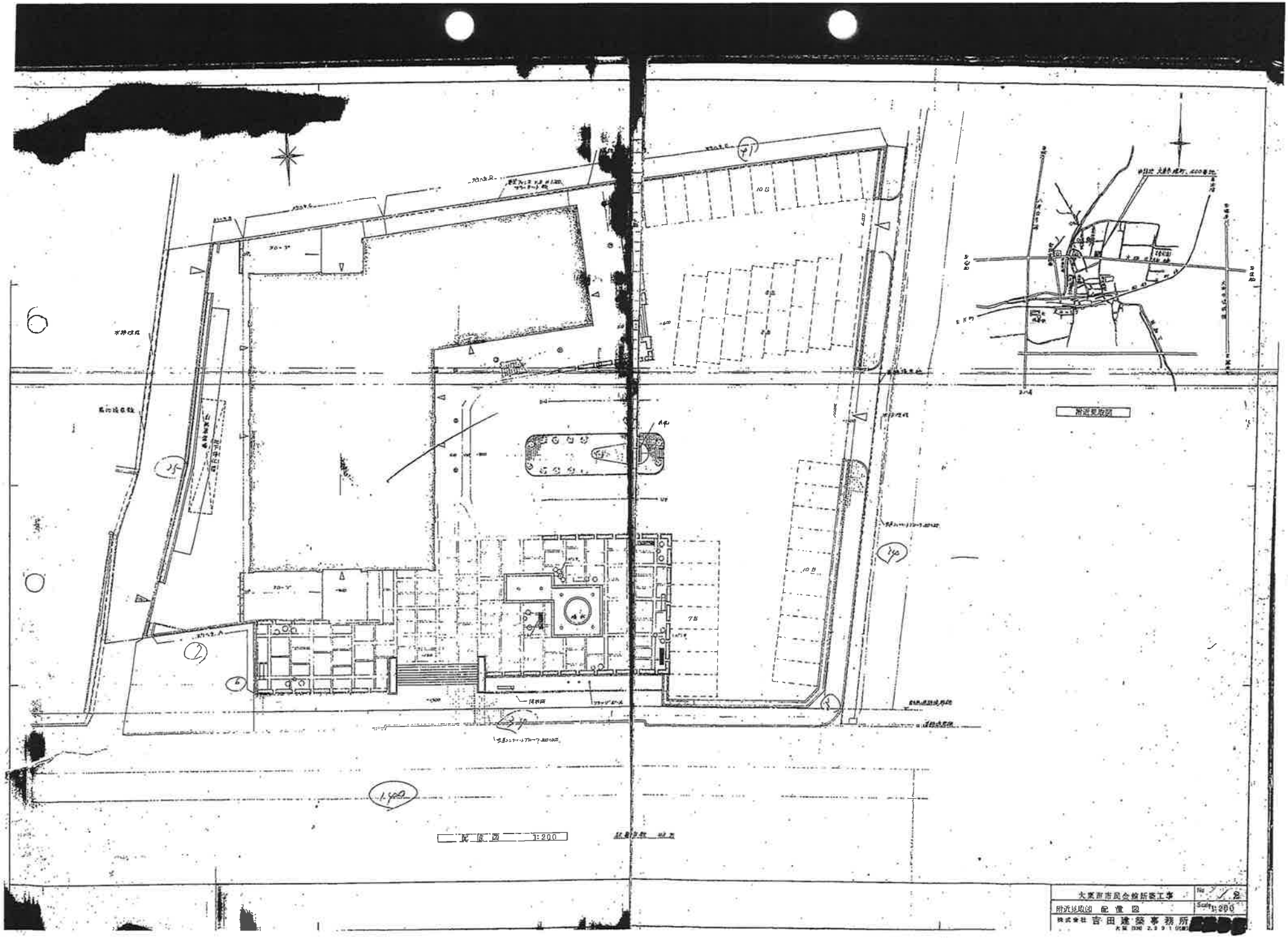
階	室名	床	巾木		壁
2階	EV ホール	合成樹脂系タイル A	木セイ	H100 O.S.V	C モルタルコテ押エ、ジプコート吹付 … 一部大理石貼
	廊下	合成樹脂系タイル A	木セイ	H100 O.S.V	S. モルタルコテ押エ ジプコート吹付 / W. 化粧合板貼
	視聴覚室	フローリングブロック	木セイ	H100 O.S.V	C 耐火ボード t6 貼 ロックウール 吹付 / W 耐火ボード 貼 ロックウール 吹付
	コンソール室	ビニプラフローリングブロック	木セイ	H100 O.S.V	C 耐火ボード 貼 ロックウール 吹付 / W 耐火ボード 貼 ロックウール 吹付
	準備室	フローリングブロック	木セイ	H100 OP	C モルタルコテ押エ / W ベニヤ t6 寒冷紗貼
	料理教室	フローリングブロック	木セイ	H100 O.S.V	C モルタルコテ押エ ジプコート吹付 一部化粧合板貼 / W 化粧合板貼
	準備室	フローリングブロック	木セイ	H100 O.S.V	C モルタルコテ押エ ジプコート吹付 一部化粧合板貼 / W 化粧合板貼
	物入	タイル(磁器)張	目地付洗出シ	H250	C ジュラクカベ塗り / W ジュラクカベ塗り
	和室	タタミ(床畑)	タタミ寄セ		C ジュラクカベ塗り / W ジュラクカベ塗り
	湯沸室	フローリングブロック	木セイ	H100 OP	C モルタルコテ押エ ジプコート吹付
	倉庫	合成樹脂系タイル A	木セイ	H100 OP	C モルタルコテ押エ
3階	EV ホール	合成樹脂系タイル A	木セイ	H100 O.S.V	C モルタルコテ押エ ジプコート吹付 一部大理石貼
	廊下	合成樹脂系タイル A	木セイ	H100 O.S.V	C モルタルコテ押エ ジプコート吹付 パネル面仕切
	倉庫	合成樹脂系タイル A	木セイ	H100 OP	C モルタルコテ押エ パネル面仕切
	小会議室 話1 話2	合成樹脂系タイル A	木セイ	H100 O.S.V	S. モルタルコテ押エ ジプコート吹付 パネル面仕切
	特別会議室 話3	モルタル下地 カーペット敷	ハマウッドシート	H100	パネル面仕切 (PH015)
	会議室 話4 和室	タタミ(床畑)	タタミ寄セ		C ジュラクカベ塗 / W ジュラクカベ塗
	小会議室 話5 話6	合成樹脂系タイル A	木セイ	H100 O.S.V	パネル面仕切
	大会議室 話7	合成樹脂系タイル A	木セイ	H100 O.S.V	C モルタルコテ押エ ハマウッドシート貼 パネル面仕切
4階	EV ホール	モルタル下地 カーペット敷	モルタルコテ押エ ハマウッドシート貼	H100	C モルタルコテ押エ ジプコート吹付 一部大理石貼
	ロビー	モルタル下地 カーペット敷	モルタルコテ押エ ハマウッドシート貼	H100	C モルタルコテ押エ ハマウッドシート貼 一部モルタルコテ押エ ジプコート吹付
	廊下	モルタル下地 カーペット敷	モルタル下地 ハマウッドシート貼	H100	S. モルタルコテ押エ ジプコート吹付
	談話室 話1	合成樹脂系タイル A	モルタルコテ押エ ハマウッドシート貼	H100	C モルタルコテ押エ ハマウッドシート貼 一部クロス貼
	談話室 話2	合成樹脂系タイル A	木セイ	H100 O.S.V	S 化粧合板貼
	研修室 62畳	タタミ(床畑)	タタミ寄セ		C ジュラクカベ塗り / W ジュラクカベ塗り
	前室	タタミ(床畑)	タタミ寄セ		C ジュラクカベ塗り / W ジュラクカベ塗り
	物入	パーケットモザイク モルタル下地 カーペット敷	松	H100 H150	C ジュラクカベ塗り / W ジュラクカベ塗り
	茶室 前室 和室	タタミ(床畑)	タタミ寄セ		C ジュラクカベ塗り / W ジュラクカベ塗り
	物入	タイル(床タイル)張	御影石 乱貼	H600	C モルタルコテ押エ ジュラクカベ吹付 / W ジュラクカベ塗り
	使用人控室	タタミ(床畑)	タタミ寄セ		C ゼンインカベ塗り / W ゼンインカベ塗り
	湯沸	合成樹脂系タイル A	木セイ	H100 OP	C モルタルコテ押エ / W ビニールクロス貼
	和室	タタミ(床畑)	タタミ寄セ		C ジュラクカベ塗り / W ジュラクカベ塗り
	物入	モルタル下地 カーペット敷 一部パーケットモザイク	ハマウッドシート貼 松	H100 H60	C ジュラクカベ塗り / W ジュラクカベ塗り
	配膳室	磁器モザイクタイル			C 磁器 100角タイル H1200 モルタルコテ押エ
	クロークルーム	モルタル下地 カーペット敷	モルタル下地 ハマウッドシート貼	H100	C モルタルコテ押エ ジプコート吹付

塗装	天井		枠	塗装	備考
	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付			O.S.V	
	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付			O.S.V	
	吸音テックス		モルタルコテ押エ ジプコート吹付	O.S.V	TV棚、配管ピット、映写スクリーン、
	吸音テックス		モルタルコテ押エ ジプコート吹付	O.S.V	テーブル棚
V.P. S.P	プラスターボード 寒冷紗貼 910×910	S.P	モルタルコテ押エ VP	O P	テーブル棚
	吸音テックス		モルタルコテ押エ ジプコート吹付	O.S.V	調理台、流し台、…
	吸音テックス		モルタルコテ押エ ジプコート吹付	O.S.V	器具戸棚
	ヨシズ合板 NO.53			素地仕上	下駄箱
	杉柾板 ベニヤ 底目貼			素地仕上	床の間、押入、…
	吸音テックス 一部クロス貼		モルタルコテ押エ ジプコート吹付	O.S.V	行李置場 パネル面仕切
V.P	プラスターボード 寒冷紗貼 910×910	S.P		O P	
	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付			O.S.V	
	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付			O.S.V	
V.P	プラスターボード 寒冷紗貼 910×910	S.P		O P	
	吸音テックス		モルタルコテ押エ ジプコート吹付	O.S.V	展示パイプ、…
	耐水ベニヤ下地 ネオパールスキン吹付 吸音テックス		モルタルコテ押エ ハマウッドシート貼	O.S.V	
	杉柾ベニヤ張 竿縁天井			素地仕上	押込(下段付) 押入、床間、…
	吸音テックス		モルタルコテ押エ ジプコート吹付	O.S.V	展示パイプ、… No.5、アコーディオンドア
	耐水ベニヤ下地 ネオパールスキン吹付 耐水ベニヤ下地 ハマウッドシート貼 一部…		モルタルコテ押エ ハマウッドシート貼	O.S.V	展示パイプ 移動式…
	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付			O.S.V	
	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付 耐水ベニヤ下地 クロス貼		モルタルコテ押エ ハマウッドシート貼	O.S.V	…
	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付			O.S.V	
	耐水ベニヤ下地 クロス貼 ハマウッド貼 耐水ベニヤ下地 ネオパールスキン吹付		モルタルコテ押エ ハマウッドシート貼	O.S.V	
	ダイロートン吸音板 (600×300) 耐水ベニヤ下地 クロス貼		化粧合板貼	O.V.V	
	杉柾ベニヤ 格天井			素地仕上	床の間 …付 書院、ニス
	杉柾ベニヤ 底目貼			素地仕上	押入
	ヨシズ合板 NO.53		ジュラクカベ塗り	素地仕上	下駄箱
	茶室 杉柾板 底目貼 前室 ヨシズ合板 NO.53			素地仕上	押入 … 書院 …
	ヨシズ合板 NO.60			素地仕上	下駄箱
	杉柾ベニヤ竿縁天井			素地仕上	床間付 押入
V.P O.P	プラスターボード底目貼	S.P		O P	
	杉柾ベニヤ竿縁天井			素地仕上	床間付 押入
	ヨシズ合板貼 NO.53			素地仕上	
V.P	石綿板 フレキ	V.P		O P	吊棚
	プラスターボード下地 ネオパールスキン吹付			O.S.V	ステンレス格子

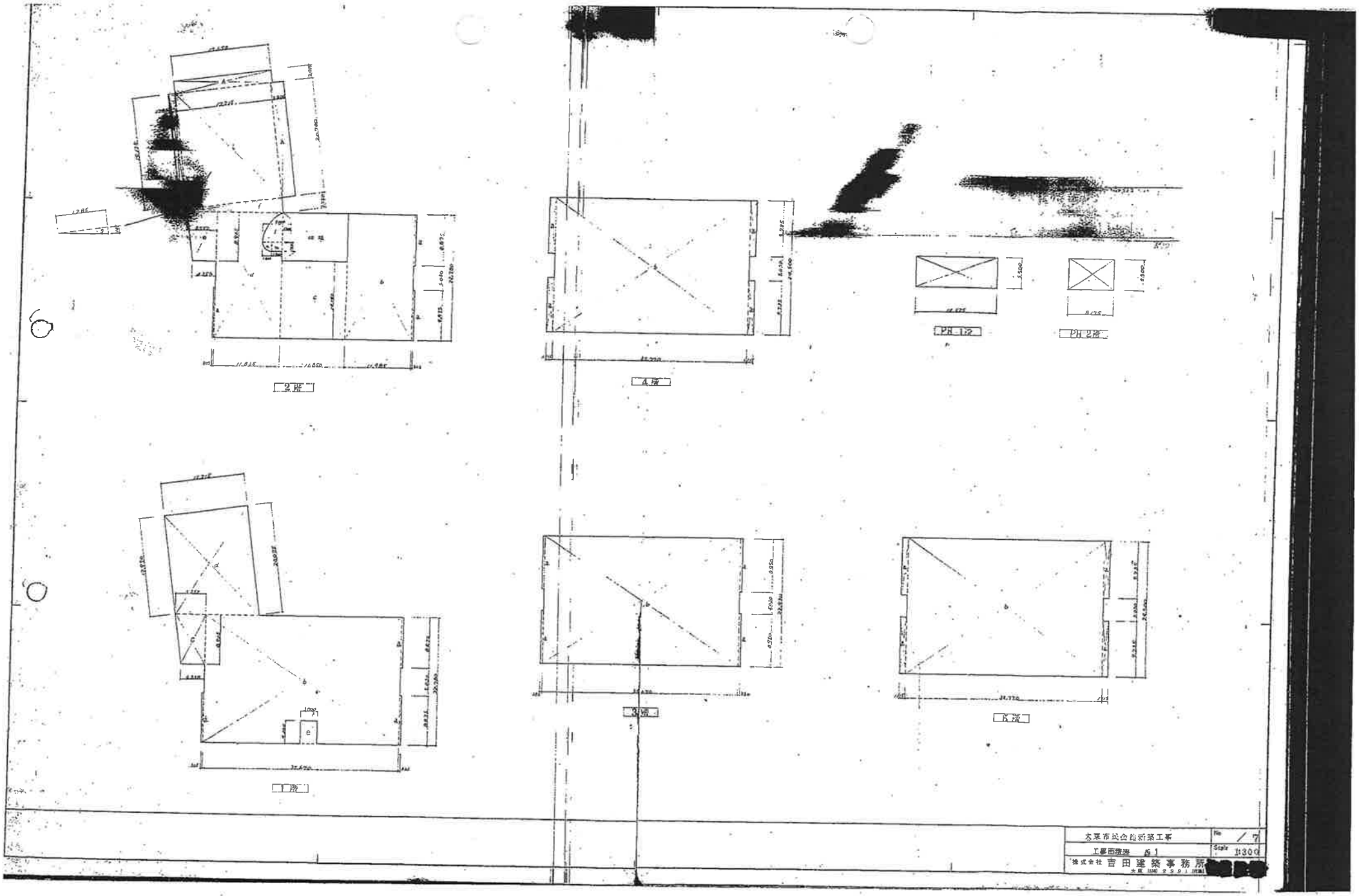
大東市市民会館新築工事
内部仕上表
株式会社 吉田建築事務所 [redacted]
No. / 5
Scale

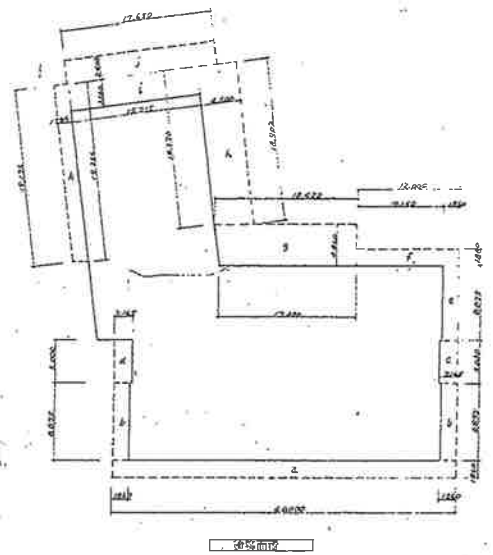
室名	床	巾木	壁	天井	備考
EV ホール	モルタル下地ビニル床シート張	巾木 H=6C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
廊下	モルタル下地ビニル床シート張	巾木 H=6C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
リビー	モルタル下地ビニル床シート張	巾木 H=6C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
女子	モルタル下地ビニル床シート張	巾木 H=6C	C 磁器質タイル張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
クローク	合成樹脂床タイル張	木巾木 H=100	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
書庫	合成樹脂床タイル張	木巾木 H=100	C 化粧石膏板張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
貸出	合成ゴム(ロール)張 カーペット敷	木巾木 H=6C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
通路	モルタル下地ビニル床シート張	木巾木 H=6C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
書庫室①	タタミ	タタミ寄せ	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
書庫室②	タタミ	タタミ寄せ	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
美容室	モルタル下地ビニル床シート張 カーペット敷	木巾木 H=6C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
便所	耐摩耗性ビニル床タイル張	磁器質タイル 100角 H=100	C タイル用接着剤張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
結婚式場	モルタル下地ビニル床シート張 カーペット敷	巾木 H=6C	C 化粧石膏板 ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
特定閲覧室	タタミ 畳寄せ	タタミ寄せ 巾木 H=6C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
写真室	モルタル下地ビニル床シート張 カーペット敷	木巾木 H=6C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
録音室	モルタル下地ビニル床シート張 カーペット敷	木巾木 H=6C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
更衣室	合成樹脂床タイル張	H=10C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
湯沸室	合成樹脂床タイル張	人研 H=10C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
EV ホール	合成樹脂床タイル張	テラゾーブロック H=10C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
廊下	合成樹脂床タイル張	人研 H=10C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
通路	モルタル下地ビニル床シート張	モルタル下地ビニル H=6C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
空調機械室	コンクリート打ッ放シ仕上	コンクリート打ッ放シ仕上 H=6C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
EV 機械室	モルタル下地ビニル床シート張	モルタル下地ビニル H=10	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
湯沸室	合成樹脂床タイル張	人研 H=10C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100
中2階 倉庫	モルタル下地ビニル床シート張	モルタル下地ビニル H=6C	C モルタル下地ビニルクロス張	化粧石膏板(ロック)下地 ビニルクロス張	巾木 H=100

大東市市民会館新築工事
内部仕上表 83
No 6
Scale
株式会社 吉田建築事務所



附近見取図
1:200
大東市市民会館新築工事
附近見取図 配置図
株式会社 吉田建築事務所


2階
4階
PH 1/2
PH 2階
1階
3階
5階
太東市民会館新築工事
工事面積表 No 1
株式会社 吉田建築事務所
No. / 7
Scale 1:300

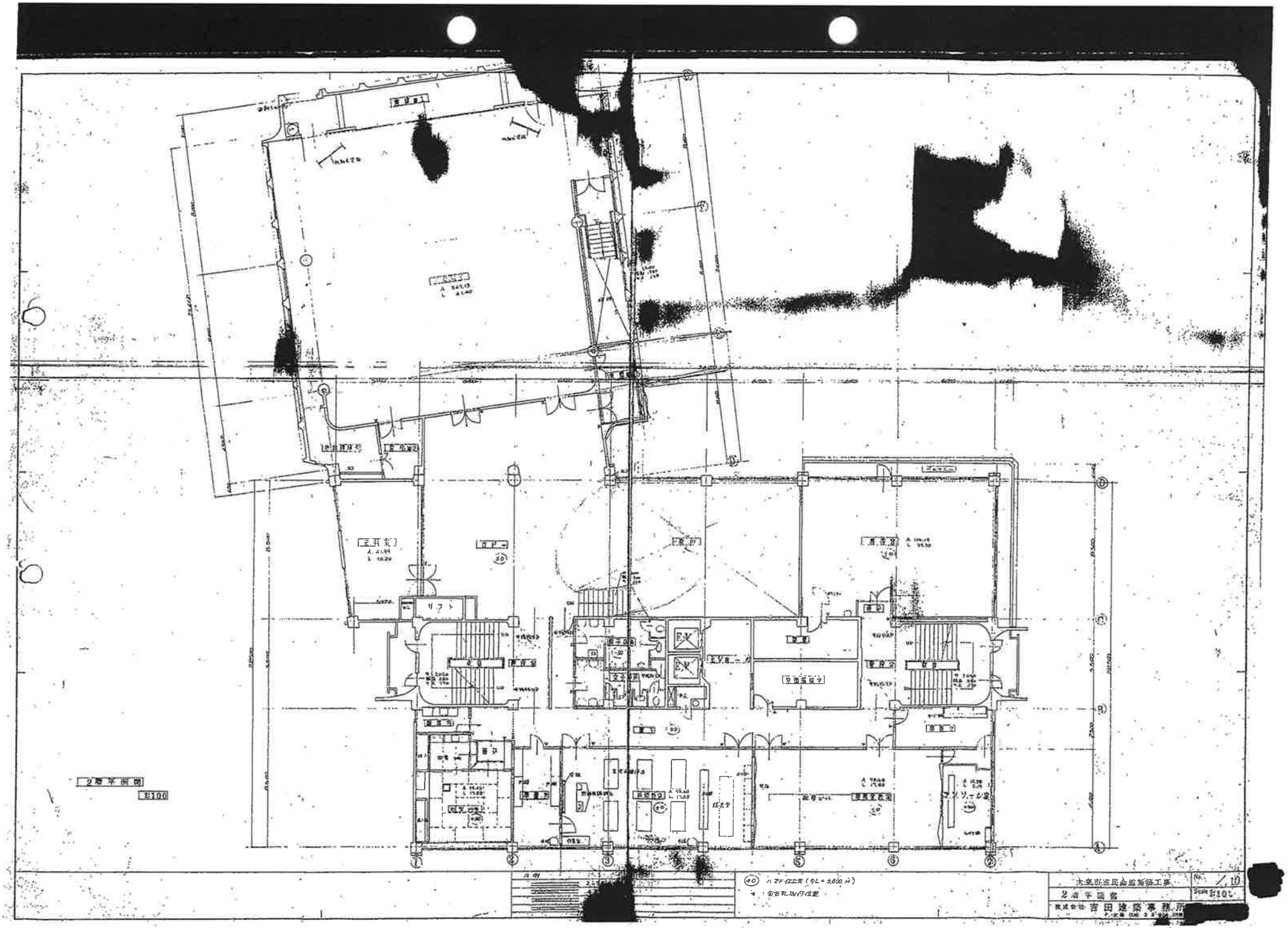


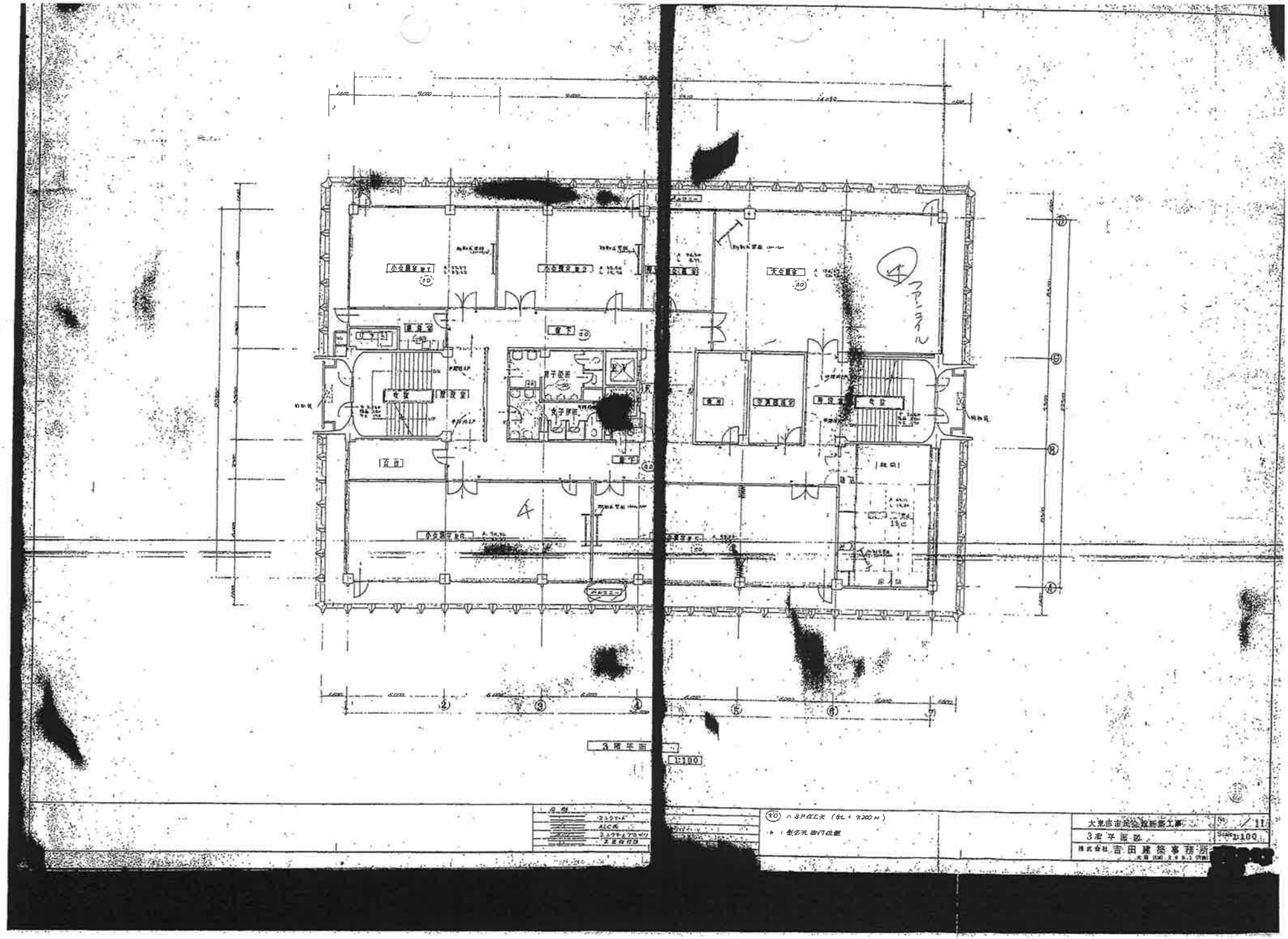
工事面積表				
建築面積	a	40.000 × 1.860	74.400	
	b	8.875 × 1.860 × 2	33.015	
	c	5.030 × 2.165	10.890	
	d	5.000 × 2.165	10.825	
	e	8.875 × 1.860	16.508	
	f	12.000 × 1.860	22.320	
	g	(18.422 + 17.880) × 4.860 × 1/2	88.214	
	h	(18.902 + 18.270) × 4.500 × 1/2	83.637	
	i	15.215 × 3.100	47.167	
	j	17.650 × 2.500	42.360	
	k	(19.350 + 19.175) × 6.285 × 1/2	24.756	
	1階		1141.815	
				建築面積 1595.907 m²
各階床面積 1階	a	8.875 × 3.05 × 3	8.121	
	b	35.670 × 22.780	812.563	
	c	(5.553 + 4.358) × 8.905 × 1/2	44.124	
	d	(20.075 + 17.970) × 15.215 × 1/2	287.427	
	e	⊖ 4.140 × 3.000	⊖ 12.420	
				1141.815
2階	a	8.875 × 3.05 × 3	8.121	
	b	22.780 × 11.885	273.018	
	c	14.140 × 11.850 − 5.500 × 2.125	155.871	
	d	22.780 × 11.825 − 3.090 × 3.585	258.522	
	e	(5.553 + 4.358) × 8.905 × 1/2	44.124	
	f	(2.750 + 3.31) × 17.650 × 1/2	27.190	
	g	6.185 × .181 × 1/2	.116	
	h	20.700 × 2.500	51.750	
	i	20.700 × 17.215	356.351	
	j	19.175 × 6.285	24.660	
	k	17.650 × 2.400	42.360	
	l	⊖ 5.000 × 3.000 × π × 1/2 − 1.500 × 4.800 × 1/2	⊖ 12.100	
	m	⊖ 1.650 × 1.500	⊖ 3.040	
	n	⊖ 1.650 × 1.600 × π × 1/4	⊖ 2.010	
				1224.914
3階	a	8.950 × .385 × 4	12.604	
	b	35.670 × 22.930 − (5.500 × 2.125 + 3.090 × 3.585)	795.147	
				808.751
4階	a	9.735 × 1.115 × 4	43.418	
	b	35.790 × 24.500 − (5.500 × 2.125 + 3.090 × 3.585)	853.599	
				897.017
5階	a	9.735 × 1.115 × 4	43.418	
	b	35.790 × 24.500 − (5.500 × 2.125 + 3.090 × 3.585)	853.599	
				897.017
PH. 1階		14.525 × 5.500 − (5.500 × 2.125)	68.200	
				68.200
PH. 2階		8.175 × 5.500	44.963	
				44.963
				建築面積 5082.677 m²

自動車運搬面積表		
建築面積	28.800 × 2.500 =	72.000 m²
床面積	28.800 × 2.500 =	72.000

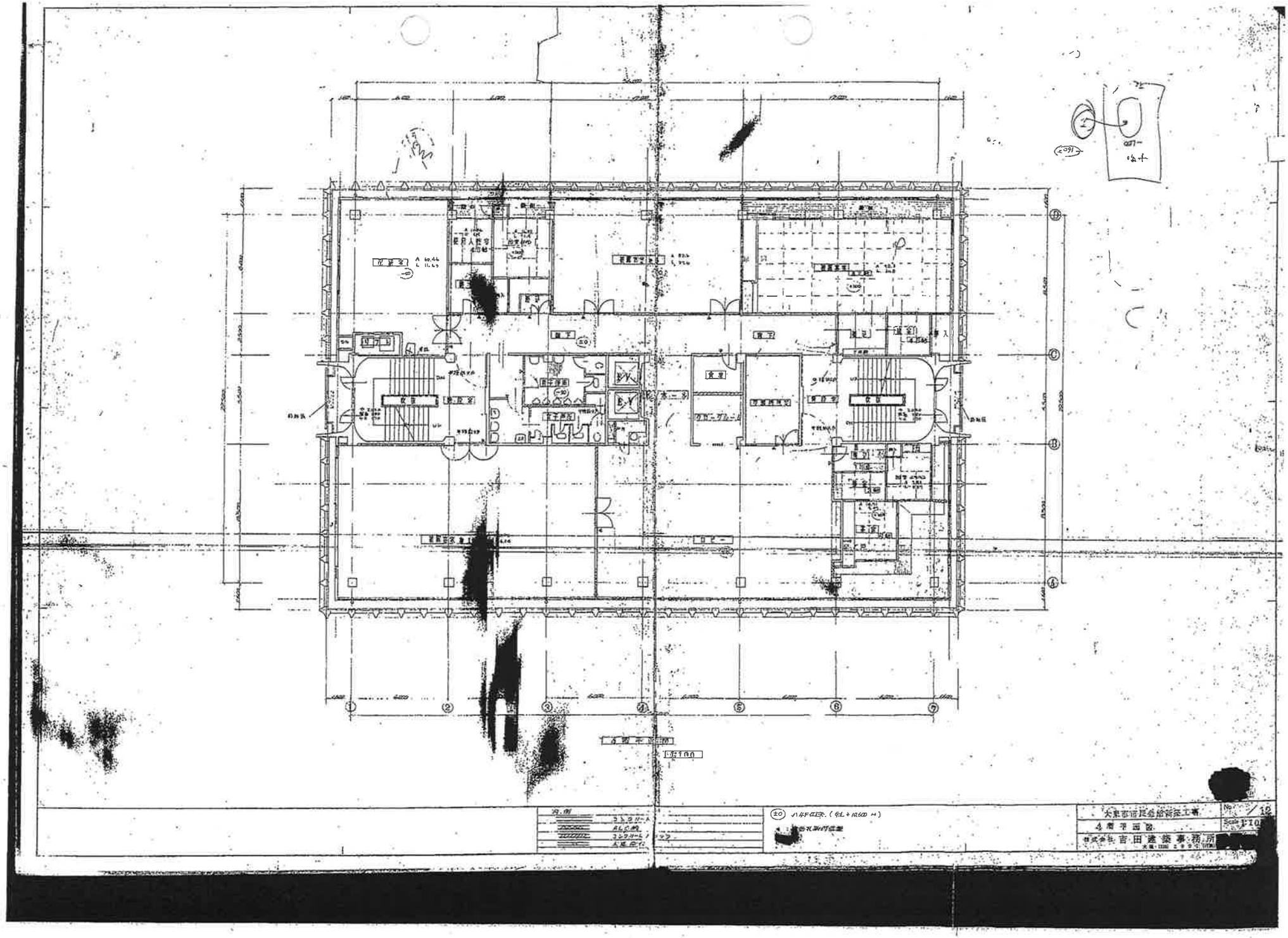
大東市民会館新築工事	No. 1/8
工事面積表 №2	Scale 1:300
株式会社 吉田建築事務所 大阪 [illegible]	[redacted]

1:100
1:100

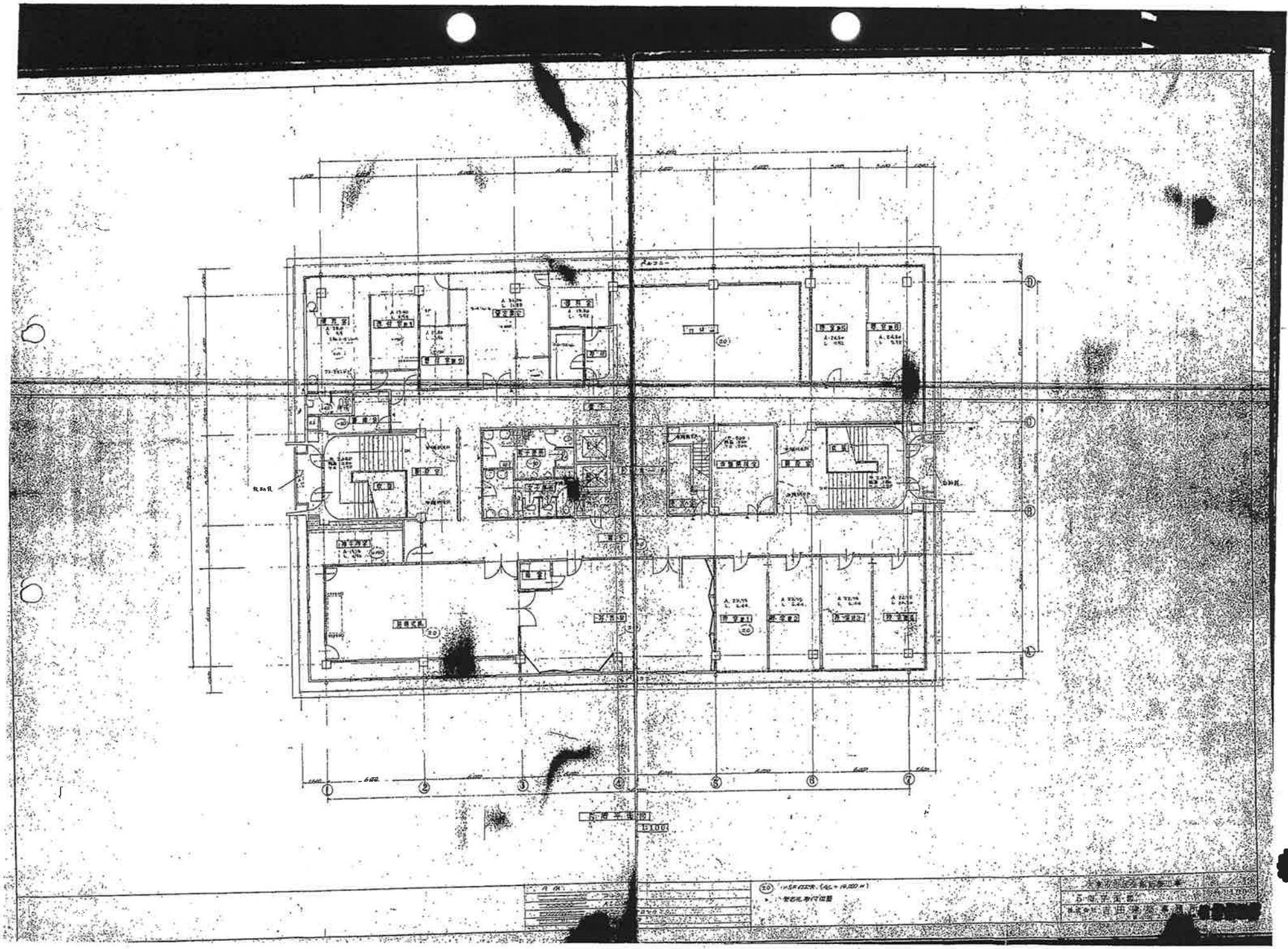

2階平面図
1:100
大東市市民会館新築工事
2階平面図
吉田建築事務所
No. 1/10
Scale 1:100

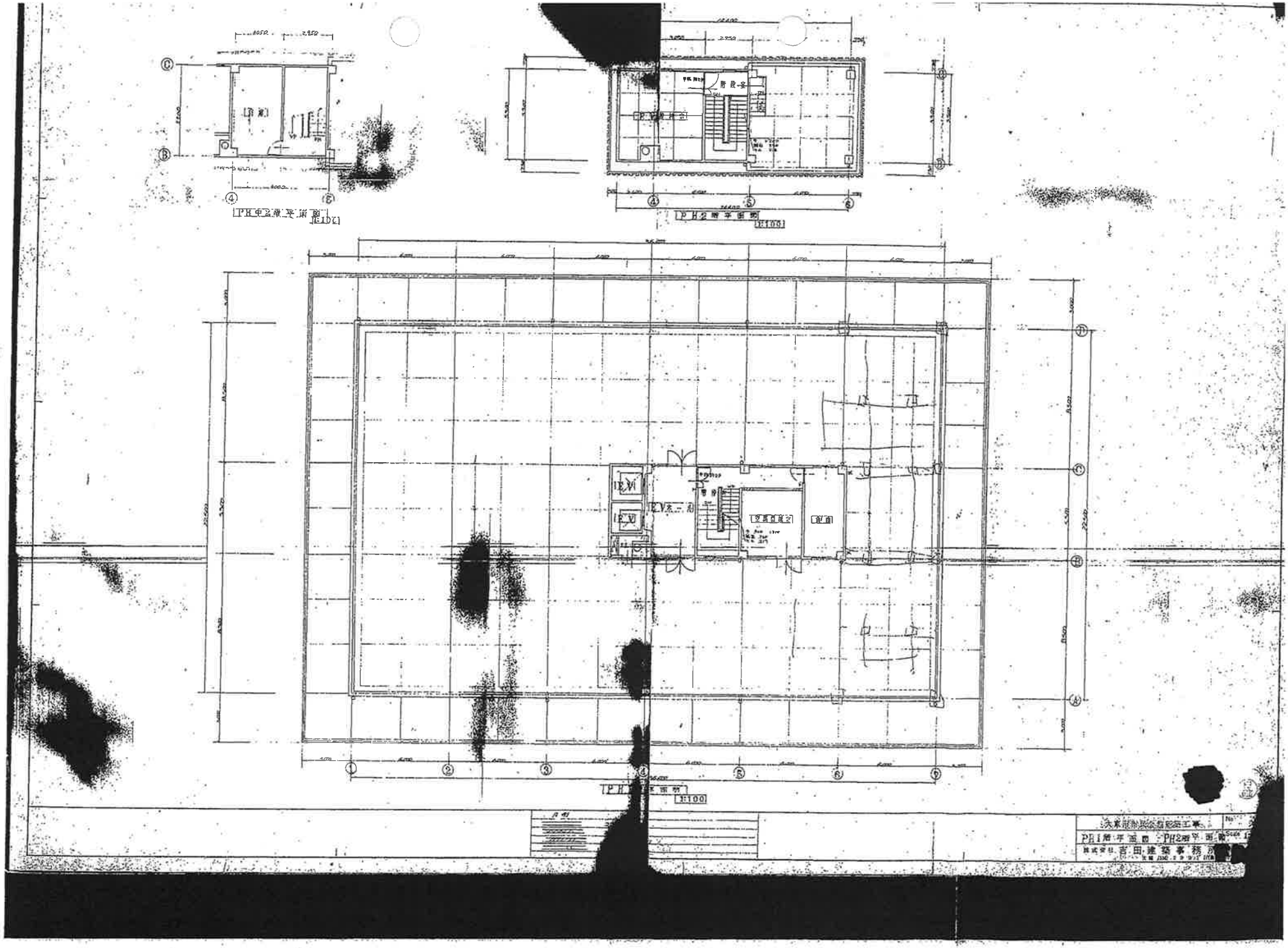


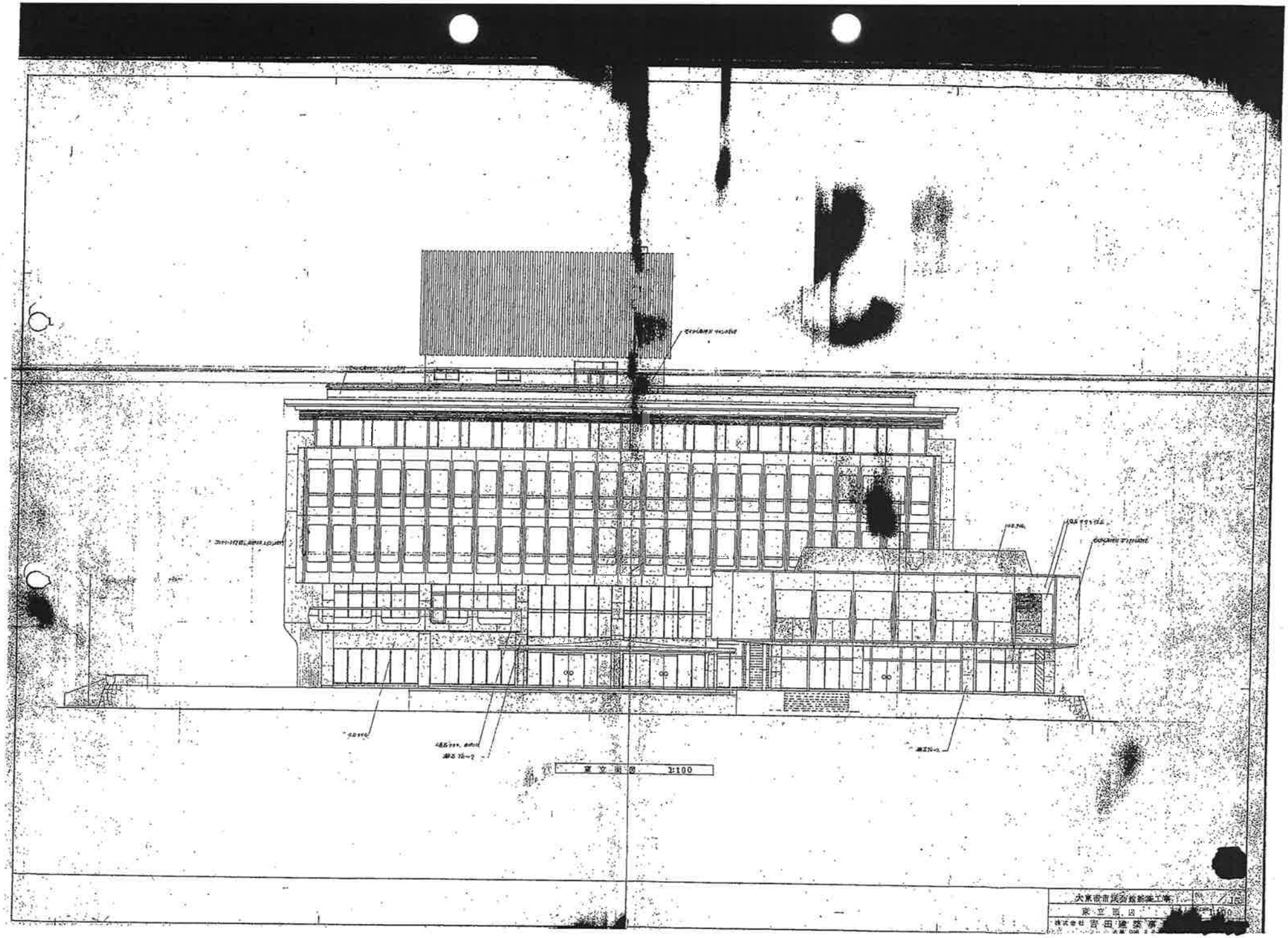
小会議室 第1
小会議室 第2
大会議室
ファンコイル
3階平面
1:100
大東市市民会館新築工事
No. 11
3階平面図
Scale 1:100
株式会社 吉田建築事務所



大東市市民会館新築工事
4階平面図
株式会社 吉田建築事務所
No. 12
Scale 1:100

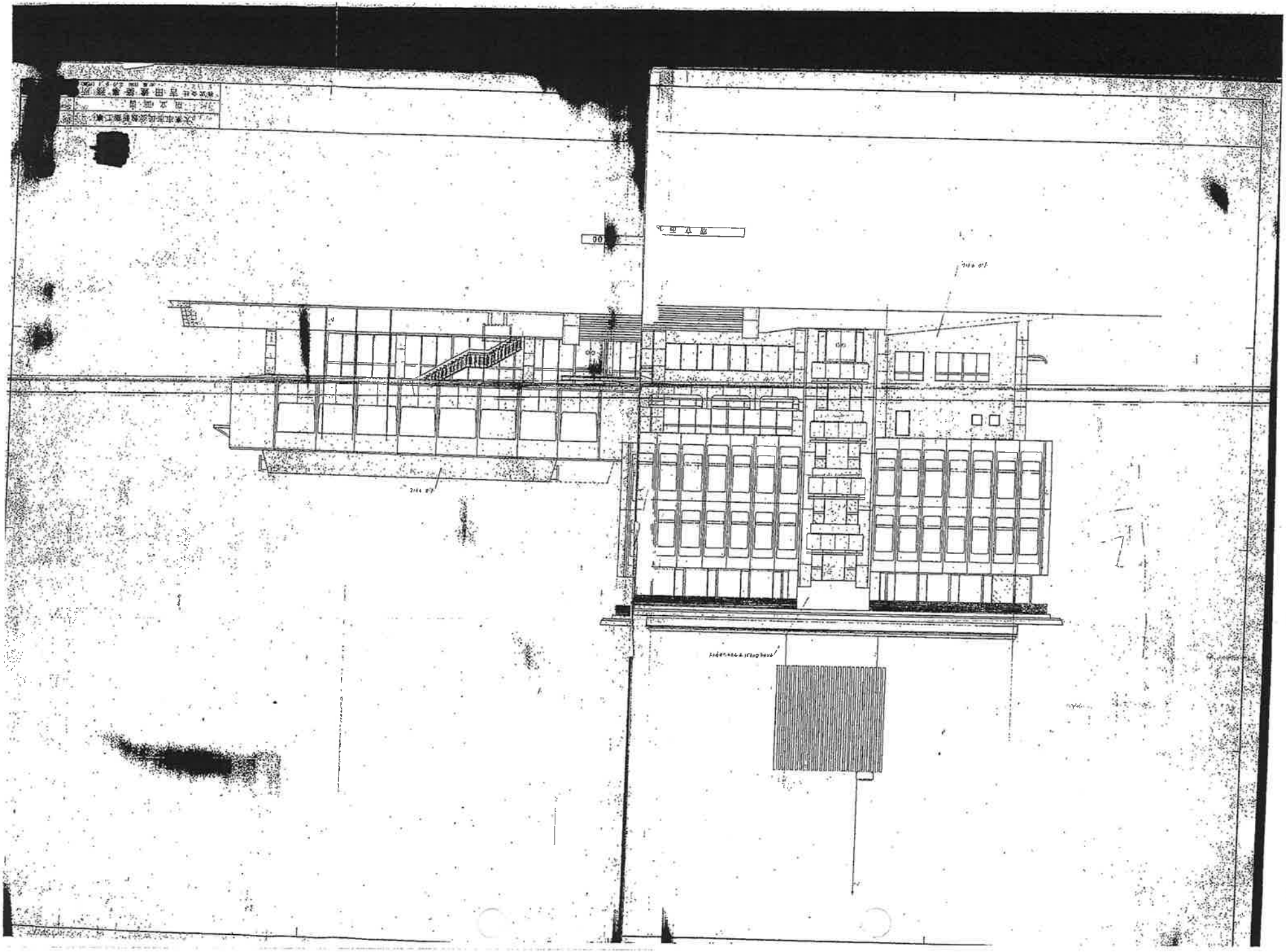


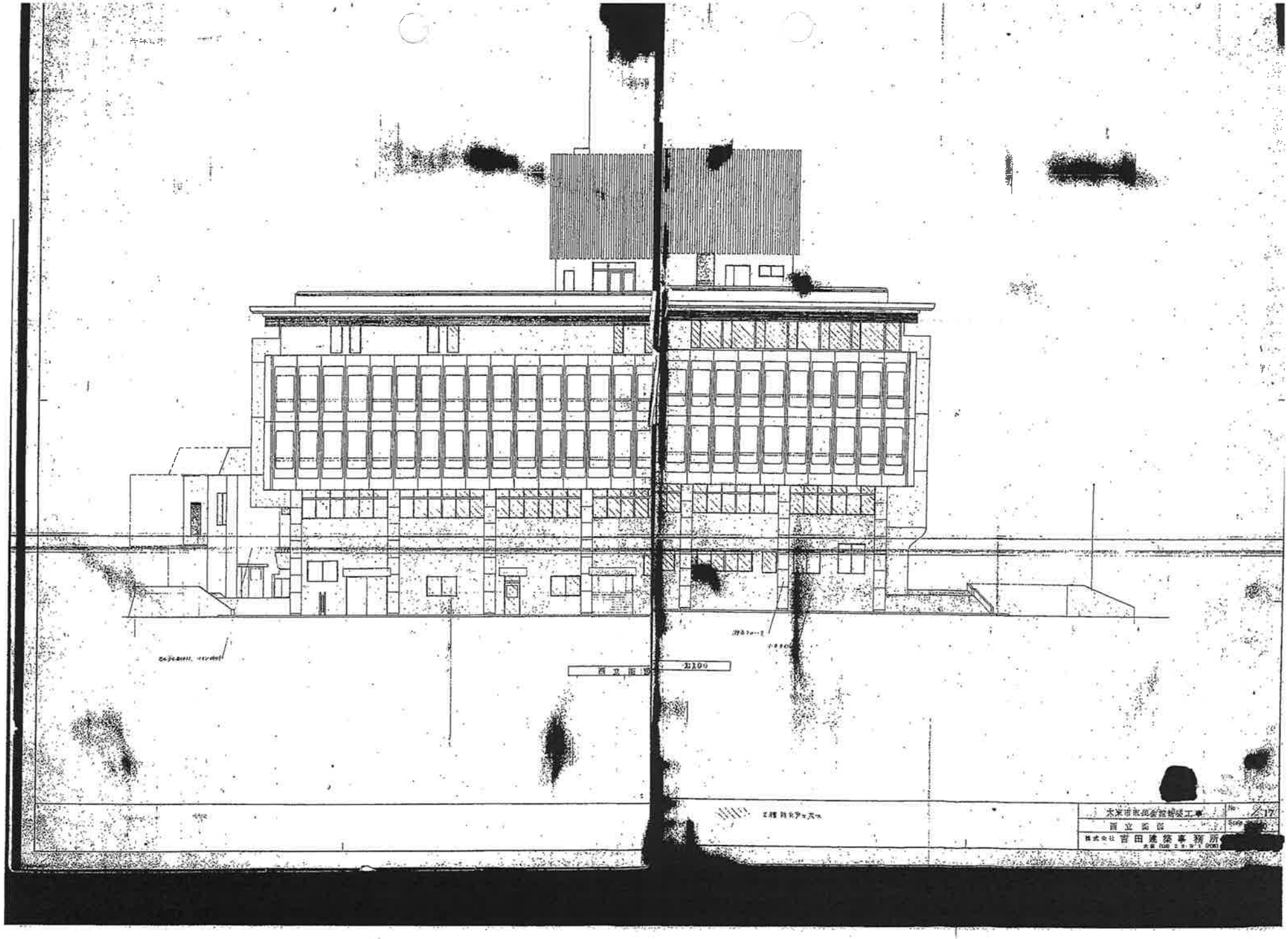

PH中2階平面図
1:100
PH2階平面図
1:100
PH1階平面図
1:100
PH1階平面図 PH2階平面図
吉田建築事務所

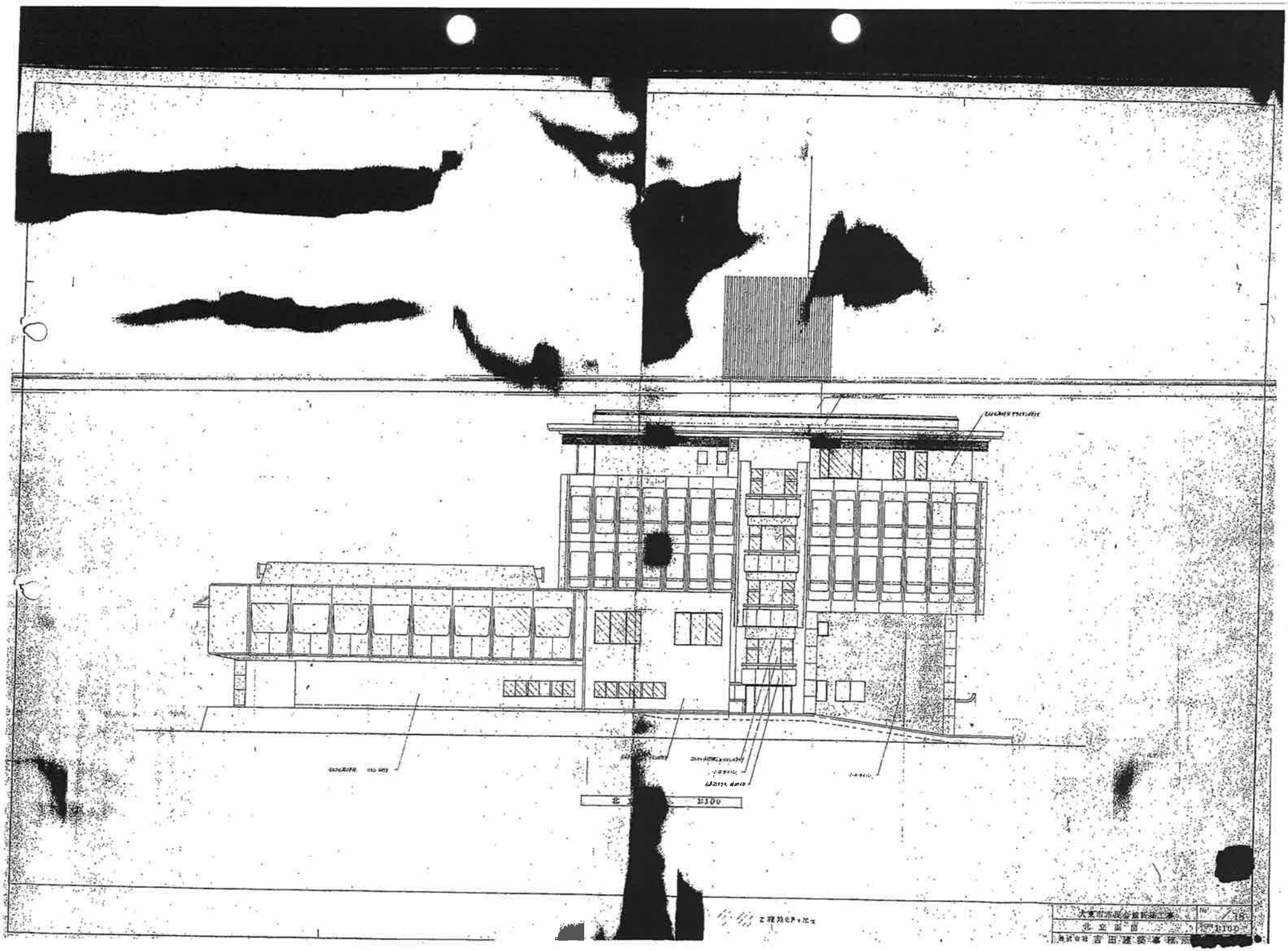


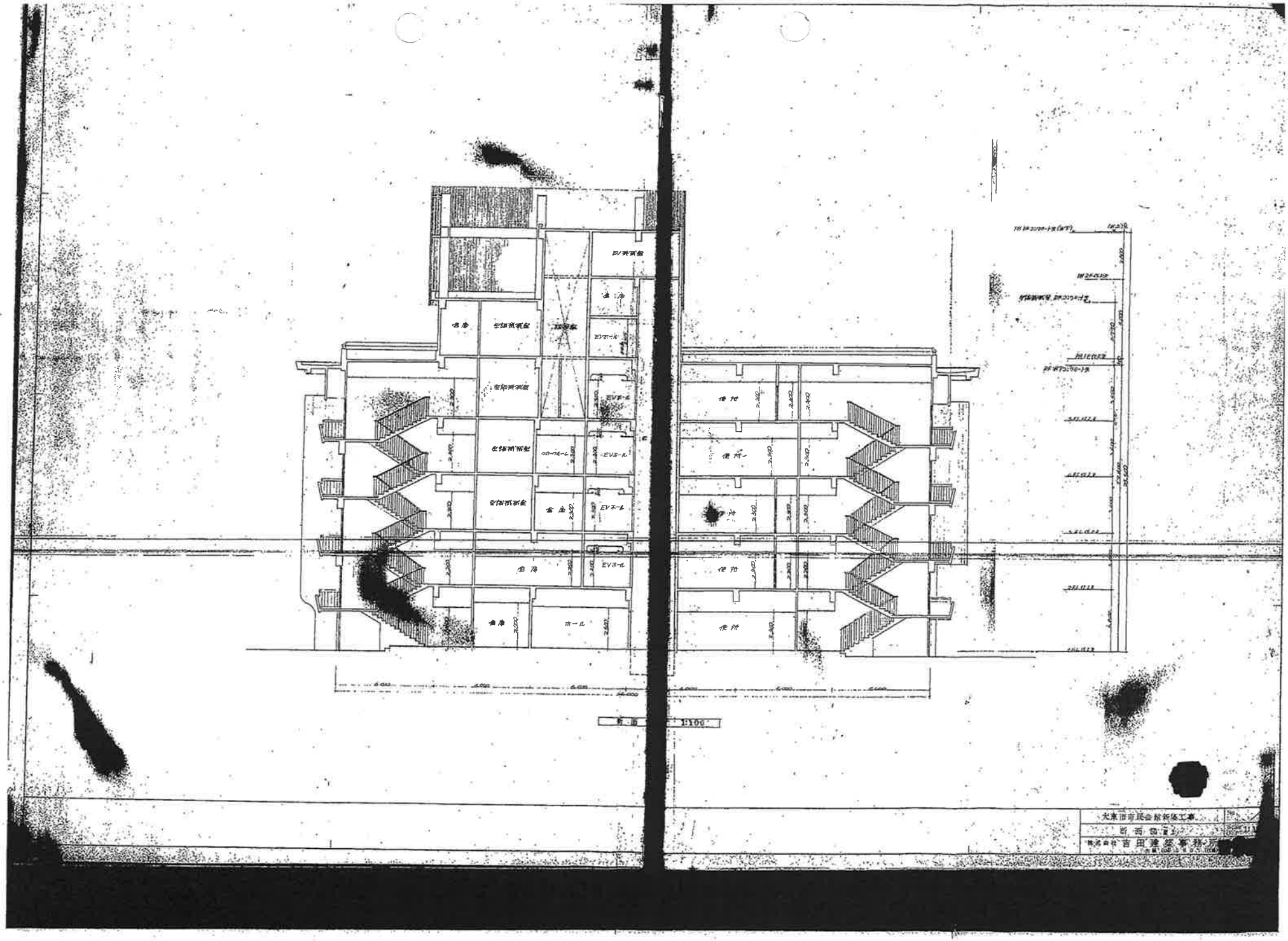
東立面図 1:100

大東市市民会館新築工事
東立面図
株式会社 吉田建築事

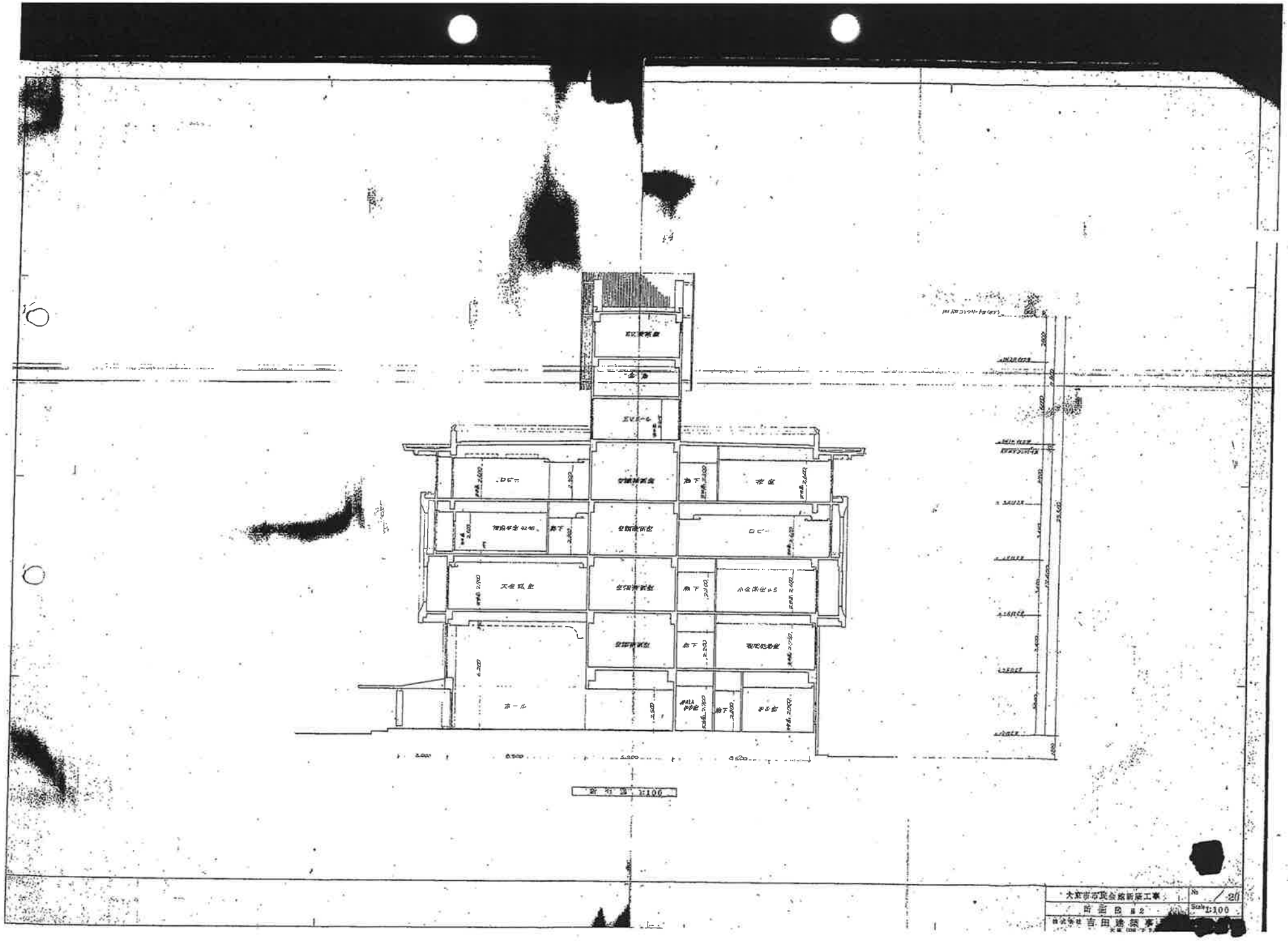



西立面図
大東市市民会館新築工事
西立面図
株式会社 吉田建築事務所
No. 17


北 立 面 図
1:100
大東市市民会館新築工事
No. 78
北 立 面 図
1:100
株式会社 吉田建築事務所

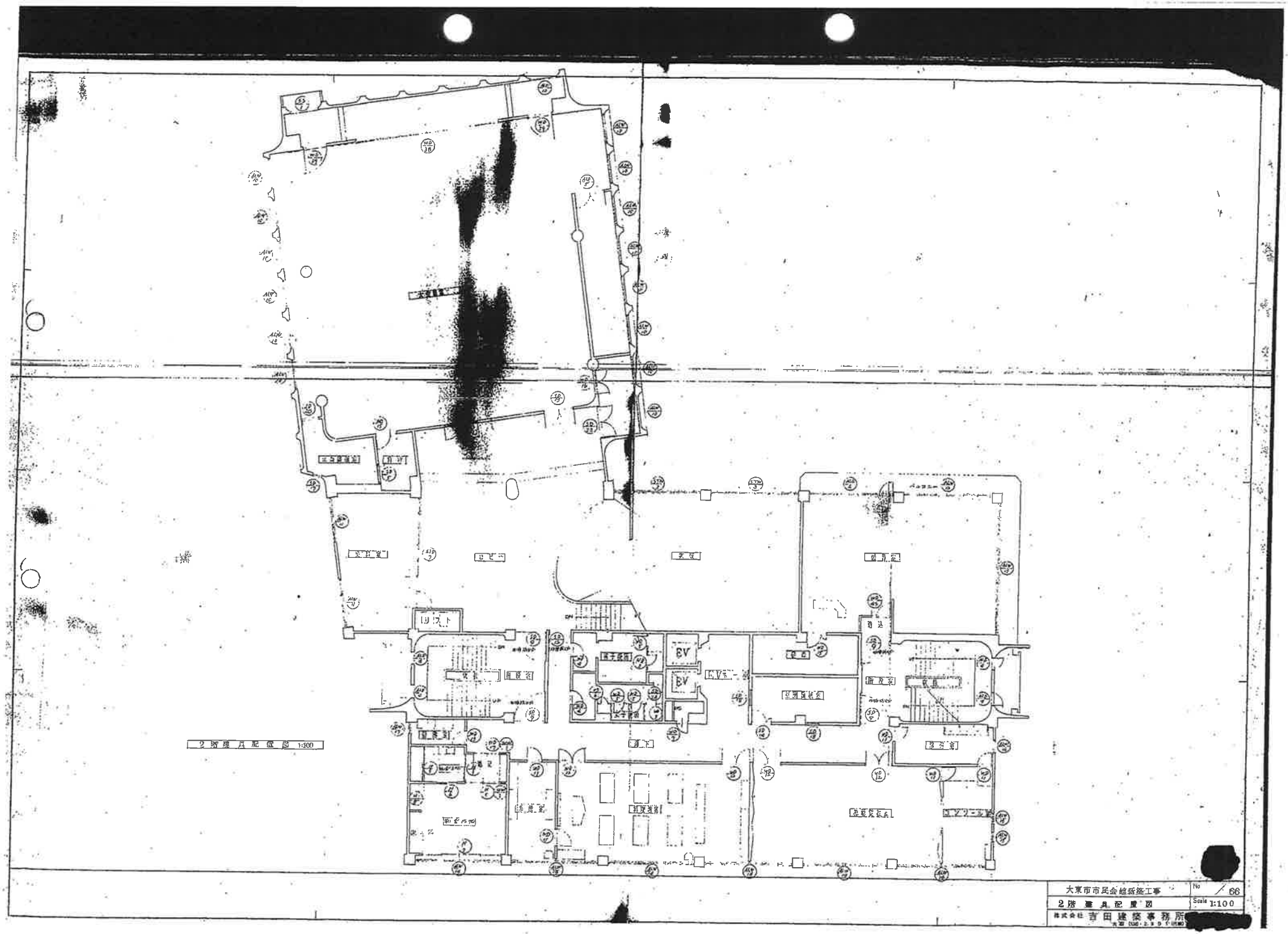


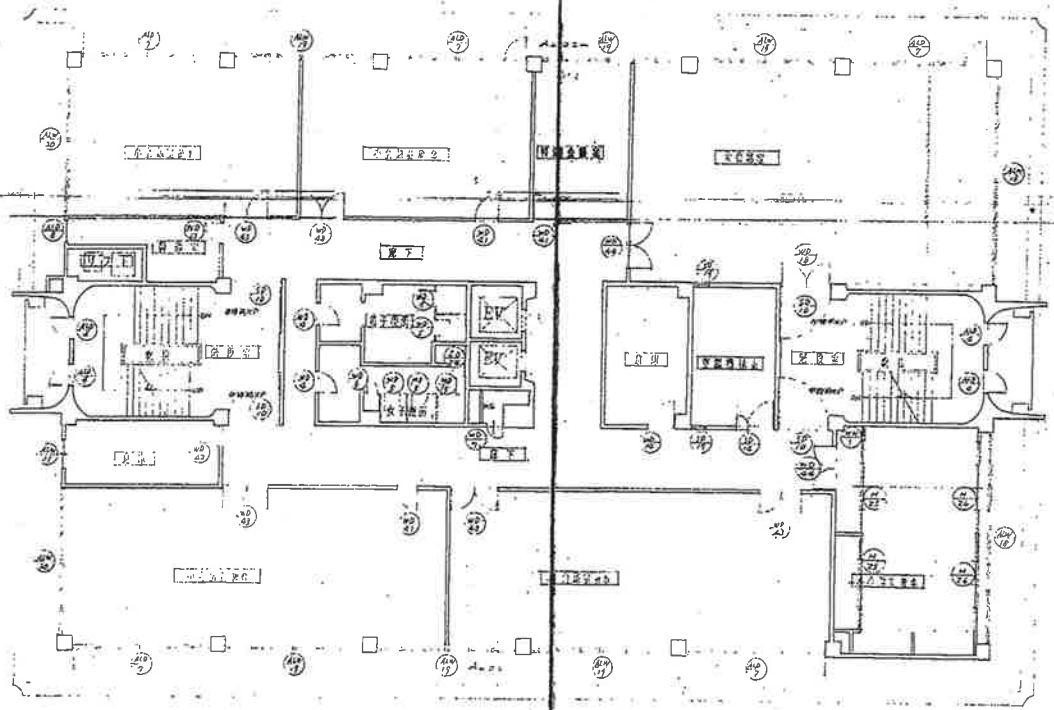
EV表示室
倉庫
空調表示室
EVホール
ホール
便所
1:100
大東市市民会館新築工事
断面図
吉田建築事務所



大東市市民会館新築工事
No. 20
所面図 第2
Scale 1:100
吉田建築事

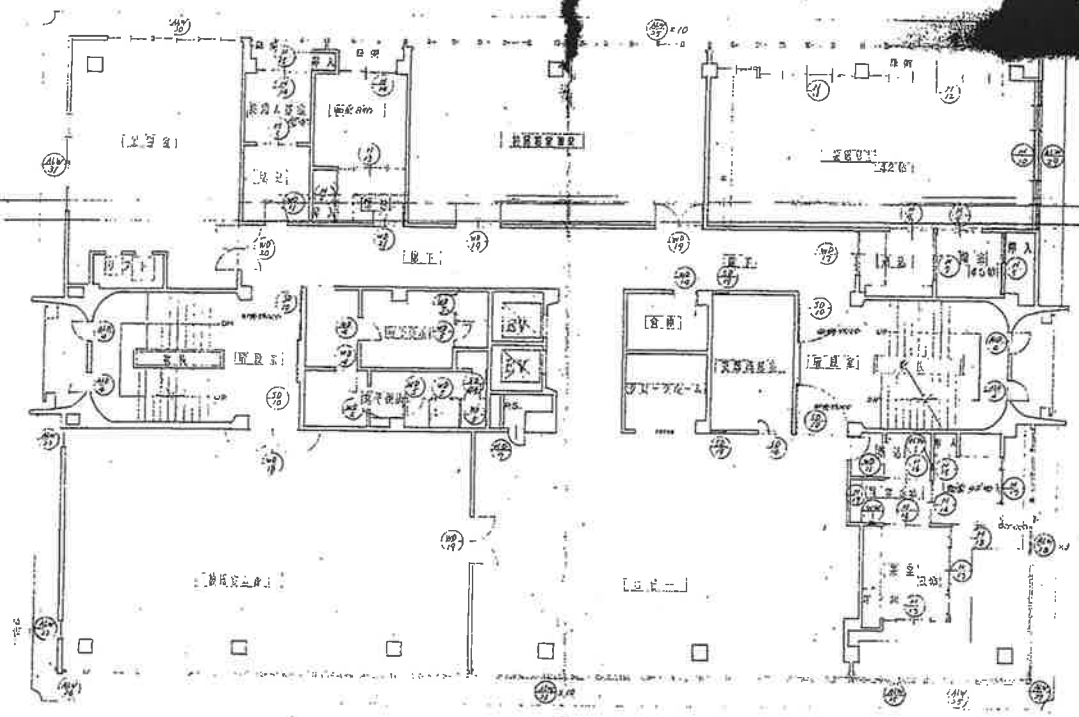
1階建具配置図 1:100
大東市市民会館新築工事
1階建具配置図
株式会社 吉田建築事務所
No. 65
Scale 1:100


2階建具配置図 1:100
大東市市民会館新築工事
No 66
2階建具配置図
Scale 1:100
株式会社 吉田建築事務所

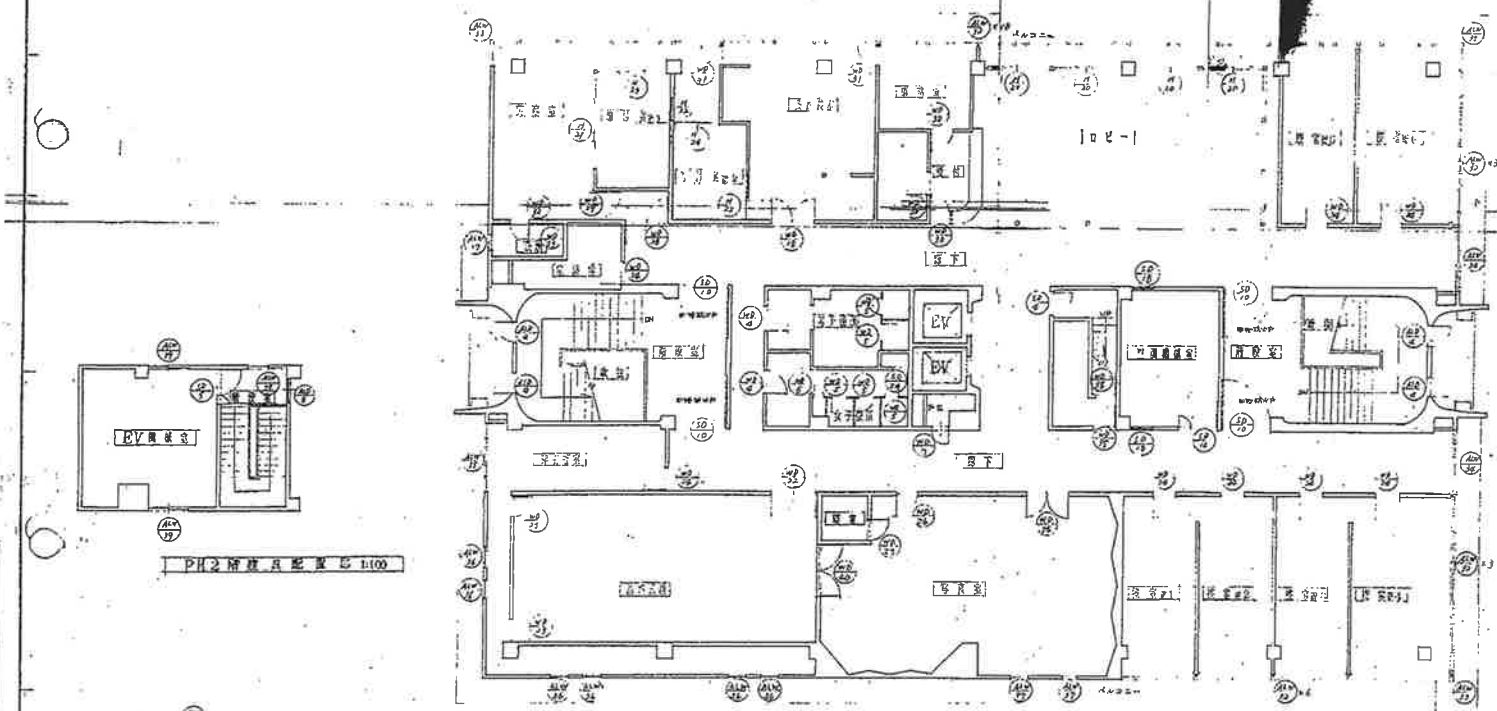


3階建具配置図 1:100

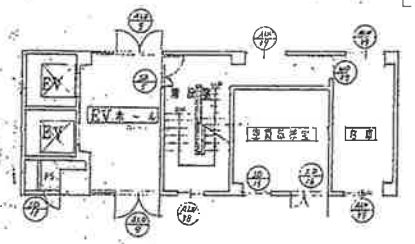
大東市市民会館新築工事	No. 67
3階建具配置図	Scale 1:100
株式会社 吉田建築事務所	[redacted]



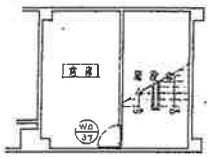
大東市市民会館新築工事	No ／68
4階建具配置図	Scale 1:100
株式会社 吉田建築事務所	[redacted]



PH2階建具配置図 1:100



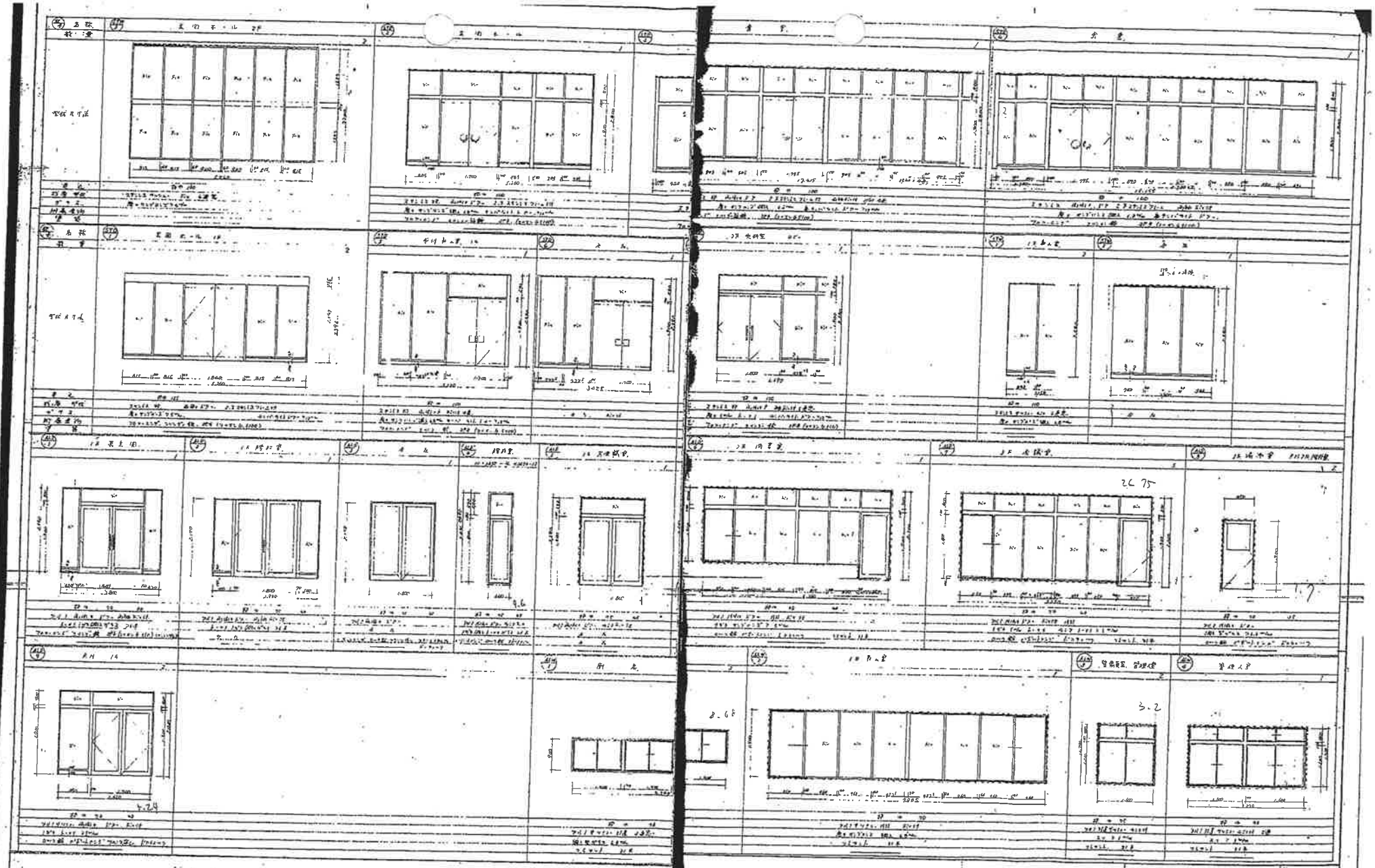
PH1階建具配置図 1:100



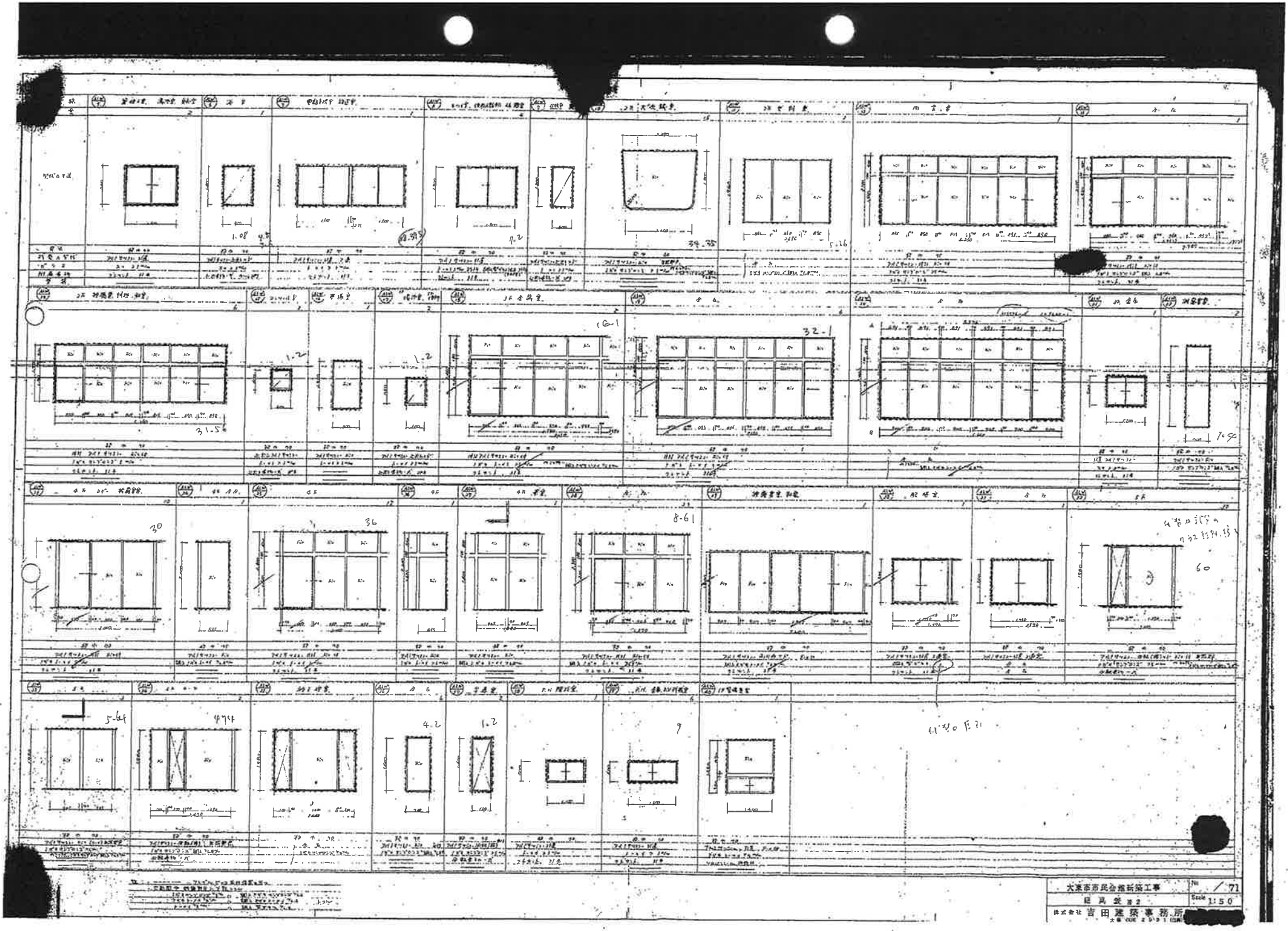
PH中2階建具配置図 1:100

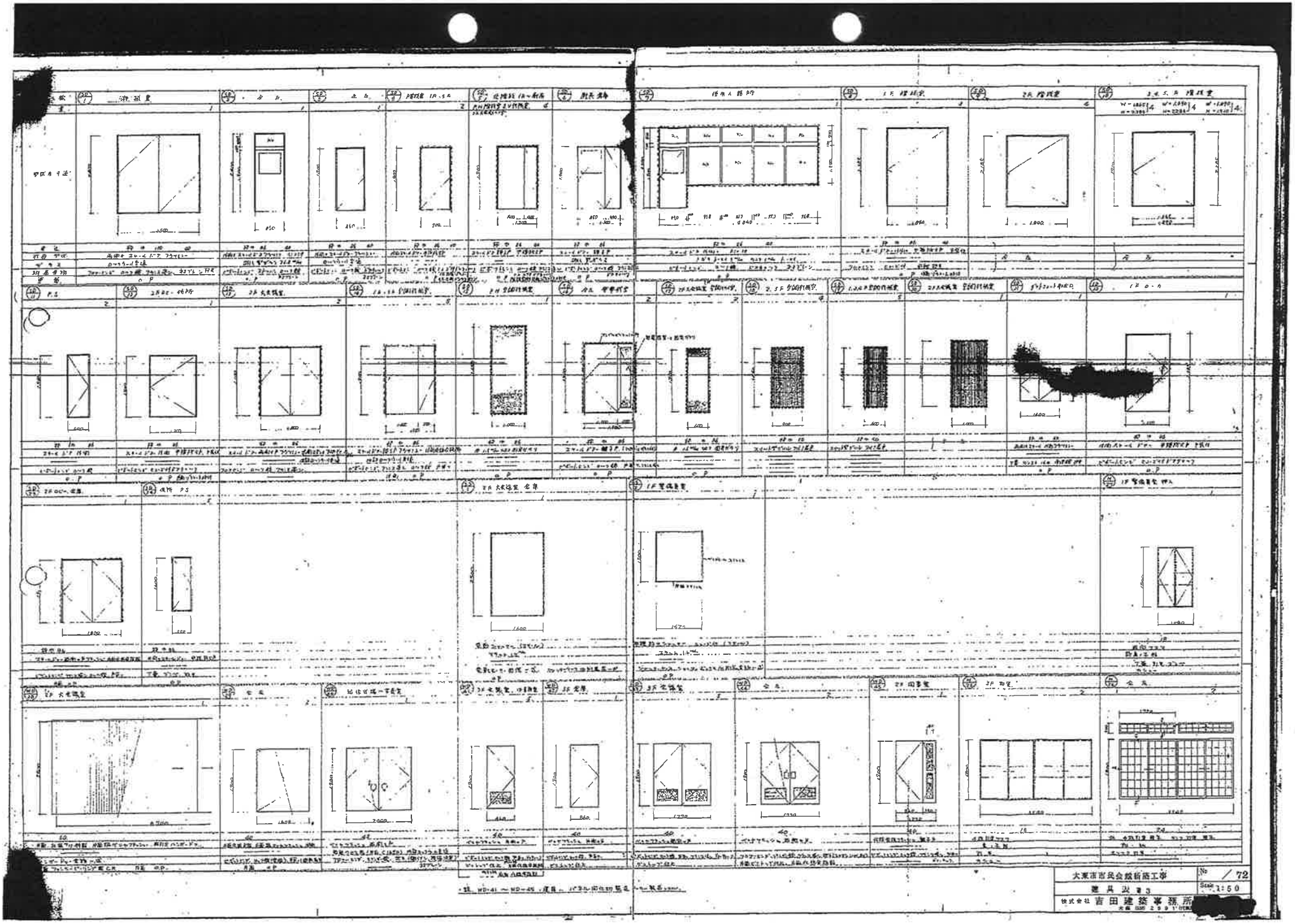
5階建具配置図 1:100

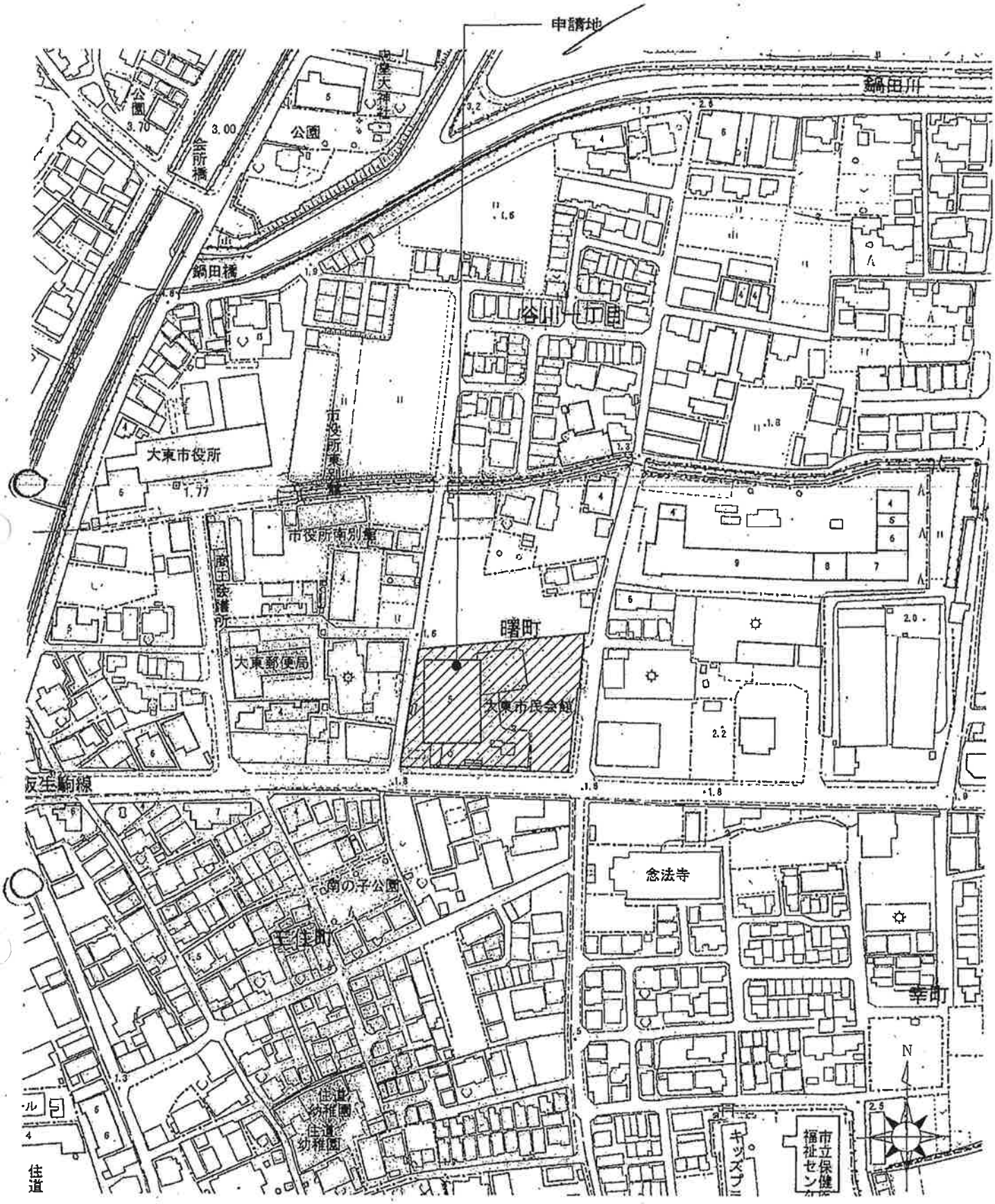
大阪市市民会館新築工事	No	69
5.PH階建具配置図	Scale	1:100
株式会社 吉田建築事務所		



大東市市民会館新築工事	No. 70
建具表 第1	Scale 1:50
株式会社 吉田建築事務所 大阪 (06) 2951 (代表)	[redacted]


大東市市民会館新築工事
No. 71
Scale 1:50
株式会社 吉田建築事務所


大東市市民会館新築工事
建具 図 3
No. 72
Scale 1:50
株式会社 吉田建築事務所



付近見取図　NON SCALE

申請地（地名地番）：大阪府大東市曙町４００－１
（住居表示）：大阪府大東市曙町４－６

経由之証
大東市

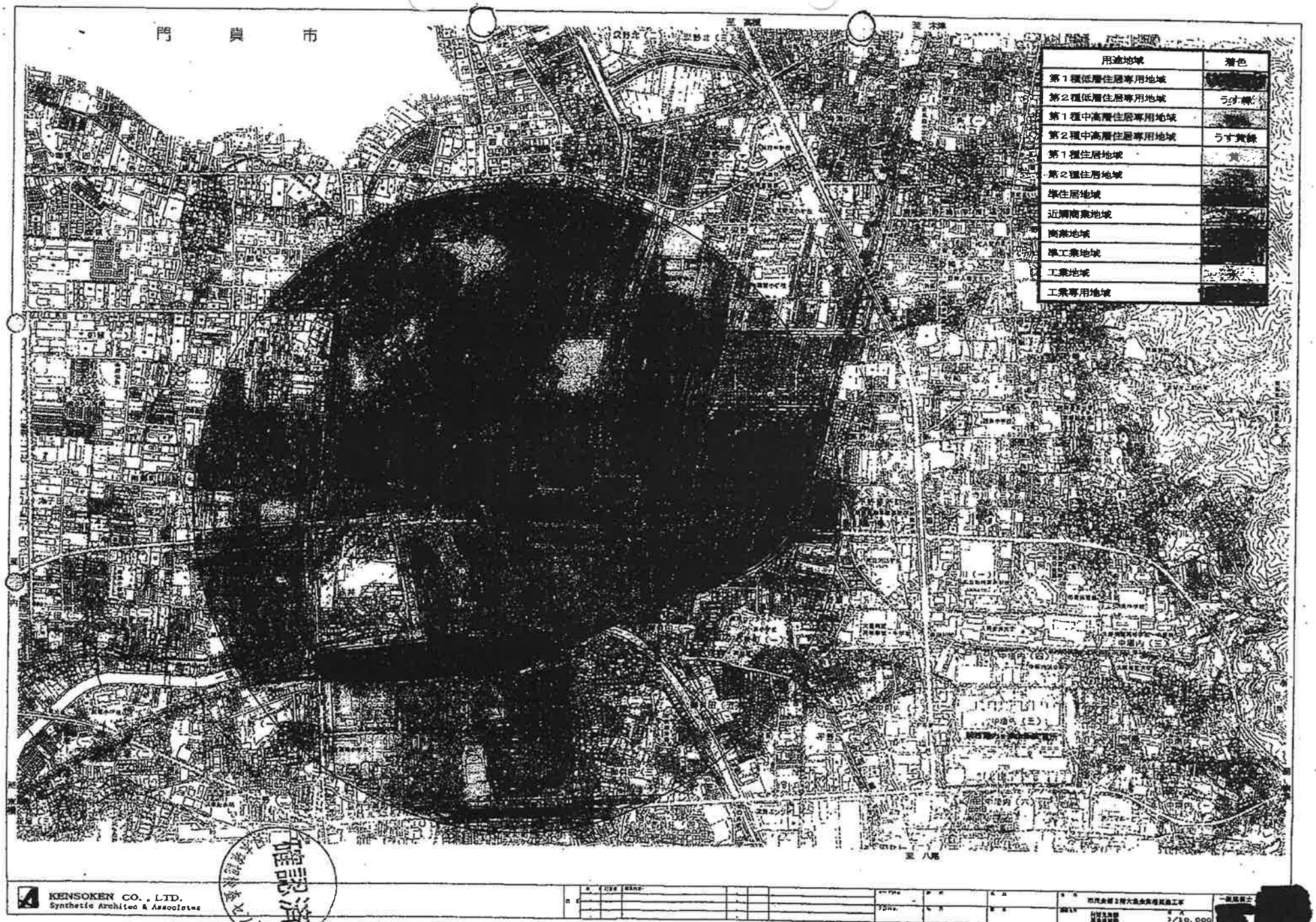
一級建築士 [redacted]
（大臣登録 第118743号）

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

確認済
確認検査センター

市民会館２階大集会室増築他工事

付近見取図



用途地域	着色
第１種低層住居専用地域	
第２種低層住居専用地域	うす緑
第１種中高層住居専用地域	
第２種中高層住居専用地域	うす黄緑
第１種住居地域	黄
第２種住居地域	
準住居地域	
近隣商業地域	
商業地域	
準工業地域	
工業地域	水
工業専用地域	

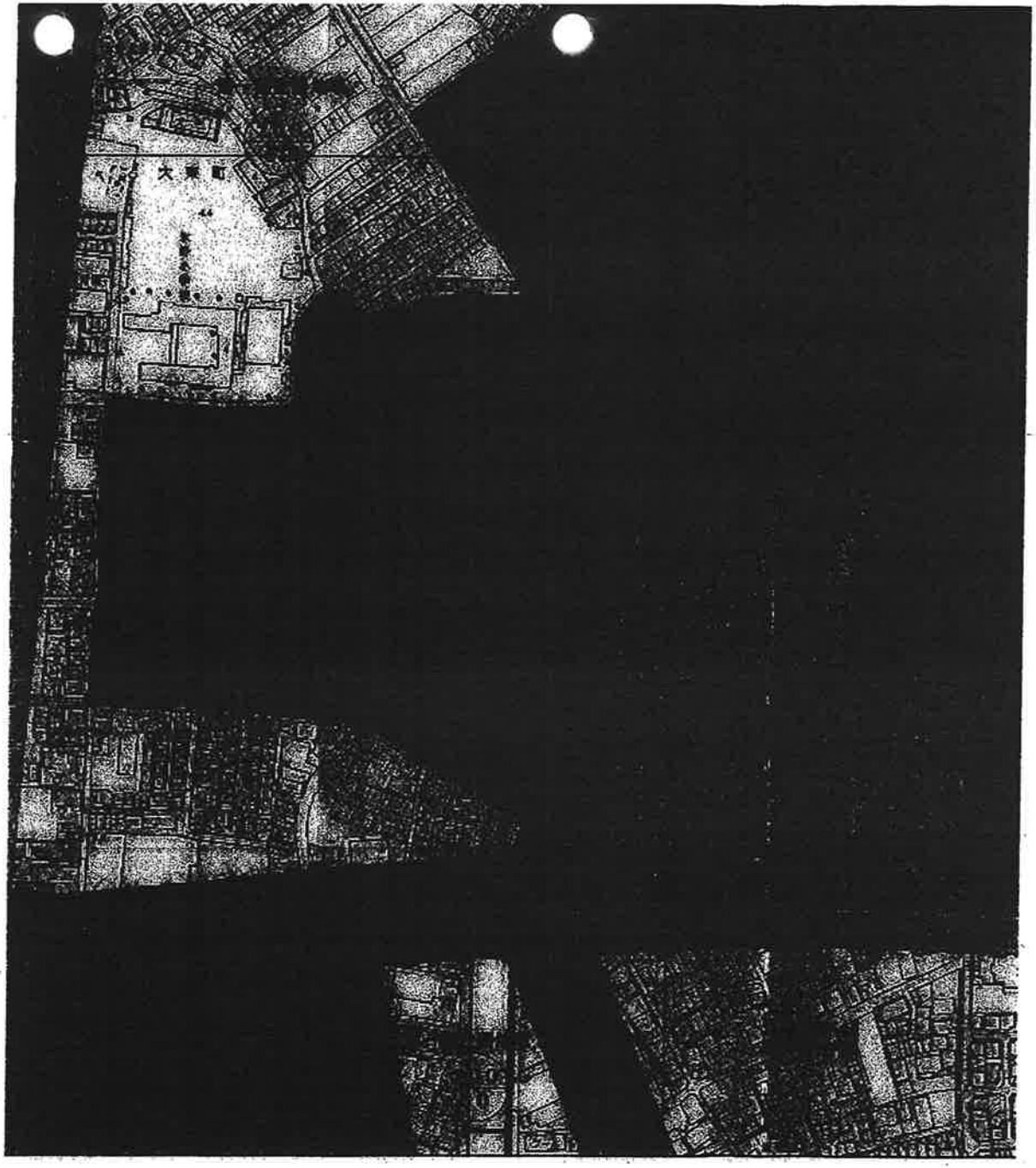
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

1/10,000

[redacted]

用途凡例

	行政区域界	
	市街化区域	
	第一種低層住居専用地域	
	第一種中高層住居専用地域	
	第二種中高層住居専用地域	
	第一種住居地域	
	第二種住居地域	
	準住居地域	
	近隣商業地域	
	商業地域	
	準工業地域	
	工業地域	
	境界	地形地物による場合
		その他の場合
	上段 容積率 下段 建ぺい率	
	高度利用地区	
	防火地域	
	準防火地域	
	都市計画道路	
	都市計画公園・緑地	
	その他都市計画施設	



0 25 50 100 150 200 m

外部仕上表

既存棟 改修

部位	区分	仕上
屋根	現況	屋根ALC版(厚100)及び塗膜シート防水[illegible] 屋根部がコンクリートスラブ部はシート防水のみ[illegible]
	改修	存置
外壁	現況 改修	プレキャストコンクリート版 人造石研ぎ出し仕上[illegible] 存置
ピロティ	現況 改修	主要部の床:磁器タイル貼 天井:アルミスパンドレル貼 主要部の床、天井 存置
	現況 改修	本館玄関前の床:一部磁器タイル貼撤去、アプローチ部撤去 磁器質150角タイル貼

増築棟

部位	仕上
屋根 (勾配屋根)	カラーガルバリウム鋼板[illegible](ポリエチレンフォーム[illegible]) [illegible] 下葺材:[illegible] アスファルトルーフィング[illegible]
(陸屋根部)	ALC版厚120の上、塩化ゴムシート防水(S-RF) 防水
外壁	ALC版厚120の上、磁器タイル 外壁天端はアルミ笠木、下端はアルミ見切り
1Fピロティ (車寄せ、屋根)	アスファルト舗装[illegible] 天井:ケイ酸カルシウム板(厚12) [illegible] ガルバリウム[illegible] 基礎部:コンクリート打放し[illegible] アプローチ階段:床 磁器質150角タイル貼(ノンスリップ仕様) 前面スロープ:[illegible]ビニールシート貼 [illegible] [illegible]
外部階段	床:防滑ビニールシート貼 [illegible]

内部仕上表

	階	室名		下地	床	下地	巾木・幅	下地	壁	下地	天井	ブラインド カーテンBOX	家具・備品・その他
既存棟 改修	1階	ホール	改修	既設	既設	既設	既設	既設	既設	LGS	既存ネオパールスキン[illegible]、AEP塗(NM-8585)		
		吹抜け部 階段	改修	既設	タイルカーペット貼及びノンスリップ、手摺 新設	既設	既設	既設	既設	LGS	既存ネオパールスキン[illegible]の後、AEP塗(NM-8585)		
	2階	ラウンジ	改修	既設	タイルカーペット貼(厚8、500×500 モルタル下地調整共)	既設	下地にSOP塗(H:60)	既設	ソラコート[illegible]、下地調整の上 ノリ付不燃化壁紙貼(NM-2183)	LGS	既存ネオパールスキン[illegible]の後、AEP塗(NM-8585) (一部PB厚9.5貼(NM-0441) AEP塗(NM-8585))		EXP.J金物 メラミンポストフォームカウンター
		喫煙室	改修	既設	タイルカーペット貼(厚8、500×500 モルタル下地調整共)	既設	下地にSOP塗(H:60)	既設	ソラコート[illegible]、下地調整の上 ノリ付不燃化壁紙貼(NM-2183)	LGS	既存ネオパールスキン[illegible]の後、AEP塗(NM-8585)		
		パントリー	改修	既設	タイルカーペット貼(厚8、500×500 モルタル下地調整共)	既設	下地にSOP塗(H:60)	既設	ソラコート[illegible]、下地調整の上 ノリ付不燃化壁紙貼(NM-2183)	LGS	既存ネオパールスキン[illegible]の後、AEP塗(NM-8585)		リフト[illegible]
		倉庫前室	改修	既設	ニードルパンチカーペット貼 厚4 (モルタル下地調整共)	既設・LGS	木製巾木SOP塗替え	既設・LGS	PB厚12.5貼(NM-8619) AEP塗(NM-8585)(LGS下地共)	LGS	既存ネオパールスキン[illegible]の後、AEP塗(NM-8585)		
		ロビー	改修	既設	タイルカーペット貼(厚8、500×500 モルタル下地調整共)	既設・LGS	木製巾木(H:60)	既設・LGS	[illegible]の上、ビニール[illegible](NM-2216) [illegible]下地調整の上、AEP塗(NM-8585)	LGS	PB厚9.5貼(NM-0441) AEP塗(NM-8585)		
		集会場	改修	既設	タイルカーペット貼(厚8、500×500 モルタル下地調整共)	LGS	木製巾木SOP塗替え	LGS	PB厚12.5下地(NM-8619)、[illegible]貼(25×900×2500)(NM-3939)	LGS	既存[illegible](NM-1599)の上、下地調整AEP塗(NM-8585)		スライディングウォール([illegible]) 電動昇降スクリーン(150インチ)
		収納	改修	既設	ニードルパンチカーペット貼 厚4 (モルタル下地調整共)	LGS	ソフト巾木(H:60)	LGS		LGS	既存ネオパールスキン[illegible]の後、AEP塗(NM-8585)		
増築棟	2階	大集会所		RC	セルフレベリング厚15、タイルカーペット貼(厚6・500×500)	LGS	木製巾木(H:100) [illegible]巾木:H60(メラミン[illegible])、木製巾木 H:100	LGS	PB厚12.5下地[illegible](25×900×2500)(NM-3939) [illegible]PB厚12.5下地、[illegible](NM-2183)[illegible] [illegible]PB厚12.5下地(NM-8619) ビニールクロス貼(NM-2216)	LGS	GB-R厚12(NM-8619)、[illegible](NM-8585)		[illegible]、[illegible]、電動昇降スクリーン(300インチ) [illegible](5m)、[illegible]、EXP.J金物
		収納		RC	コンクリート直押えの上、ニードルパンチカーペット貼 厚4	LGS	ソフト巾木(H:60)	LGS	PB厚12.5のまま(NM-8619)	LGS	GB-R厚12(NM-8619)の上AEP塗(NM-8585)		
		倉庫		RC	コンクリート直押えの上、ニードルパンチカーペット貼 厚4	LGS	ソフト巾木(H:60)	LGS	PB厚12.5のまま(NM-8619)	LGS	GB-R厚12(NM-8619)の上AEP塗(NM-8585)		
		空調機械室		RC	コンクリート直押えのまま	LGS		LGS	グラスウールマット(32kg・厚50 [illegible]) (NM-8610)	LGS	グラスウールマット(32kg・厚50 [illegible]) (NM-8610)		
		サイドロビー		RC	コンクリート直押えの上、ニードルパンチカーペット貼 厚4	LGS	木製巾木(H:60)	LGS	LGS[illegible](NM-8619)+[illegible](NM-1000)の上 メラミン不燃化粧板貼(NM-2183)	LGS	PB厚9.5貼(NM-0441) AEP塗		
		控室		RC	コンクリート直押えの上、ニードルパンチカーペット貼	LGS	ソフト巾木(H:60)	LGS	PB厚12.5下地(NM-8619) ビニールクロス貼(NM-2216)	LGS	GB-R厚12(NM-8619)、[illegible](NM-8585)		
		集会場		RC	乾式2重床 コンパネ厚12+フローリング厚15		PB厚12.5下地、メラミン不燃化粧板貼 (集会室より[illegible])						

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

[illegible]2階ホール増築改修工事
仕上表
A-5
確認済

内部仕上表（既存部改修）

階	室名	内装制限	天井高さ SL±	床 （下地）	巾木・腰 （下地）	壁 （下地）	天井 （下地）	耐火被覆 （下地）	廻り縁 （下地）	ブラインド カーテン ボックス	家具・備品・その他
共通	清掃室 （改修）	不燃	- ±0	長尺塩ビ床シート貼りt2.6 4FL～5FL間 セルフレベリング（セメント系） 4FL～5FL間	既設のまま	既設のまま	化粧PBt=9.5(M-1864)（4階天井のみ） LGS下地	—	塩ビ製廻り縁	—	ノンスリップ ゴムのみ取替え 新設 蹴込手摺（一般、物置手摺部） 塩ビ製巾木タイル 新設
	男子便所（2-5階） （改修）		2,350 -60	コンクリート直上げt=50の上長尺塩ビシート貼り（NS400/重り両等） 防塵層塗布アスファルト防水補修	100角磁器質タイル貼り	100角磁器質タイル貼り	珪酸ケイカル板t=6(M-8578) VE塗り(M-8585)（設込共） LGS下地	—	塩ビ製廻り縁	—	—
	女子便所（2-5階） （改修）		2,350 -50	コンクリート直上げt=50の上長尺塩ビシート貼り（NS400/重り両等） 防塵層塗布アスファルト防水補修	100角磁器質タイル貼り	100角磁器質タイル貼り	珪酸ケイカル板t=6(M-8578) VE塗り(M-8585)（設込共） LGS下地	—	塩ビ製廻り縁	—	—
1階	食品庫 （改修）	不燃	2,900 ±0	モルタルコテ押え 目地切	モルタルコテ押え H=100	既設壁下地処理（RB型）の上VE塗り(M-8585)	珪酸ケイカル板t=6(M-8578) VE塗り(M-8585) LGS下地	鉄骨耐火被覆吹付 2時間耐火	塩ビ製廻り縁	—	—
	厨房 （改修）	不燃	2,900 ±0	防滑100角タイル貼り（水勾配） 一部下地コンクリート打設	100角磁器質タイル貼り H=1,200 一部RC壁新設（耐震壁新設） 100角磁器質タイル貼り H=1,200 一部ブレース新設（耐震壁新設） GBt=120 H400 100角磁器質タイル貼り	既設壁下地処理（RB型）の上VE塗り(M-8585) 一部RC壁新設（耐震壁新設） 下地処理の上VE塗り(M-8585) 一部ブレース新設（耐震壁新設） LGS下地 VE塗り(M-8585)	珪酸ケイカル板t=6(M-8578) VE塗り(M-8585) LGS下地	鉄骨耐火被覆吹付 2時間耐火	塩ビ製廻り縁	—	厨房用グレーチング 仕入窓口（一般開口w=250） 一部天井棚撤去 メラミンフラッシュカウンター（一部開口） 天板新設 厨房機器○○撤去（別図参照） 2ヶ所 新設
	食堂 （改修）	不燃	2,700 ±0	セルフレベリング（セメント系）の上 ホモジニアス塩ビタイル貼りt=2.0（テラウッド/重り両等）	ソフト巾木H=100	PBt=12.5(M-8819)の上VE塗り(M-2216)（注：下地処理の上VE塗り） 化工空（一部LGS下地壁新設）	PBt=9.5(M-0441)の上クロス張り(M-2216) LGS下地	鉄骨耐火被覆吹付 2時間耐火	塩ビ製廻り縁	既設BOX塗装替え	—
	食堂空調機械室 （改修）	不燃	2,700 ±0	セルフレベリング（セメント系）の上長尺塩ビ床シート貼りt=2.6 コンクリート直上げt=30	ソフト巾木H=100	既設壁下地処理（RB型）の上VE塗り(M-8585)	珪酸ケイカル板t=6(M-8578) VE塗り(M-8585) LGS下地	鉄骨耐火被覆吹付 2時間耐火	塩ビ製廻り縁	—	—
	男女子便所 （改修）	不燃	2,350 -50	既設のまま	既設のまま	既設のまま	珪酸ケイカル板t=4.5(M-8578) VE塗り(M-8585)（設込共） LGS下地	—	塩ビ製廻り縁	—	—
	管理人室-1 （改修）		2,400 +400	既設のまま	既設のまま	既設壁下地処理（RA型）の上VE塗り 両面のみ	既設のまま	—	—	—	—
	機械室 （改修）		直天 +1400	既設のまま 設備機械コンクリート基礎撤去後モルタル補修	既設のまま	既設のまま	既設のまま	—	—	—	—
2階	倉庫（空調機械室） （改修）	不燃	2,400 ±0	長尺塩ビ床シート貼りt=2.6 モルタルレベル調整	ソフト巾木H=60	既設壁下地処理（RB型）の上VE塗り(M-8585)	珪酸ケイカル板t=6(M-8578) VE塗り(M-8585) LGS下地	—	塩ビ製廻り縁	—	—
4階	EVホール （改修）	不燃	2,300 ±0	長尺塩ビ床シート貼りt=2.6 セルフレベリング（セメント系）	ソフト巾木H=60 既設巾木撤去後モルタル補修	既設壁面：下地処理（下記参照）の上クロス張り(M-2216) 一部：既設大理石貼り清掃	化粧PBt=9.5(M-1864) LGS下地	鉄骨耐火被覆吹付 1時間耐火	塩ビ製廻り縁	—	—
	茶室・前室和室 （改修）		2,400 +370	タタミ敷（再利用） 木製床：根太組t=15張り 床板下地（合板捨貼り）	タタミ寄せ	PBt=12.5(M-8819)の上和紙クロス張り(M-2216)（上下張り分け） 付け鴨居 木下地	杉柾目板張り 木下地	鉄骨耐火被覆吹付 1時間耐火	杉廻り縁35×30	—	押入 新設 床の間（詳細参照） 新設 水屋（詳細参照） 新設 襖紙、障子紙張替、手摺、掛釘、花瓶灯 新設
	踏込 （改修）		2,600 ±0	玉砂利洗い出し 既設スラブ	玉砂利洗い出しH=150	PBt=12.5(M-8819)の上和紙クロス張り(M-2216) 木下地	PBt=9.5(M-0441)の上和紙クロス張り(M-2216) 木下地	鉄骨耐火被覆吹付 1時間耐火	杉廻り縁35×30	—	額 新設
	配膳室 （改修）	不燃	2,600 -40	耐薬品長尺塩ビ床シート貼りt=2.5（凸凹） セルフレベリング（セメント系）	100角磁器質タイル貼り H=1,300	既設下地VE塗替え(M-8585)	珪酸ケイカル板t=6(M-8578) VE塗り(M-8585) LGS下地	鉄骨耐火被覆吹付 1時間耐火	塩ビ製廻り縁	—	—
	倉庫-1 （改修）	不燃	2,300 ±0	長尺塩ビ床シート貼りt=2.5 セルフレベリング（セメント系）	ソフト巾木H=60	既設壁下地処理（下記参照）の上VE塗り(M-8585) 新設壁：LGS下地PBt=12.5(M-8819)の上VE塗り(M-8585) 一部：[illegible]	珪酸ケイカル板t=6(M-8578) VE塗り(M-8585) LGS下地	鉄骨耐火被覆吹付 1時間耐火	塩ビ製廻り縁	—	—
	ロビー （改修）	不燃	2,650 2,450 ±0	ホモジニアス塩ビタイル貼りt=2.0（テラウッド/重り両等） セルフレベリング（セメント系）	ソフト巾木H=60 既設巾木撤去後モルタル補修	既設内装、既設壁面：PBt=12.5(M-8819)の上VE塗り(M-2216)（化工空） 間仕切壁：PBt=12.5(M-8819)の上クロス張り(M-2216) 新設壁：LGS下地	PBt=9.5(M-0441)の上クロス張り(M-2216) LGS下地	鉄骨耐火被覆吹付 1時間耐火	塩ビ製廻り縁	—	メラミンカウンター 新設 アルミ枠目隠しパネルH=500 新設
	廊下 （改修）	不燃	2,450 ±0	長尺塩ビ床シート貼りt=2.6 セルフレベリング（セメント系）	ソフト巾木H=60 既設巾木撤去後モルタル補修	既設壁面：下地処理（下記参照）の上クロス張り(M-2216) 間仕切壁：PBt=12.5(M-8819)の上クロス張り(M-2216) 新設壁：LGS下地 既設壁：一部モルタル補修	化粧PBt=9.5(M-1864) LGS下地	鉄骨耐火被覆吹付 1時間耐火	塩ビ製廻り縁	—	—
	倉庫（空調機械室） （改修）	不燃	直天 ±0	長尺塩ビ床シート貼りt=2.6 セルフレベリング（セメント系）	ソフト巾木H=60	既設壁下地処理（RB型）の上VE塗り(M-8585) 新設壁：LGS下地PBt=12.5(M-8819)の上VE塗り	珪酸ケイカル板t=6(M-8578) VE塗り(M-8585) LGS下地	—	塩ビ製廻り縁	—	—
	会議室-A，B，C （新設）	不燃	2,650 2,450 ±0	長尺塩ビ床シート貼りt=2.6 セルフレベリング（セメント系）	ソフト巾木H=60	既設内装、既設壁面：PBt=12.5(M-8819)の上VE塗り(M-2216)（化工空） 間仕切壁：PBt=12.5(M-8819)の上クロス張り(M-2216) 新設壁：LGS下地	化粧PBt=9.5(M-1864) LGS下地	鉄骨耐火被覆吹付 1時間耐火	塩ビ製廻り縁	—	電動スクリーン L=2800（詳細図参照） 会議室-Cのみ
	大会議室 （新設）	不燃	2,650 2,450 ±0	ホモジニアス塩ビタイル貼りt=2.0（テラウッド/重り両等） セルフレベリング（セメント系）	ソフト巾木H=60	既設内装、既設壁面：PBt=12.5(M-8819)の上クロス張り(M-2216)（化工空） 間仕切壁：PBt=12.5(M-8819)の上クロス張り(M-2216) 新設壁：LGS下地	PBt=9.5(M-0441)の上クロス張り(M-2216) LGS下地	鉄骨耐火被覆吹付 1時間耐火	塩ビ製廻り縁	—	電動スクリーン L=2800（詳細図参照）
	倉庫（配膳室用） （新設）	不燃	2,300 ±0	長尺塩ビ床シート貼りt=2.6 セルフレベリング（セメント系）	ソフト巾木H=60	既設内装、既設壁面：PBt=12.5(M-8819)の上VE塗り(M-2216)（化工空） 間仕切壁：PBt=12.5(M-8819)の上クロス張り(M-2216) 新設壁：LGS下地	化粧PBt=9.5(M-1864) LGS下地	鉄骨耐火被覆吹付 1時間耐火	塩ビ製廻り縁	—	—
	茶室収納 （新設）		2,400 +400	縁甲板t=15張り 床板下地（合板捨貼り）	雑巾摺り	PBt=12.5(M-8819)の上和紙クロス張り(M-2216) 木下地	PBt=9.5(M-0441)の上和紙クロス張り(M-2216) 木下地	鉄骨耐火被覆吹付 1時間耐火	—	—	棚板（既定図面） 新設
5階	空調機械室 （改修）	不燃	2300 ±0	長尺塩ビ床シート貼りt=2.6 一部新設 既設コンクリートスラブ面セルフレベル調整	ソフト巾木H=40 LGS壁部新設	LGS下地 PBt=12.5(M-8819)の上クロス張り(M-2216) 一部新設	化粧PBt=9.5(M-1864) 一部新設 既設コンクリートスラブ面 LGS下地新設	—	塩ビ製廻り縁	—	—

特記事項

引渡し前清掃	本工事における工事用資材、工事用機器は内装撤去の上引渡すものとする。	
下地処理	壁、柱 既設ジュラク吹付け仕上げ面処理：RA型（既設壁面全面補修）	
	壁、柱 その他仕上げ面処理：RB型	
内装材	全てのホルムアルデヒド材を使用し（関係法令を遵守のこと）その他建材使用を記入する（家具、備品、雑備材を含む）	
	食堂、ロビー、大会議室クロスはAAランクとし、その他クロスは量産品クロスとする	
	壁はA種（遮断材1）とする	
撤去部仕切り壁	防音仕様（仕様は平面図参照）LGS壁はグラスウールt=50充填の上スラブ下まで施工の事	

工事区分（既設取合い）					
建築工事	下地補強工事	開口補強	モルタル補修		
	開口補強工事	耐火被覆補修	塗装工事		
	換気扇開口	換気扇支持			
	点検口設置				
機械設備工事	スリーブ工事	既設ハツリ	補強口	小物仕上げ開口	
電気設備工事	スリーブ工事	既設電力工事	既設ハツリ	小物仕上げ開口	

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

改修図

作成年月日	'06. 12. 22.
改訂	'07. 1. 31.
担当	KOGA
工事名	市民会館 1階・4階改修建築工事
図面名	改修 内部仕上表
[redacted]	
図面No.	A-7

耐火リスト（耐火建築物）

既存棟

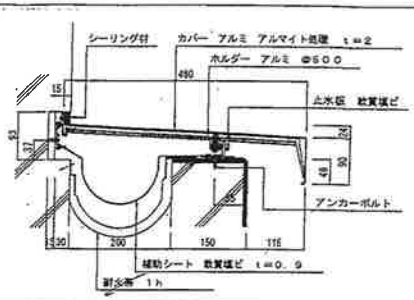
建築物の部分	項目	仕様等	図示
壁	階	1階	t=120以上
	耐火時間	2時間	
	仕様	鉄筋コンクリート造	
	番号	告示1399号第1（一）イ	
	階	2階～5階及びPH階	同上
	耐火時間	1時間	
	仕様	鉄筋コンクリート造	
	番号	告示1399号第1（二）イ	
柱	階	1階	B×D=600×600以上
	耐火時間	2時間	
	仕様	鉄骨鉄筋コンクリート造	
	番号	告示1399号第2（二）イ	
	階	2階～5階及びPH階	B×D=500×500以上
	耐火時間	1時間	
	仕様	鉄骨鉄筋コンクリート造	
	番号	告示1399号第2（三）イ	
床	階	1階（最下階の床）	
	耐火時間	－	
	仕様	－	
	番号	－	
	階	2階～5階及びPH階	t=120以上
	耐火時間	1時間	
	仕様	鉄筋コンクリート造	
	番号	告示1399号第3（二）イ	
梁	階	1階	
	耐火時間	2時間	
	仕様	鉄筋コンクリート造	
	番号	告示1399号第4（二）イ	
	階	2階～5階及びPH階	
	耐火時間	1時間	
	仕様	鉄筋コンクリート造	
	番号	告示1399号第4（三）イ	
屋根	階	R階	
	耐火時間	30分	
	仕様	鉄筋コンクリート造	
	番号	告示1399号第5（一）	
階段	階	全階	
	耐火時間	30分	
	仕様	鉄筋コンクリート造	
	番号	告示1399号第6（一）	
	階		
	耐火時間		
	仕様		
	番号		
	階		
	耐火時間		
	仕様		
	番号		
水平区画（PS内部）	区画の貫通部の半径1M部分はトミジ管を使用し配管とスラブのクリアランス部分にはモルタルを充填する。		

増築棟

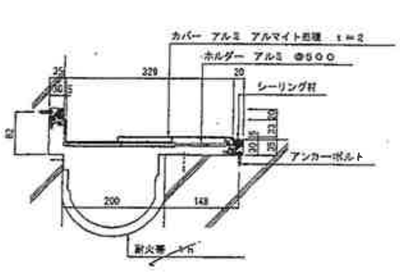
建築物の部分	項目	仕様等	図示
壁	階	2階	t=120以上
	耐火時間	2時間	
	仕様	ALC板t=120, 取付金物耐火被覆	
	番号	告示1399号第1（一）チ	
	階		
	耐火時間		
	仕様		
	番号		
柱	階	1階	
	耐火時間	2時間	
	仕様	鉄骨柱+繊維混入けい酸カルシウム板t=25	
	番号	FP120CN-0071	
	階	2階	
	耐火時間	1時間	
	仕様	鉄骨柱+繊維混入けい酸カルシウム板t=20	
	番号	FP060CN-9414	
床	階	1階（最下階の床）	
	耐火時間	－	
	仕様	－	
	番号	－	
	階	2階	t=80以上
	耐火時間	1時間	
	仕様	運続支持合成スラブ	
	番号	FP060FL-9082	
梁	階	1階	
	耐火時間	2時間	
	仕様	鉄骨梁+ロックウール吹付t=45	
	番号	FP120BM-9411	
	階	2階	
	耐火時間	1時間	
	仕様	鉄骨梁+ロックウール吹付t=25	
	番号	FP060BM-9408	
屋根	階	－	金属瓦材 アスファルトルーフィング 硬質木片セメント板t=40
	耐火時間	30分	
	仕様	硬質木片セメント板野地板屋根	
	番号	FP030RF-9082	
	階	－	
	耐火時間	30分	
	仕様	鉄筋コンクリート造	
	番号	告示1399号第5（三）	
階段	階	1階～2階	
	耐火時間	30分	
	仕様	鉄骨造	
	番号	告示1399号第6（四）	
	階		
	耐火時間		
	仕様		
	番号		
水平区画（PS内部）	区画の貫通部の半径1M部分はトミジ管を使用し配管とスラブのクリアランス部分にはモルタルを充填する。		

EXジョイント詳細図

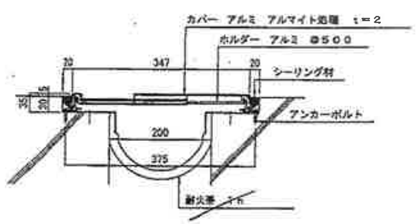
屋根－外壁　AX12H（L）－200G（W=480）



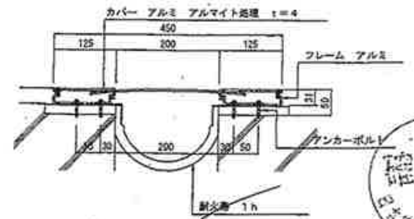
外壁コーナー　AX23H（L）－200G



外壁－外壁　AX22H（L）－200G



床－床　AX66H（L）－200G



KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築他工事
耐火リスト
一級建築士 [redacted]

採光・換気・内装制限に関わる開口計算表

階	室名	室面積A (㎡)	窓No.	窓の開放方法	窓W (m)	窓H (m)	数量	採光 K	有効採光面積 W×H×K(㎡)	小計	計	合計	必要採光面積 A×1/20(㎡)	判定	換気 有効W (m)	有効H (m)	有効面積 (㎡)	小計	計	合計	必要面積 A×1/20(㎡)	判定	排煙/内装制限に関わる開口部 有効W (m)	有効H (m)	有効面積 (㎡)	小計	計	合計	必要面積 A×1/50(㎡)	判定	備考
1	食堂	214.84	STD4 STD3	FIX FIX 両開き窓 FIX 両開き窓	0.89 0.89 1.79 0.90 1.79	0.80 1.76 1.90 0.80 1.90	10 8 1 9 1	1.00 1.00 1.00 0.00 0.00	0.710 1.560 3.400 0.000 0.000	7.100 12.480 3.400 0.000 0.000	22.980 0.000	22.980	10.742	OK	1.790 1.790	1.900 1.900	3.400 3.400	3.400 3.400	3.400 3.400	6.80	10.742	NG									V:機械換気 S:法86条の7
	厨房	137.63	ALW1	引違い窓	1.40	0.90	6	1.00	1.260	7.560	7.560	7.560	6.882	OK	0.700	0.900	0.630	3.780	3.780	3.78	6.881	NG									V:機械換気 S:法86条の7
	事務室-1	47.16	AW128	FIX 片引き窓	0.95 0.95	1.50 1.50	3 2	1.00 1.00	1.425 1.425	4.275 2.850	7.125	7.12	2.358	OK	0.950	1.500	1.425	2.850	2.850	2.85	2.358	OK									S:法86条の7
	事務室-2	22.70	AW128	FIX 片引き窓	0.95 0.95	1.50 1.50	2 1	1.00 1.00	1.425 1.425	2.850 1.425	4.275	4.27	1.135	OK	0.950	1.500	1.425	1.425	1.425	1.42	1.135	OK									S:法86条の7
	警備員室	18.34	AW129	引違い窓 引違い窓	1.30 1.30	0.30 1.10	1 1	1.00 1.00	0.390 1.430	0.390 1.430	1.820	1.82	0.917	OK	0.650 0.650	0.300 1.100	0.195 0.715	0.195 0.715	0.910	0.91	0.917	NG									V:機械換気 S:法86条の7
	管理人室-1	19.04	AW130	引違い窓 引違い窓	1.60 1.60	0.30 1.19	1 1	1.00 1.00	0.480 1.904	0.480 1.904	2.384	2.38	0.952	OK	0.800 0.800	0.300 1.190	0.240 0.952	0.240 0.952	1.192	1.19	0.952	OK									S:法86条の7
	休憩室	9.32	ALW8	引違い窓	1.80	1.20	1	1.00	2.160	2.160	2.160	2.16	0.466	OK	0.900	1.200	1.080	1.080	1.080	1.08	0.466	OK									S:法86条の7
	[illegible]	15.82	ALW8	引違い窓	1.80	1.20	1	1.00	2.160	2.160	2.160	2.16	0.791	OK	0.900	1.200	1.080	1.080	1.080	1.08	0.791	OK									S:法86条の7
2	集会場1	320.00	AW126	排煙窓	1.04	0.80	12	3.00	2.496	29.952	29.952	29.95	16.000	OK									1.040	0.800	0.832	9.984	9.984	9.98	6.400	OK	V:機械換気
	集会場2	404.61	AW2	排煙窓	0.87	0.76	16	3.00	1.972	31.552	31.552	31.55	20.231	OK									0.865	0.760	0.657	10.512	10.512	10.51	8.092	OK	V:機械換気
	和室	35.17	ALW14	欄間FIX FIX 片引き窓	0.85 0.85 0.85	0.50 1.10 1.10	4 2 2	1.00 1.00 1.00	0.425 0.935 0.935	1.700 1.870 1.870	5.440	5.44	1.759	OK	0.850	1.100	0.935	1.870	1.870	1.87	1.759	OK									S:法86条の7
	会議室-2	72.00	ALW14	欄間FIX FIX 片引き窓	0.85 0.85 0.85	0.50 1.10 1.10	8 4 4	1.00 1.00 1.00	0.425 0.935 0.935	3.400 3.740 3.740	10.880	10.880	3.600	OK	0.850	1.100	0.935	3.740	3.740	3.740	3.600	OK									S:法86条の7
	会議室-3	32.40	ALW14	欄間FIX FIX 片引き窓	0.85 0.85 0.85	0.50 1.10 1.10	4 2 2	1.00 1.00 1.00	0.425 0.935 0.935	1.700 1.870 1.870	5.440	5.440	1.620	OK	0.850	1.100	0.935	1.870	1.870	1.870	1.620	OK									S:法86条の7
	会議室-4	51.00	ALW14 ALW15	欄間FIX FIX 片引き窓 上出し窓	0.85 0.85 0.85 0.60	0.50 1.10 1.10 0.60	4 2 2 2	1.00 1.00 1.00 1.00	0.425 0.935 0.935 0.360	1.700 1.870 1.870 0.720	5.440 0.720	6.160	2.550	OK	0.850 0.600	1.100 0.600	0.935 0.360	1.870 0.720	1.870 0.720	2.590	2.550	OK									S:法86条の7
	事務所	63.55	ALD6	欄間FIX FIX 片開き扉 片引き窓	0.85 0.85 0.85 0.85	0.50 1.50 1.90 1.50	4 2 1 1	1.00 1.00 1.00 1.00	0.425 1.275 1.615 1.275	1.700 2.550 1.615 1.275	7.140	7.14	3.178	OK	0.850 0.850	1.900 1.500	1.615 1.275	1.615 1.275	2.890	2.89	3.178	NG									V:機械換気 S:法86条の7
	[illegible]-2	157.04	AW1	排煙窓	0.83	0.46	10																0.830	0.460	0.381	3.810	3.810	3.81	3.140	OK	
3	中会議室-301	57.81	ALW20	欄間FIX FIX 片引き窓	0.89 0.89 0.89	0.60 1.76 1.76	6 4 2	1.00 1.00 1.00	0.534 1.566 1.566	3.204 6.264 3.132	12.600	12.60	2.891	OK	0.890	1.760	1.566	3.132	3.132	3.13	2.890	OK									S:法86条の7
	中会議室-302	56.25	ALD7	欄間FIX FIX 片引き/開き窓	0.85 0.85 0.85	0.60 1.80 1.80	5 4 2	1.00 1.00 1.00	0.510 1.530 1.530	2.550 6.120 3.060	11.730	11.73	2.813	OK	0.850	1.800	1.530	3.060	3.060	3.06	2.812	OK									S:法86条の7
	中会議室	125.48	ALD7 ALW18	欄間FIX FIX 片開き窓 片引き窓 欄間FIX FIX 片引き窓	0.85 0.85 0.85 0.85 0.96 0.96 0.96	0.60 1.76 1.90 1.80 0.60 1.76 1.76	6 4 1 1 6 4 2	1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00	0.510 1.496 1.615 1.530 0.576 1.689 1.689	3.060 5.984 1.615 1.530 3.456 6.756 3.378	12.189 13.590	25.77	6.274	OK	0.850 0.850 0.960	1.900 1.800 1.760	1.615 1.530 1.689	1.615 1.530 3.378	3.145 3.378	6.52	6.274	OK									S:法86条の7
	中会議室-303	95.31	ALW20 ALW19	欄間FIX FIX 片引き窓 欄間FIX FIX 片引き窓	0.90 0.90 0.90 0.85 0.85 0.85	0.60 1.76 1.76 0.60 1.76 1.76	6 4 2 6 4 2	1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00	0.540 1.584 1.584 0.510 1.496 1.496	3.240 6.336 3.168 3.060 5.984 2.992	12.744 12.036	12.74	4.766	OK	0.900 0.850	1.760 1.760	1.584 1.496	3.168 2.992	3.168 2.992	6.16	4.765	OK									S:法86条の7

告1436

確認済

市民会館2階大集会室増築他工事
面積表・採光・換気・内装制限に関わる開口計算

株式会社 建綜研
一級建築士 [redacted]号 [redacted]

採光・換気・内装制限に関わる開口計算表

階	室名	室面積A (㎡)	窓No.	窓の開放方法	窓W (m)	窓H (m)	数量	採光 K	有効採光面積 W×H×K(㎡)	小計	計	合計	必要採光面積 A×1/20(㎡)	判定	換気 有効W (m)	有効H (m)	有効面積 (㎡)	小計	計	合計	必要面積 A×1/20(㎡)	判定	排煙/内装制限に関わる開口部 有効W (m)	有効H (m)	有効面積 (㎡)	小計	計	合計	必要面積 A×1/50(㎡)	判定	備考
	小会議室-304			欄間FIX	0.85	0.60	6	1.00	0.510	3.060																				
				FIX	0.85	1.76	4	1.00	1.496	5.984																				
				片開き窓	0.85	1.90	1	1.00	1.615	1.615					0.850	1.900	1.615	1.615												
			ALD7	片引き窓	0.85	1.80	1	1.00	1.530	1.530	12.189			OK	0.850	1.800	1.530	1.530	3.145			OK								S:法86条の7
				欄間FIX	0.85	0.60	6	1.00	0.510	3.060																				
				FIX	0.85	1.76	4	1.00	1.496	5.984																				
		93.75	ALW19	片引き窓	0.85	1.76	2	1.00	1.496	2.992	12.036	24.22	4.688		0.850	1.760	1.496	2.992	2.992	6.13	4.687									
	和室			欄間FIX	0.96	0.60	6	1.00	0.576	3.456																				
				FIX	0.96	1.76	4	1.00	1.689	6.756				OK								OK								S:法86条の7
		54.69	ALW18	片引き窓	0.96	1.76	2	1.00	1.689	3.378	13.590	13.59	2.735		0.960	1.760	1.689	3.378	3.378	3.37	2.734									
4	配膳室			引違い窓	1.74	1.20	3	1.00	2.088	6.264					0.870	1.200	1.044	3.132												
		59.91	ALW30	引違い窓							6.264	6.26	2.996	OK					3.132	3.13	2.996	OK								S:法86条の7
	会議室-401			欄間FIX	0.95	0.60	12	1.00	0.570	6.840																				
				FIX	0.95	1.60	8	1.00	1.520	12.160				OK								OK								S:法86条の7
		105.00	ALW25	片引き窓	0.95	1.60	4	1.00	1.520	6.080	25.080	25.08	5.250		0.950	1.600	1.520	6.080	6.080	6.08	5.250									
	会議室-402			欄間FIX	0.95	0.60	6	1.00	0.570	3.420																				
				FIX	0.95	1.60	4	1.00	1.520	6.080				OK								OK								S:法86条の7
		42.00	ALW25	片引き窓	0.95	1.60	2	1.00	1.520	3.040	12.540	12.54	2.100		0.950	1.600	1.520	3.040	3.040	3.04	2.100									
	会議室-403			欄間FIX	0.95	0.60	6	1.00	0.570	3.420																				
				FIX	0.95	1.60	4	1.00	1.520	6.080																				
			ALW25	片引き窓	0.95	1.60	2	1.00	1.520	3.040	12.540			OK	0.950	1.600	1.520	3.040	3.040			OK								S:法86条の7
				FIX	0.90	1.80	3	1.00	1.620	4.860																				
		67.72	ALW29	両引き窓	1.81	1.80	1	1.00	3.258	3.258	8.118	20.66	3.386		1.810	1.800	3.258	3.258	3.258	6.30	3.386									
	大会議室			FIX	0.95	2.00	16	1.00	1.900	30.400																				
		180.69	ALW23	片引き窓	0.95	2.00	8	1.00	1.900	15.200	45.600	45.60	9.035	OK	0.950	2.000	1.900	15.200	15.200	15.20	9.034	OK								S:法86条の7
	茶室1			欄間FIX	0.90	0.60	6	1.00	0.540	3.240																				
				FIX	0.90	1.60	4	1.00	1.440	5.760				OK								OK								S:法86条の7
		39.47	ALW28	片引き窓	0.90	1.60	2	1.00	1.440	2.880	11.880	11.88	1.974		0.900	1.600	1.440	2.880	2.880	2.88	1.974									
	茶室2			欄間FIX	0.95	0.60	3	1.00	0.570	1.710																				
				FIX	0.95	1.60	2	1.00	1.520	3.040				OK								OK								S:法86条の7
		20.09	ALW25	片引き窓	0.95	1.60	1	1.00	1.520	1.520	6.270	6.27	1.005		0.950	1.600	1.520	1.520	1.520	1.52	1.004									
5	事務室1			FIX	1.37	1.98	14	1.00	2.713	37.976																				
			ALW32	横回転窓	0.50	1.98	14	1.00	0.990	13.860	51.836				0.500	1.980	0.990	13.860	13.860											
				FIX	0.50	1.98	1	1.00	0.990	0.990				OK								NG								V:機械換気 S:法86条の7
				FIX	1.39	1.98	1	1.00	2.752	2.752																				
		304.85	ALW34	片引き窓	0.50	1.98	1	1.00	0.990	0.990	4.732	56.56	15.243		0.500	1.980	0.990	0.990	0.990	14.85	15.242									
	事務室2			FIX	1.37	1.98	9	1.00	2.713	24.413																				
		196.98	ALW32	横回転窓	0.50	1.98	9	1.00	0.990	8.910	33.323	33.32	9.849	OK	0.500	1.980	0.990	8.910	8.910	8.91	9.849	NG								V:機械換気 S:法86条の7
	事務室3			FIX	1.37	1.98	3	1.00	2.713	8.138																				
		24.88	ALW32	横回転窓	0.50	1.98	3	1.00	0.990	2.970	11.108	11.10	1.244	OK	0.500	1.980	0.990	2.970	2.970	2.97	1.244	OK								S:法86条の7
	種室1			引違い窓	1.90	1.50	2	1.00	2.850	5.700	5.700				0.950	1.500	1.425	2.850	2.850											
	種室2							1.00	0.000	0.000																				
		70.53	AW138					1.00	0.000	0.000	0.000	5.70	3.527	OK						2.85	3.526	NG								V:機械換気 S:法86条の7
	会議室3			引違い窓	1.90	1.50	2	1.00	2.850	5.700	5.700				1.900	1.500	2.850	5.700	5.700											
								1.00	0.000	0.000																				
		57.75	AW138					1.00	0.000	0.000	0.000	5.70	2.888	OK						5.70	2.887	OK								S:法86条の7

確認済
日本ERI株式会社

市民会館2階大集会室増築他工事
面積表・採光・換気・内装制限に関わる開口計算

株式会社 建綜研
一級建築士 [redacted]号

記号	記号	記号	記号	記号
名称	アルミ製建具・片開き額付きＦＩＸ建具	木扉ガラリ	給気ガラリ	エアコン用ガラリ
場所	建築ホール棟サイドロビー	建築ホール棟廊下棟	建築ホール棟廊下棟	建築ホール棟廊下棟
数量	1箇所	1箇所	1箇所	4箇所
見込	70mm	125mm		
建具	ガラス	ｔ=15mm	耐風圧強度（S-40-G）	
金物		耐風金物一式	耐風金物一式	耐風金物一式
備考		スライディングウォール（遮音仕様）		

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
	アルミ製4連引違い建具オペレータ方式		木扉ガラリ		給気ガラリ		エアコン用ガラリ		アルミ製ＦＩＸ額縁付き引き違い及び片開き付き両開きドア				
場所	建築ホール棟ロビー	建築ホール棟廊下棟	建築ホール棟廊下棟	建築ホール棟廊下棟									
数量	4箇所	2箇所	1箇所	4箇所									
見込	70mm	125mm							70mm				
建具	ガラス	ｔ=15mm	耐風圧強度（S-40-G）										
金物	下吊、オペレーター	耐風金物一式	耐風金物一式	耐風金物一式					耐風金物一式				
備考		スライディングウォール（遮音仕様）							小松ウォール マイティウォール 同等品				

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
	両開き高性能防火扉 1-1		両開き高性能防音扉 1-2		両開き高性能防音扉		両開き遮音点検扉		両開き点検扉		片開き扉		両開き点検扉		両開き扉
場所	建築ホール棟ロビー	建築ホール棟廊下棟		建築ホール棟廊下棟		建築ホール棟サイドロビー		建築ホール棟サイドロビー		倉庫		建築ホール棟廊下棟		建築ホール棟廊下棟	
数量	4箇所	2箇所		1箇所		2箇所		3箇所		1箇所		1箇所		1箇所	
見込	トッパン・コスモ ナチュラート2面張貼り	トッパン・コスモ ナチュラート2面張貼り								ナチュラート2面張貼り					
建具	ガラス					耐風材付化粧FIX貼						耐性用乾害クロス両面貼		メラミン化粧板貼	
金物	吊手：ユニオン 32412-26-107-4,950 住宅モール：ユニオン360 ミラー	吊手：ユニオン 32412-26-107-4,950 住宅モール：ユニオン360 ミラー		吊手：ユニオン 32412-26-107-4,950 住宅モール：ユニオン360 ミラー										下吊 レバーハンドル 本締錠 内部ﾗｯﾁ	
備考	三和シャッター防音鋼板 900 同等品	三和シャッター防音鋼板 900 同等品		三和シャッター防音鋼板 900 同等品		小松ウォール ｻｰﾌｧｽﾃｰ4遮音仕様 同等品		小松ウォール ｻｰﾌｧｽﾃｰ4遮音仕様 同等品				小松ウォール ｻｰﾌｧｽﾃｰ4遮音仕様 同等品		小松ウォール ｻｰﾌｧｽﾃｰ4遮音仕様 同等品	

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
	防火シャッター（袖扉付き）		防火シャッター（袖扉付き）		ステンレス製ＦＩＸ（珍煙サッシ部分はアルミ製カバー工法にて新設）		防火ガラリ
場所	建築ホール棟ロビー	建築ホール棟廊下棟				2階管理諸室	
数量	1箇所	1箇所				1箇所	
見込			エントランスロビー	ミヤ用			
建具	材料		W100（アルミH：70	アルミ			
金物	ガラス		ｔ=15mm	嵌入U透明ガラス		耐風金物一式	
備考			下吊、オペレーター				

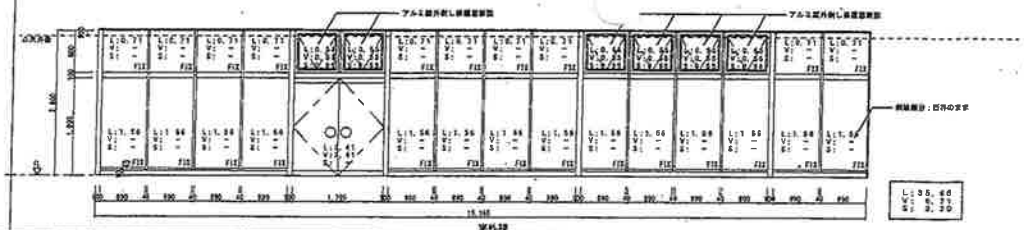
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

番号	日付	内容

オーナー名	
デザイン	
作成	
検図	
承認	
工事名称	市民会館２階ホール壁紙他屋内工事
図面名称	展開図
尺度	1：50

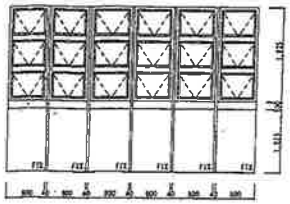
確認済

記号 AD1 仕様 ステンレス製ＦＩＸ付両開きドア



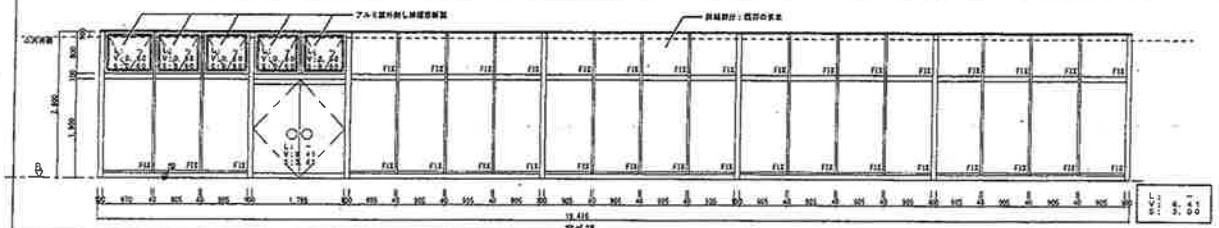
場所	玄関 / ホール
見込 材料	角100（アルミ枠：70） / アルミ
建具 ガラス	- / 嵌入Ｖ透明ガラス
金物	丁番、オペレーター
備考	-

記号 AD2 仕様 ステンレス製ＦＩＸ



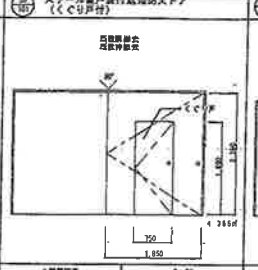
場所	エントランスロビー / ホール
見込 材料	角100（アルミ枠：70） / アルミ
建具 ガラス	- / 嵌入Ｖ透明ガラス
金物	丁番、オペレーター
備考	-

記号 AD3 仕様 ステンレス製ＦＩＸ付両開きドア



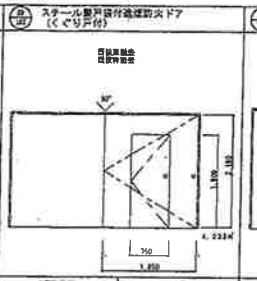
場所	玄関
見込 材料	角100（アルミ枠：70）
建具 ガラス	-
金物	丁番、オペレーター
備考	-

記号 AD101 仕様 スチール製戸袋付遮煙防火ドア（くぐり戸付）



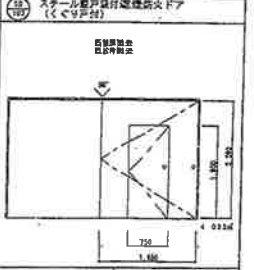
1階玄関室	3ヶ所
100	スチール製
20F	-
ケースハンドル・センシクローザー・遮煙対応（防炎）遮煙ガラス	
特定防火設備	

記号 AD102 仕様 スチール製戸袋付遮煙防火ドア（くぐり戸付）



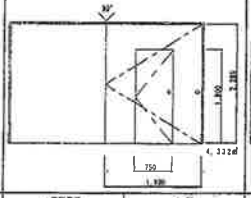
2階廊下室	4ヶ所
100	スチール製
20F	-
ケースハンドル・センシクローザー・遮煙対応（防炎）遮煙	
特定防火設備	

記号 AD103 仕様 スチール製戸袋付遮煙防火ドア（くぐり戸付）



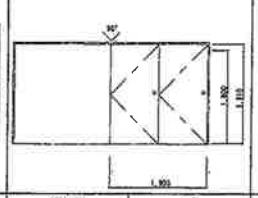
3階廊下室	4ヶ所
100	スチール製
20F	-
ケースハンドル・センシクローダー・遮煙対応（防炎）遮煙	
特定防火設備	

記号 AD104 仕様 スチール製戸袋付遮煙防火ドア（くぐり戸付）



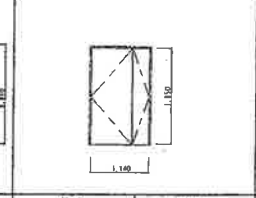
4階廊下室	4ヶ所
100	スチール製
20F	-
ケースハンドル・センシクローザー・遮煙対応（防炎）遮煙	
特定防火設備	

記号 AD105 仕様 スチール製戸袋付遮煙防火ドア（くぐり戸付）



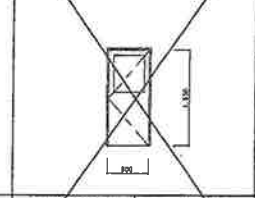
5階廊下室	2ヶ所
100	スチール製
20F	-
ケースハンドル・センシクローザー・遮煙対応（防炎）遮煙	
特定防火設備	

記号 AD106 仕様 スチール製遮煙防火ドア



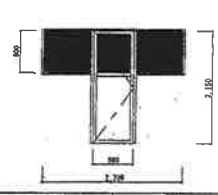
1階廊下	1ヶ所
100	スチール製（外：SUS製）
20F	-
ガラリ付ケンシ・ロック式・フランス落とし・ヒューズ付アクチュエーター・レバーハンドル・SUS製	
SUS製	特定防火設備・常時閉鎖

記号 AD107 仕様 スチール製遮煙防火ドア



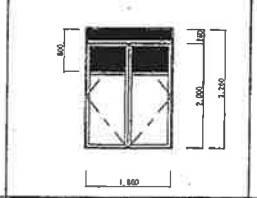
2階男子便所・女子便所	1ヶ所
60	スチール製
20F	耐熱強化ガラス（防火）t5
特定防火設備・常時閉鎖	

記号 AD108 仕様 スチール製ガラリ袖付ガラリドア



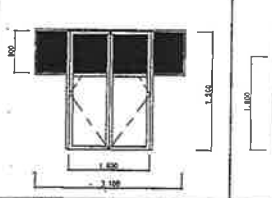
2階廊下	1ヶ所
60	スチール製
20F	-
丁番・レバーハンドル・シリンダー錠（マスターまわせ）・SUS製丁番・レバーハンドル・シリンダー錠（マスターまわせ）・SUS製	
SUS製	特定防火設備・常時閉鎖

記号 AD109 仕様 スチール製ガラリ扉付、ガラリＦＩＸ付ガラリドア



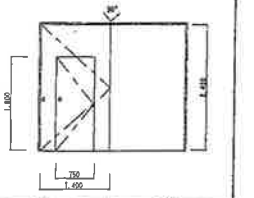
2階廊下	2ヶ所
60	スチール製
20F	-
特定防火設備	

記号 AD110 仕様 スチール製ガラリ袖付ガラリドア



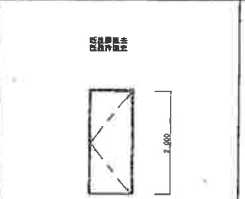
4階廊下	1ヶ所
60	スチール製
20F	-
特定防火設備	

記号 AD111 仕様 スチール製戸袋付遮煙防火ドア（くぐり戸付）



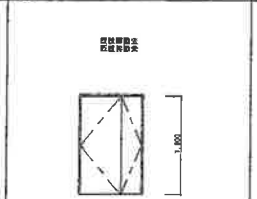
1階廊下	1ヶ所
100	スチール製
20F	-
ケンセツピン・ロック式・フランス落とし・ヒューズ付アクチュエーター・レバーハンドル・SUS製	
特定防火設備・常時閉鎖	

記号 AD112 仕様 スチール製遮煙防火ドア



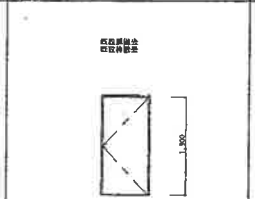
1階廊下室	1ヶ所
60	スチール製
20F	-
丁番・アクセスロック・レバーハンドル・SUS製錠前	
特定防火設備・常時閉鎖	

記号 AD113 仕様 スチール製遮煙防火ドア



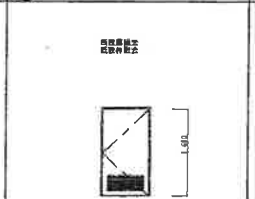
2階廊下室	1ヶ所
60	スチール製
20F	-
丁番・アクセスロック・レバーハンドル・SUS製錠前	
特定防火設備・常時閉鎖	

記号 AD114 仕様 スチール製遮煙防火ドア



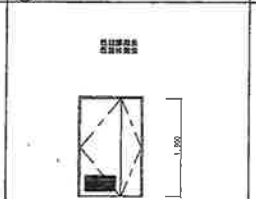
2階中2階遮煙室	1ヶ所
60	スチール製
20F	-
丁番・アクセスロック・レバーハンドル・SUS製錠前	
特定防火設備・常時閉鎖	

記号 AD115 仕様 スチール製遮煙防火ドア



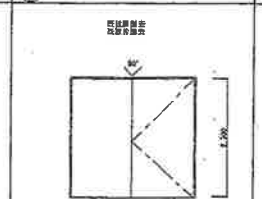
2階中2階 廊下室	1ヶ所
60	スチール製
20F	-
丁番・アクセスロック・レバーハンドル・SUS製錠前	
特定防火設備・常時閉鎖	

記号 AD116 仕様 スチール製遮煙防火ドア



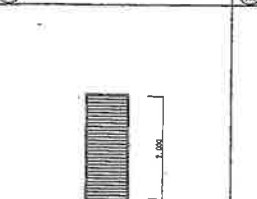
2階中2階 廊下室	1ヶ所
60	スチール製
20F	-
丁番・アクセスロック・レバーハンドル・SUS製錠前	
特定防火設備・常時閉鎖	

記号 AD117 仕様 スチール製戸袋付遮煙防火ドア



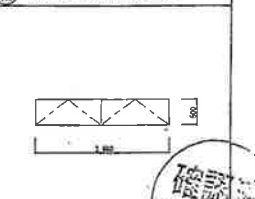
2階ホール	1ヶ所
120	スチール製
20F	-
ケースハンドル・センシクローザー・遮煙対応（防炎）遮煙	
SUS製ガラリ	
特定防火設備	

記号 AD118 仕様 スチール製ガラリ



2階 倉庫廊下室	1ヶ所
60	スチール製
20F	-
ヒューズ付ガラリ	
防火設備・シーリング付	

記号 AD119 仕様 アルミ製煙感知器連動防煙たれ壁



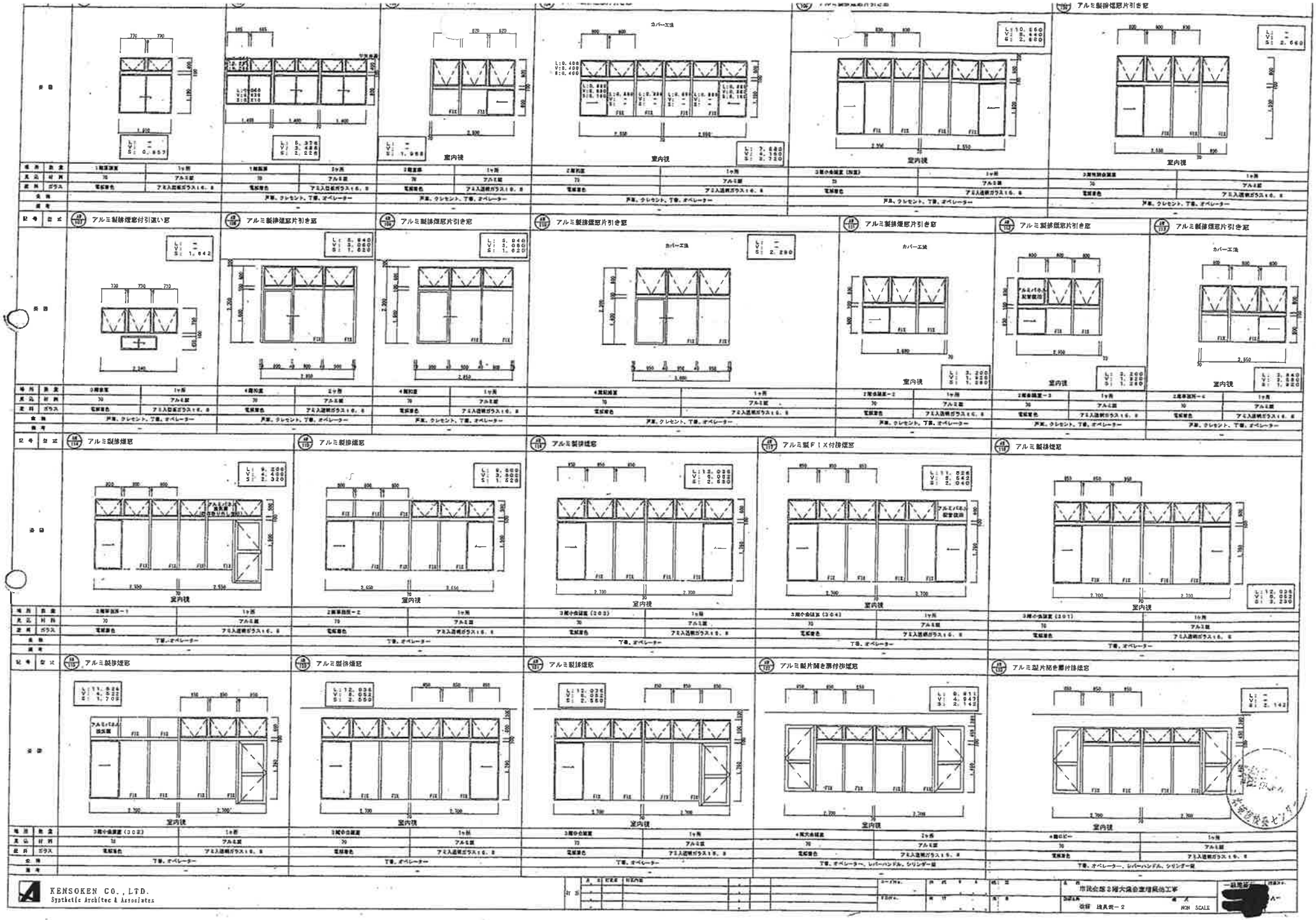
4階6階EVホール	2ヶ所
60	アルミ製
天井仕上げ同等	-
丁番・ダンパー	
手動操作型・煙感知型・自動閉鎖装置・遮熱対策型	
特定防火設備	

KENSOKEN CO.,LTD.
Synthetic Architec & Associates

日付	記号	訂正内容

工事名	市民会館２階大規模改造増築他工事
図面名称	改修 建具表－１
縮尺	NON SCALE
一級建築士	[redacted]
登録番号	[redacted]

確認済
[redacted]


アルミ製排煙窓片引き窓
アルミ製排煙窓付引違い窓
アルミ製排煙窓片引き窓
アルミ製排煙窓片引き窓
アルミ製排煙窓片引き窓
アルミ製排煙窓片引き窓
アルミ製排煙窓片引き窓
アルミ製排煙窓片引き窓
アルミ製排煙窓
アルミ製排煙窓
アルミ製排煙窓
アルミ製FIX付排煙窓
アルミ製排煙窓
アルミ製排煙窓
アルミ製排煙窓
アルミ製排煙窓
アルミ製片開き扉付排煙窓
アルミ製片開き扉付排煙窓
室内視
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates
NON SCALE

記号	型式	アルミ製建具	アルミ製ＦＩＸ付排煙窓	アルミ製ＦＩＸ付排煙窓	アルミ製ＦＩ[illegible]スの取り替え	アルミ製ＦＩＸ（ガラスの取り替え
外部						
場所	数量	4階会議室A / 2ヶ所	5階事務室 / 7ヶ所	3階会議室 / 4ヶ所	2階ラウンジ / 2ヶ所	2階ラウンジ / 2ヶ所
主品	材料	70 / アルミ製	70 / アルミ製	70 / アルミ製	70 / アルミ製	70 / アルミ製
建具	ガラス	電解着色 / アミ入透明ガラス t5、6	電解着色 / アミ入透明ガラス t5、6	電解着色 / アミ入透明ガラス t5、6	電解着色 / 最大透明ガラス t5、3厚品 アミ入透明ガラス t5、3厚品	電解着色 / 最大透明ガラス t5、3厚品 アミ入透明ガラス t5、3厚品
金物		下巻、オペレーター	下巻、オペレーター	下巻、オペレーター	–	–
備考		–	–	–	–	–

記号	型式	アルミ製建具	アルミ製建具	アルミ製建具	アルミ製建具	アルミ製建具
外部						
場所	数量	1階管理員室 / 1ヶ所	1階管理員室 / 1ヶ所	2階会議室-2 / 2ヶ所	2階会議室-3 / 1ヶ所	2階会議室-3 / 1ヶ所
主品	材料	70 / アルミ製	70 / アルミ製	70 / アルミ製	70 / アルミ製	70 / アルミ製
建具	ガラス					
金物						
備考						

記号	型式	アルミ製排煙窓	アルミ製建具	アルミ製建具	アルミ製建具	アルミ製建具
外部						
場所	数量	4階大会議室 / 2ヶ所	5階事務室	5階事務室	5階事務室	4階会議室1、会議室2、会議室3
主品	材料	70 / アルミ製	70 / アルミ製	70 / アルミ製	70 / アルミ製	70 / アルミ製
建具	ガラス					
金物						
備考						

記号	型式	手動式防火防煙シャッター（煙感知器連動）	手動式防火防煙シャッター（煙感知器連動）	手動式防火防煙シャッター（煙感知器連動）	手動式防火防煙シャッター（煙感知器連動）	手動式防火防煙シャッター（煙感知器連動）	手動式防火防煙シャッター（煙感知器連動）
外部							
場所	数量	1階エレベーターホール / 2ヶ所	2階エレベーターホール / 2ヶ所	3階エレベーターホール / 2ヶ所	4階エレベーターホール / 2ヶ所	5階エレベーターホール / 2ヶ所	6階エレベーターホール / 2ヶ所
主品	材料	t0.7 / 複層コーティング耐熱ガラスクロス	t0.7 / 複層コーティング耐熱ガラスクロス	t0.7 / 複層コーティング耐熱ガラスクロス	t0.7 / 複層コーティング耐熱ガラスクロス	t0.7 / 複層コーティング耐熱ガラスクロス	t0.7 / 複層コーティング耐熱ガラスクロス
建具	ガラス	– / –	– / –	– / –	– / –	– / –	– / –
金物		ステンレス製巻レール、まぐさ、座板、助手	ステンレス製巻レール、まぐさ、座板、助手	ステンレス製巻レール、まぐさ、座板、助手	ステンレス製巻レール、まぐさ、座板、助手	ステンレス製巻レール、まぐさ、座板、助手	ステンレス製巻レール、まぐさ、座板、助手
備考		特定防火設備・天井点検口（600×600）	特定防火設備・天井点検口（600×600）	特定防火設備・天井点検口（600×600）	特定防火設備・天井点検口（600×600）	特定防火設備・天井点検口（600×600）	特定防火設備・天井点検口（600×600）

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

訂正	A	訂正者	訂正内容

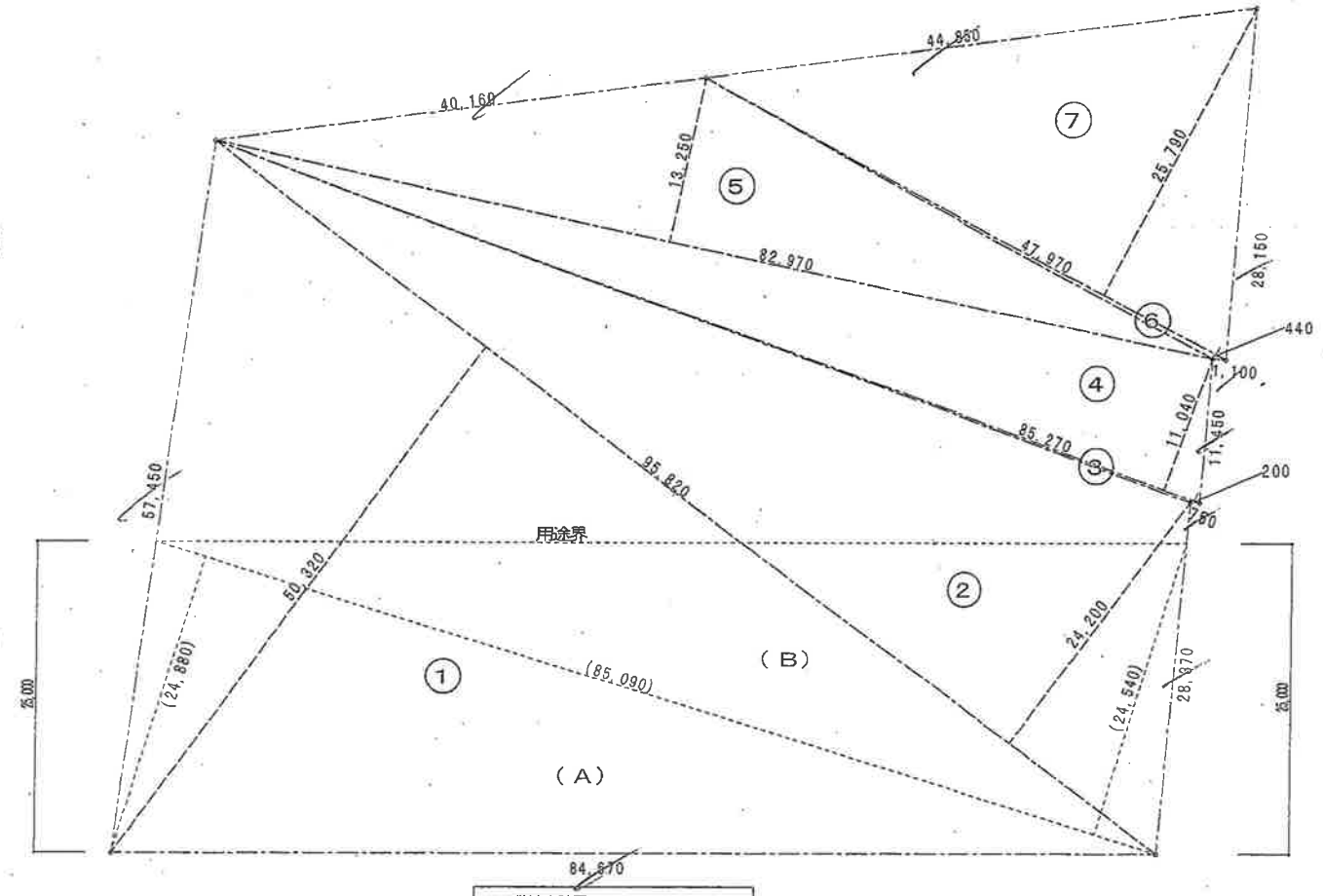
市民会館2階大集会室増築地工事

改修 職員表-3

NON SCALE

[redacted]

A-



敷地求積図　S=1：400

	底辺	高さ	倍面積
①	95.820	50.320	4821.6624
②	95.820	24.200	2318.844
③	85.270	0.200	17.054
④	85.270	11.040	941.3808
⑤	82.970	13.250	1099.3525
⑥	47.970	0.440	21.1068
⑦	47.970	25.790	1237.1463
		倍面積	10456.54680000
		面　積	5228.27340000
		地　積	5228.27
(A)	85.090	24.880	2117.0392
(B)	85.090	24.540	2088.1086
		倍面積	4205.14780000
		面　積	2102.57390000
		地　籍	2102.57
第2種住居地域・準防火地域 容積率300%　(A)＋(B)			2102.57
第2種住居地域・法22条 容積率200%　5228.27－［(A)＋(B)］			3125.70

敷地全体に対する容積率の算定

$$\frac{30}{10}\times\frac{2102.57}{5228.27}+\frac{20}{10}\times\frac{3125.70}{5228.27}$$

$= 3.0\times0.4021 + 2.0\times0.5978$

$= 1.2063 + 1.1956$

$= 2.4019$

$\therefore 240.19\%$

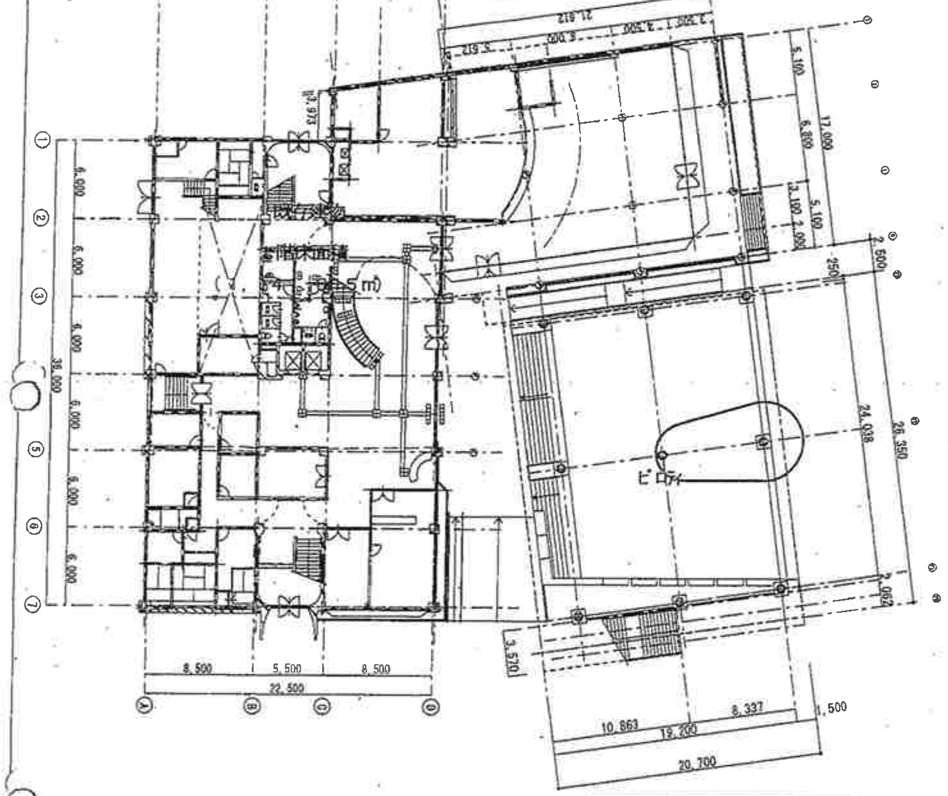
経由之証
東市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

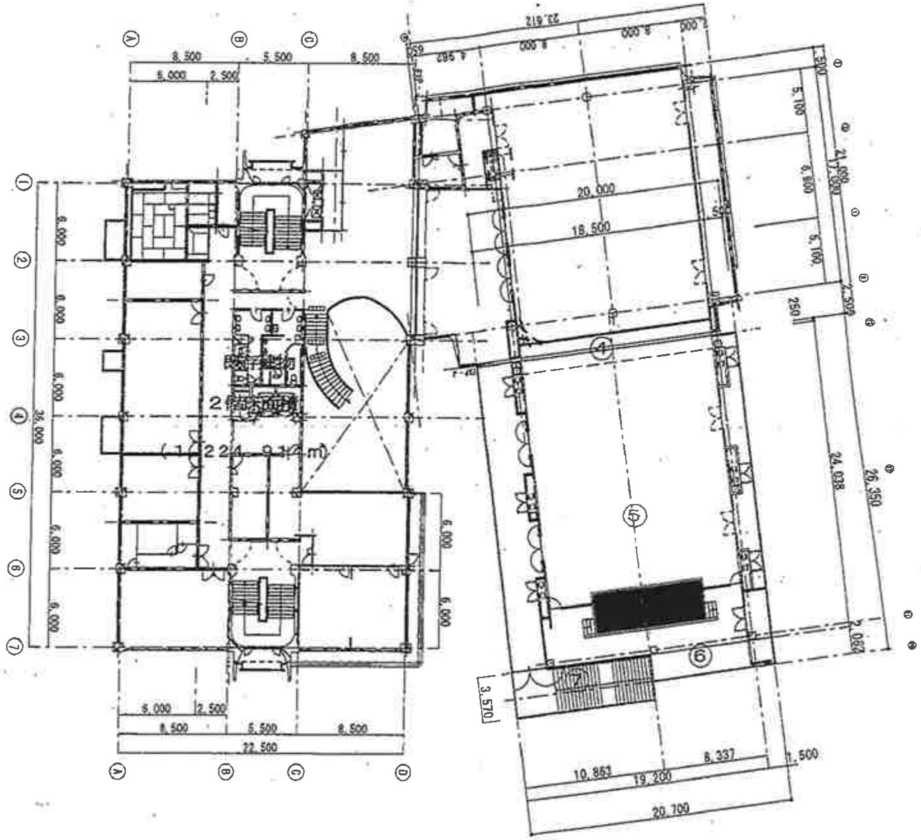
市民会館２階大集会室増築他工事
敷地求積図　1/400
一級建築士 [redacted]

既存建物建築確認番号

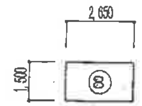
- 新築時の建築確認番号
  確認済証番号　昭和45年　8月21日　第1－21240　号
  検査済証番号　昭和46年　9月22日　第　1522　号



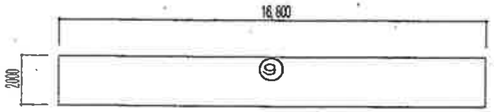
1階求積図　S＝1：400



2階求積図　S＝1：400



（増築建物）Ⓐ
ゴミ置場
1階求積図　S＝1：200



（増築建物）Ⓑ
自転車置場
1階求積図　S＝1：200

計算式			
番号			面積
④	19.200	0.250	4.8000
⑤	20.700	24.038	497.5866
⑥	9.837	2.062	20.2839
⑦	10.863	3.570	38.7809
⑧	2.650	1.500	3.9750
⑨	16.800	2.000	33.6000

増築部分面積　計算式		
本体　1階床面積		0.000 ㎡
本体　2階床面積	④＋⑤＋⑥	522.6705
		522.671 ㎡
延床面積		522.671 ㎡
増築建物　A（ゴミ置場）	⑧	3.9750
		3.975 ㎡
増築建物　B（自転車置場）	⑨	33.6000
		33.600 ㎡
延床面積		560.246 ㎡
建築面積	④＋⑤＋⑥＋⑦＋⑧＋⑨	599.0264
		599.027 ㎡

床面積算定表			
	申請部分	既設（申請外）	合計
1階	0.000	1141.815	1141.815
2階	522.671	1224.914	1747.585
3階	0.000	808.751	808.751
4階	0.000	897.017	897.017
5階	0.000	897.017	897.017
PH1階	0.000	68.200	68.200
PH2階	0.000	44.963	44.963
合計	522.671	5082.677	5605.348
増築建物　A	3.975	0.000	3.975
増築建物　B	33.600	0.000	33.600
合計	560.246	5082.677	5642.923

建築面積算定表			
	申請部分	既設（申請外）	合計
本体建物	561.451	1595.907	2157.358
増築建物　A	3.975	0.000	3.975
増築建物　B	33.600	0.000	33.600
合計	599.026	1595.907	2194.933

面積表		
敷地面積		5228.27 ㎡
建築面積		2194.93 ㎡
延床面積		5642.92 ㎡
容積率算定用面積	延床面積－⑨	5609.32 ㎡
建ぺい率	2194.933　÷　5228.27	0.419820
		41.99 ％
容積率	5609.323　÷　5228.27	1.072883
		107.28 ％

経由之証
大東市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築他工事
建物求積図
1/200
1/500
一級建築士 [redacted]

階	室名	No.	算式	計	合計
1F	食堂	1	3.500 × 9.700 =	33.94	
		2	7.854 × (12.300 + 14.685) × 0.500 =	105.96	
		3	3.846 × (14.685 + 15.226) × 0.500 =	57.52	
		4	4.805 × (3.286 + 3.961) × 0.500 =	17.40	
		7	8.337 × 8.337 × 3.142 × 0.167 =	36.39	
		8	7.257 × 4.168 × -1.000 =	-30.24	220.97
	厨房	5	3.500 × (10.833 + 11.325) × 0.500 =	38.77	
		6	1.818 × 8.136 × 0.500 =	7.39	
		7	8.337 × 8.337 × 3.142 × 0.167 =	36.39	
		9	0.466 × (0.598 + 0.645) × 0.500 =	0.29	
		10	0.225 × 4.339 =	0.97	
		11	5.288 × 0.420 × 0.500 =	1.11	
		12	5.605 × 5.340 × 0.500 =	14.96	
		13	7.351 × 1.033 × 0.500 =	3.79	
		14	3.158 × (7.351 + 6.907) × 0.500 =	22.51	
		15	5.775 × 2.250 =	12.99	
		16	2.875 × 1.425 =	4.09	143.26
	事務室-1	17	9.175 × 5.140 =	47.15	47.15
	事務室-2	18	6.175 × 3.675 =	22.69	22.69
	警備員室	19	4.850 × 3.175 =	15.39	
		20	1.325 × 2.225 =	2.94	18.330
	管理人室-1	21	3.375 × 5.640 =	19.03	19.03
	廊下	22	2.275 × 3.000 =	6.82	
		23	9.250 × 1.500 =	13.87	
		24	1.650 × 2.700 =	4.45	25.14
	湯沸室	25	2.550 × 2.940 =	7.49	7.49
	ﾎﾟﾝﾌﾟ室・機械室	89	3.000 × 5.040 =	15.12	
		90	1.700 × 3.850 =	6.54	
		91	9.000 × 4.800 =	43.20	
		92	12.000 × 3.840 =	46.08	110.94
	休憩室	102	3.540 × 2.635 =	9.32	9.32
	使用人詰所	103	3.140 × 5.040 =	15.82	15.82
2F	集会場1	26a	20.000 × 16.000 =	320.00	320.00
	集会場2	26b	25.288 × 16.000 =	404.61	404.61
	和室	27	6.140 × 4.770 =	29.29	
		28	2.556 × 2.300 =	5.88	35.17
	会議室-2	30	12.000 × 6.000 =	72.00	72.00
	会議室-3	31	5.400 × 6.000 =	32.40	32.40
	会議室-4	32	6.000 × 8.500 =	51.00	51.00
	事務所	33	5.790 × 8.500 =	49.21	
		34	6.700 × 2.500 =	16.74	65.95
	収納	35	6.300 × 8.500 =	53.55	53.55
	廊下	36	3.000 × 5.500 =	16.50	
		37	24.000 × 2.500 =	60.00	
		38	2.656 × 2.120 =	5.63	
		39	1.425 × 5.500 =	7.83	89.96
	ﾛﾋﾞｰ1	40	6.225 × 8.640 =	53.78	
		41	12.000 × 8.360 =	100.32	
		42	3.000 × 8.640 =	25.92	
		43	3.000 × 3.500 =	10.50	
		44	5.750 × 5.500 =	31.62	
		45	3.000 × 4.500 =	13.50	
		46	6.800 × 6.800 × 3.142 × 0.150 =	21.79	
		47	5.000 × 5.000 × 3.142 × -0.150 =	-11.78	
		48	5.866 × 8.500 =	49.86	
		49	2.400 × 3.030 =	7.27	
		50	5.650 × (10.575 + 11.370) × 0.500 =	61.99	
		51	12.000 × 1.050 =	12.60	377.37

市民会館2階大集会室増築他工事

各室面積求積表

株式会社 建綜研

一級建築士 [redacted]号 [redacted]

階	室名	No.	算式							計	合計
	ﾛﾋﾞｰ2	52	10.632	×	(5.360	+ 6.853)	×	0.500	=	64.92	
		53	0.963	×	6.853		×	0.500	=	3.29	
		54	2.440	×	4.475				=	10.91	
		55	24.350	×	3.200				=	77.92	157.04
	空調機械室・倉庫・前室・収納	93	1.050	×	(5.400	+ 5.700)	×	0.500	=	5.82	
		94	1.300	×	(4.500	+ 4.700)	×	0.500	=	5.98	
		95	5.720	×	(4.500	+ 5.300)	×	0.500	=	28.02	
		96	0.750	×	5.300		×	0.500	=	1.98	
		97	17.900	×	2.000				=	35.80	
		98	26.100	×	1.500				=	39.15	
		99	2.062	×	8.337				=	17.19	133.94
3F	小会議室-301	57	9.250	×	6.250				=	57.81	57.81
	小会議室-302	58	9.000	×	6.250				=	56.25	56.25
	中会議室	59	14.340	×	8.750				=	125.48	125.48
	小会議室-303	60	15.250	×	6.250				=	95.31	95.31
	小会議室-304	61	15.000	×	6.250				=	93.75	93.75
	和室	62	6.250	×	8.750				=	54.69	54.69
	収納	63	3.910	×	6.250				=	24.44	24.44
	廊下	64	16.008	×	2.500				=	40.02	
		65	1.425	×	5.500				=	7.84	
		66	3.000	×	5.500				=	16.50	64.36
	廊下	67	24.000	×	2.500				=	60.00	60.00
	収納	68	6.250	×	2.735				=	17.09	17.09
4F	配膳室	69	6.770	×	8.250				=	55.85	
		70	2.850	×	1.425				=	4.06	59.91
	会議室-401	71	15.000	×	7.000				=	105.00	105.00
	会議室-402	72	6.000	×	7.000				=	42.00	42.00
	会議室-403	73	7.000	×	9.675				=	67.72	67.72
	大会議室	74	19.020	×	9.500				=	180.69	180.69
	ﾛﾋﾞｰ	75	12.000	×	9.500				=	114.00	114.00
	茶室(1)	76	7.000	×	5.640				=	39.47	
	茶室(2)	77	4.980	×	4.035				=	20.09	59.56
	収納	78	3.250	×	7.000				=	22.75	22.75
	廊下	79	24.250	×	2.500				=	60.63	60.63
5F	事務室1	80	2.900	×	1.400				=	4.06	
		81	5.000	×	1.300				=	6.50	
		82	29.445	×	7.000				=	206.11	
		83	32.850	×	2.500				=	82.13	
		84	2.000	×	3.025				=	6.05	304.85
	事務室2	85	3.160	×	2.035				=	6.43	
		86	13.500	×	1.800				=	24.30	
		87	17.500	×	9.500				=	166.25	196.98
	事務室3	88	3.555	×	7.000				=	24.88	24.88
	会議室1,2	100	9.160	×	7.700				=	70.53	70.53
	事務室3	101	7.500	×	7.700				=	57.75	57.75

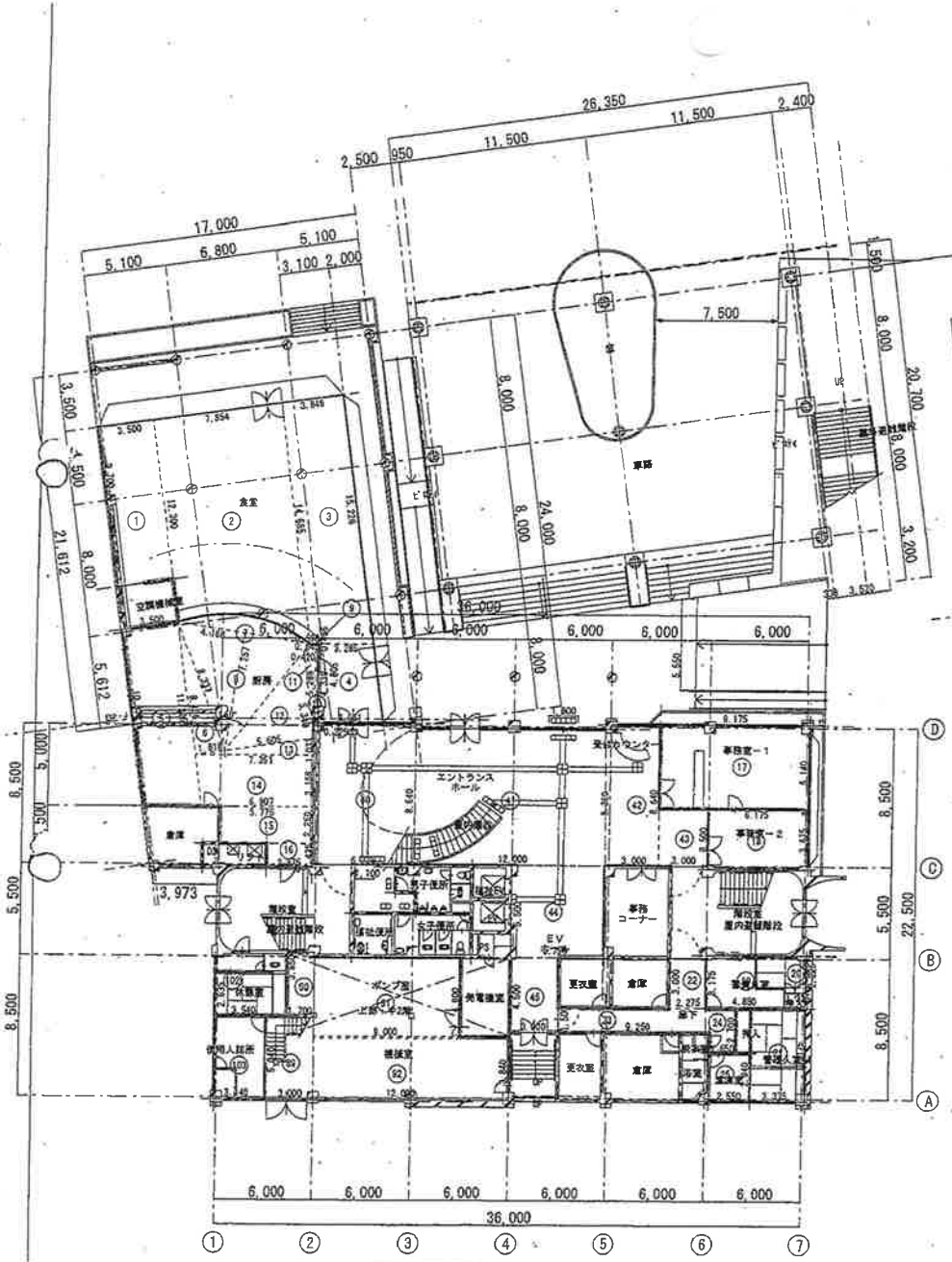
確認済

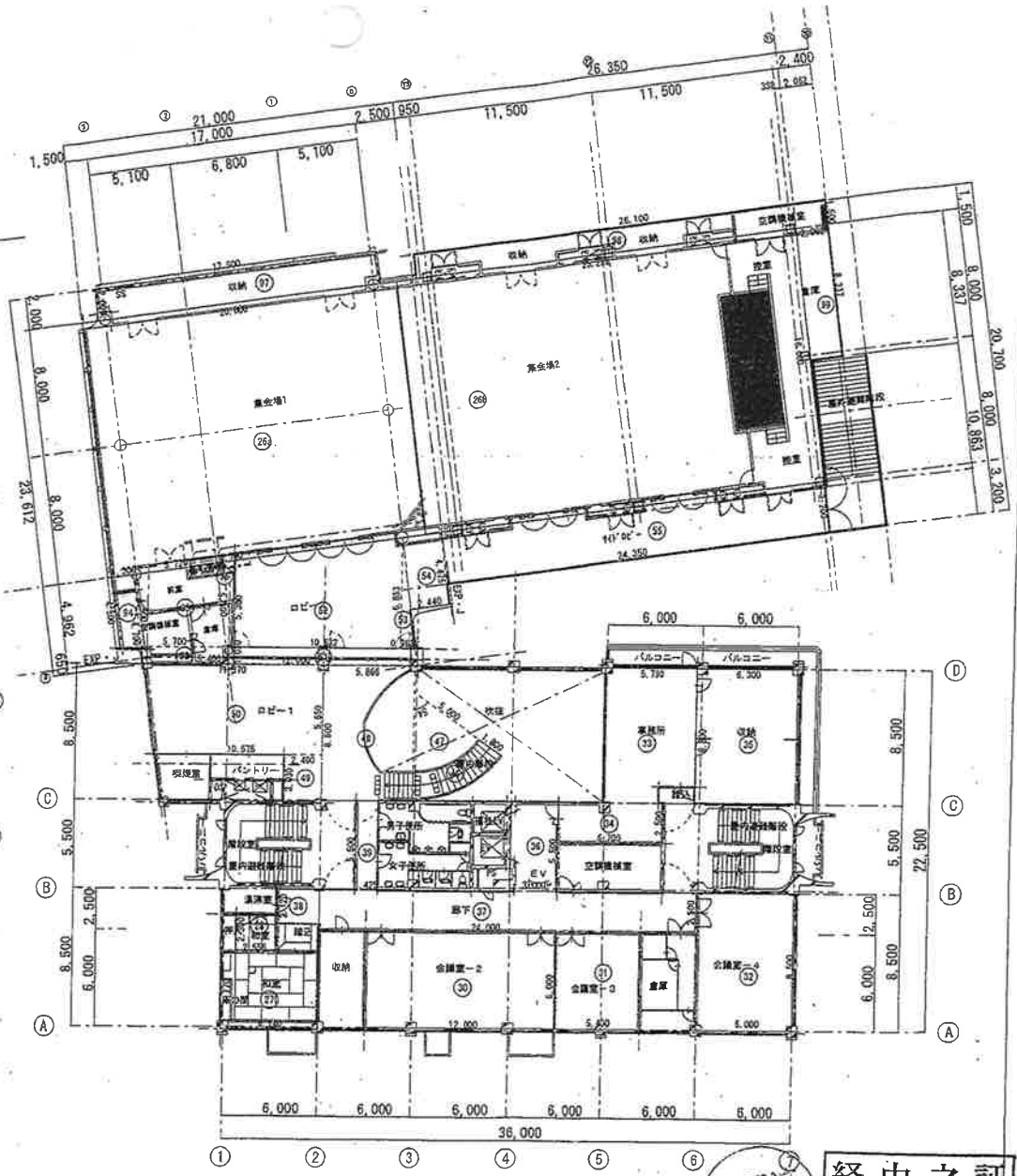
市民会館2階大集会室増築他工事

各室面積求積表

株式会社 建綜研

一級建築士 [redacted]号



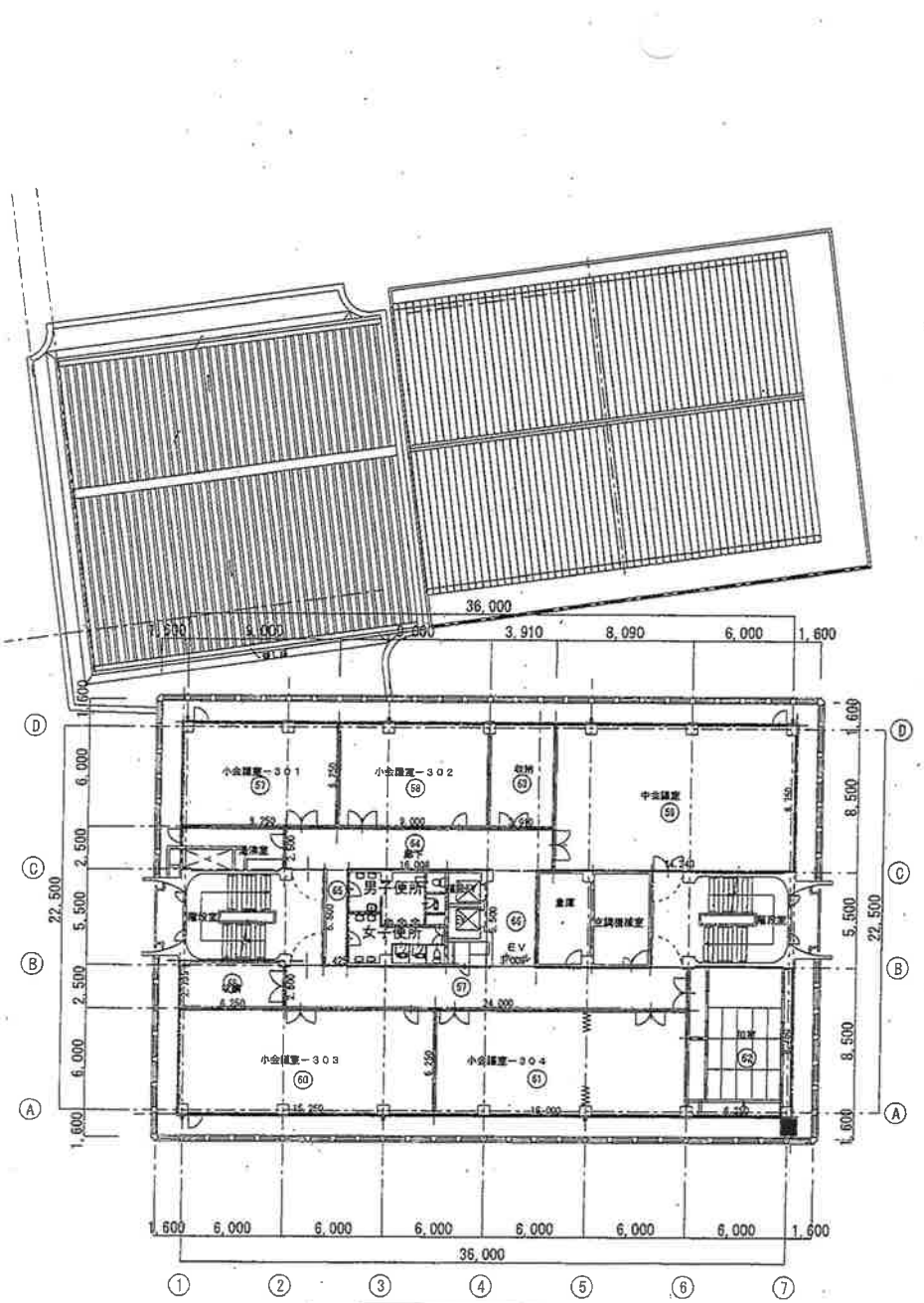


確認済
日本建築検査センター

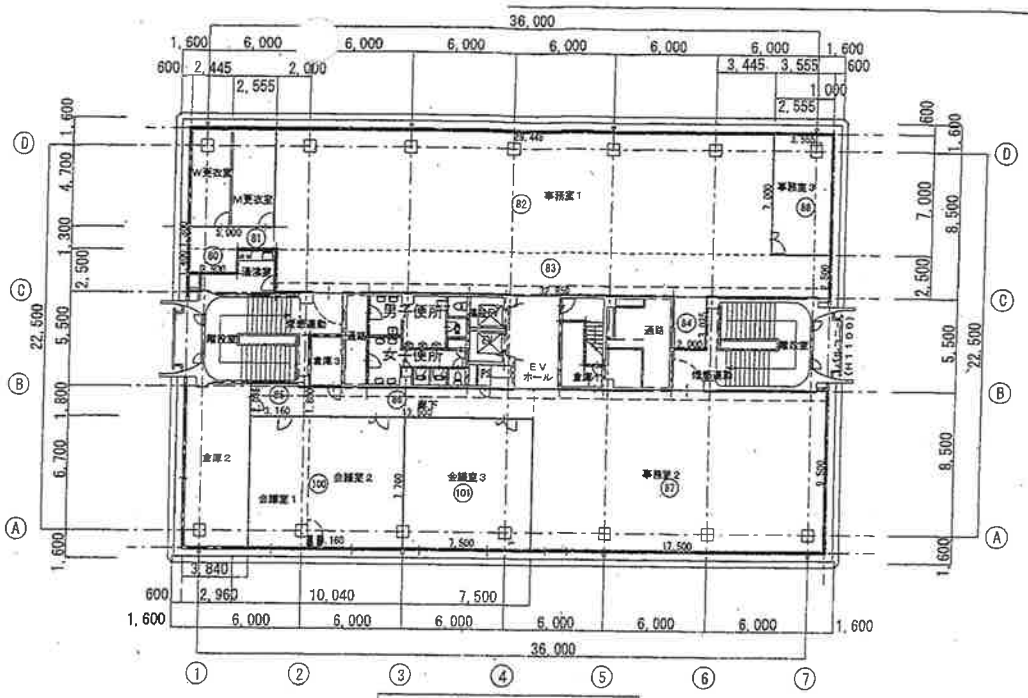
経由之証
大東市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

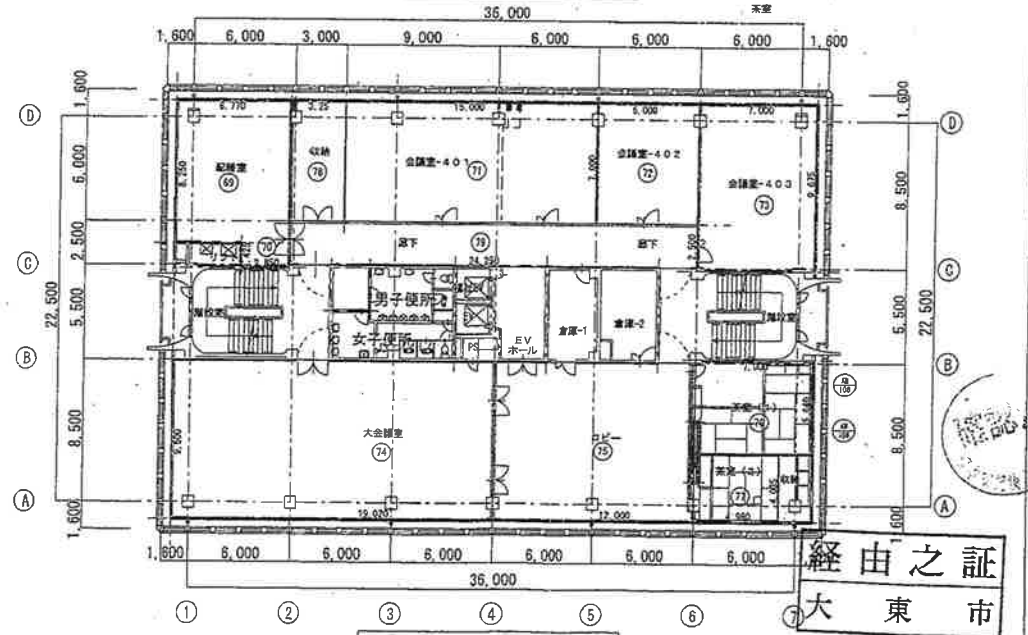
市民会館2階大集会室増築他工事
1階平面図
1/300



３階平面図　　S＝１：３００



５階平面図　　S＝１：３００



４階平面図　　S＝１：３００

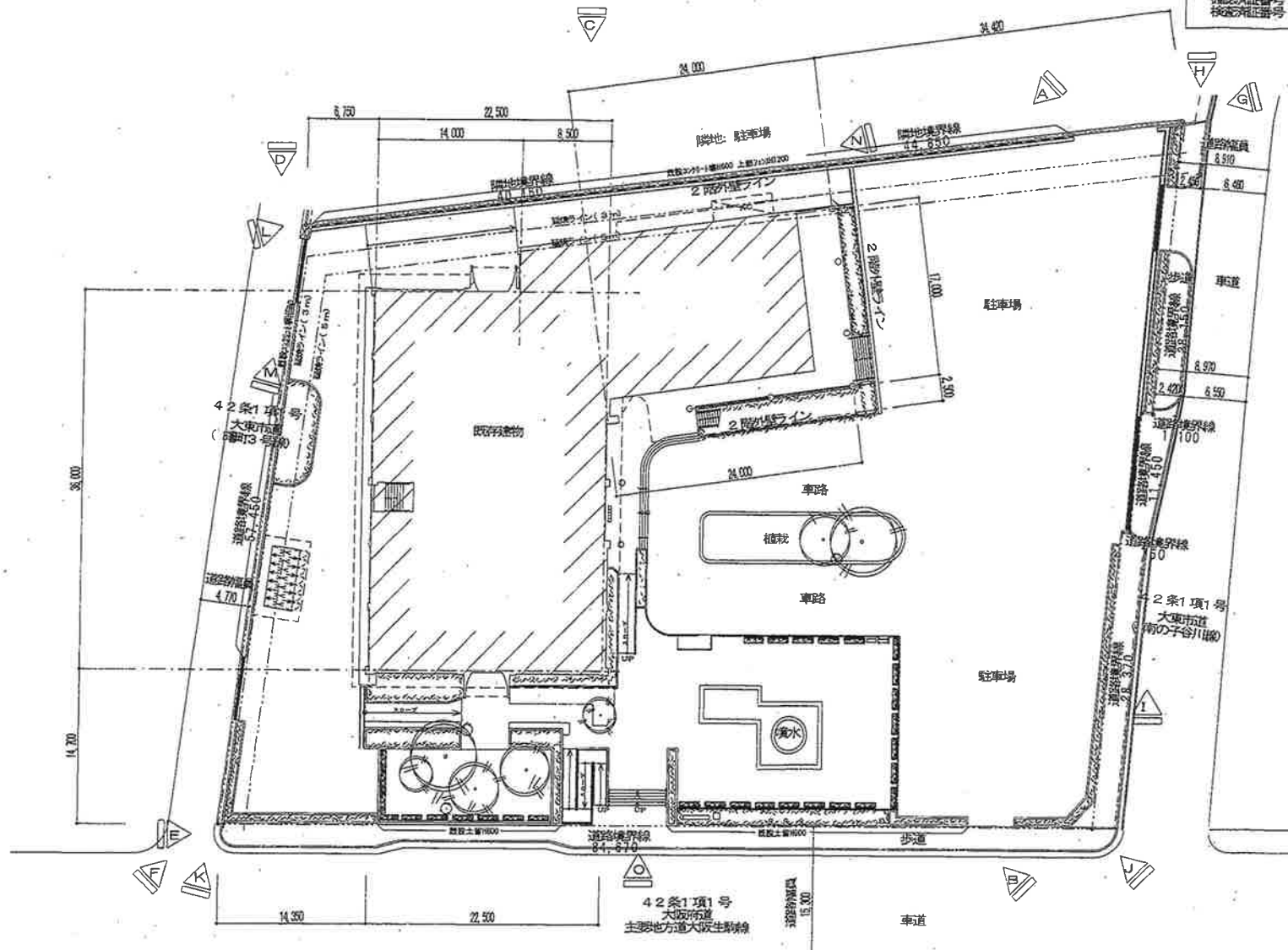
経由之証
大東市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館２階大集会室増築他工事
２階平面図
１/３００

既存建物建築確認番号

・新築時の建築確認番号
確認済証番号　昭和45年 8月21日 第1-21240 号
検査済証番号　昭和46年 9月22日 第 1522 号



経由之証
大東市

は写真撮影方向と番号を示す。

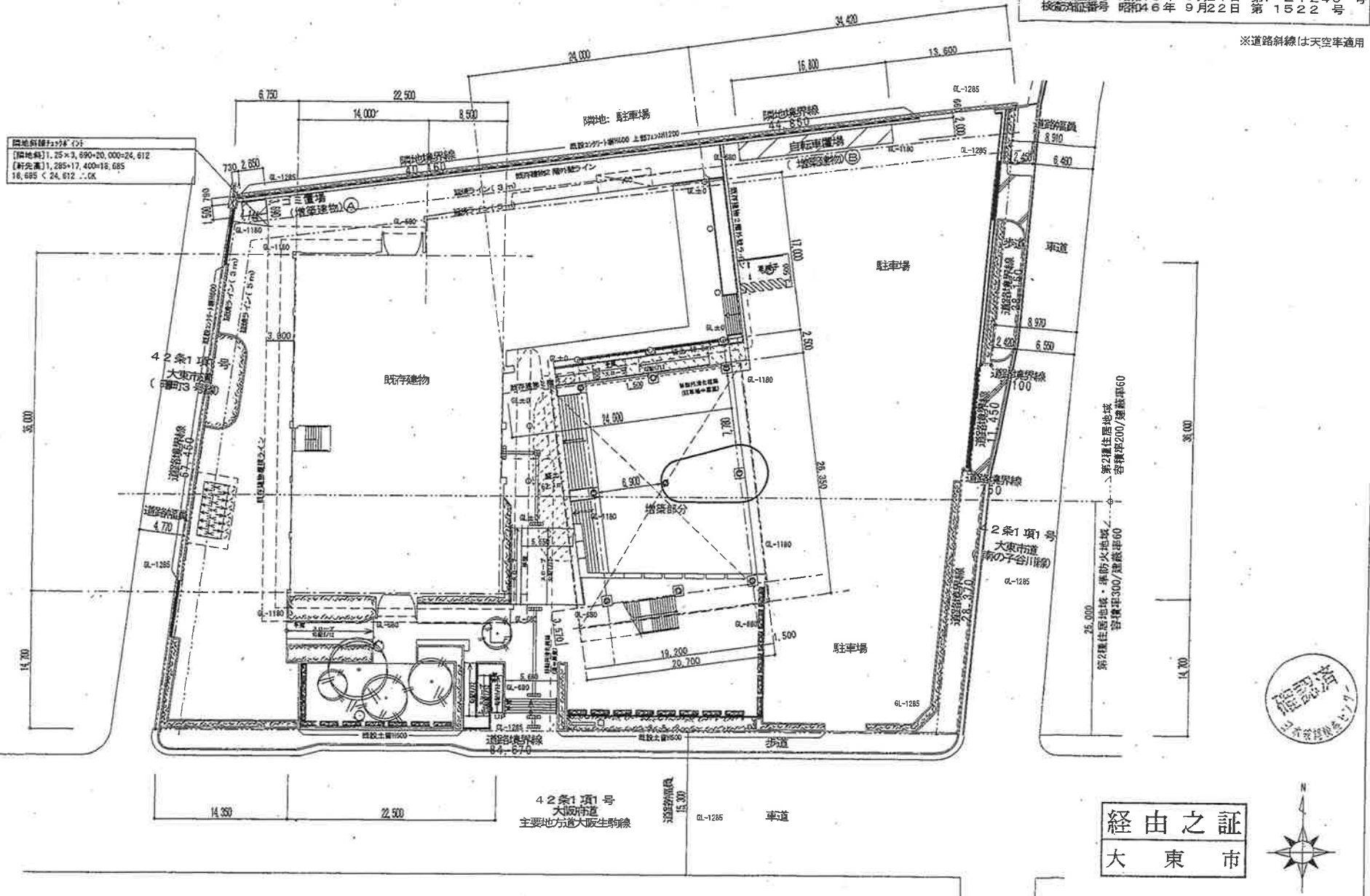
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築工事
現況図
1/400

既存建物建築確認番号

・新築時の建築確認番号
確認済証番号　昭和45年　8月21日　第1－21240　号
検査済証番号　昭和46年　9月22日　第　1522　号

※道路斜線は天空率適用



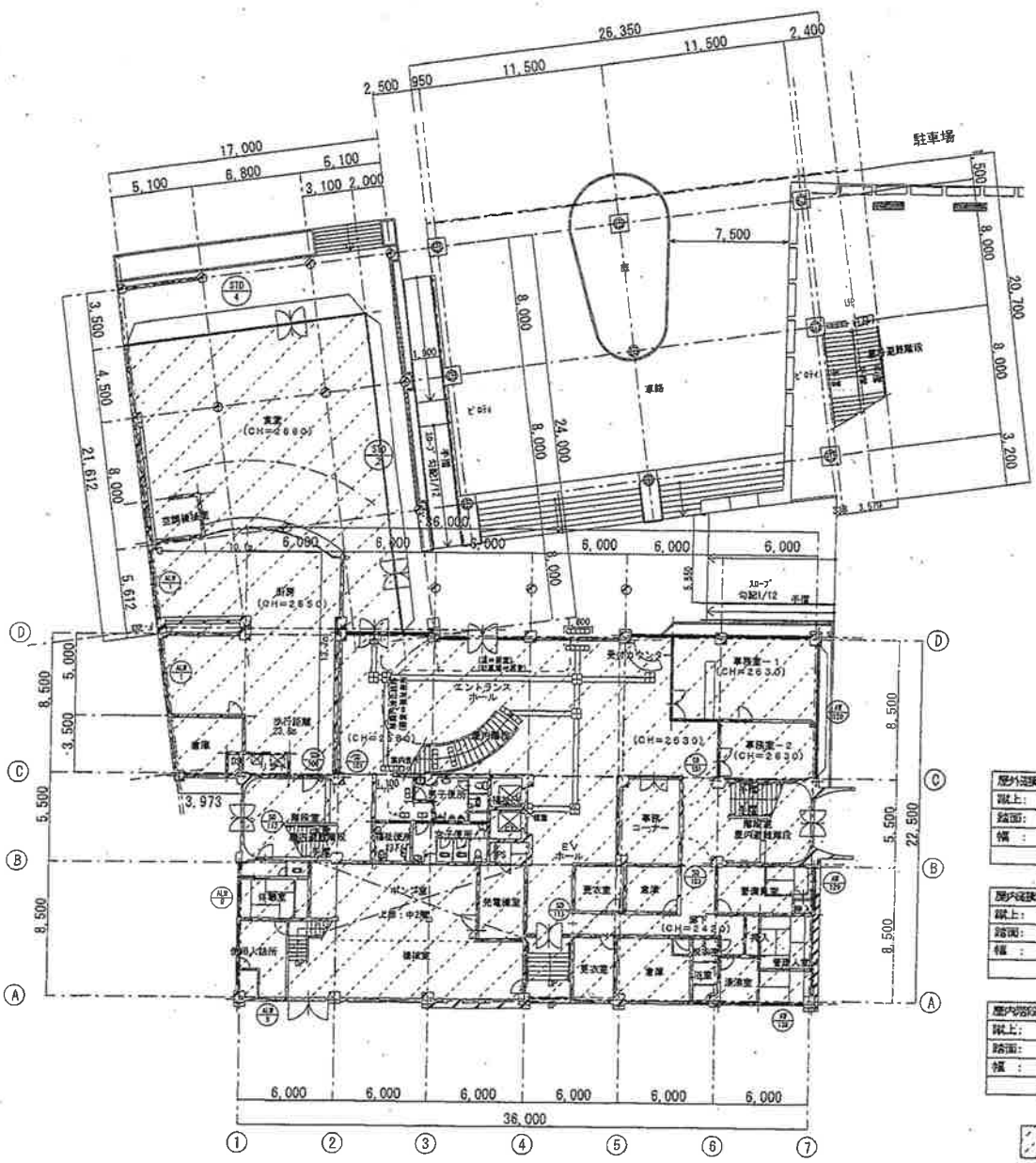
経由之証
大　東　市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

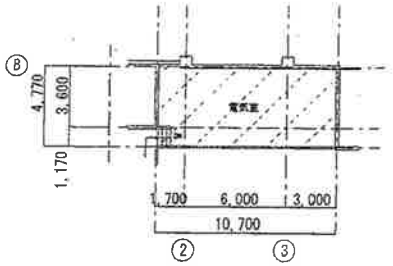
工事名	市民会館2階大集会室増築他工事
図面名	土地利用計画図
尺度	1/400
一級建築士	[redacted]

既存建物建築確認番号

・新築時の建築確認番号
確認済証番号　昭和45年　8月21日　第1－21240　号
検査済証番号　昭和46年　9月22日　第　1522　号



1階平面図　S＝1：300



機械室中2階平面図　S＝1：300

経由之証
大　東　市

屋外避難階段	
蹴上:	180
踏面:	260
幅　:	3350

手摺取り付ける事
※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。
踊場踏幅 1200

屋内避難階段	
蹴上:	170
踏面:	280
幅　:	2050

手摺取り付ける事
※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。

屋内階段	
蹴上:	166
踏面:	300
幅　:	1640

手摺取り付ける事
※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。
廻り階段踏面寸法は踏面の狭い方の端で、150mm以上。

既存建物範囲を示す。

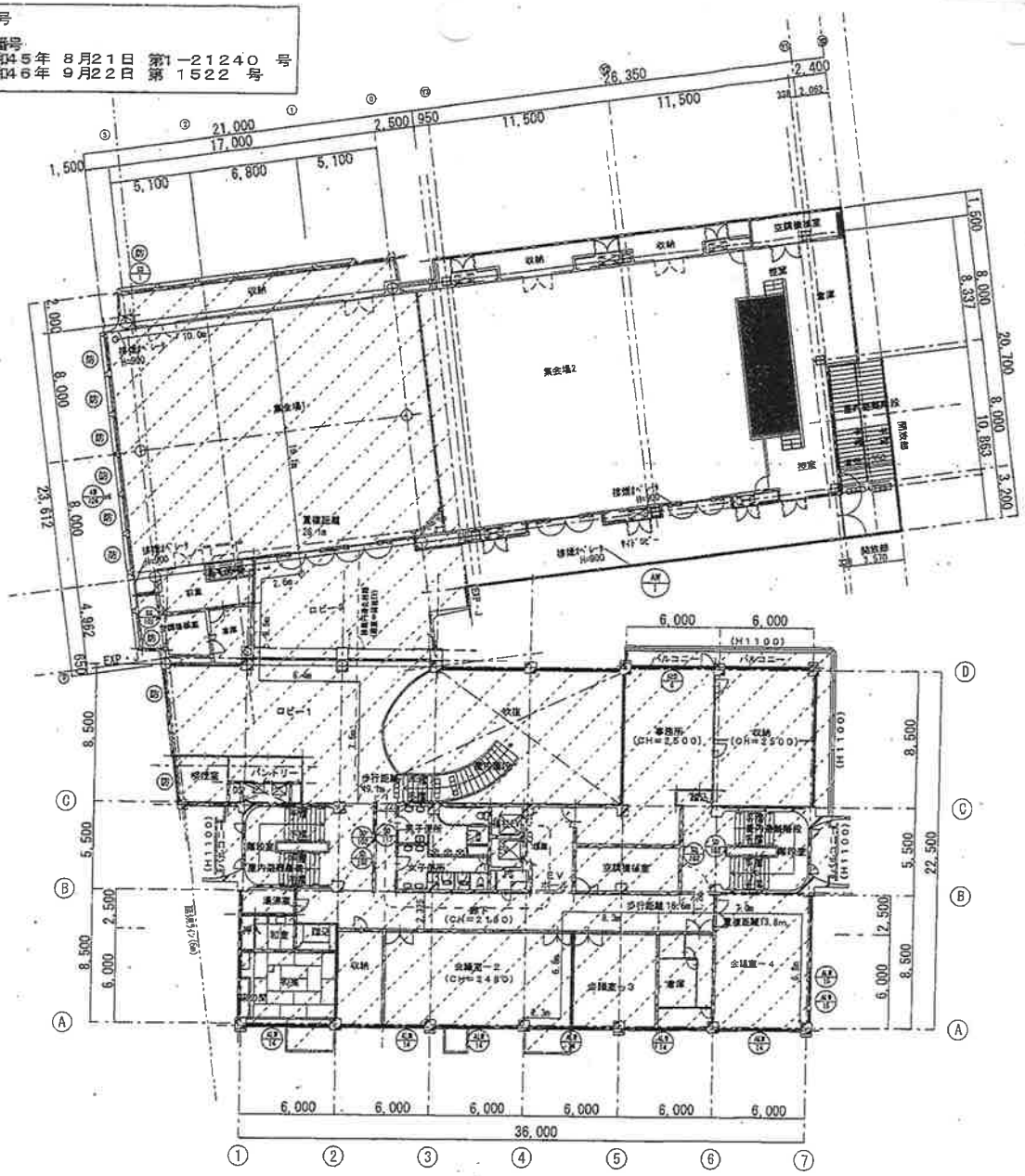
確認済

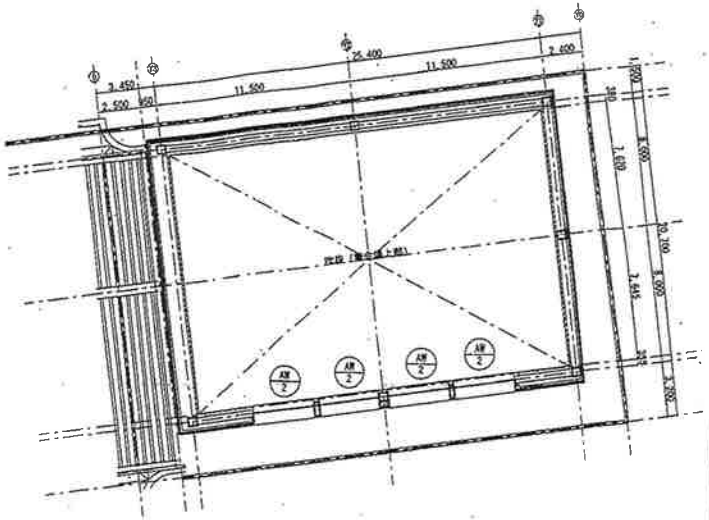
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築施工事
1階平面図　1/300
一級建築士

既存建物建築確認番号

・新築時の建築確認番号
確認済証番号　昭和４５年　８月２１日　第１－２１２４０　号
検査済証番号　昭和４６年　９月２２日　第　１５２２　号





2階平面図　　S＝1：300

経由之証
大　東　市

屋外避難階段	
蹴上:	180
踏面:	260
幅　:	3350

手摺取り付ける事
※手摺の壁からの出寸法は１０ｃｍ以内とする。
踊場踏幅 1200

屋内避難階段	
蹴上:	170
踏面:	280
幅　:	2050

手摺取り付ける事
※手摺の壁からの出寸法は１０ｃｍ以内とする。

屋内階段	
蹴上:	165
踏面:	300
幅　:	1640

手摺取り付ける事
※手摺の壁からの出寸法は１０ｃｍ以内とする。
廻り階段踏面寸法は踏面の狭い方の端で、１５０ｍｍ以上。

既存建物範囲を示す

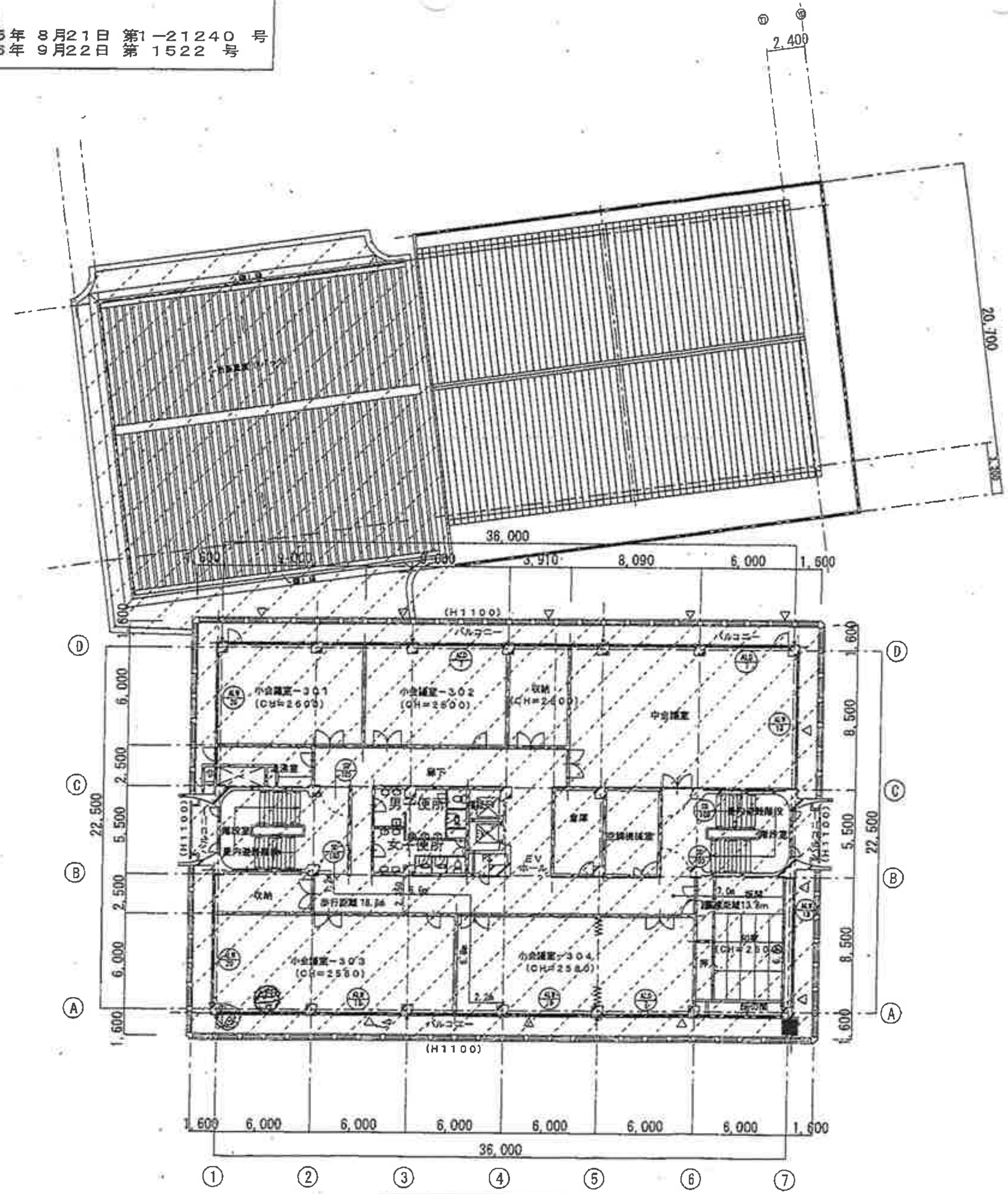
確認済

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館２階大集会室増築他工事
２階平面図　　1/300
一級建築士

既存建物建築確認番号

・新築時の建築確認番号
確認済証番号　昭和45年　8月21日　第1－21240　号
検査済証番号　昭和46年　9月22日　第　1522　号



3階平面図　S＝1：300

屋内避難階段	
蹴上：	170
踏面：	280
幅 ：	2050

手摺取り付ける事
※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。

経由之証
大東市

既存建物範囲を示す。

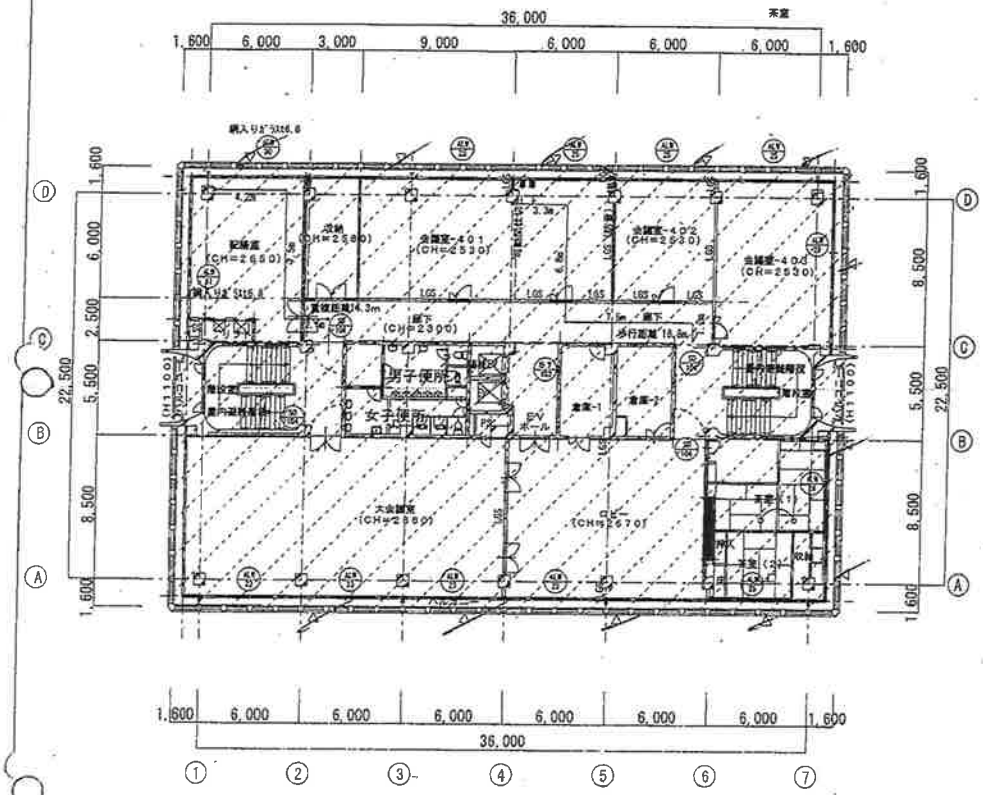
△代用進入口

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

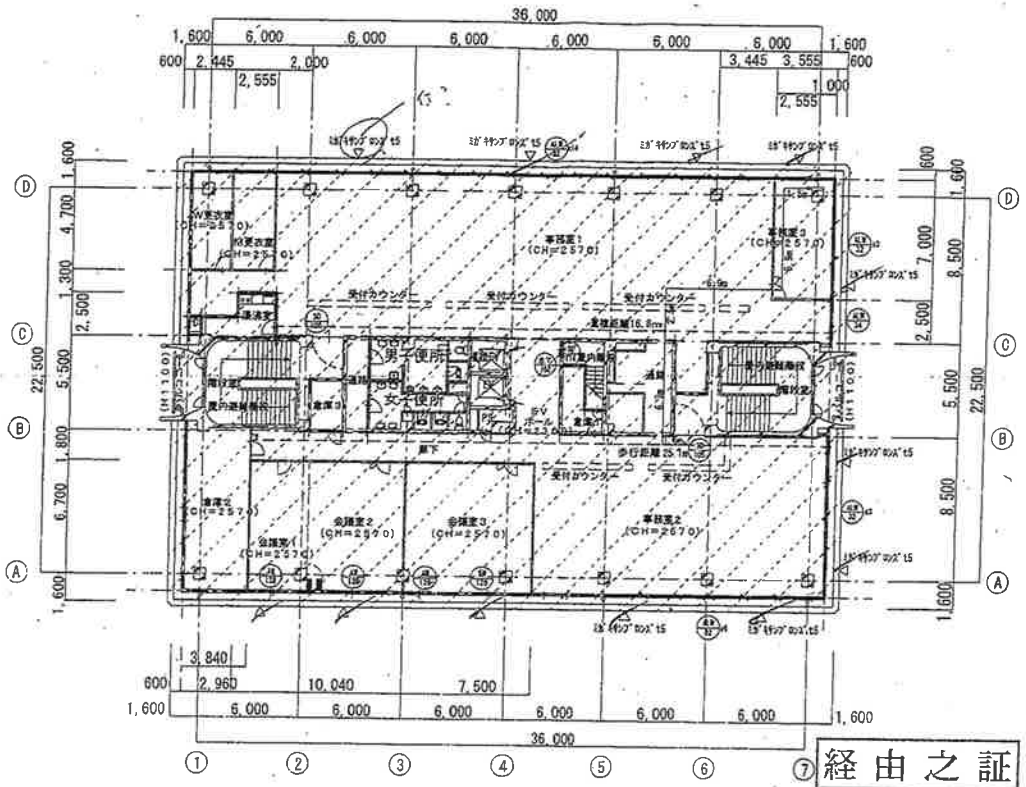
市民会館2階大集会室増築他工事
3階平面図　1/300
一級建築士 [redacted]

既存建物建築確認番号

新築時の建築確認番号
確認済証番号　昭和４５年　８月２１日　第１－２１２４０　号
検査済証番号　昭和４６年　９月２２日　第　１５２２　号



４階平面図　　S＝１：３００



５階平面図　　S＝１：３００

経由之証
大　東　市

ふかけキャンプロンプセら＝ 強強吸収板ガラス

屋内階段	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は １０ｃｍ以内とする。
蹴上：　２１７	
踏面：　２５０	
幅　：　９００	

屋内避難階段	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は １０ｃｍ以内とする。
蹴上：　１７０	
踏面：　２８０	
幅　：２０５０	

既存建物範囲を示す

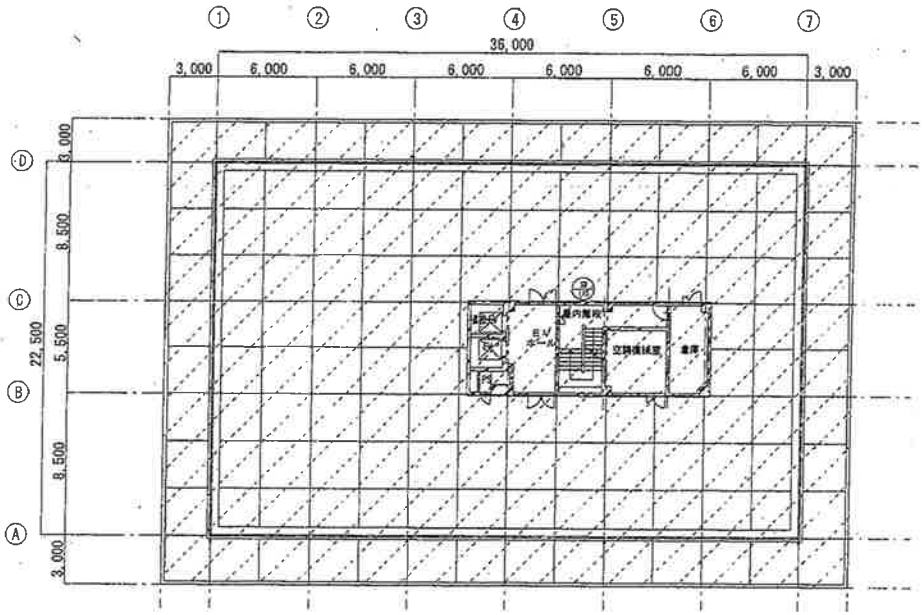
△代用進入口

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

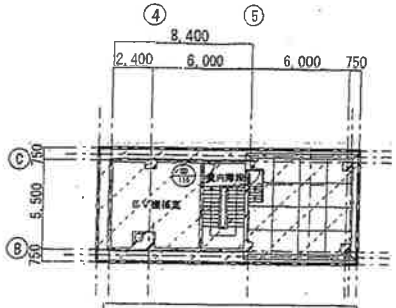
工事名	市民会館２階大集会室増築他工事
図面名称	４・５階平面図
尺度	1/300
一級建築士	[redacted]

既存建物建築確認番号

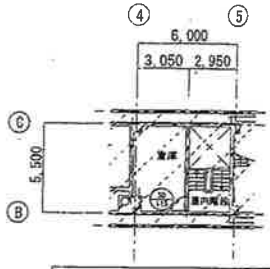
・新築時の建築確認番号
確認済証番号　昭和45年　8月21日　第1－21240　号
検査済証番号　昭和46年　9月22日　第　1522　号



R階平面図　S＝1：300



PH2階平面図　S＝1：300



PH中2階平面図　S＝1：300

経由之証
大　東　市

屋内階段	手摺取り付ける事
蹴上：　217	※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。
踏面：　250	
幅　：　900	

既存建物範囲を示す。

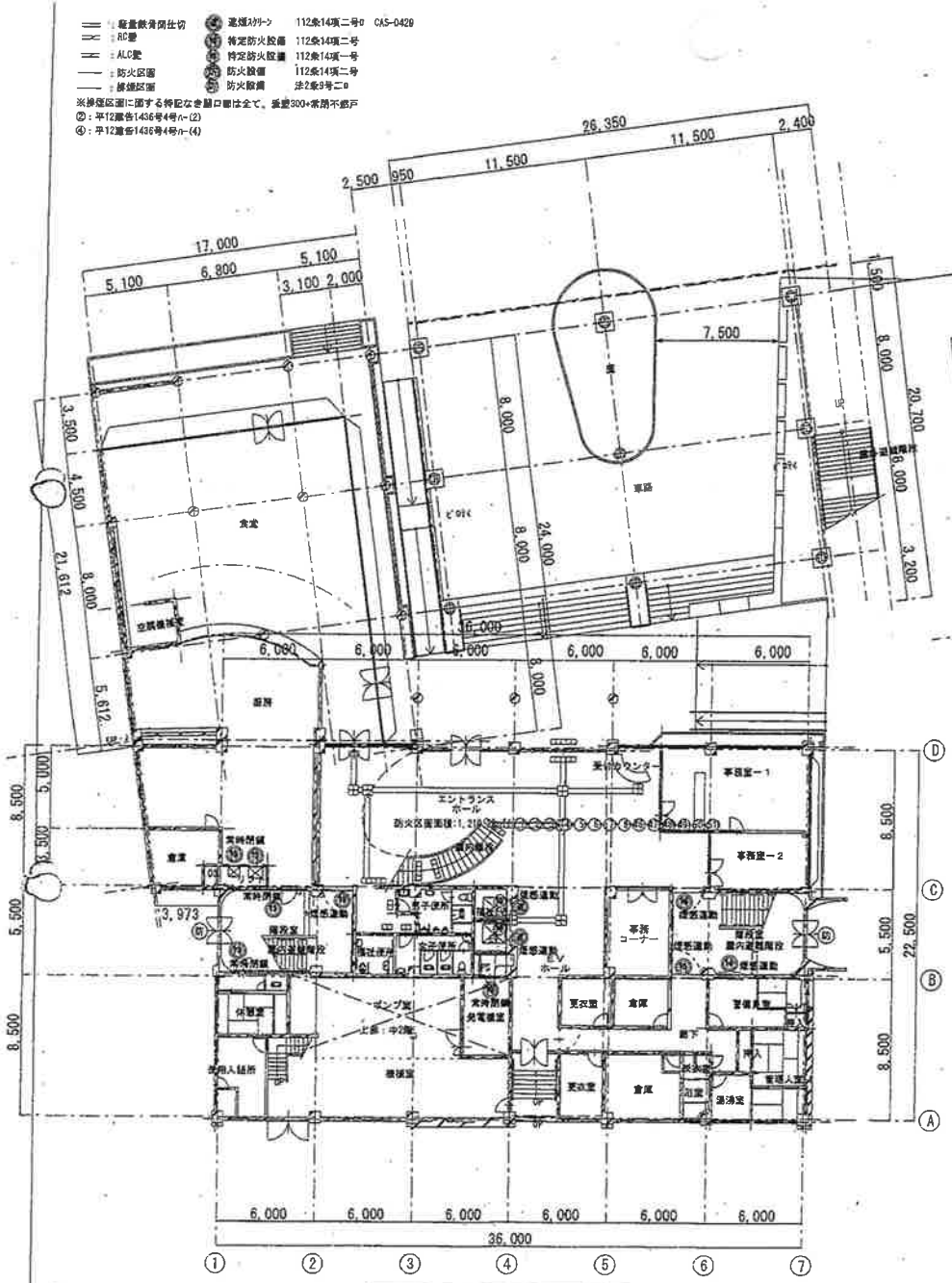
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

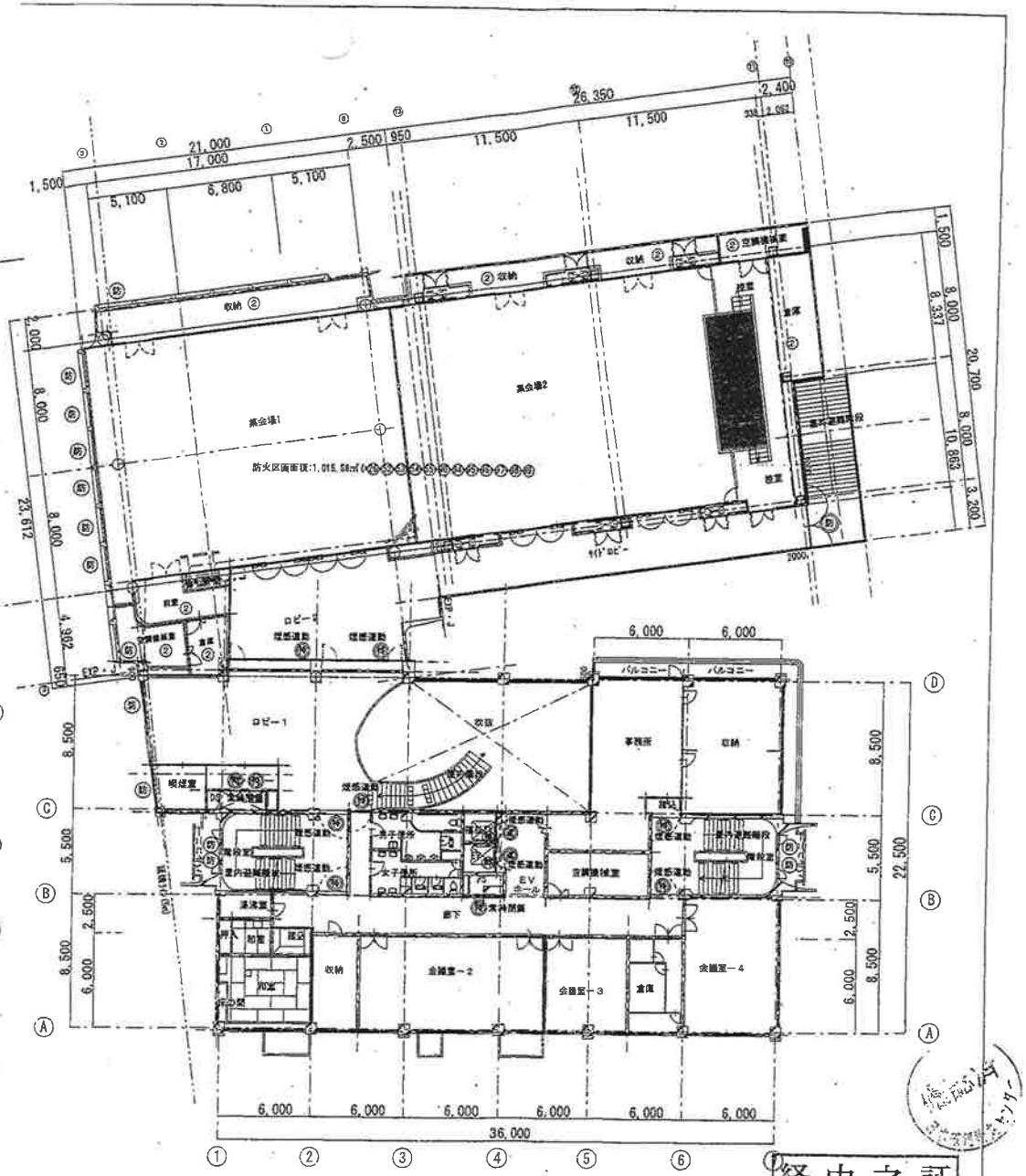
市民会館2階大集会室増築他工事
R階，PH階平面図　1/300

：鉄骨鉄骨間仕切　：RC壁　：ALC壁　：防火区画　：排煙区画

遮煙スクリーン	112条14項二号ロ	CAS-0429
特定防火設備	112条14項二号	
特定防火設備	112条14項一号	
防火設備	112条14項二号	
防火設備	法2条9号二ロ	

※排煙区画に面する特記なき開口部は全て、鉄製300×常閉不網戸
②：平12建告1436号4号ハ-(2)
④：平12建告1436号4号ハ-(4)



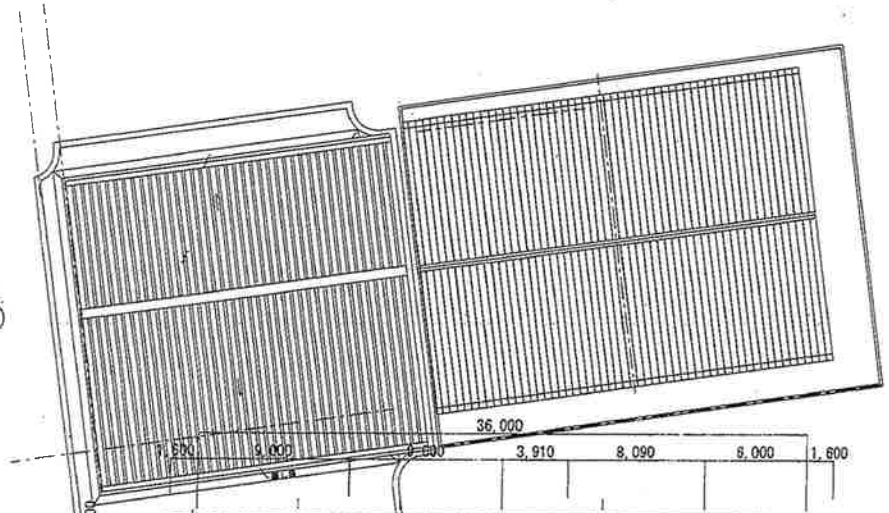


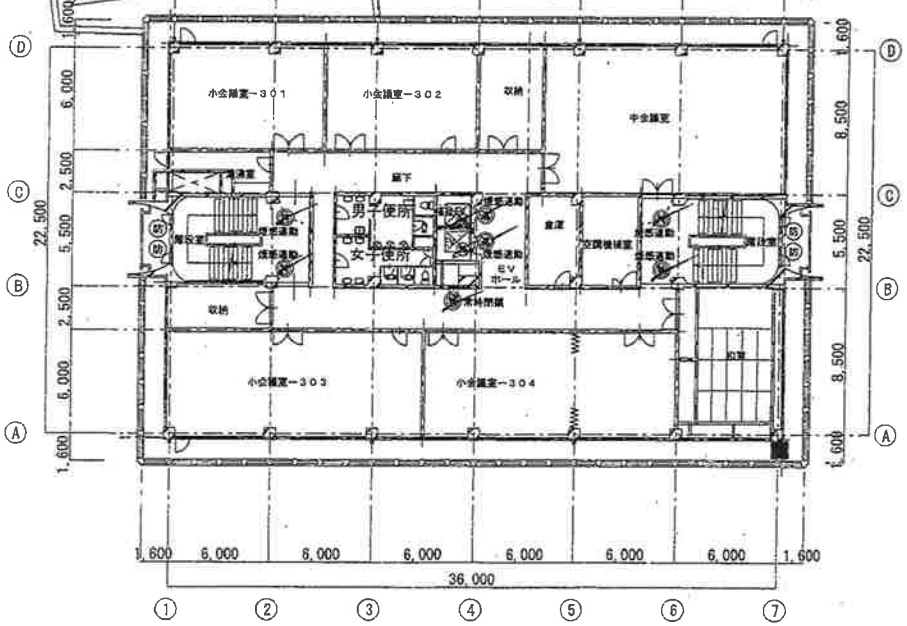
経由之証
大東市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

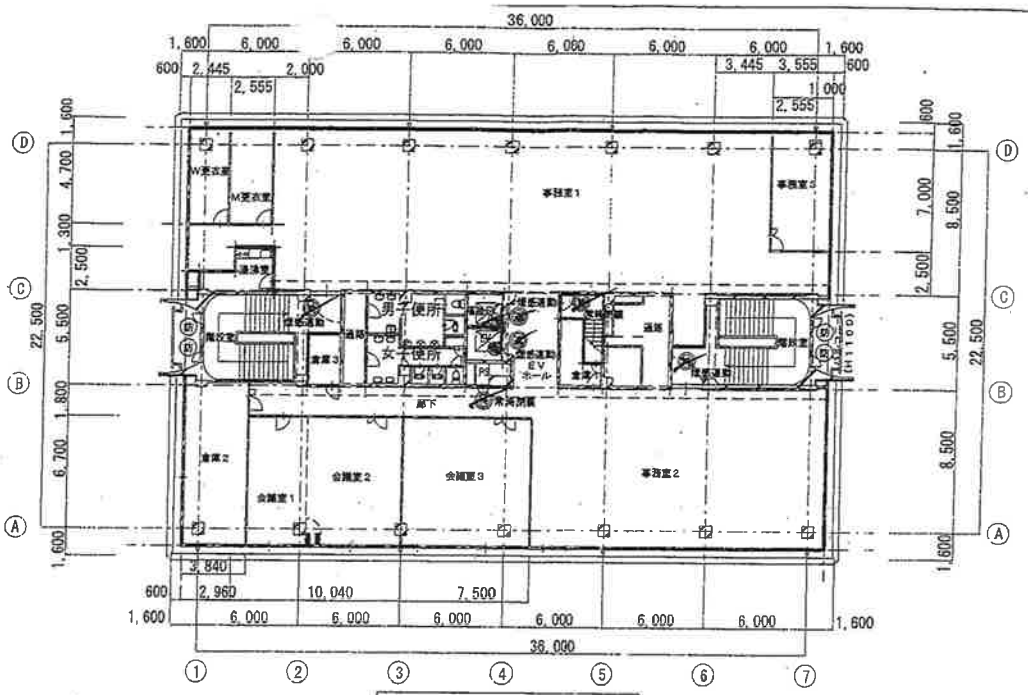
市民会館2階大集会室増築他工事
防火・排煙区画図
1/300
一級建築士

═	：経量鉄骨間仕切	遮煙スクリーン	112条14項二号ロ CAS-0429
═	：RC壁	特定防火設備	112条14項二号
──	：防火区画	特定防火設備	112条14項一号
		防火設備	法2条9号二ロ

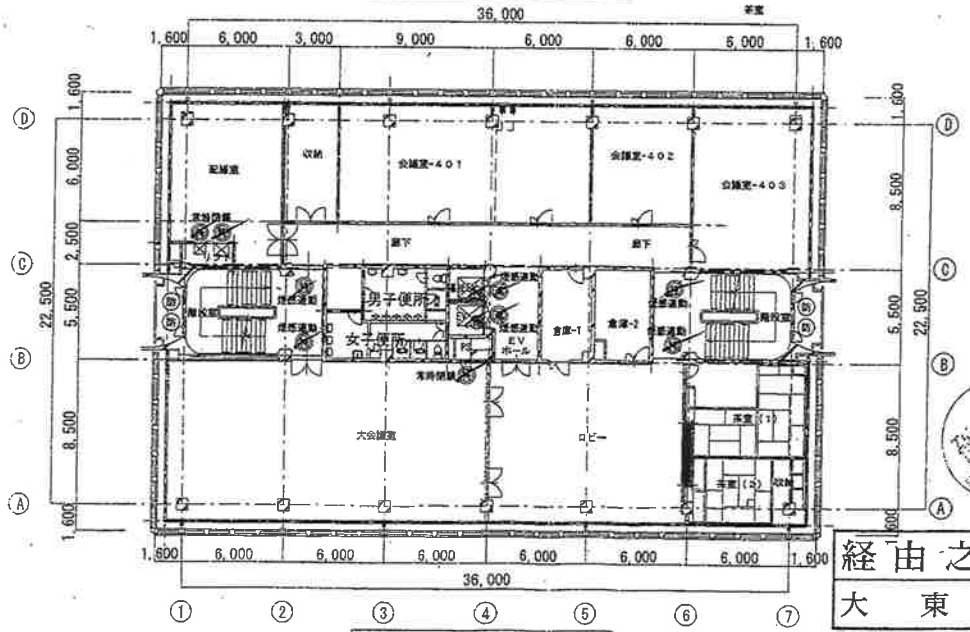




3階平面図　S＝1：300



5階平面図　S＝1：300



4階平面図　S＝1：300

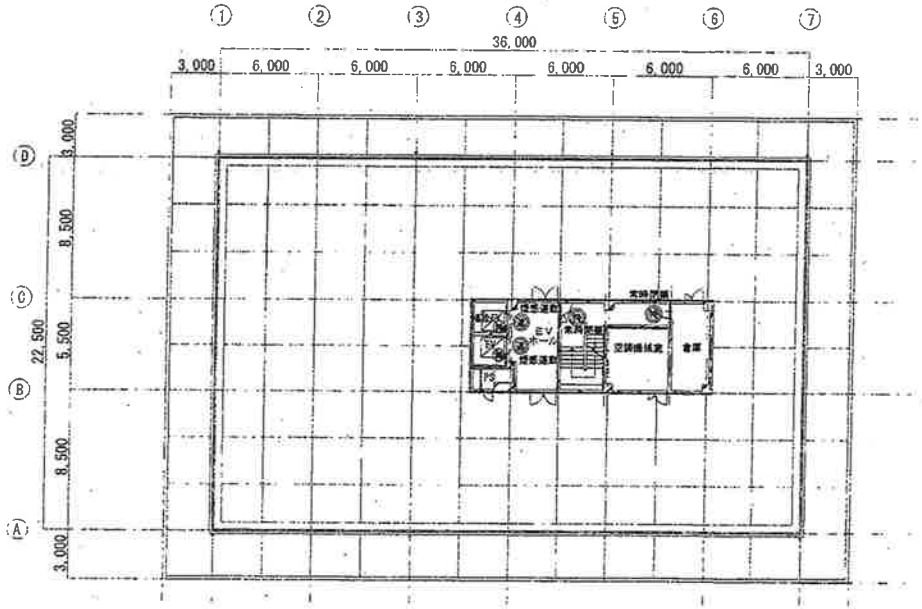
経由之証
大　東　市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

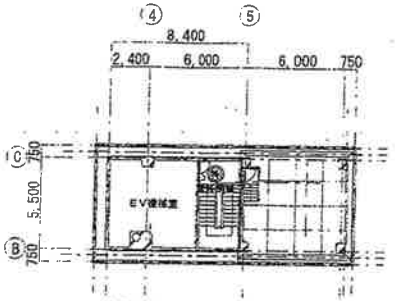
市民会館２階大集会室増築他工事
防火・排煙区画図２
1/300
一級建築士 [redacted]

RC壁
防火区画

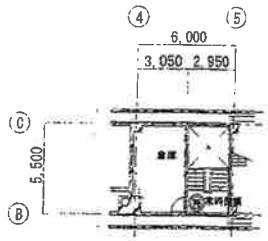
連絡スクリーン　112条14項二号ロ　CAS-0429
特定防火設備　112条14項二号
特定防火設備　112条14項一号



R階平面図　S=1：300



PH2階平面図　S=1：300

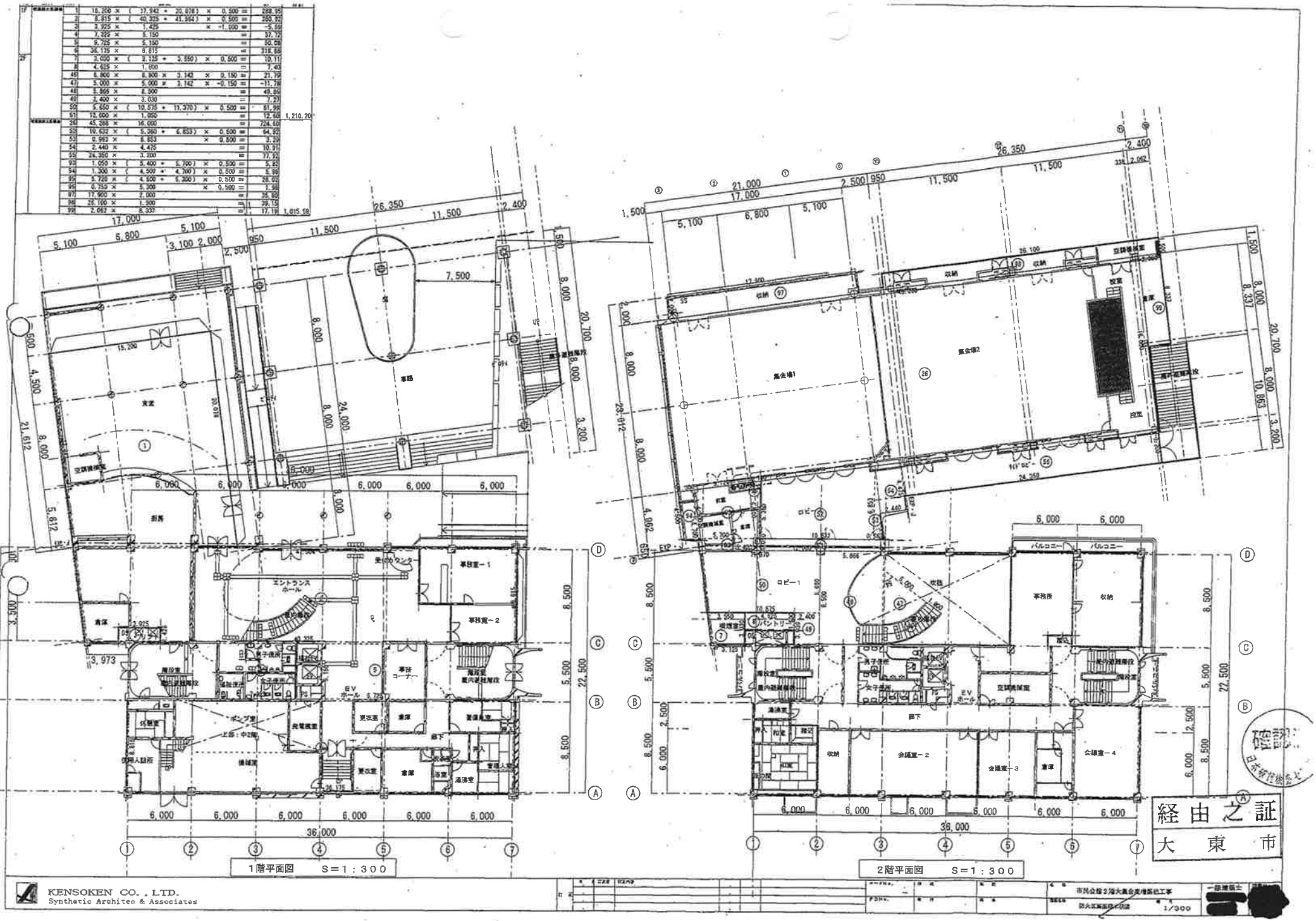


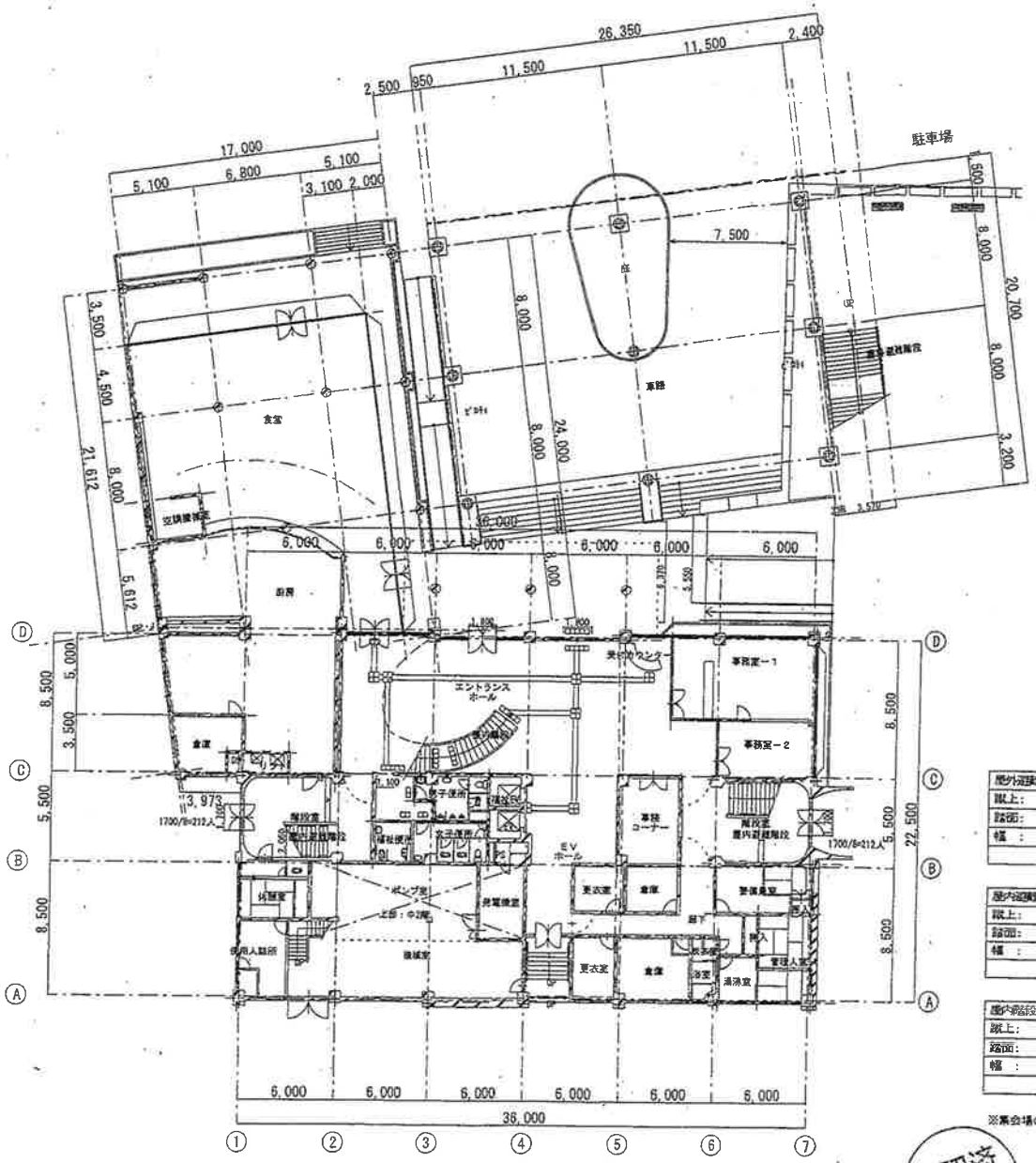
PH中2階平面図　S=1：300

経由之証
大　東　市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築他工事
防火・排煙区画図 3
1/300


1階平面図　S＝1：300
2階平面図　S＝1：300
経由之証
大東市
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates



劇場等基準検討平面図(1階)　S＝1：300

屋外避難階段	
蹴上:	180
踏面:	260
幅　:	3350

手摺取り付ける事
※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。
踊場踏幅 1200

屋内避難階段	
蹴上:	170
踏面:	280
幅　:	2050

手摺取り付ける事
※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。

屋内階段	
蹴上:	166
踏面:	300
幅　:	1640

手摺取り付ける事
※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。
廻り階段踏面寸法は踏面の狭い方の端で、150mm以上。

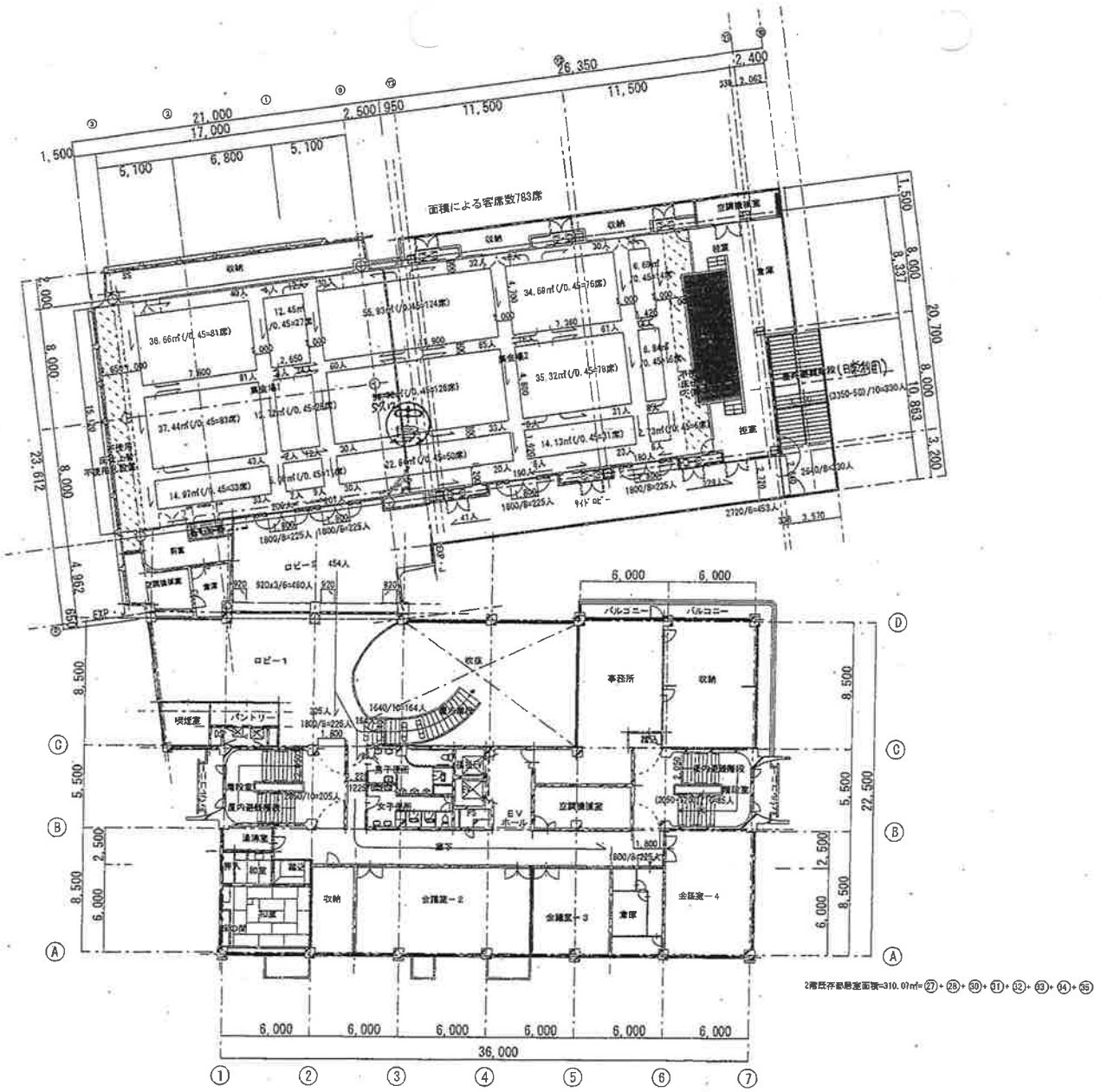
※集会場の計画は劇場等に関する技術基準による

確認済

経由之証
大東市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館２階大集会室増築他工事
劇場等基準検討平面図(1階)　1/300



2階既存部屋室面積=310.07㎡=㉗+㉘+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞+㉟

劇場等基準検討平面図(2階)　S＝1：300

屋外避難階段	
蹴上: 180	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。
踏面: 260	踊場踏幅 1200
幅 : 3350	

屋内避難階段	
蹴上: 170	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。
踏面: 280	
幅 : 2050	

屋内階段	
蹴上: 166	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。
踏面: 300	踊り階段踏面寸法は踏面の狭い方の端で、150mm以上。
幅 : 1640	

※集会場の計画は劇場等に関する技術基準による

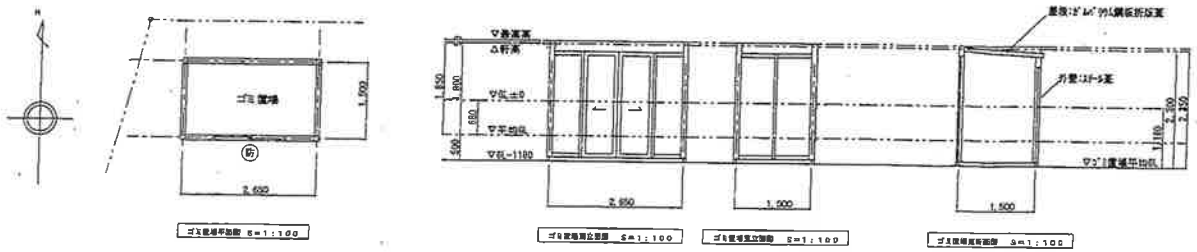
確認済

経由之証
大東市

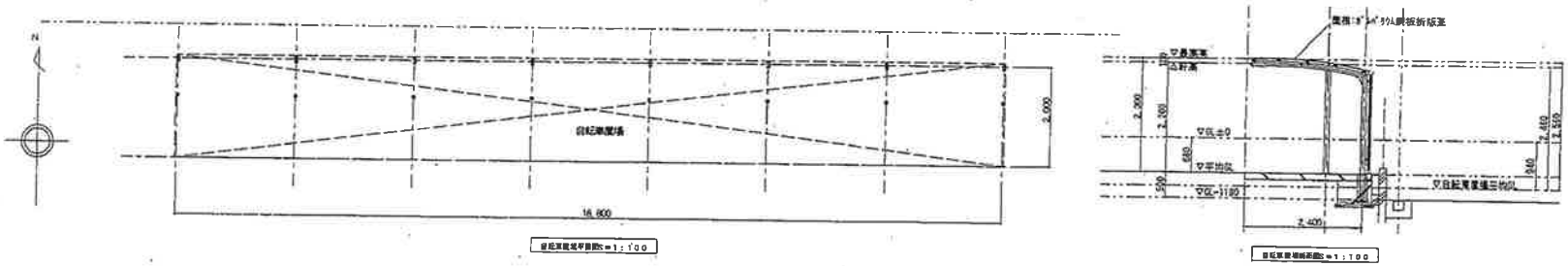
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築他工事
劇場等基準検討平面図(2階)　1/300
一級建築士 [redacted]

（増築建物）Ⓐ



（増築建物）Ⓑ



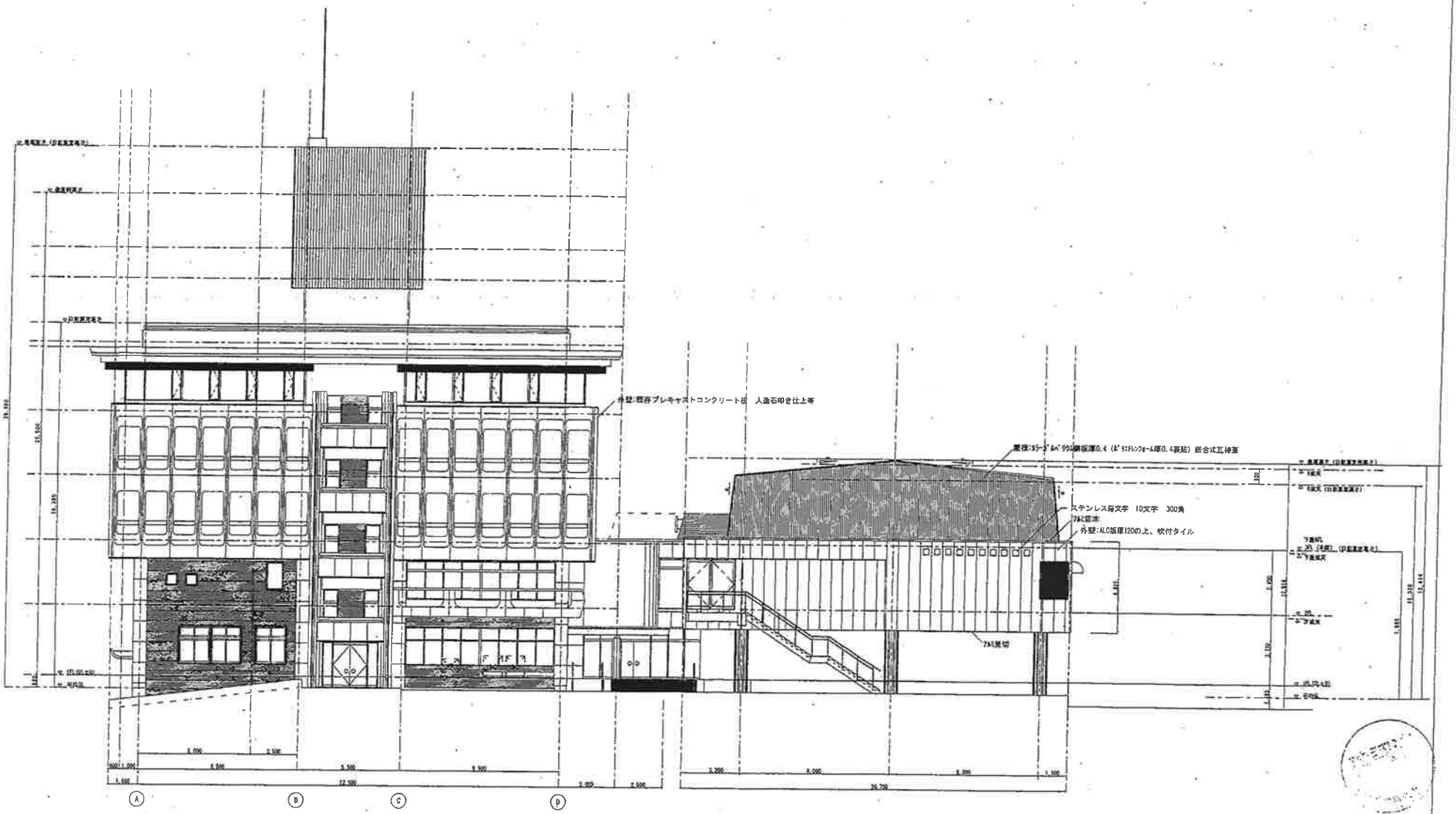
経由之証
大東市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館２階大集会室増築他工事

1/100

一級建築士 [redacted]



南立面図

経由之証
大東市

改修計画図

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

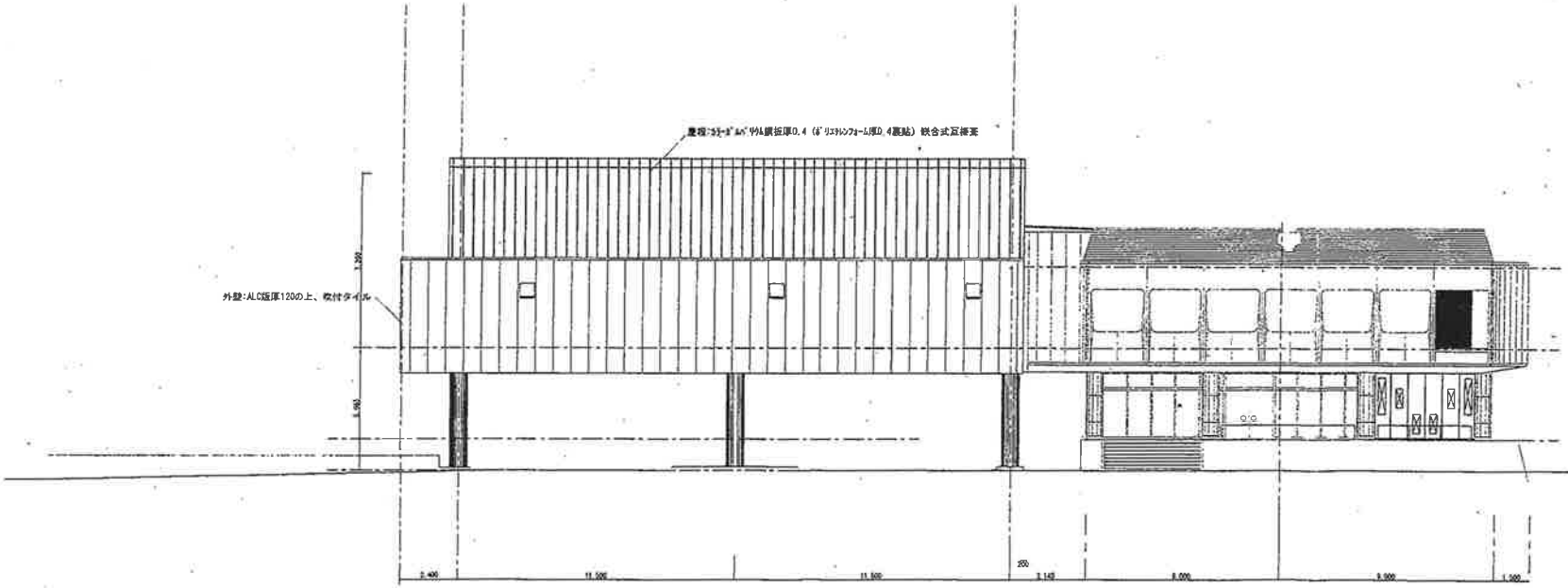
市民会館2階ホール増築他建築工事

南立面図

1/100

A3 S=1/200

一級建築士 [redacted]

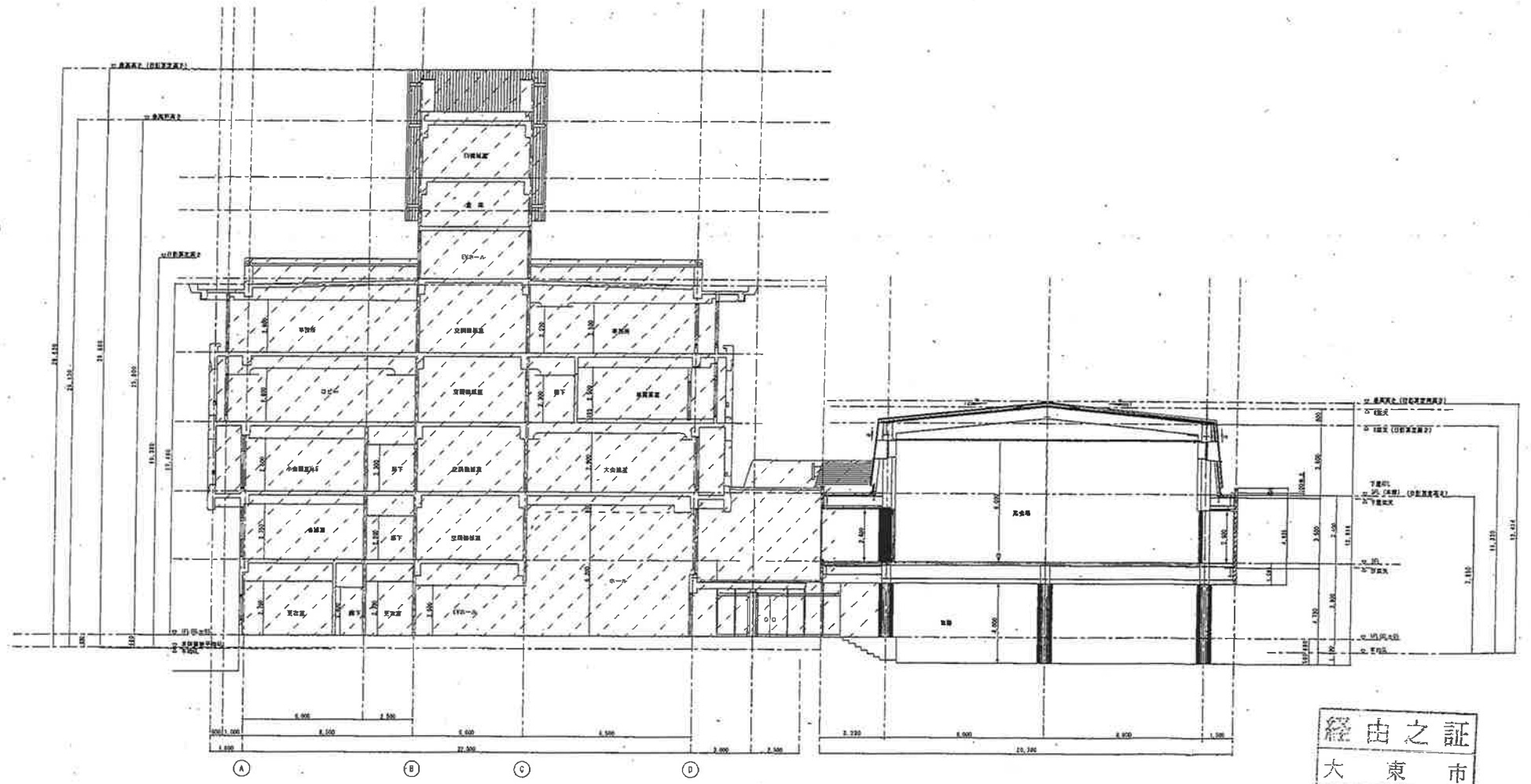


経由之証
大東市

改修計画図

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階ホール増築他建築工事	一級建築士 [redacted]
東立面図	1/100
A3 S=1/200	



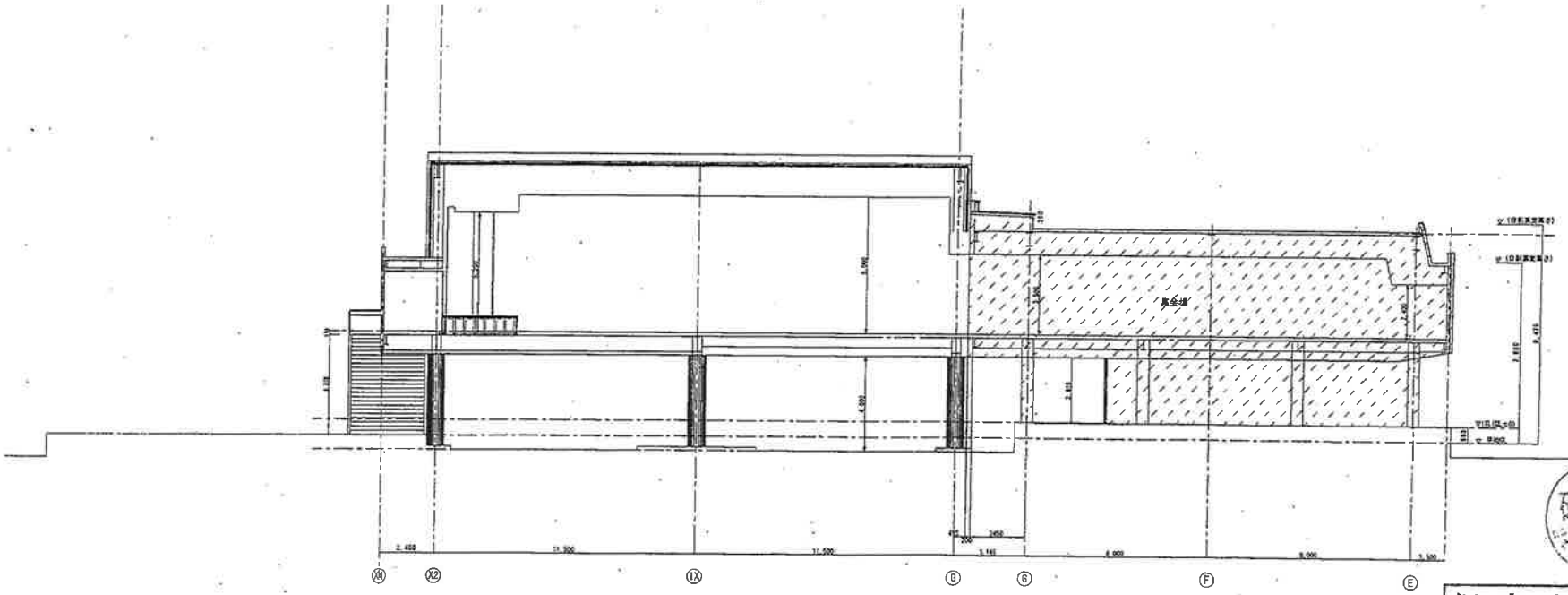
経由之証
大　東　市

確認済
日本建築検査センター

既存建物範囲を示す。

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築他工事
A-A 断面図
1/100

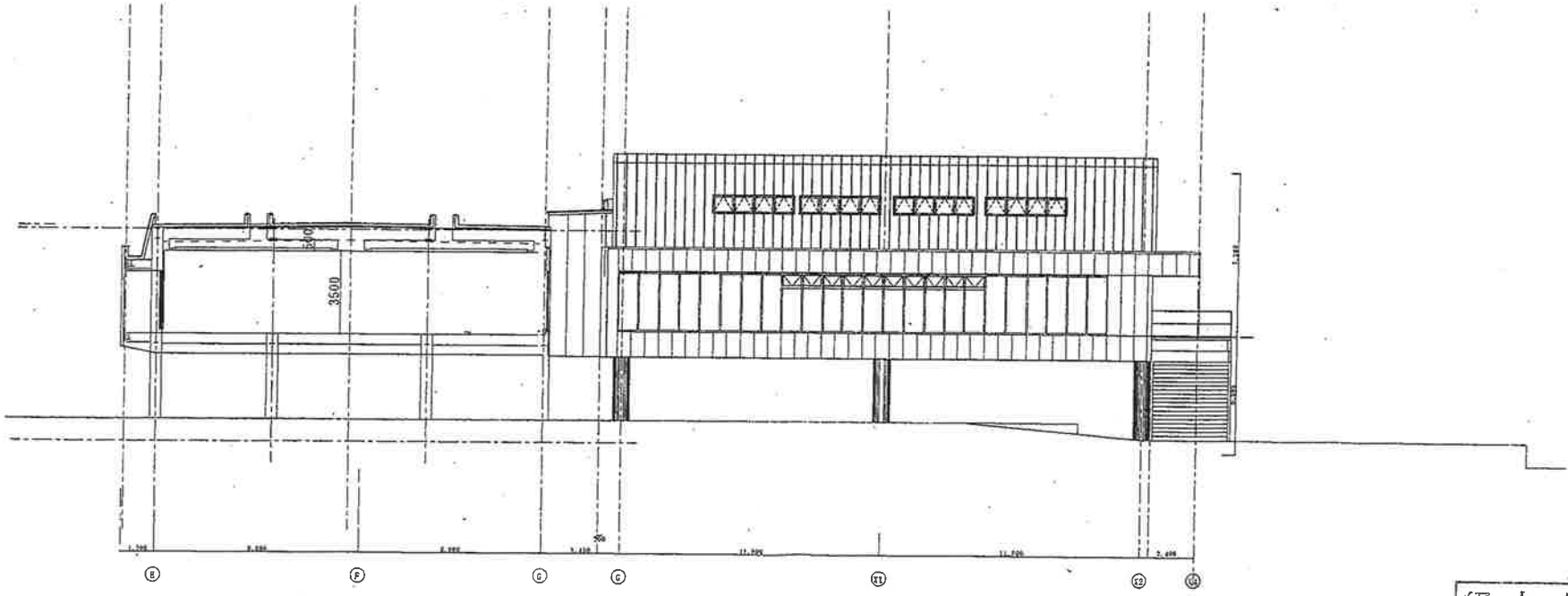


経由之証
大　東　市

既存建物範囲を示す。

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築他工事
B-B 断面図
1/100
A3 S=1/200



経由之証
大東市

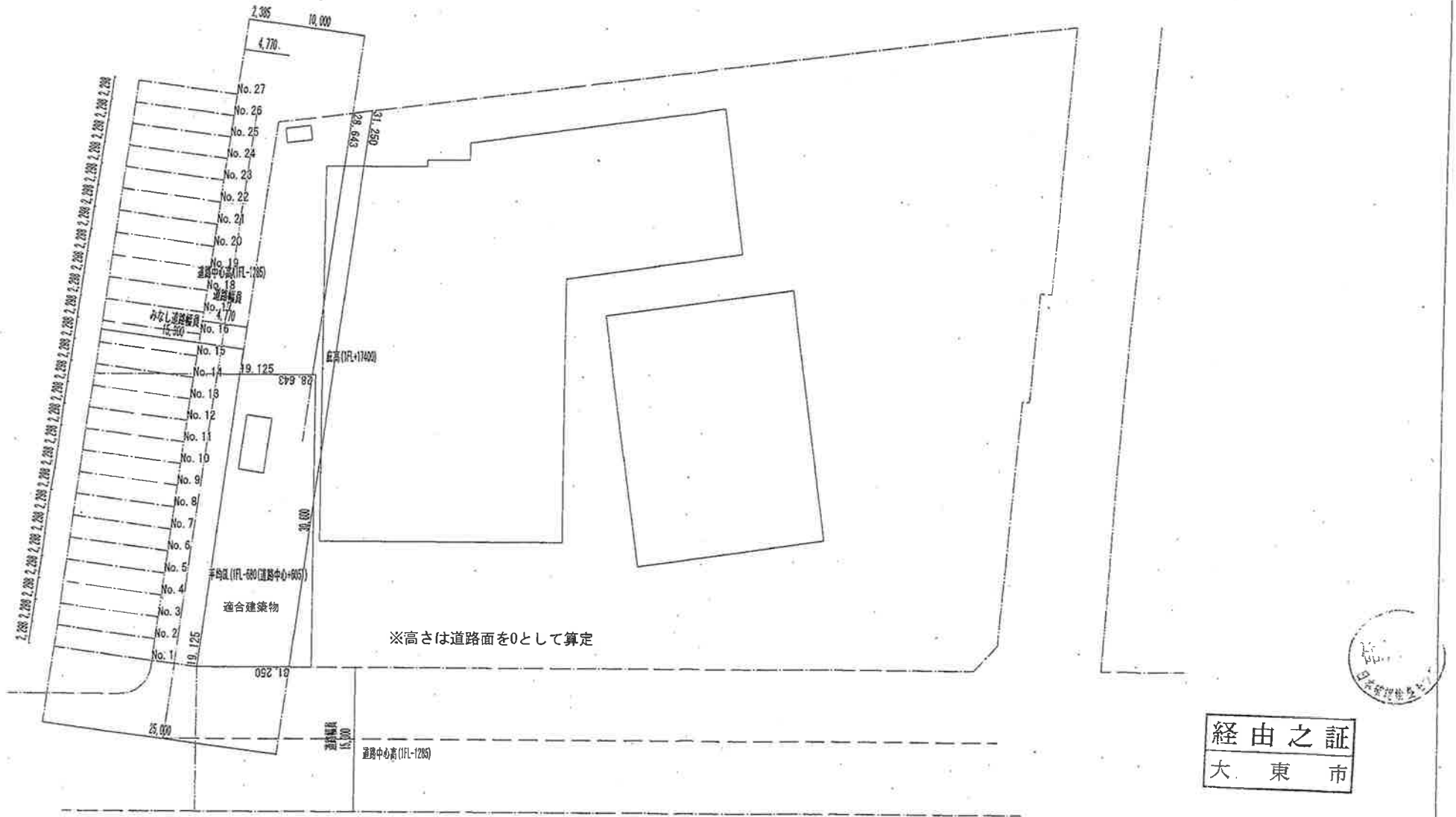
改修計画図

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階ホール増築他建築工事

1/100

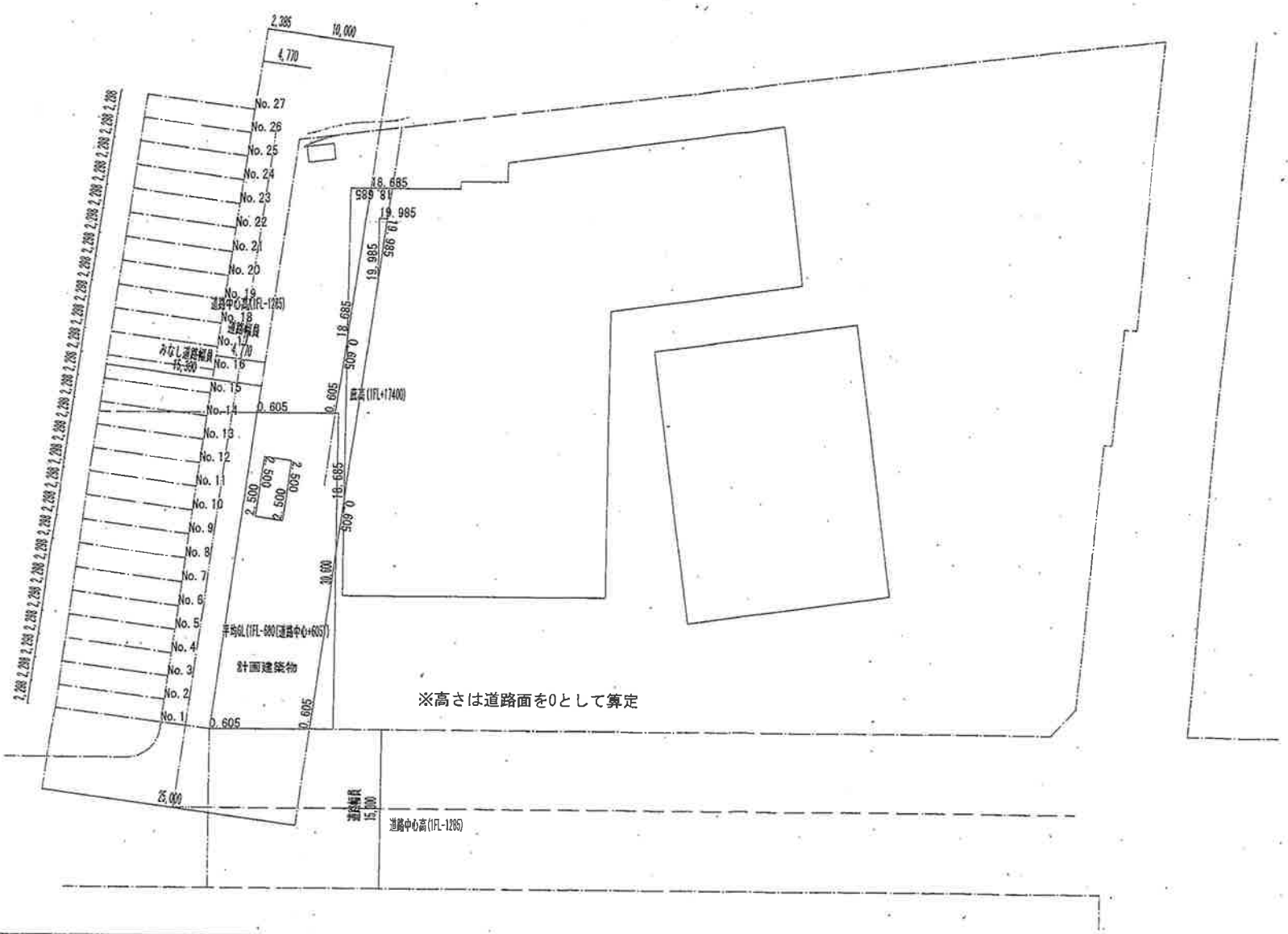
A3 S=1/200



経由之証
大東市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館２階大集会室増築他工事
天空率検討図-検討平面A
1/400

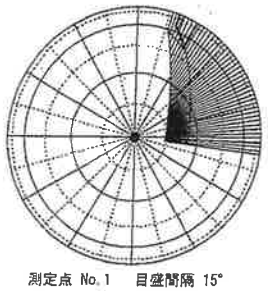


経由之証
大東市

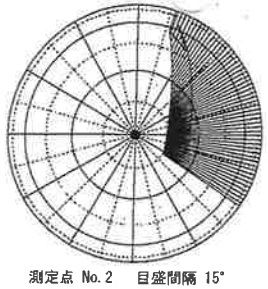
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築他工事
天空平検討図-検討平面A
1/400
一級建築士
[redacted]

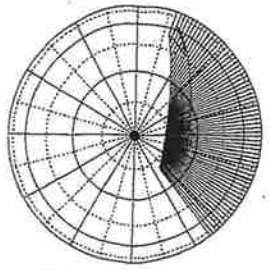
適合建築物



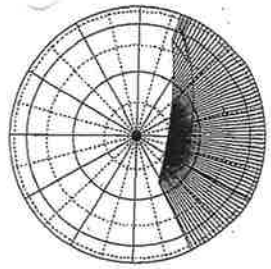
測定点 No. 1　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 367.1529】
天空率 = 81.301 %



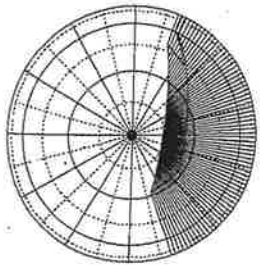
測定点 No. 2　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 497.5817】
天空率 = 74.658 %



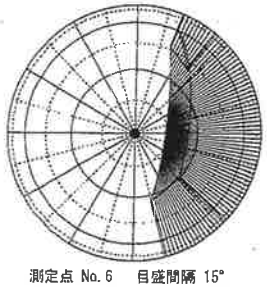
測定点 No. 3　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 586.9478】
天空率 = 70.107 %



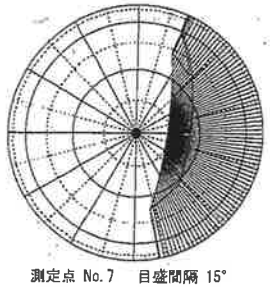
測定点 No. 4　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 639.0317】
天空率 = 67.454 %



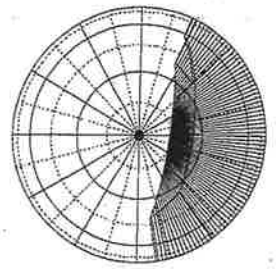
測定点 No. 5　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 668.4947】
天空率 = 65.954 %



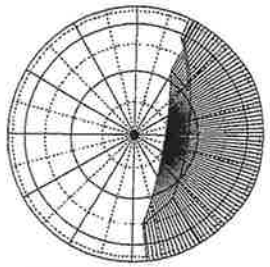
測定点 No. 6　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 684.7038】
天空率 = 65.128 %



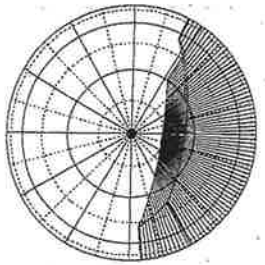
測定点 No. 7　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 693.0539】
天空率 = 64.703 %



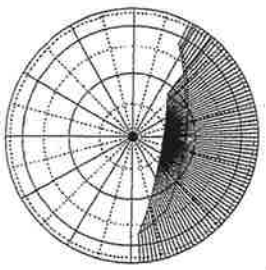
測定点 No. 8　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 697.0125】
天空率 = 64.501 %



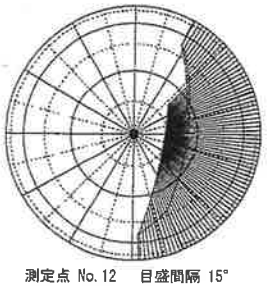
測定点 No. 9　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 696.9786】
天空率 = 64.503 %



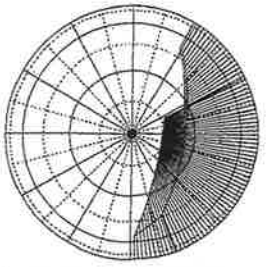
測定点 No. 10　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 693.4567】
天空率 = 64.683 %



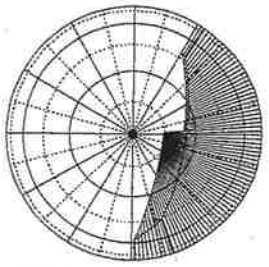
測定点 No. 11　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 686.5499】
天空率 = 65.034 %



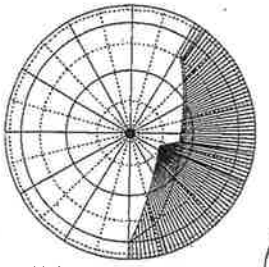
測定点 No. 12　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 676.2002】
天空率 = 65.561 %



測定点 No. 13　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 662.5129】
天空率 = 66.258 %



測定点 No. 14　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 646.0472】
天空率 = 67.097 %



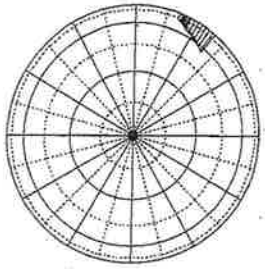
測定点 No. 15　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 632.623】
天空率 = 67.781 %

経由之証
大　東　市

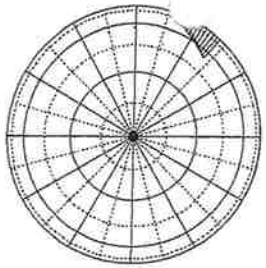
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築他工事
天空率検討A-No.01
一級建築士

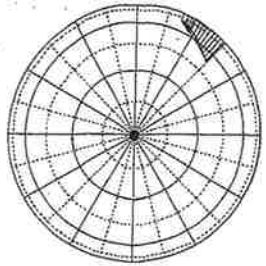
計画建築物



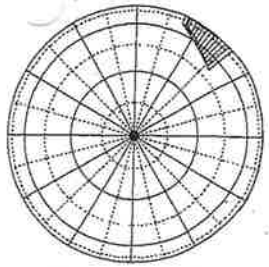
測定点 No.1　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 25.59737】
天空率 = 98.696 %



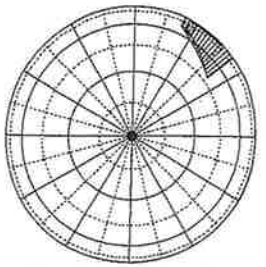
測定点 No.2　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 32.55238】
天空率 = 98.342 %



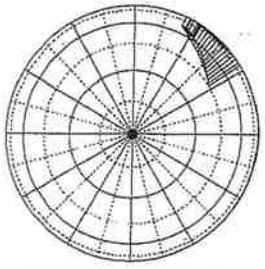
測定点 No.3　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 39.80983】
天空率 = 97.973 %



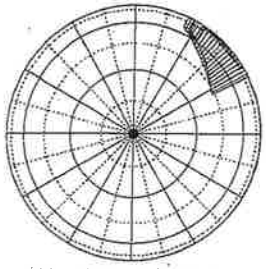
測定点 No.4　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 48.16888】
天空率 = 97.547 %



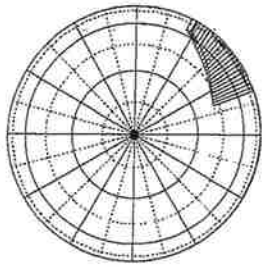
測定点 No.5　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 58.51681】
天空率 = 97.020 %



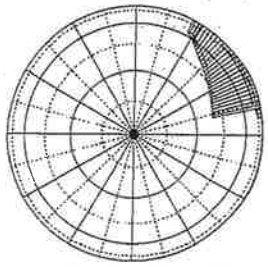
測定点 No.6　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 71.56743】
天空率 = 96.355 %



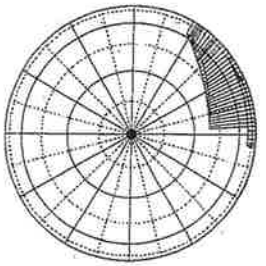
測定点 No.7　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 87.96416】
天空率 = 95.520 %



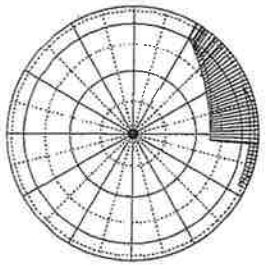
測定点 No.8　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 108.2224】
天空率 = 94.488 %



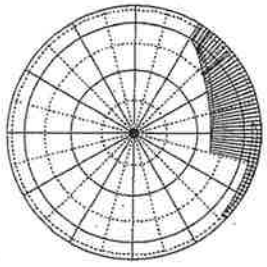
測定点 No.9　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 134.1336】
天空率 = 93.169 %



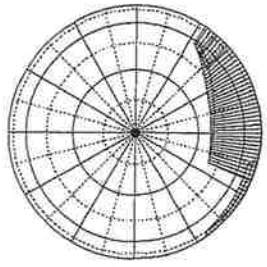
測定点 No.10　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 167.2409】
天空率 = 91.482 %



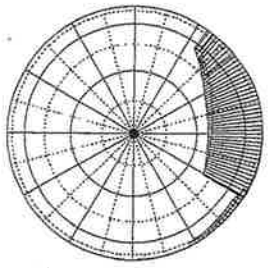
測定点 No.11　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 205.001】
天空率 = 89.559 %



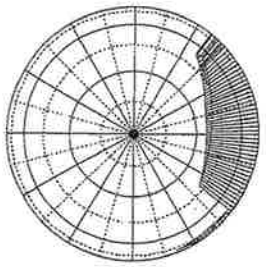
測定点 No.12　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 239.188】
天空率 = 87.818 %



測定点 No.13　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 267.546】
天空率 = 86.374 %



測定点 No.14　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 290.2605】
天空率 = 85.217 %



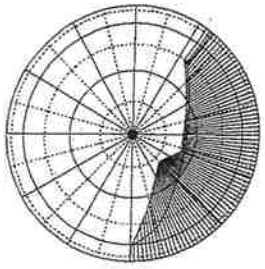
測定点 No.15　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 306.5786】
天空率 = 84.386 %

提出之証
大　東　市

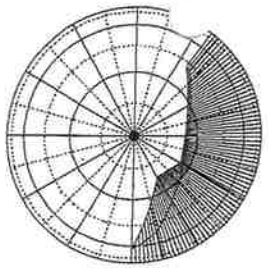
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築他工事
天空率検討A-No.02
一級建築士

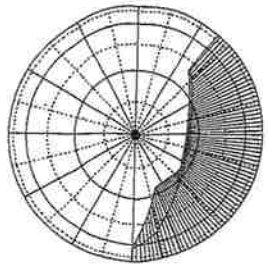
適合建築物



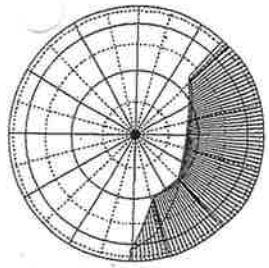
測定点 No.16　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 619.0106】
天空率 = 68.474 %



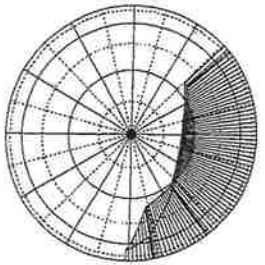
測定点 No.17　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 604.4209】
天空率 = 69.217 %



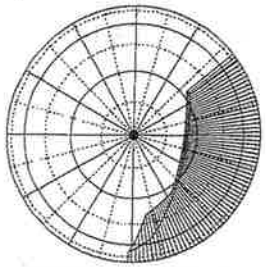
測定点 No.18　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 588.7569】
天空率 = 70.015 %



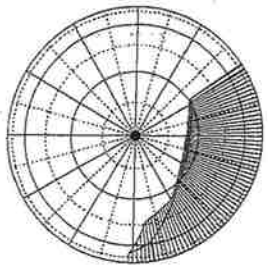
測定点 No.19　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 571.7097】
天空率 = 70.883 %



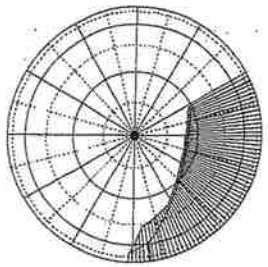
測定点 No.20　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 552.7208】
天空率 = 71.850 %



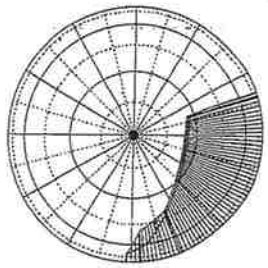
測定点 No.21　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 531.0063】
天空率 = 72.956 %



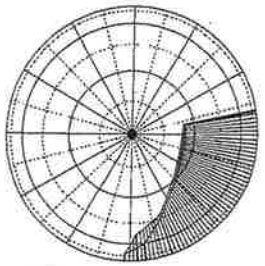
測定点 No.22　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 505.5687】
天空率 = 74.252 %



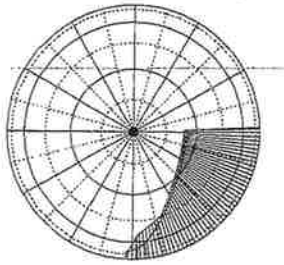
測定点 No.23　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 475.3176】
天空率 = 75.792 %



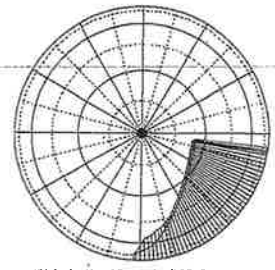
測定点 No.24　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 439.315】
天空率 = 77.626 %



測定点 No.25　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 397.2187】
天空率 = 79.770 %



測定点 No.26　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 353.599】
天空率 = 81.991 %



測定点 No.27　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 310.5776】
天空率 = 84.182 %

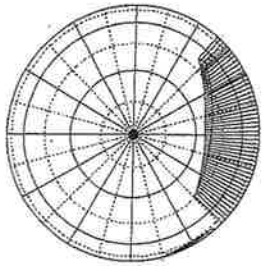
経由之証
大　東　市

確認済

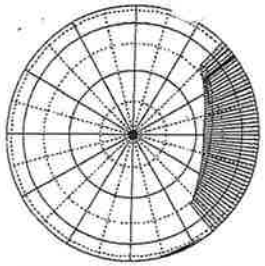
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館２階大規会室増築他工事
天空率検討No.03

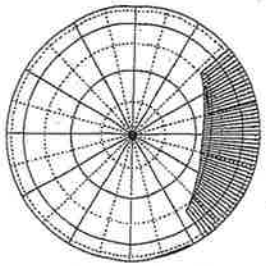
計画建築物



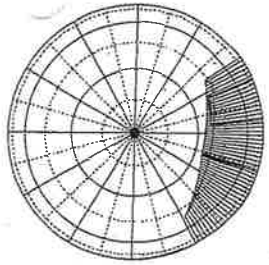
測定点 No.16　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 318.621】
天空率 = 83.773 %



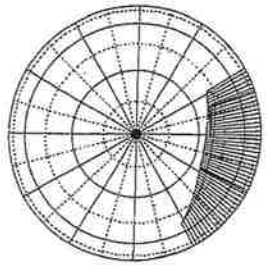
測定点 No.17　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 326.4897】
天空率 = 83.372 %



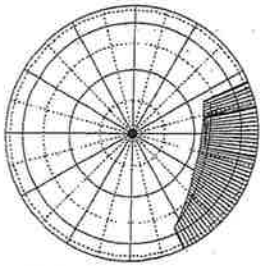
測定点 No.18　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 329.5842】
天空率 = 83.214 %



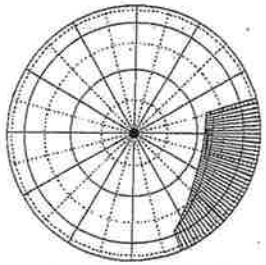
測定点 No.19　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 327.1915】
天空率 = 83.336 %



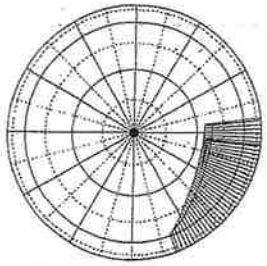
測定点 No.20　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 318.6223】
天空率 = 83.773 %



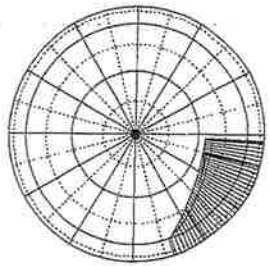
測定点 No.21　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 303.1919】
天空率 = 84.559 %



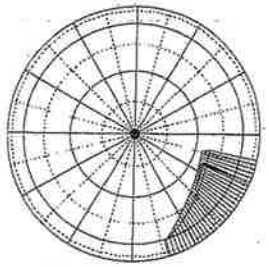
測定点 No.22　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 280.488】
天空率 = 85.715 %



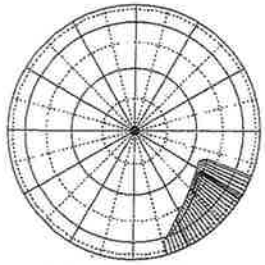
測定点 No.23　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 250.8816】
天空率 = 87.223 %



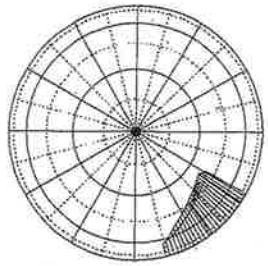
測定点 No.24　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 217.8041】
天空率 = 88.907 %



測定点 No.25　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 186.3163】
天空率 = 90.511 %



測定点 No.26　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 155.2975】
天空率 = 92.091 %

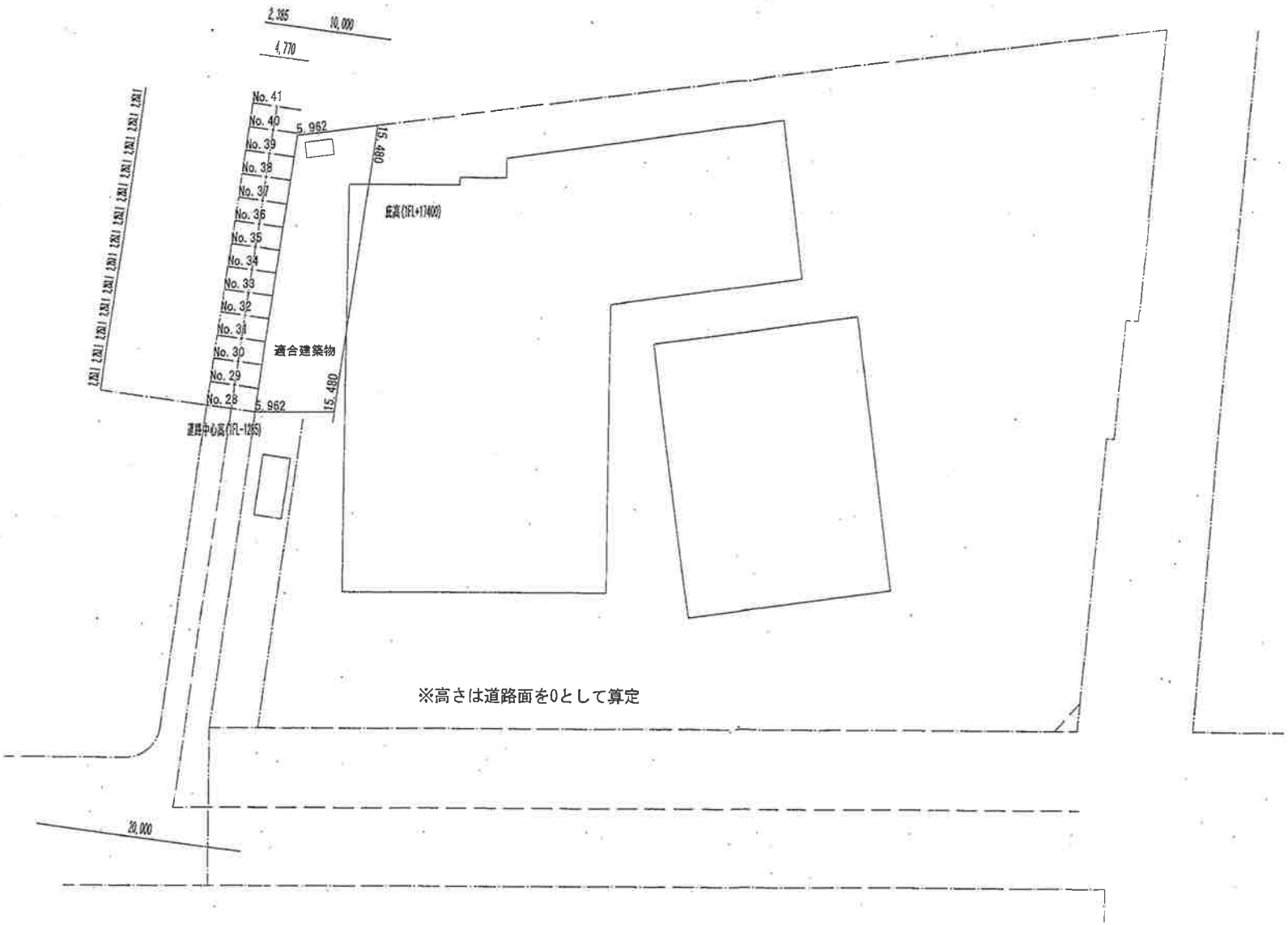


測定点 No.27　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 126.7764】
天空率 = 93.543 %

経由之証
大　東　市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館２階大規会議場他工事
天空率検討A-No.04

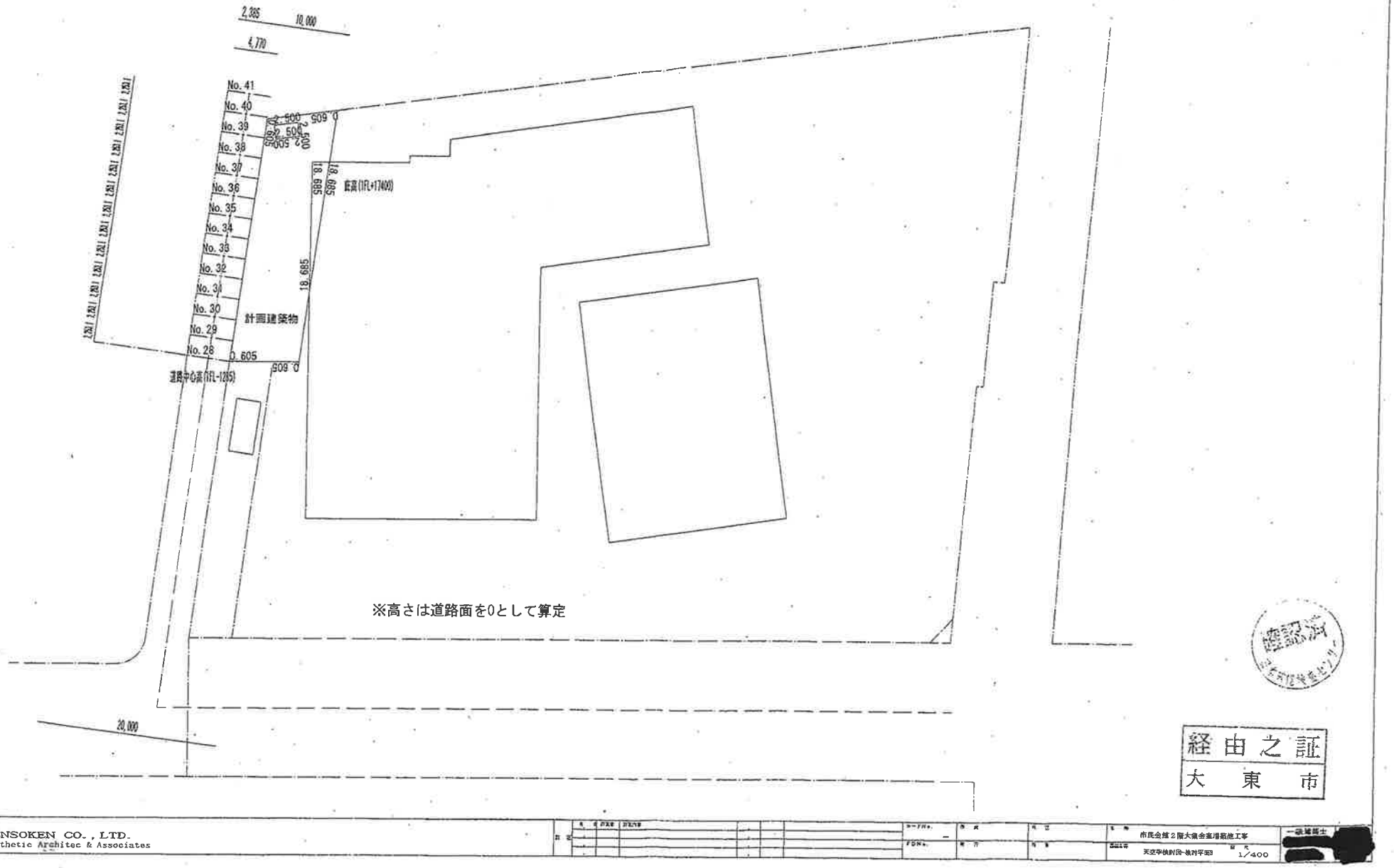


※高さは道路面を0として算定

経由之証
大　東　市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会直接搭載工事
天空率検討図-検討平面6
1/400



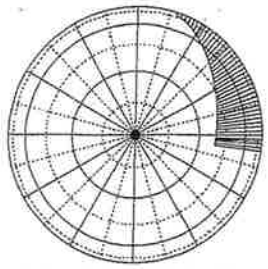
※高さは道路面を0として算定

経由之証
大　東　市

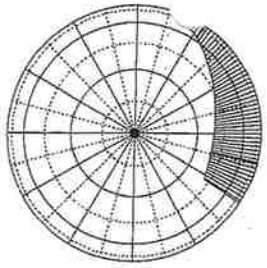
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館２階大集会室増築他工事
天空率検討図-境界平面図
1/400

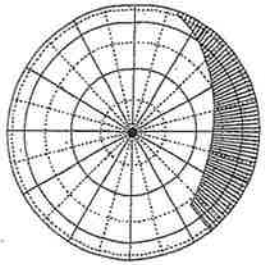
適合建築物



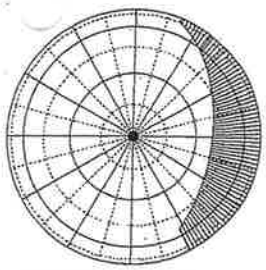
測定点 No.28　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 183.4】
天空率 = 90.660 %



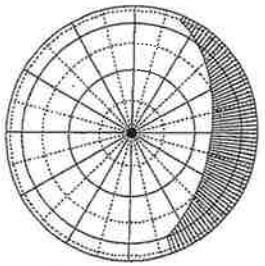
測定点 No.29　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 265.0345】
天空率 = 86.502 %



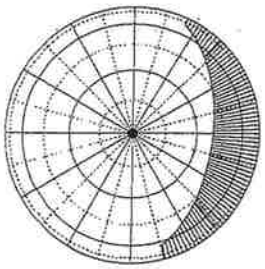
測定点 No.30　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 315.2717】
天空率 = 83.943 %



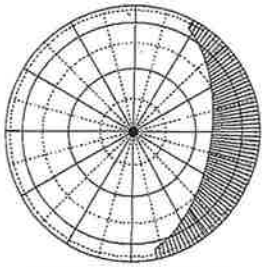
測定点 No.31　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 339.6713】
天空率 = 82.701 %



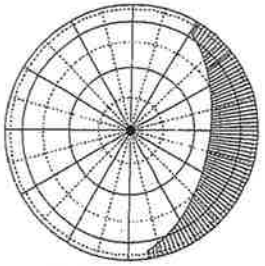
測定点 No.32　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 350.8602】
天空率 = 82.131 %



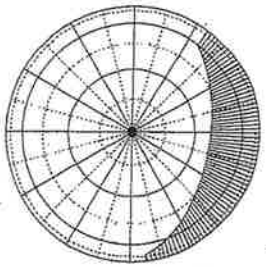
測定点 No.33　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 355.6978】
天空率 = 81.884 %



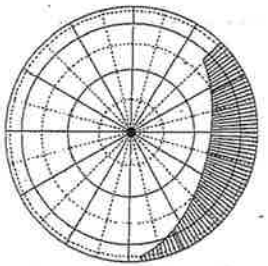
測定点 No.34　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 356.9934】
天空率 = 81.818 %



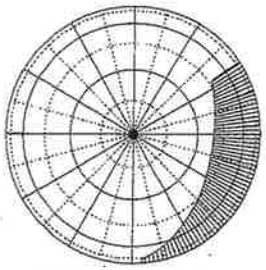
測定点 No.35　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 355.4514】
天空率 = 81.897 %



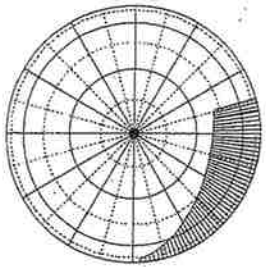
測定点 No.36　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 350.2302】
天空率 = 82.163 %



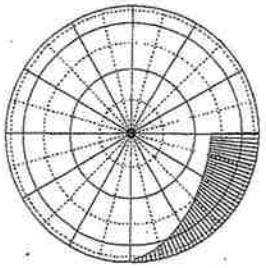
測定点 No.37　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 338.2788】
天空率 = 82.772 %



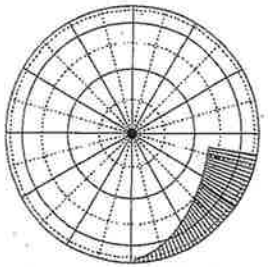
測定点 No.38　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 312.274】
天空率 = 84.096 %



測定点 No.39　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 259.2938】
天空率 = 86.794 %



測定点 No.40　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 211.2419】
天空率 = 89.242 %



測定点 No.41　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 177.041】
天空率 = 90.983 %

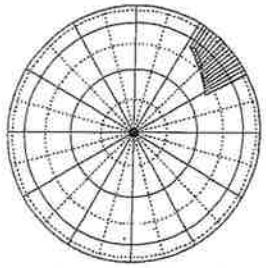
確認済

経由之証
大東市

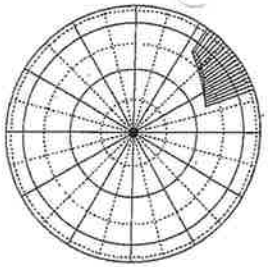
KENSOKEN CO., LTD.
Synthotic Architec & Associates

市民会館2階大規会議場改修工事
天空率規則B-No.01

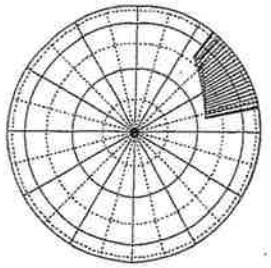
計画建築物



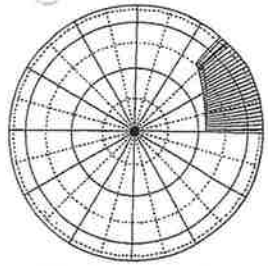
測定点 No.28　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 85.72791】
天空率 = 95.634 %



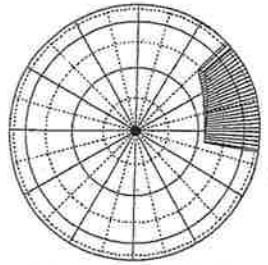
測定点 No.29　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 110.3839】
天空率 = 94.378 %



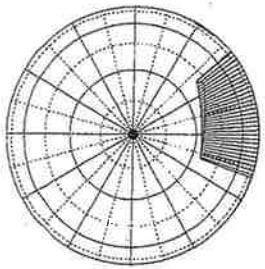
測定点 No.30　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 138.4754】
天空率 = 92.948 %



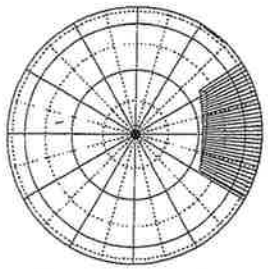
測定点 No.31　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 169.0512】
天空率 = 91.390 %



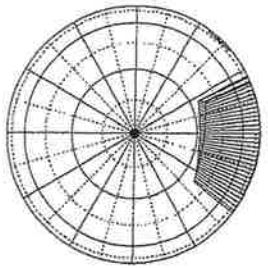
測定点 No.32　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 199.6125】
天空率 = 89.834 %



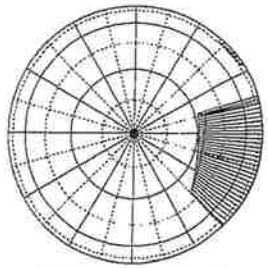
測定点 No.33　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 226.2216】
天空率 = 88.479 %



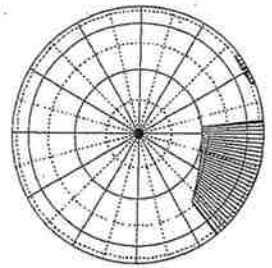
測定点 No.34　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 244.7094】
天空率 = 87.537 %



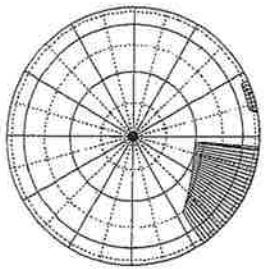
測定点 No.35　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 251.8328】
天空率 = 87.174 %



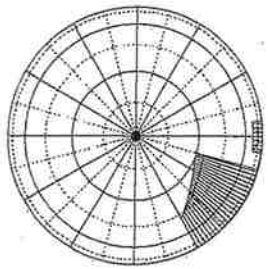
測定点 No.36　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 245.9536】
天空率 = 87.474 %



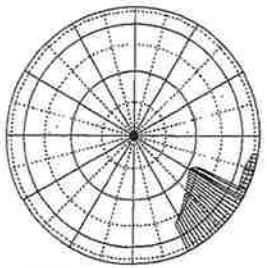
測定点 No.37　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 227.4474】
天空率 = 88.416 %



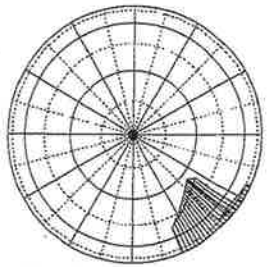
測定点 No.38　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 201.8115】
天空率 = 89.722 %



測定点 No.39　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 174.4582】
天空率 = 91.115 %



測定点 No.40　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 144.4571】
天空率 = 92.643 %

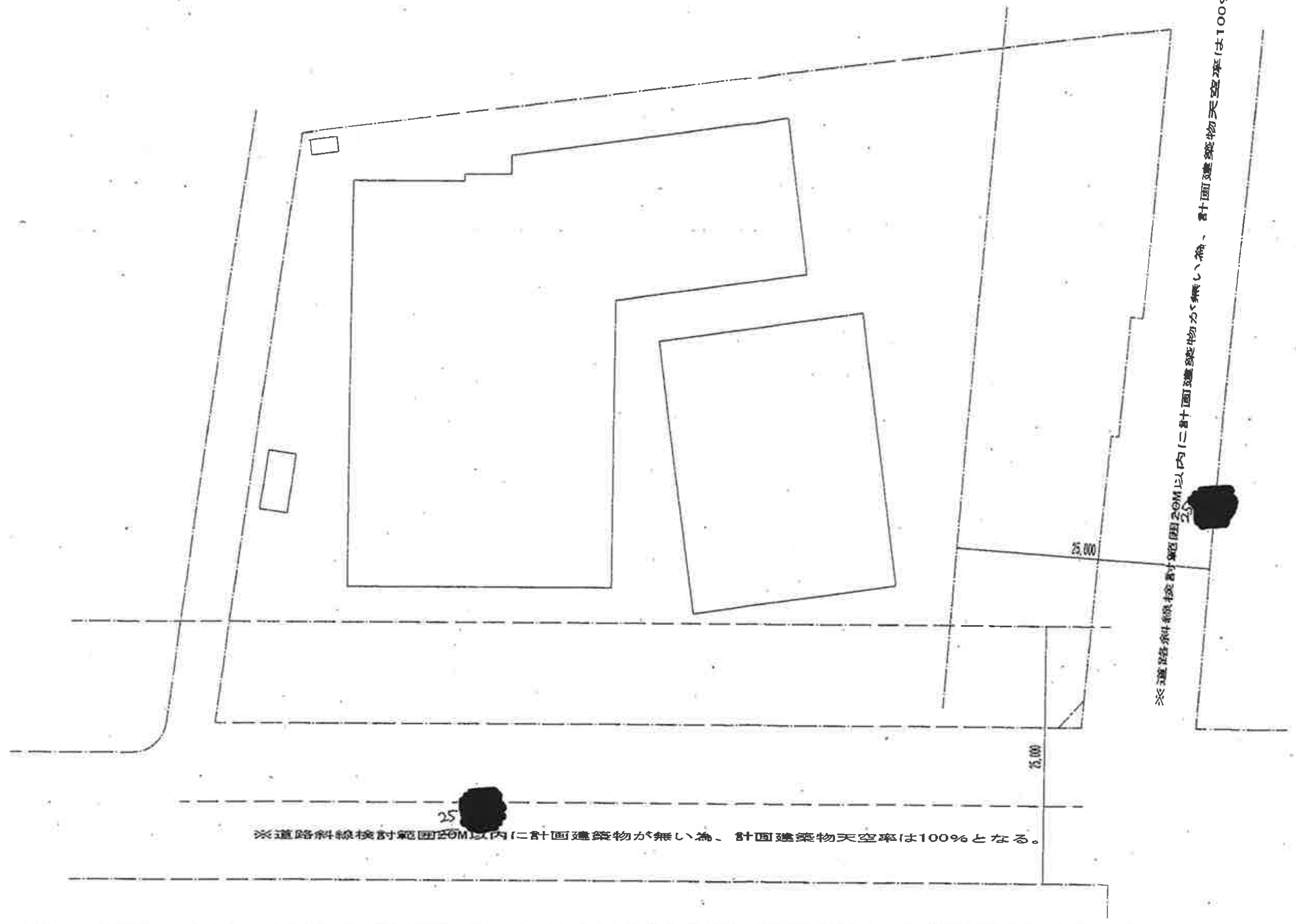


測定点 No.41　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
【水平円射影面積 1963.495 , 110.5622】
天空率 = 94.369 %

経由之証
大東市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館２階大高会主増築他工事
天空率検討B-No.02

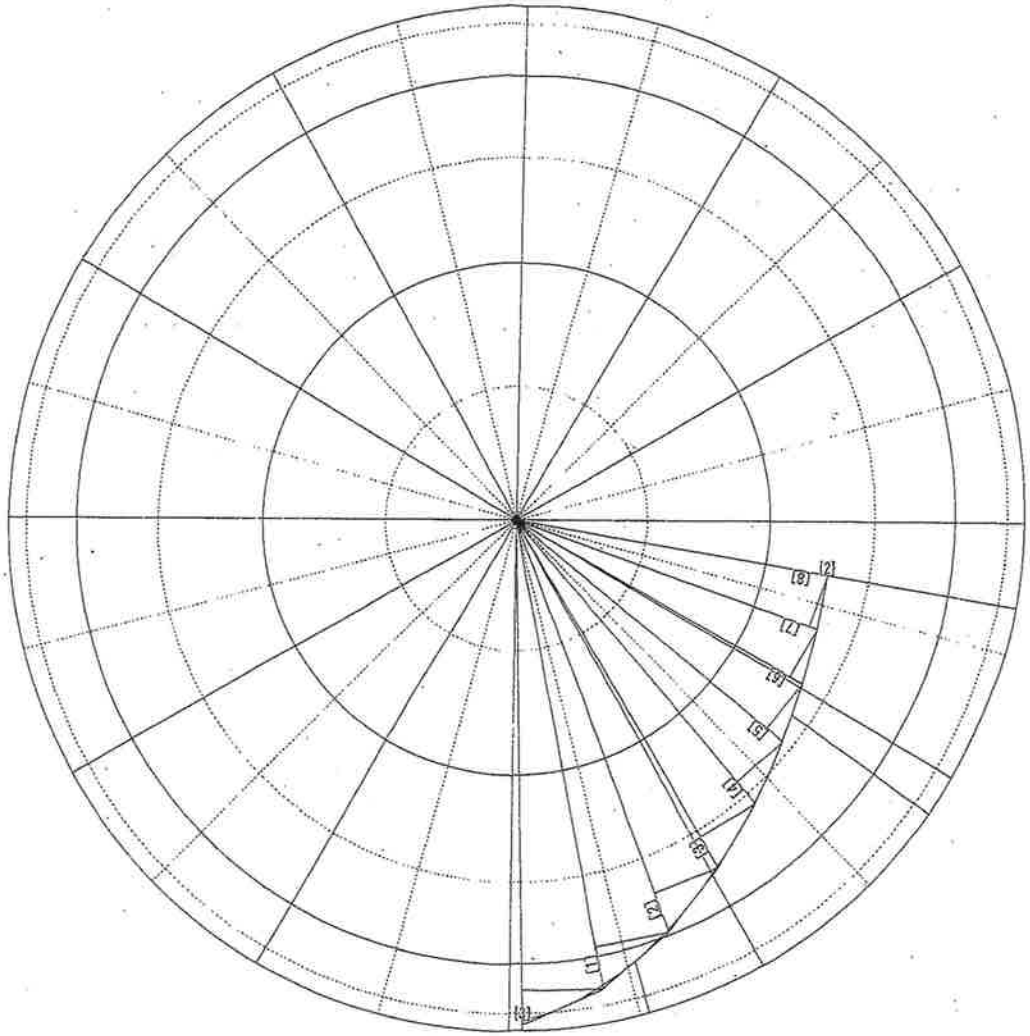


確認済

経由之証
大東市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築他工事
天空率検討図-検討平面図
1/400
一級建築士 [redacted]



測定点 No. 41　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m

測定点 No. 41　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
天空図半径(R) = 100.000(図寸mm)
【基準建物用】三斜計算　　最大分割角 = 10°

三角形 No.	底辺(mm)	高さ(mm)	面積(mm²)
[1]	98.823	15.953	788.262
[2]	93.114	14.722	685.413
[3]	85.932	13.524	581.073
[4]	78.980	12.513	494.139
[5]	73.103	11.732	428.823
[6]	68.561	11.180	383.256
[7]	65.348	10.842	354.252
[8]	63.379	10.705	339.237
		三斜面積合計	4054.455

扇形面積（扇形中心角 = 78.778°）　6874.705
扇形面積 − 三斜面積合計 = 水平円射影面積　2820.250
No. 41　天空図円面積　31415.927
(31415.927 − 2820.250) / 31415.927 * 100 = 91.023
切り上げ↑ .
【基準建物用】　三斜計算　　天空率 = 91.023 %

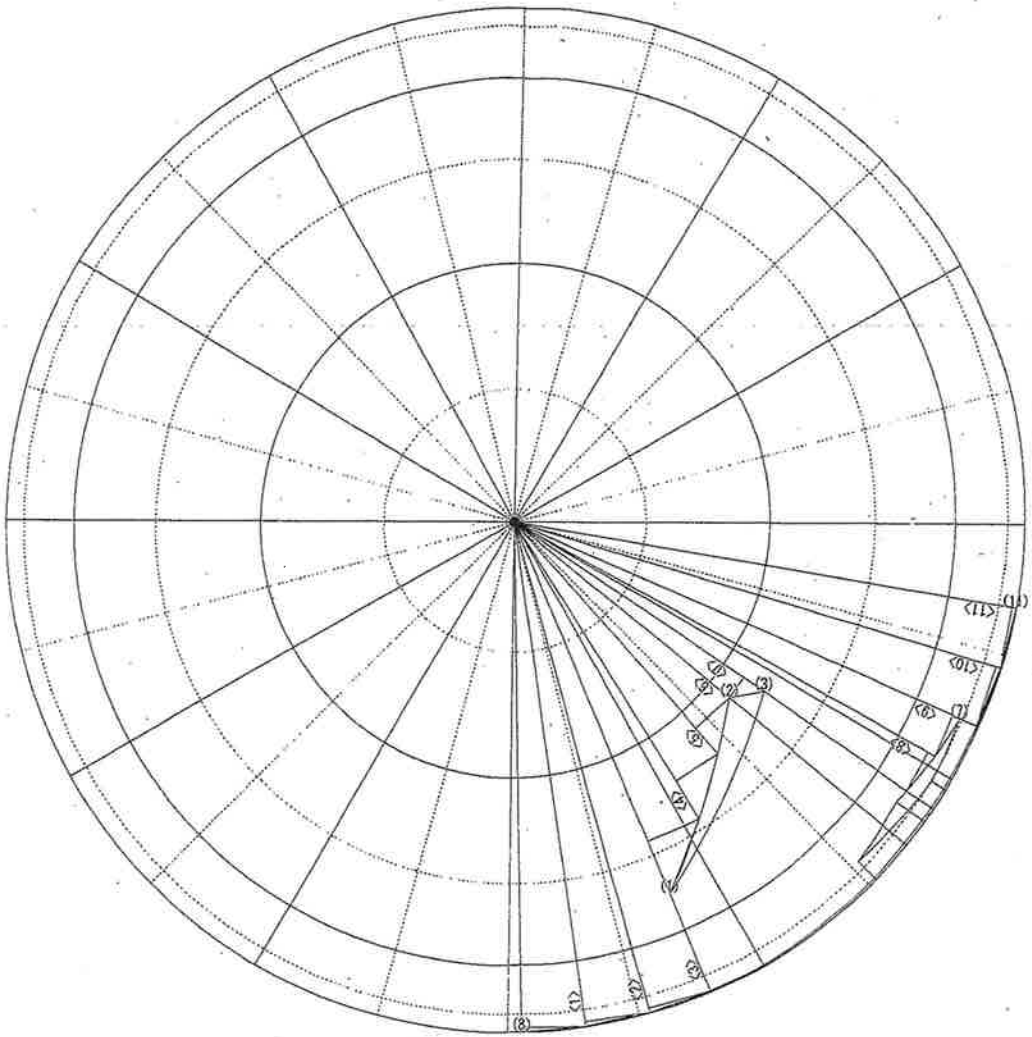
建物位置確認表　天空図半径(R) = 100.000(図寸mm)
【基準建物用】

位置 No.	配置図		天空図		
	距離(実寸m)	高さ(実寸m)	方位角(°)	仰角:h(°)	R*cos(h)(図寸mm)
[2]	12.392	15.480	-9.577	51.321	62.495
[3]	29.677	5.962	-88.355	11.359	98.041

経由之証
大東市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館２階大集会室増築他工事
天空率検討図-三斜計算



測定点 No. 41　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m

測定点 No. 41　目盛間隔 15°
正射影　測定面高さ = 0.000 m
天空図半径(R) = 100.000(図寸mm)
《計画建物用》三斜計算　　最大分割角 = 10°

三角形 No.	底辺(mm)	高さ(mm)	面積(mm²)
<1>	99.979	12.645	632.117
<2>	99.919	12.638	631.388
<3>	99.864	12.627	630.491
<4>	78.910	11.028	435.109
<5>	68.744	9.750	335.127
<6>	60.779	8.805	267.579
<7>	59.437	4.767	141.668
<8>	94.796	8.486	402.219
<9>	95.992	8.594	412.477
<10>	99.757	12.039	600.487
<11>	99.881	12.056	602.082
		三斜面積合計	5090.744

扇形面積（扇形中心角 = 76.778°）　6874.704
扇形面積 - 三斜面積合計 = 水平円射影面積　1783.960
No. 41　天空図円面積　31415.926
(31415.926 - 1783.960) / 31415.926 * 100 = 94.321
切り捨て↓
《計画建物用》　三斜計算　　天空率 = 94.321 %

建物位置確認表　天空図半径(R) = 100.000(図寸mm)
《計画建物用》

位置 No.	配置図		天空図		
	距離 (実寸m)	高さ (実寸m)	方位角 (°)	仰角:h (°)	R*cos(h) (図寸mm)
(1)	24.004	18.685	-66.543	37.898	78.911
(2)	12.269	18.685	-38.847	56.711	54.886
(3)	13.810	18.685	-33.864	53.532	59.438
(7)	8.563	2.500	-23.460	16.275	95.993
(8)	29.677	0.605	-88.355	1.168	99.979
(11)	12.392	0.605	-9.577	2.795	99.881

確認済

経由之証
大東市

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階大集会室増築他工事
天空率検討図-三斜計算
一級建築士 [redacted]

①平均地盤面算定式（敷地内全建物）（変更後）

本体建物

	長さ	高さ			面積
A	21.500	0.000			0.00
B	0.690	0.000			0.00
C	0.900	0.000			0.00
	21.900	1.180			25.84
	3.355	0.680			2.28
D-1	9.977	0.680			6.78
D-2	1.510	0.680			1.02
D-3	10.863	0.680			7.38
E	4.165	0.680			2.83
	8.000	0.680	÷	2.000	2.72
	18.186	0.000			0.00
F	4.545	0.000			0.00
G	16.205	0.000			0.00
	8.000	0.680	÷	2.000	2.72
H	13.930	0.680			9.47
	9.000	(0.68+1.18)	÷	2.000	8.37
I	36.350	1.180			42.89
J	8.000	(0.68+1.18)	÷	2.000	7.44
	5.940	0.680			4.03
K	4.100	0.680			2.78
L	9.900	0.680			6.73
M	1.450	0.680			0.98
N	22.750	0.680			15.47
計	241.215				149.73

本体建物平均GL
=149.73/241.215 = 0.6208 ∴GL-630

増築建物A（ゴミ置場）

	長さ	高さ			面積
A	1.500	1.180			1.77
B	2.650	1.180			3.12
C	1.500	1.180			1.77
D	2.650	1.180			3.12
計	8.300				9.78

本体建物平均GL
=9.78/8.300 = 1.1784 ∴GL-1180

増築建物B（自転車置場　北側）

	長さ	高さ			面積
A	2.000	0.680			1.36
B	16.800	(0.68+1.18)	÷	2.000	15.62
C	2.000	1.180			2.36
D	16.800	(0.68+1.18)	÷	2.000	15.62
計	37.600				34.97

本体建物平均GL
=34.97/37.60 = 0.93 ∴GL-940

まとめ

			長さ	面積
本体			241.22	149.73
増築建物A			8.30	9.78
増築建物B			37.60	34.97
計			287.12	194.48

敷地内全建物平均地盤面算定式

面積　194.48　÷　周長　287.12　＝　0.6774

∴GL-　680

①平均地盤面算定式（敷地内全建物）

本体建物

	長さ	高さ			面積
A	21.500	0.000			0.00
B	0.690	0.000			0.00
C	0.900	0.000			0.00
	21.900	1.180			25.84
	3.355	0.680			2.28
D-1	9.977	0.680			6.78
D-2	1.510	0.680			1.02
D-3	10.863	0.680			7.38
E	4.165	0.680			2.83
	8.000	0.680	÷	2.000	2.72
	18.185	0.000			0.00
F	4.545	0.000			0.00
G	16.205	0.000			0.00
	8.000	0.680	÷	2.000	2.72
H	13.930	0.680			9.47
	9.000	(0.68+1.18)	÷	2.000	8.37
I	36.350	1.180			42.89
J	8.000	(0.68+1.18)	÷	2.000	7.44
	5.940	0.680			4.03
K	4.100	0.680			2.78
L	9.900	0.680			6.73
M	1.450	0.680			0.98
N	22.750	0.680			15.47
計	241.215				149.73

増築建物A（ゴミ置場）

	長さ	高さ			面積
A	1.500	1.180			1.77
B	2.650	1.180			3.12
C	1.500	1.180			1.77
D	2.650	1.180			3.12
計	8.300				9.78

増築建物B（自転車置場　北側）

	長さ	高さ			面積
A	2.000	0.680			1.36
B	16.800	(0.68+1.18)	÷	2.000	15.62
C	2.000	1.180			2.36
D	16.800	(0.68+1.18)	÷	2.000	15.62
計	37.600				34.97

まとめ

			長さ	面積
本体			241.22	149.73
増築建物A			8.30	9.78
増築建物B			37.60	34.97
計			287.12	194.48

平均地盤面算定式

面積　194.48　÷　周長　287.12　　＝　　0.6774

∴GL-　680

確認済
日本建築検査センター

一級建築士 [redacted]

②平均地盤面算定式（既存建物のみ）

本体建物

	長さ	高さ			面積
A	21.500	0.000			0.00
B	26.400	0.000			0.00
C	13.400	0.000			0.00
	8.000	0.680	÷	2.000	2.72
D	13.930	0.680			9.47
	9.000	(0.68+1.18)	÷	2.000	8.37
E	36.350	1.180			42.89
F	8.000	(0.68+1.18)	÷	2.000	7.44
	5.940	0.680			4.03
G	4.137	0.680			2.81
H	9.930	0.680			6.75
I	1.450	0.680			0.98
J	22.750	0.680			15.47
計	180.787				100.93

まとめ

			長さ	面積
本体			180.79	100.93
計			180.79	100.93

平均地盤面算定式

面積　100.93　÷　周長　180.79　＝　0.5583

∴GL-　560

確認済
日本ERI検査センター

③平均地盤面算定式（増築部分のみ）

本体建物

	長さ	高さ			面積
A	0.900	0.000			0.00
	21.900	1.180			25.84
	3.355	0.680			2.28
B	9.977	0.680			6.78
C	1.510	0.680			1.02
D	10.863	0.680			7.38
E	4.165	0.680			2.83
	8.000	0.680	÷	2.000	2.72
	15.500	0.000			0.00
D	20.840	0.000			0.00
計	97.010				48.85

増築建物A（ゴミ置場）

	長さ	高さ			面積
A	1.500	1.180			1.77
B	2.650	1.180			3.12
C	1.500	1.180			1.77
D	2.650	1.180			3.12
計	8.300				9.78

増築建物B（自転車置場　北側）

	長さ	高さ			面積
A	2.000	0.680			1.36
B	16.800	(0.68+1.18)	÷	2.000	15.62
C	2.000	1.180			2.36
D	16.800	(0.68+1.18)	÷	2.000	15.62
計	37.600				34.97

まとめ

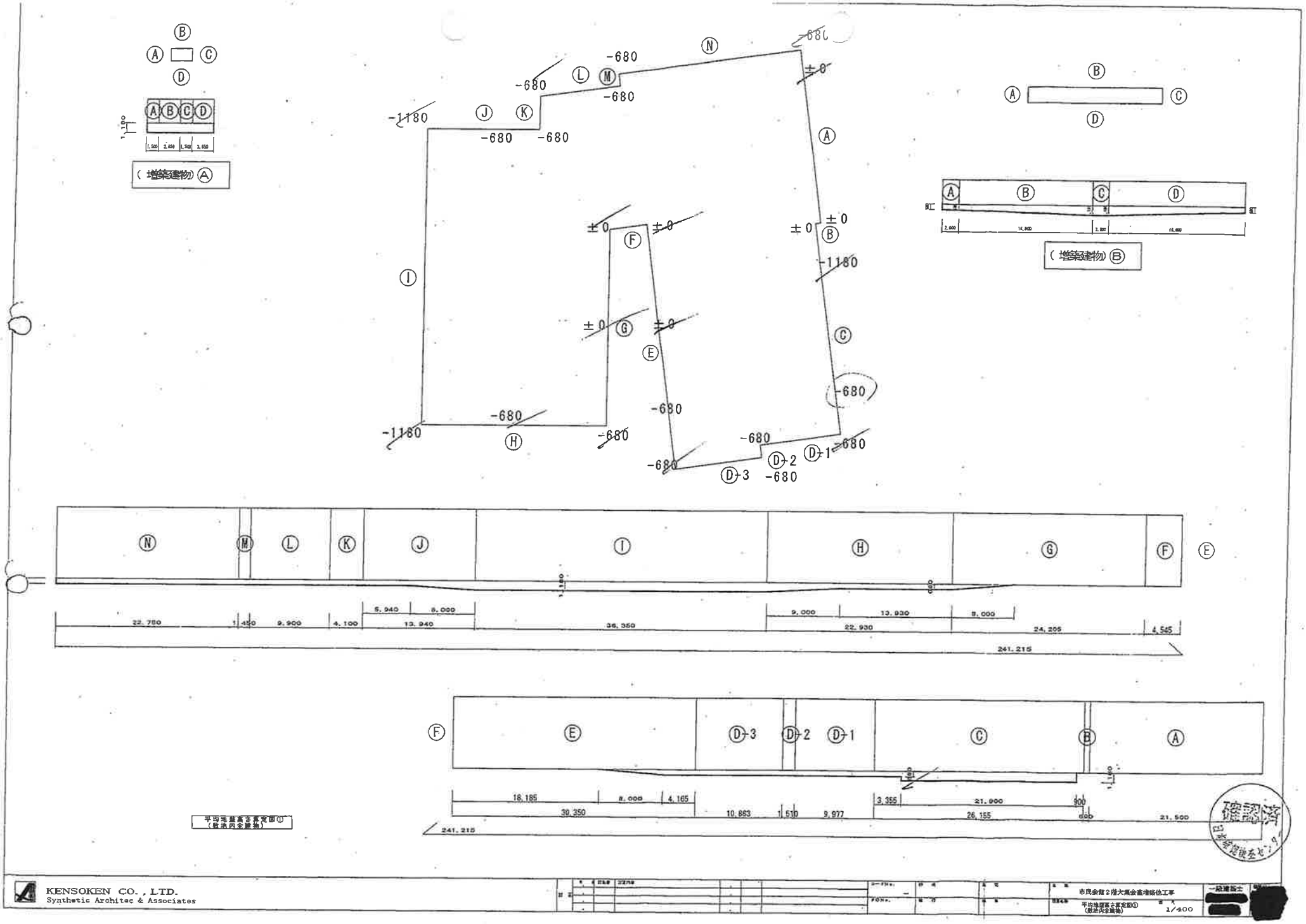
			長さ	面積
本体			97.01	48.85
増築建物A			8.30	9.78
増築建物B			37.60	34.97
計			142.91	93.60

平均地盤面算定式

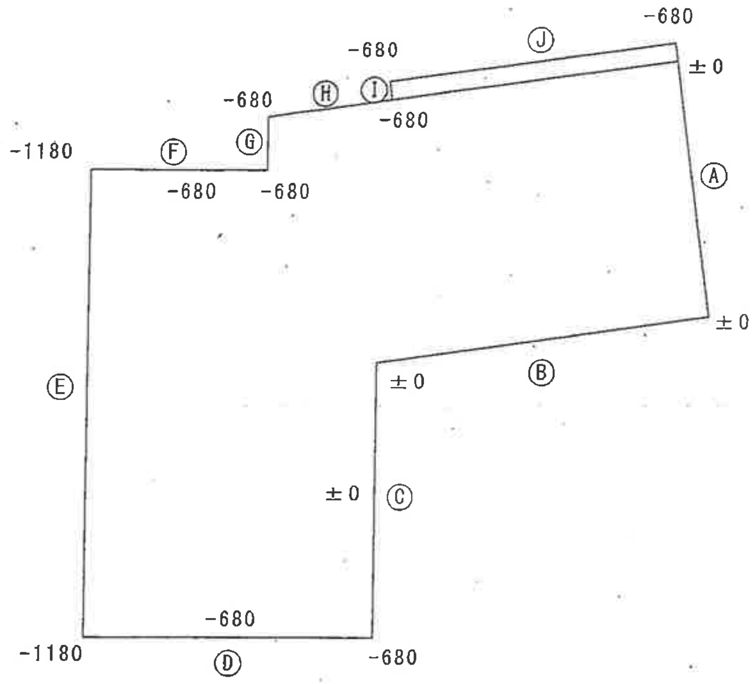
面積　93.60　÷　周長　142.91　＝　0.6549

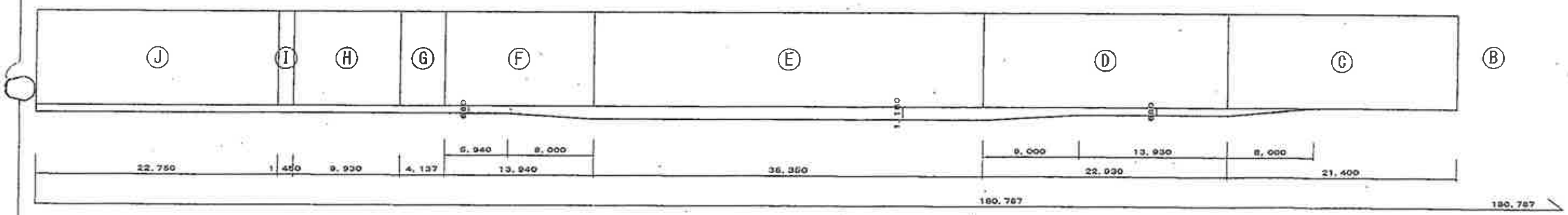
∴GL-　660

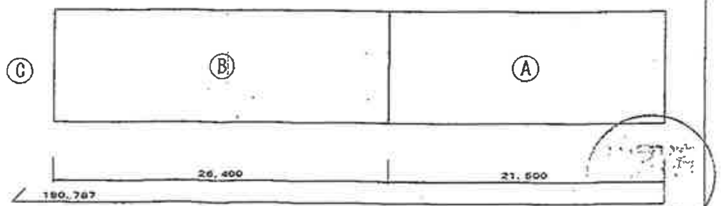
一般建築



（増築建物）Ⓐ
（増築建物）Ⓑ
-680
-1180
±0
22,750
1,450
9,900
4,100
5,940
8,000
13,940
36,350
9,000
13,930
8,000
22,930
24,205
4,545
241,215
18,185
8,000
4,165
30,350
10,863
1,510
9,977
3,355
21,900
900
26,155
690
21,500
平均地盤高さ算定図①
（敷地内全建物）
確認済
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates
市民会館２階大集会高増築他工事
平均地盤高さ算定図①
（敷地内全建物）
1/400
一級建築士







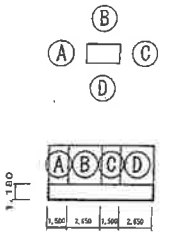
平均地盤高さ算定図②
（既存）

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

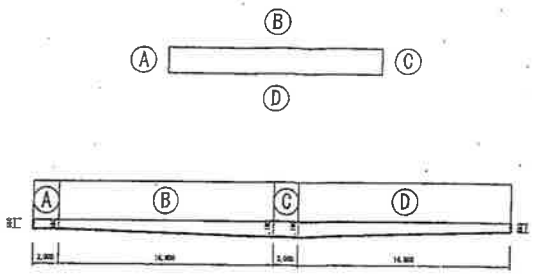
市民会館２階大集会室増築他工事

平均地盤高さ算定図②（既存） 1/400

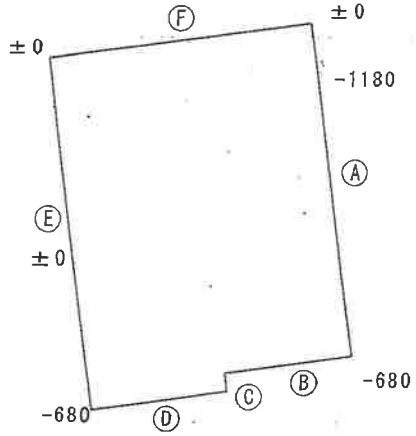
一級建築士 [redacted]

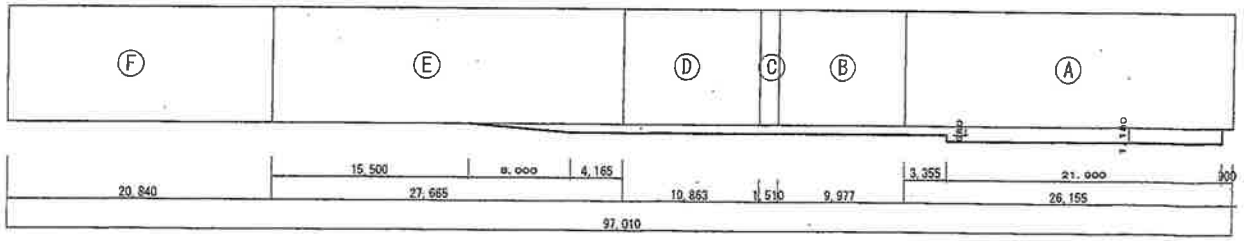


（増築建物）Ⓐ



（増築建物）Ⓑ





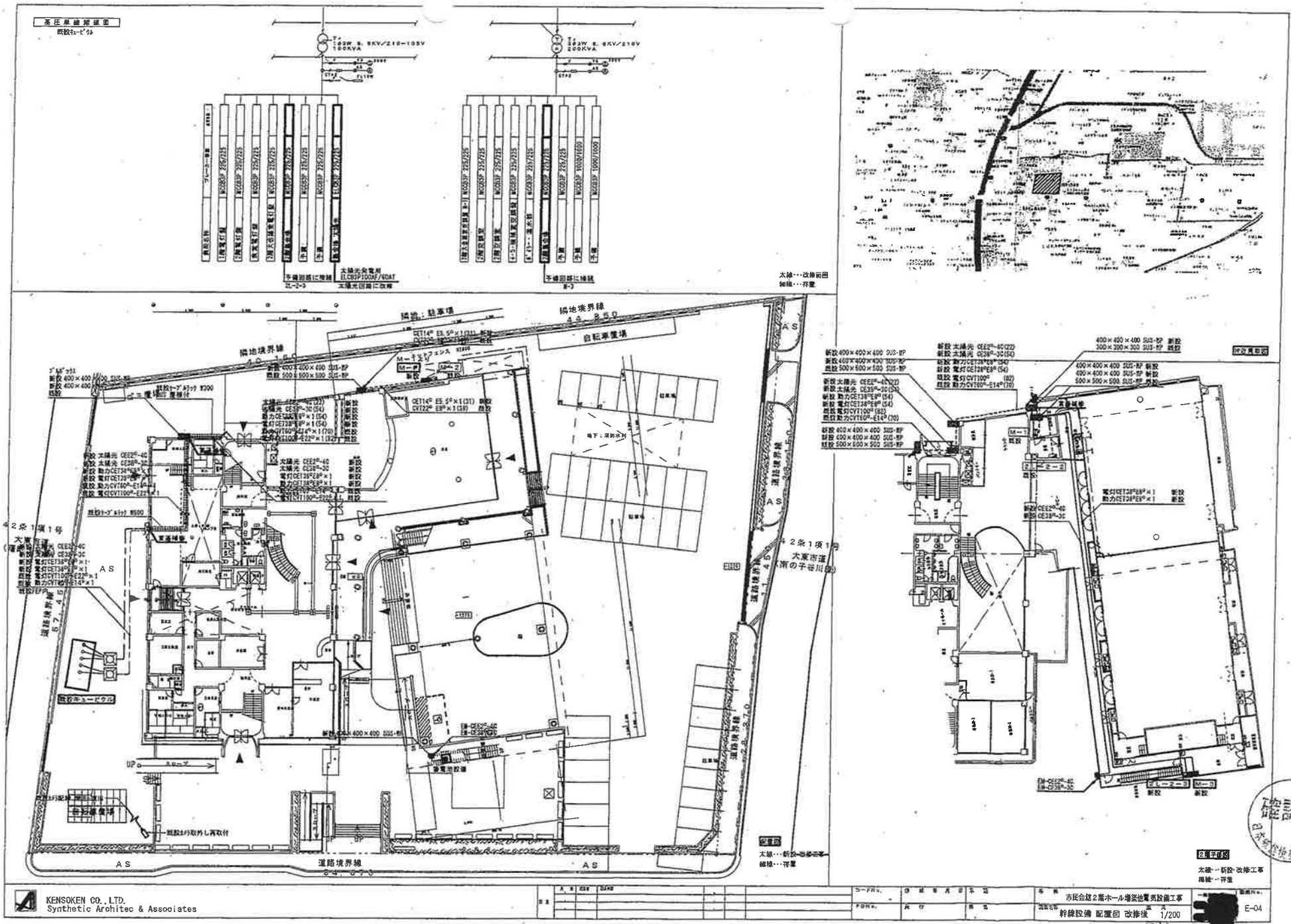
平均地盤高さ算定図③
（増築部分のみ）

確認済
日本登録検査センター

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

訂正	年 月 日	訂正事項	日本内容								

ユーザNo.	作成	年 月	名称	市民会館2階大集会直増拡他工事	一級建築士 [redacted]
FDNo.	年 月	日	図番	平均地盤高さ算定図③（増築部分のみ） 1/400	


高圧単線結線図
既設キュービクル
太陽光発電用
ELCB3P100AF/60AT
太陽光回路に改修
予備回路に接続
太線…改修前回
細線…存置
隣地：駐車場
隣地境界線
自転車置場
道路境界線
大東市道
(南の子谷川線)
AS
既設キュービクル
既設ホーブ
既設ホーブ取外し再取付
太線…新設・改修工事
細線…存置
2階平面図
太線…新設・改修工事
細線…存置
確認済
日本建築検査センター
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates
市民会館2階ホール増築他電気設備工事
幹線設備 配置図 改修後
1/200
[redacted]
E-04
A3 1/400

外溝図（改修）

盤名称	電灯盤
	2L－2－2
既存利用	鋼板製

1Φ3W 200/100V

MCCB3P 225AF125AT

回路番号	分岐開閉器 種別	P	A	定格電圧(V)	負荷容量(kVA)		負荷名称
(誘)	MCCB	2	20	100	0.1	L	誘導灯

負荷名称		負荷容量(kVA)	定格電圧(V)	分岐開閉器 A	P	種別	回路番号
照明(蛍光灯) R101～R102	L	1.9	200	20	2	ELCB	(L1)
照明(蛍光灯) R105～R106	L	1.9	200	20	2	ELCB	(L3)
照明(蛍光灯) R109～R110	L	1.9	200	20	2	ELCB	(L5)
空調室内電源(GHP1-1)	P	0.9	200	20	2	ELCB	(AC1)
空調室内電源(GHP1-3)	P	0.9	200	20	2	ELCB	(AC3)
照明(ダウンライト) R113～R114	L	0.2	100	20	2	MCCB	(L1)
照明(収納)	L	0.3	100	20	2	MCCB	(L3)
集会場コンセント	C	0.4	100	20	2	MCCB	(1)
ロビーコンセント	C	0.3	100	20	2	MCCB	(3)
スクリーン電源	C	1.0	100	20	2	MCCB	(5)
予 備				20	2	ELCB	( )

回路番号	分岐開閉器 種別	P	A	定格電圧(V)	負荷容量(kVA)		負荷名称
(L2)	ELCB	2	20	200	1.9	L	照明(蛍光灯) R103～R104
(L4)	ELCB	2	20	200	1.9	L	照明(蛍光灯) R107～R108
(L6)	ELCB	2	20	200	1.9	L	照明(蛍光灯) R111～R112
(AC2)	ELCB	2	20	200	0.9	P	空調室内電源(GHP1-2)
( )							予 備
(L2)	MCCB	2	20	100	0.2	L	照明(ロビー) R115～R117
(非)	MCCB	2	20	100	0.1	L	非常照明
(2)	MCCB	2	20	100	0.5	C	集会場・収納コンセント
(4)	MCCB	2	20	100	1.0	C	サブアンプ用カットアウトコンセント
(6)	MCCB	2	20	100	1.2	C	プロジェクター用天井コンセント
( )	ELCB	2	20				予 備

TOTAL: 19.3 kVA

※盤・リモコンリレー既存利用
※一次側誘導灯回路 MCCB2P20A増設

盤名称	動力盤
	M－3
新設	鋼板製

3Φ3W 200V

MCCB3P 100AF75AT

負荷名称		負荷容量(kW)	定格電圧(V)	分岐開閉器 A	P	種別	回路番号
空調室外電源(GHP1A-1)	C	2.1	200	20	3	ELCB	(C)
排気ファン	M	7.5	200	100	3	ELCB	(K)

ON-OFF (運転)

回路番号	分岐開閉器 種別	P	A	定格電圧(V)	負荷容量(kW)		負荷名称
(C)	ELCB	3	20	200	2.1	C	空調室内電源(GHP1B-1)
( )	ELCB	3	30				予 備

TOTAL: 9.7 kW

盤名称	動力盤
	M－P
新設	鋼板製

3Φ3W 200V

MCCB3P 50AF30AT

GK-1

負荷名称		負荷容量(kW)	定格電圧(V)	分岐開閉器 A	P	種別	回路番号
空調室外電源(GHP1A-1)	P	1.1	200	20	3	ELCB	(C)

回路番号	分岐開閉器 種別	P	A	定格電圧(V)	負荷容量(kW)		負荷名称
(C)	ELCB	3	20	200	1.1	P	空調室外電源(GHP1B-1)

TOTAL: 2.2 kW

盤名称	電灯盤
	2L－2－3
新設	鋼板製

1Φ3W 200/100V

MCCB3P 75AF50AT

リモコンリレー(WR6165)	X10
リモコントランス(WR2301)	X1

回路番号	分岐開閉器 種別	P	A	定格電圧(V)	負荷容量(kVA)		負荷名称
[誘]	MCCB	2	20	100	0.1	L	誘導灯

負荷名称		負荷容量(kVA)	定格電圧(V)	分岐開閉器 A	P	種別	回路番号
照明(蛍光灯) R118～R121	L	1.9	200	20	2	MCCB	[L1]
照明(蛍光灯) R122～R128	L	1.2	100	20	2	MCCB	[L1]
照明(1Fピロティ)	L	1.4	100	20	2	ELCB	[L3]
集会場コンセント	C	0.8	100	20	2	MCCB	[1]
集会場コンセント	C	0.9	100	20	2	MCCB	[3]
集会場コンセント	C	0.5	100	20	2	MCCB	[5]
ラウンジロビーコンセント	C	0.4	100	20	2	MCCB	[7]
プロジェクター用天井コンセント	C	1.2	100	20	2	MCCB	[9]
予備				20	2	ELCB	[ ]

回路番号	分岐開閉器 種別	P	A	定格電圧(V)	負荷容量(kVA)		負荷名称
[ ]	ELCB	2	20				予備
[L2]	MCCB	2	20	100	0.3	L	照明(蛍光灯)
[L4]	ELCB	2	20	100	0.7	L	外灯・屋上ピコンセント
[2]	MCCB	2	20	100	0.5	C	集会場コンセント
[4]	MCCB	2	20	100	0.4	C	集会場コンセント
[6]	MCCB	2	20	100	0.8	C	廊下・収納・空調制御盤・端子盤
[8]	MCCB	2	20	100	1.0	C	スクリーン電源
[非]	MCCB	2	20	100	0.1	L	非常照明
[ ]	ELCB	2	20				予備
							[TM]

[TM] …週間タイマー TB26210IK同等品

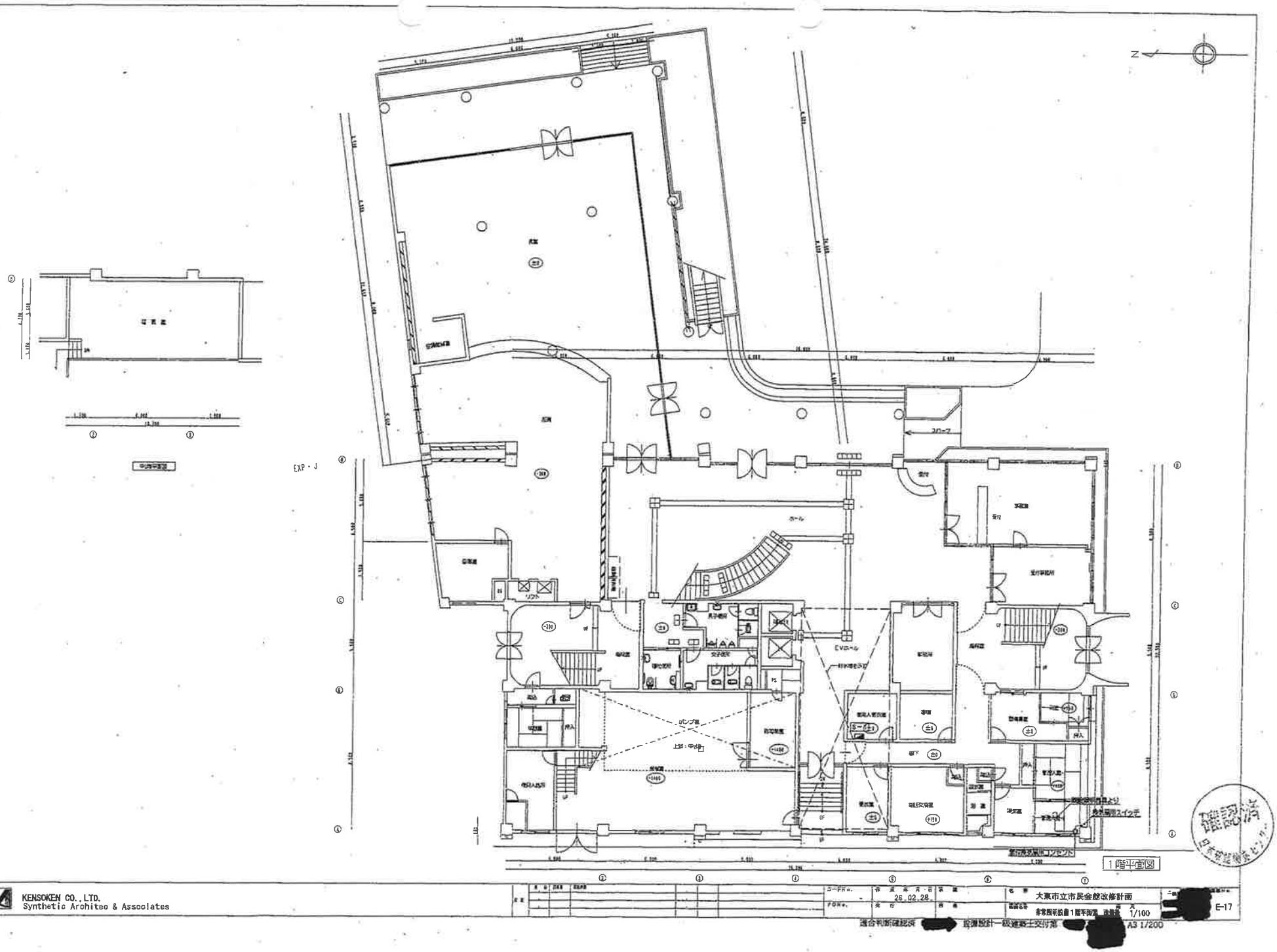
TOTAL: 11.1 kVA

[T-1] 端子盤（鋼板製）	新設
増幅器 [U/BS CS AMP]	露出コンセント 2P15A×1
2分配器 [CS-D2]	TEL10Pスペース HUBスペース

確認済

KENSOKEN CO.,LTD.
Synthetic Architec & Associates

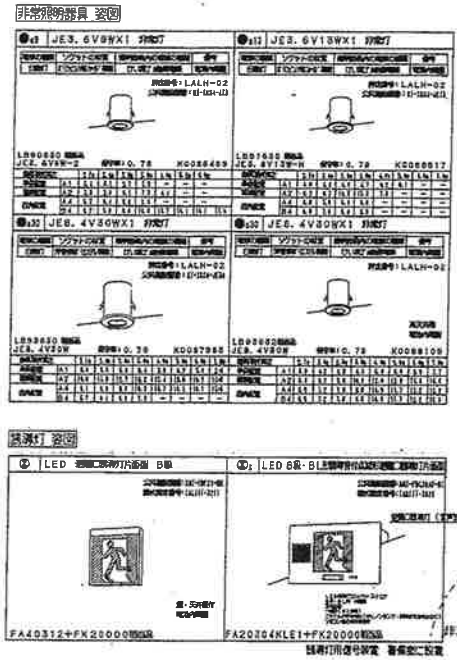
工事名称 市民会館2階ホール増築他電気設備工事
図面名称 盤結線図
[redacted]-05

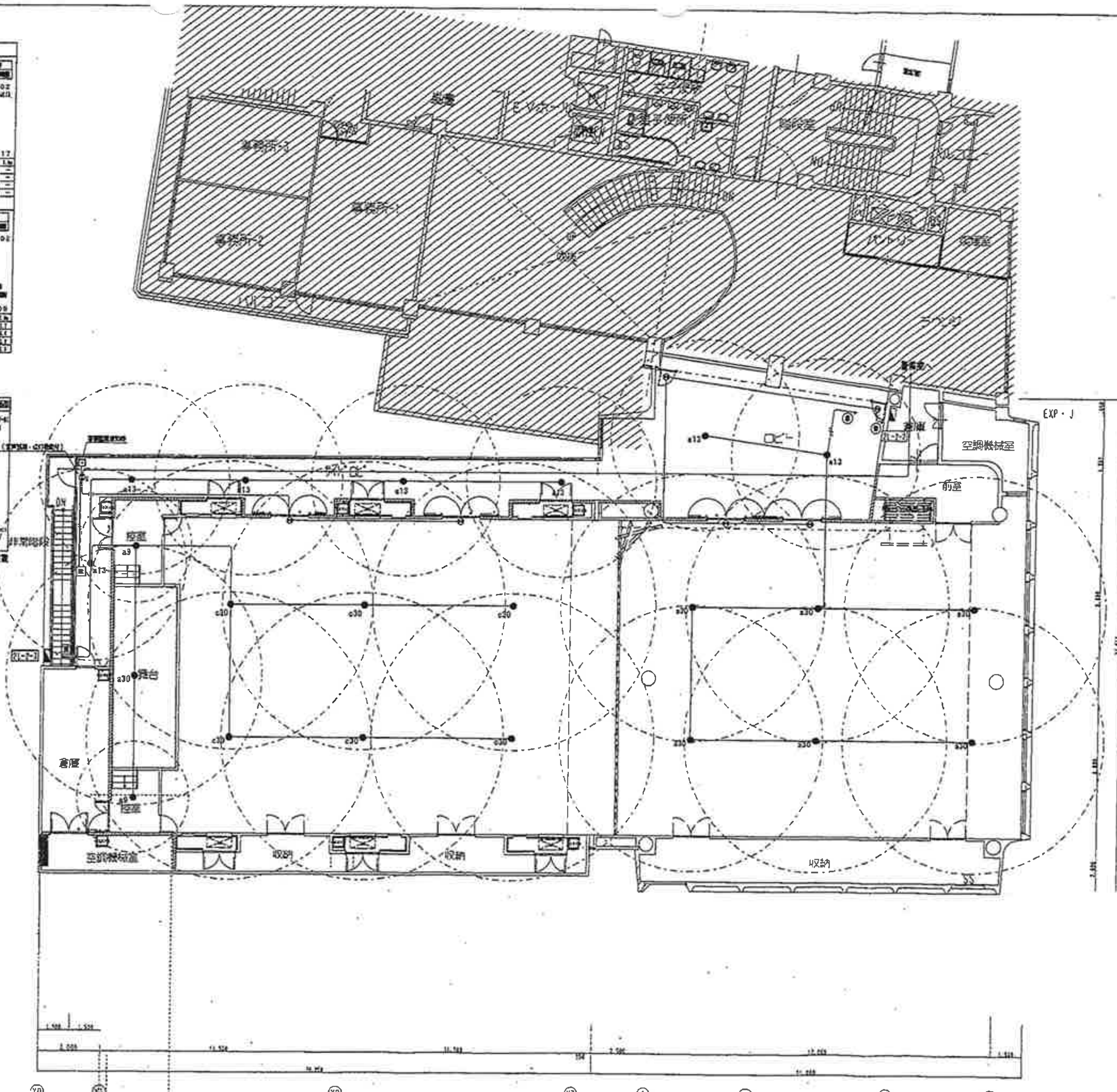


KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architeo & Assoclates

26.02.28	名称	大東市立市民会館改修計画	[redacted]
	図面名称	非常照明設備1階平面図 改修後	1/100
			E-17

適合判断確認済 [redacted] 設備設計一級建築士交付第 [redacted] A3 1/200





特記なき配線は下記による。

————	EM-EEF1.6-2C
—·—·—	EM-EEF2.0-2C

太線　新設工事
細線　存置器具・配線

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

適合判断確認済 [redacted] 設備設計一級建築士交付第 [redacted] 号

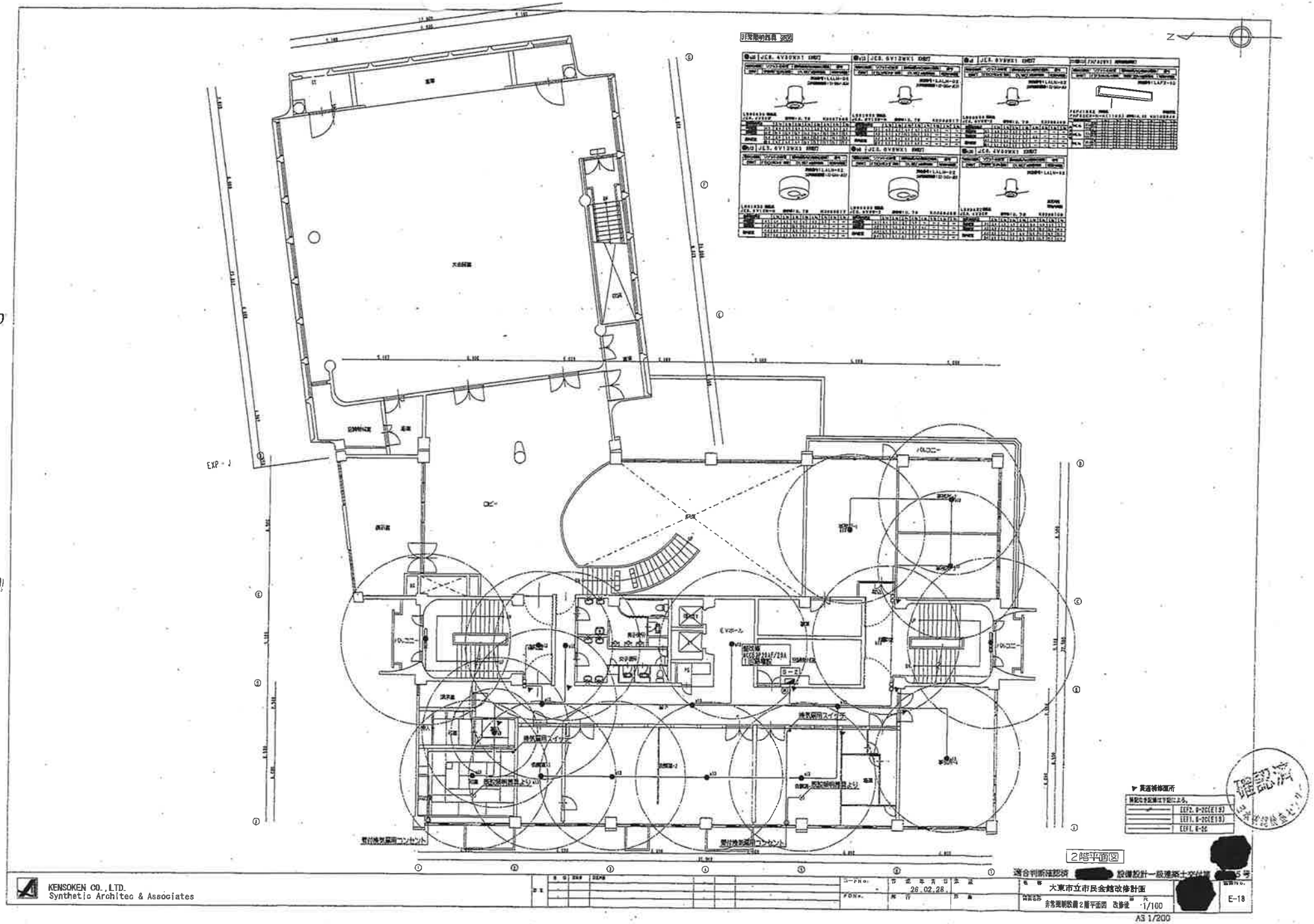
市民会館2階ホール増築他電気設備工事

非常照明・誘導灯設備 2階 改修後 1/100

A-3 1/200

E-06

確認済 日本管理検査センター



▶ 貫通補修箇所

特記なき記載は下記による。	
	EEF2. B-2C(E19)
	EEF1. B-2C(E19)
	EEF1. B-2C

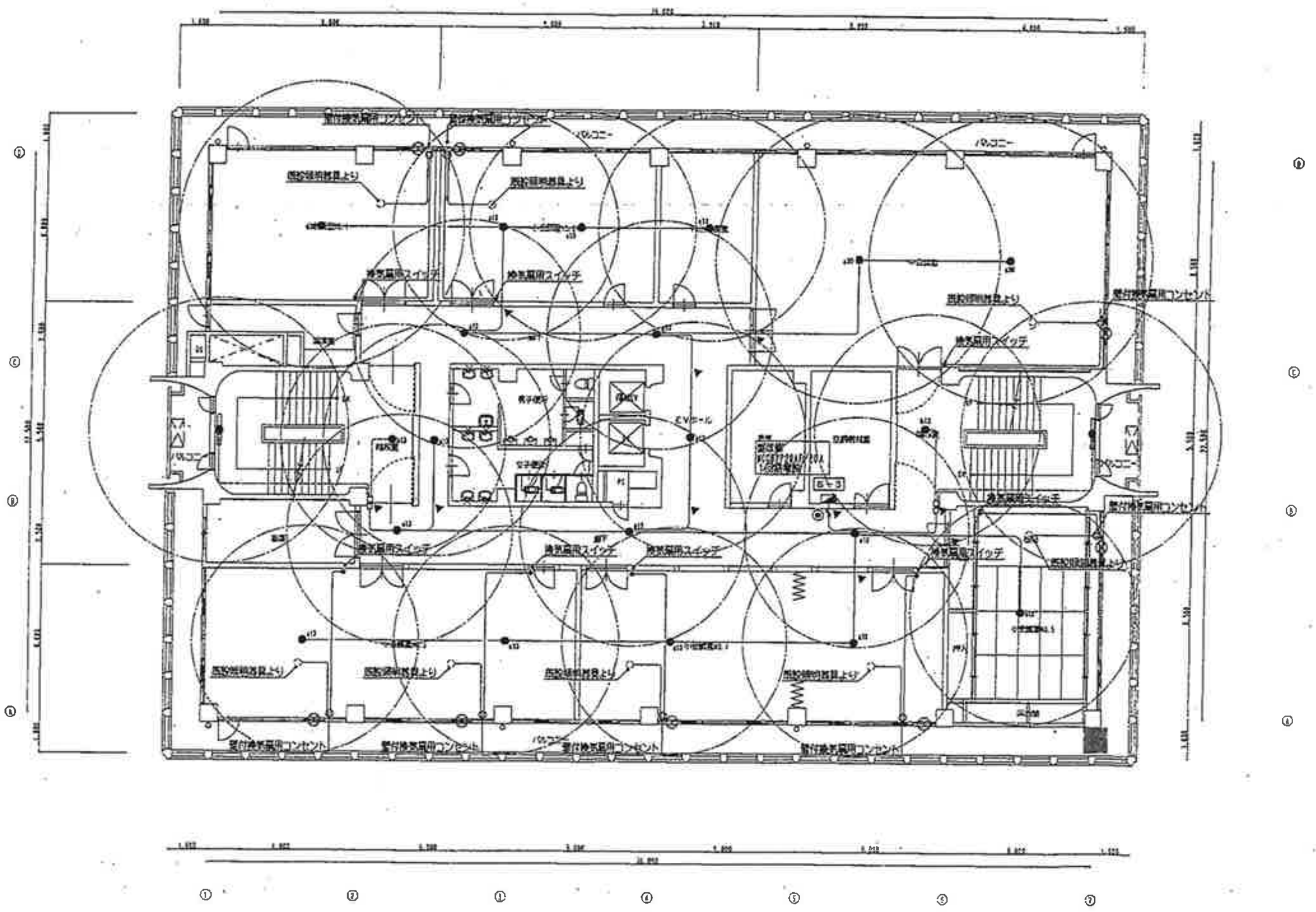
2階平面図

適合判断確認済 [redacted] 設備設計一級建築士交付第 [redacted] 5号

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

日本	26.02.28.	名称	大東市立市民会館改修計画
		図面名称	非常照明設備2階平面図 改修後
		縮尺	1/100
		図面No.	E-18

A3 1/200



3階平面図

▼ 実通路経路所

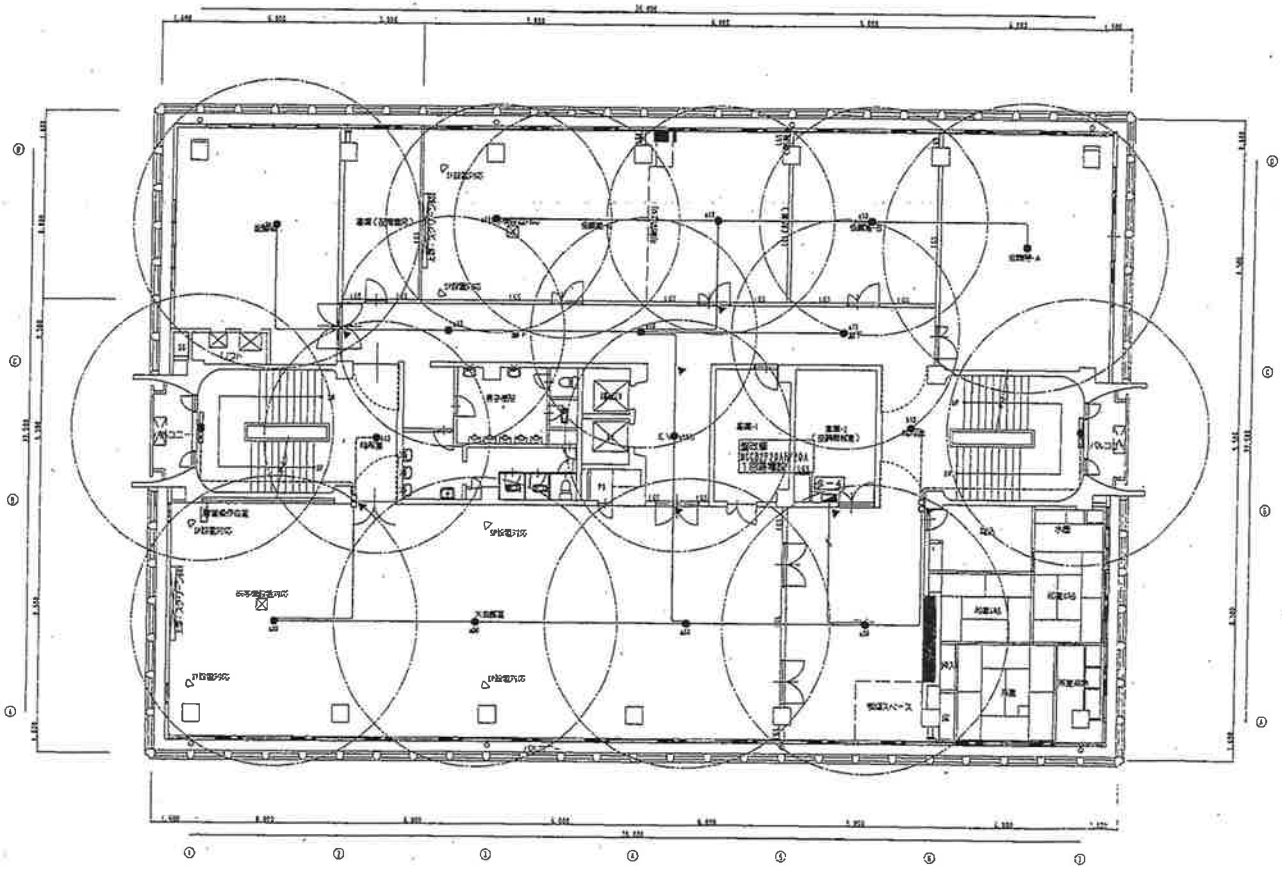
特記なき配線は下記による。
EEF2.0-2C(E19)
EEF1.6-3C(E19)
EEF1.6-2C

適合判断確認済 [redacted] 設備設計一級建築士交付第 [redacted]

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

作成年月日	26.02.28.
名称	大東市立市民会館改修計画
図面名称	非常照明3階平面図 改修後
尺度	1/100
	[redacted]
図面No.	E-19

A3 1/200



4階平面図

▶ 真適補修箇所

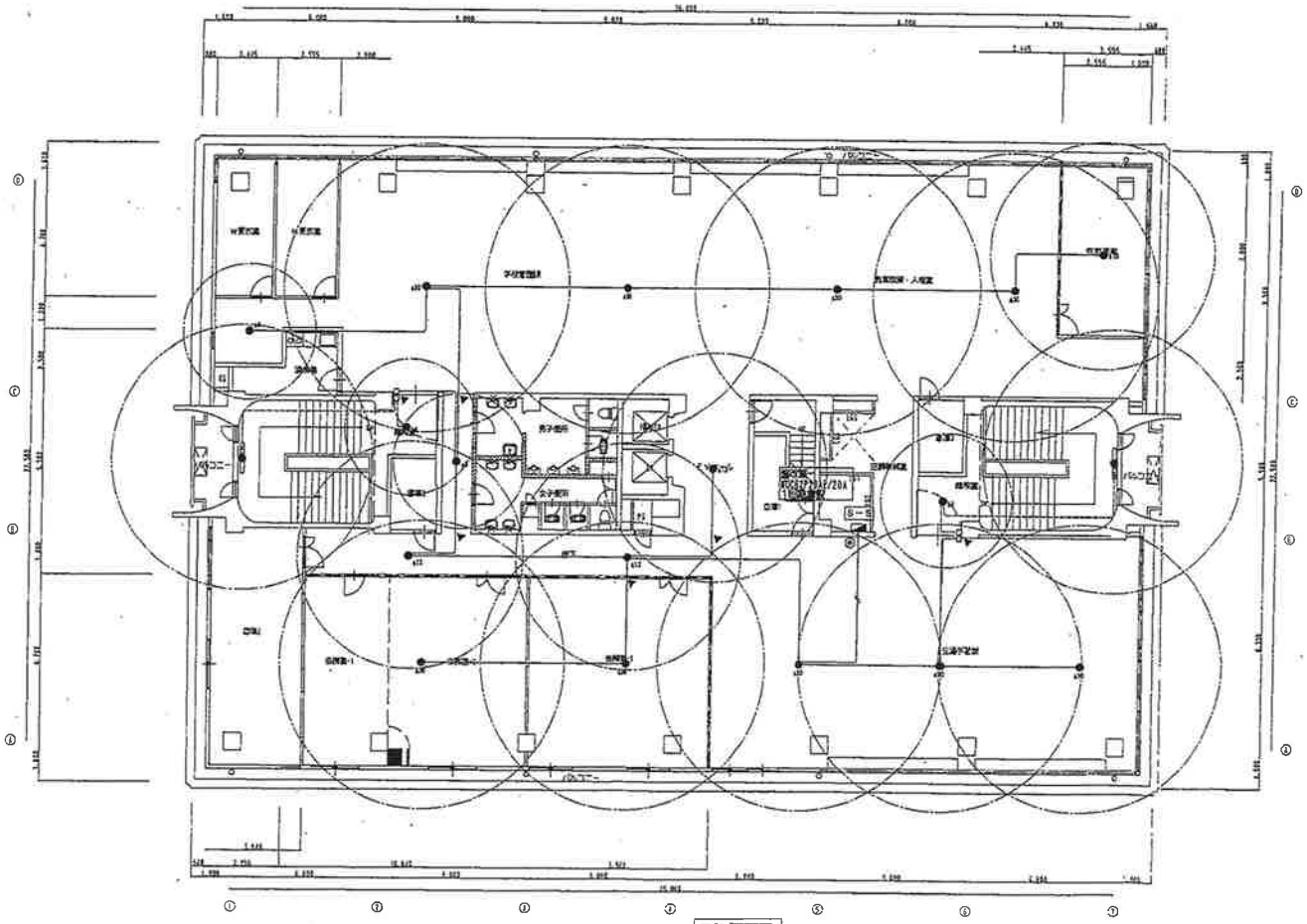
特記仕様書記載は下記による。	
	EEF2. 0-20(E19)
	EEF1. 0-20(E19)
	EEF1. 0-20

適合判断確認済 [redacted] 設備設計一級建築士交付第 [redacted]

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

26.02.28	大東市立市民会館改修計画	[redacted]	E-20
	非常照明設備4階平面図 改修後 1/100		

A3 1/200



5階平面図

▶ 貫通補修箇所

特記なき設備は下記による。	
	EEF2. 0-2C(E19)
	EEF1. 6-2C(E19)
	EEF1. 0-2C

[redacted]

適合判断確認済 [redacted] 設備設計一級建築士交付図 [redacted]号

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

コードNo.	作成年月日 26.02.28	名称 大東市立市民会館改修計画	[redacted]
FDNo.	図番	図面名称 非常照明設備5階平面図 改修後	縮尺 1/100

E-21

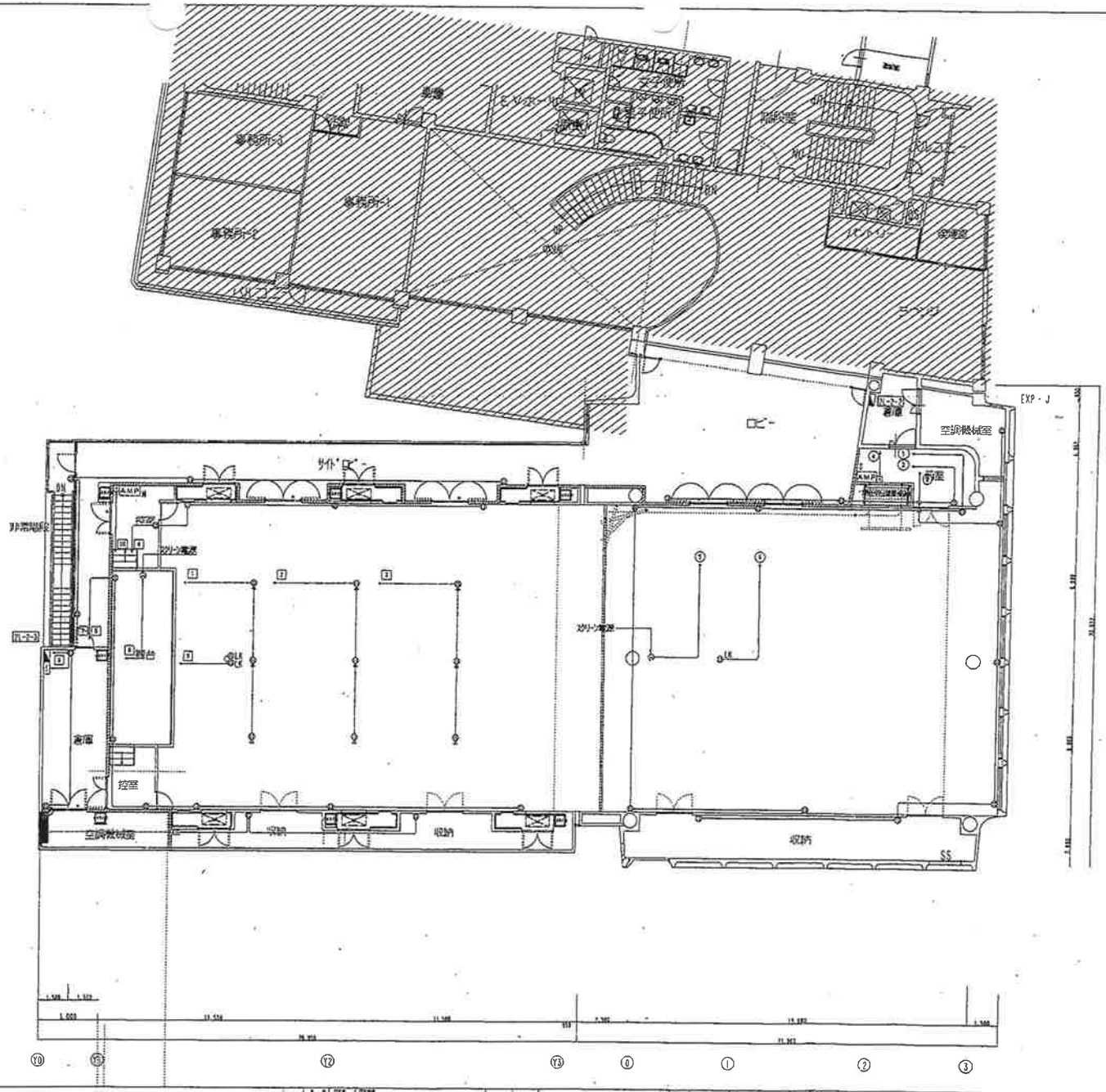
A3 1/200

器具表

記号	名称	仕様
⊖	埋込コンセント	2P15A×2
⊖LK	天井用コンセント	2P15A×2(抜止)
▷⊖	アップコンセントフラット	2P15A×2
⊡	カットリレーコンセント	2P15A×1

特記なき配線は下記による。	
————	EM-EEF2.0-2C
————	EM-EEF2.0-2C(PF16)
————	EM-EEF2.0-2C(E19)

※壁埋込配線はPF間で保護すること
太線　新設工事
細線　存置器具・配線

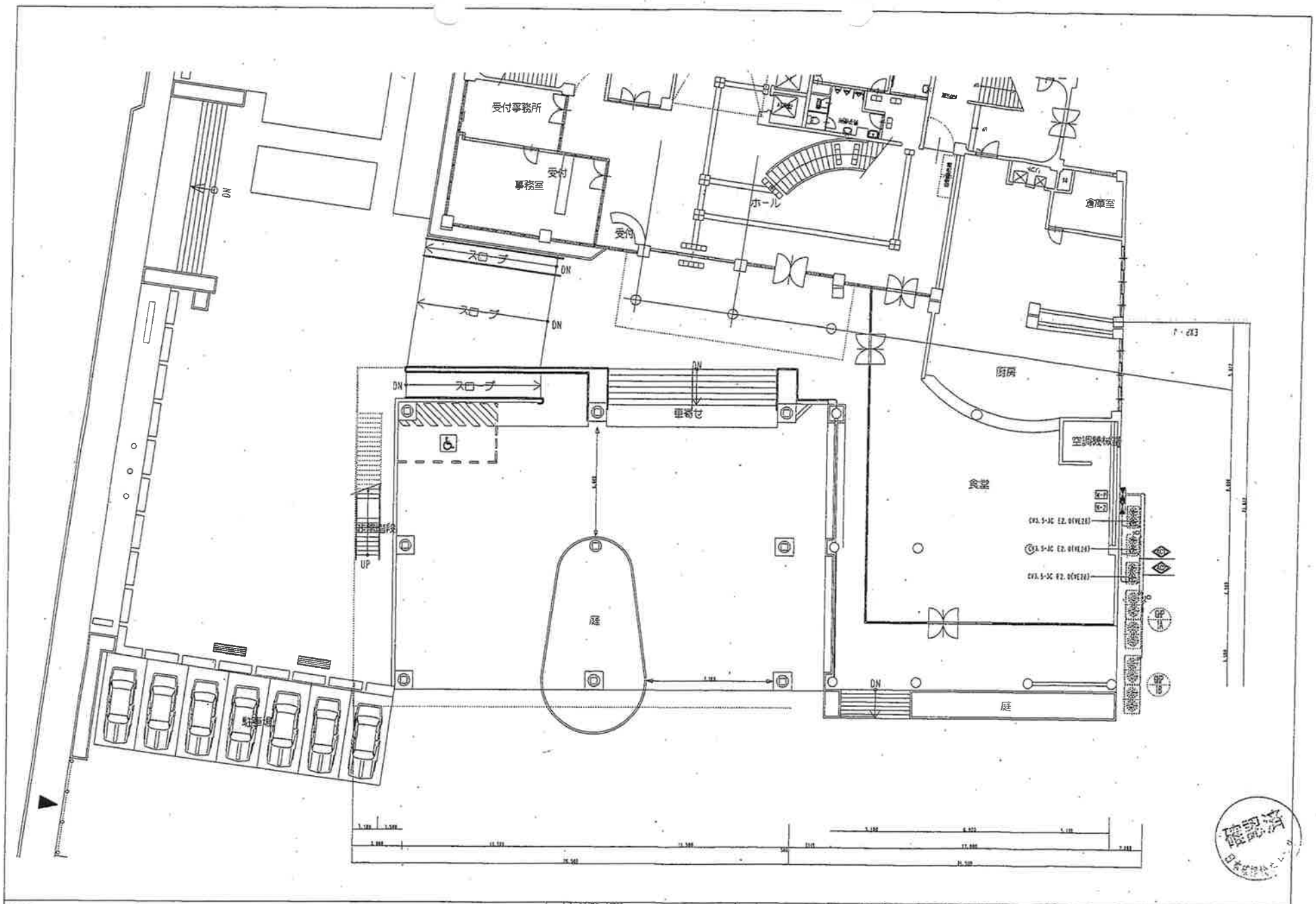


KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architeo & Associates

作成年月日	26.04.25	名称	市民会館2階ホール増築他電気設備工事
図面名称	コンセント設備 2階 改修後	縮尺	1/100

A3 1/200

[redacted]-10



KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称	市民会館2階ホール増築他電気設備工事				
図面名称	換気・空調電源設備 1階 改修後 1/100				[redacted]-11

A3 1/200

器具表

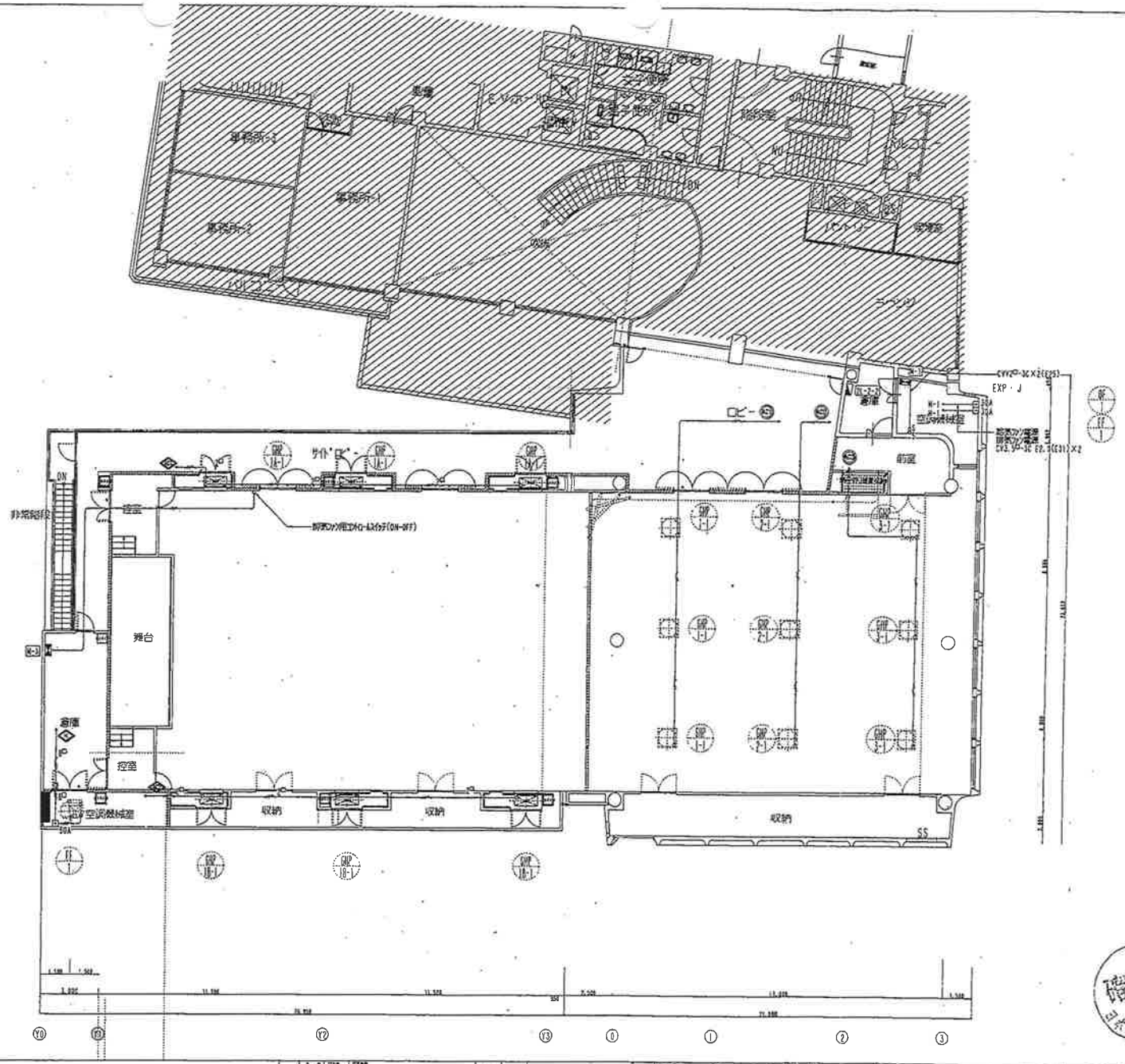
記号	名称	仕様
S 50A	手元開閉器	ELCB3P50A

特記なき配線は下記による。	
———	EM-EEF2.0-3C
——7□——	EM-CE2□-3C E2.0
——7□——	EM-CE2□-3C E2.0(G22)
——8□——	EM-CE8□-3C E5.5□
——8□——	EM-CE8□-3C E5.5□(E31)
———	EM-CEE2□-3C

※壁埋込配線は所間で保護すること

太線　新設工事

細線　存電器具・配線



KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

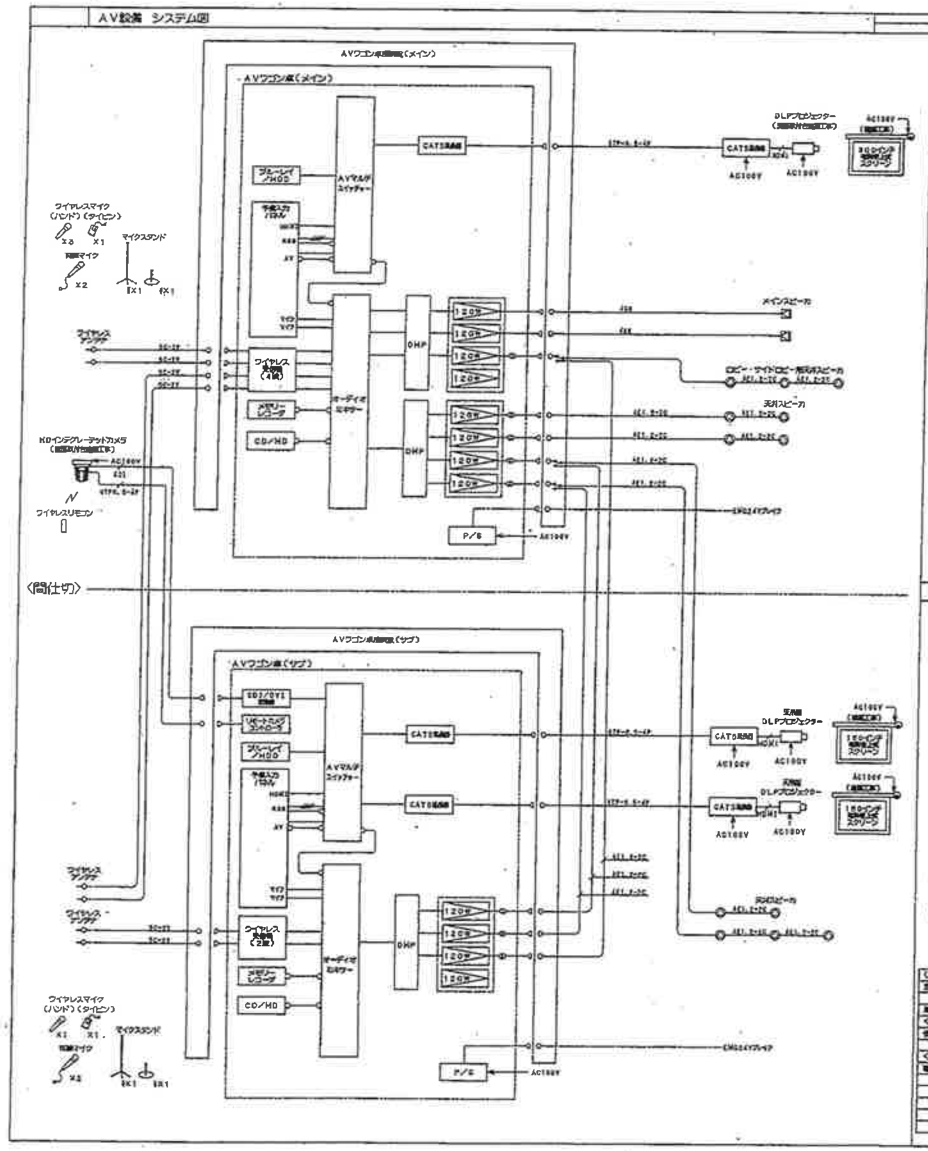
名称	市民会館2階ホール増築他電気設備工事		
図面名称	換気・空調電源設備 2階 改修後	縮尺	1/100

[redacted]-12

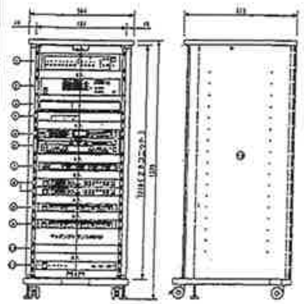
A3 1/200

確認済

AV設備 システム図



AVワゴン卓（メイン）

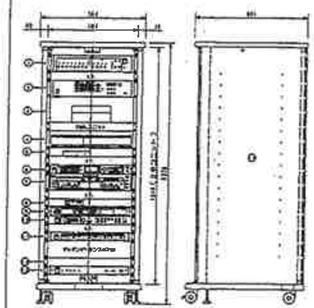


No.	名称	数量	品番
①	オーディオミキサー	1	[illegible]
②	AVマルチスイッチャー	1	[illegible]
③	ブルーレイ/HDD	1	[illegible]
④	CAT5延長器	1	[illegible]
⑤	メモリーレコーダ	1	[illegible]
⑥	CD/MDデッキ	1	[illegible]
⑦	ワイヤレス受信機（4波）	1	[illegible]
⑧	デジタルマルチプロセッサー	2	[illegible]
⑨	120W×4chパワーアンプ	1	[illegible]
⑩	予備入力パネル	1	
⑪	電源制御ユニット	1	[illegible]
⑫	機器収納ワゴン	1	

〈120W×4chパワーアンプ〉	
定格出力	120W×4（8Ω）、200W×4（4Ω）
	400W×2（BTL 8Ω）
周波数特性	20Hz～20kHz
〈予備入力パネル〉	
使用コネクター	XLR3-31×2、RCAピン×8、D-Sub15P×1
	ミニピンジャック×1、HDMI×1
〈電源制御ユニット〉	
電源容量	40A（最大）
	ACコンセントスイッチ連動×9、非連動×2

〈オーディオミキサー〉	
周波数特性	20Hz～20kHz（ステレオ）
	800Hz～20kHz（モノラル）
入力	モノラル×8、ステレオ×4
出力	メイン×2、モノラル×2、REC×1
機能	ハウリングサプレッサー×4、EQ×8、VCA×4
AD/DA変換	24bit
〈AVマルチスイッチャー〉	
音声信号方式	HDMI、アナログ、マイク
映像入力	HDMI/DVI：4系統、アナログ：4系統
映像出力	HDMI：2系統（1系統のCAT5デジタル2分配出力）
伝送距離	最大100m：CAT5e(STP)/CAT6(1080p時)
出力フォーマット	HDMI/DVI：480p～1080p、VGA～WUXGA、HDCP対応
外部制御方式	RS-232C、パラレル、LAN（Webブラウザ他）
〈ブルーレイ/HDD〉	
記録メディア	BD-RE、BD-R、
	DVD-RAM、DVD-R、DVD-RDL
	DVD-RW、ハードディスク（1．0TB）
端子	映像、S映像、アナログ音声、デジタル音声、
	D1～D4映像、HDMI、SDカードスロット
〈メモリーレコーダ〉	
記録メディア	CFカード、CD-R、CD-RW
記録/再生フォーマット	MP3、WAV、CD-DA
出力	バランス、アンバランス出力×各2
〈CD/MDデッキ〉	
CDプレーヤ部	型式：コンパクトディスクオーディオ
	ダイナミックレンジ：90dB（1kHz）
MDレコーダ部	型式：ミニディスクデジタルオーディオシステム
	サンプリング周波数：44．1kHz
〈ワイヤレス受信機（4波）〉	
アンテナ入力	50Ω 2系統2回路
チャンネル出力	−20dB 600Ω（不平衡） 4回路
受信周波数	チューナー1台ごと30波中1波設定
その他	電界強度表示：5段階、チャンネルスキャン機能付き
〈デジタルマルチプロセッサー〉	
入出力	8ch入力 4ch出力
ユーザメモリー数	8パターン
	（D-SUB15ピン メイク接点コントロール可能）
外部制御方式	RS-232C（D-SUB 9ピン）
機能	ハウリングサプレッサー、ディレイ、パラメトリックイコライザー
	27バンドイコライザー、オートマイクレベルコントローラー
	コンプレッサー、リミッター、ザブウーハー用ローパスフィルター

AVワゴン卓（サブ）



No.	名称	数量	品番
①	オーディオミキサー	1	[illegible]
②	AVマルチスイッチャー	1	[illegible]
③	リモートカメラコントローラ	1	[illegible]
④	ブルーレイ/HDD	1	[illegible]
⑤	CAT5延長器	1	[illegible]
⑥	メモリーレコーダ	1	[illegible]
⑦	CD/MDデッキ	1	[illegible]
⑧	SDI/DVI変換器	1	[illegible]
⑨	ワイヤレス受信機（2波）	1	[illegible]
⑩	デジタルマルチプロセッサー	1	[illegible]
⑪	120W×4chパワーアンプ	1	[illegible]
⑫	予備入力パネル	1	
⑬	電源制御ユニット	1	[illegible]
⑭	機器収納ワゴン	1	

〈120W×4chパワーアンプ〉	
定格出力	120W×4（8Ω）、200W×4（4Ω）
	400W×2（BTL 8Ω）
周波数特性	20Hz～20kHz
〈予備入力パネル〉	
使用コネクター	XLR3-31×2、RCAピン×8、D-Sub15P×1
	ミニピンジャック×1、HDMI×1
〈電源制御ユニット〉	
電源容量	40A（最大）
	ACコンセントスイッチ連動×9、非連動×2

〈ワイヤレス受信機（2波）〉	
アンテナ入力	50Ω 2系統2回路
チャンネル出力	−20dB 600Ω（不平衡） 2回路
受信周波数	チューナー1台ごと30波中1波設定
その他	電界強度表示：5段階、チャンネルスキャン機能付き
〈デジタルマルチプロセッサー〉	
入出力	8ch入力 4ch出力
ユーザメモリー数	8パターン
	（D-SUB15ピン メイク接点コントロール可能）
外部制御方式	RS-232C（D-SUB 9ピン）
機能	ハウリングサプレッサー、ディレイ、パラメトリックイコライザー
	27バンドイコライザー、オートマイクレベルコントローラー
	コンプレッサー、リミッター、ザブウーハー用ローパスフィルター

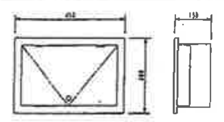
〈オーディオミキサー〉	
周波数特性	20Hz～20kHz（ステレオ）
	800Hz～20kHz（モノラル）
入力	モノラル×8、ステレオ×4
出力	メイン×2、モノラル×2、REC×1
機能	ハウリングサプレッサー×4、EQ×8、VCA×4
AD/DA変換	24bit
〈AVマルチスイッチャー〉	
音声信号方式	HDMI、アナログ、マイク
映像入力	HDMI/DVI：4系統、アナログ：4系統
映像出力	HDMI：3系統（1系統のCAT5デジタル2分配出力）
伝送距離	最大100m：CAT5e(STP)/CAT6(1080p時)
出力フォーマット	HDMI/DVI：480p～1080p、VGA～WUXGA、HDCP対応
外部制御方式	RS-232C、パラレル、LAN（Webブラウザ他）
〈リモートカメラコントローラ〉	
カメラ接続台数	シリアル接続時×5台、IP接続時×100台
制御プロトコル	シリアル：RS422、IP：IPv4
プリセット数	最大100
カメラ制御機能	パン・チルト、ズーム、フォーカス、アイリス
	ゲイン、ペデスタル、シャッター、ディテイル
	ホワイト/ブラックバランス、シーンファイル登録
〈ブルーレイ/HDD〉	
記録メディア	BD-RE、BD-R、
	DVD-RAM、DVD-R、DVD-RDL
	DVD-RW、ハードディスク（1．0TB）
端子	映像、S映像、アナログ音声、デジタル音声、
	D1～D4映像、HDMI、SDカードスロット
〈メモリーレコーダ〉	
記録メディア	CFカード、CD-R、CD-RW
記録/再生フォーマット	MP3、WAV、CD-DA
出力	バランス、アンバランス出力×各2
〈CD/MDデッキ〉	
CDプレーヤ部	型式：コンパクトディスクオーディオ
	ダイナミックレンジ：90dB（1kHz）
MDレコーダ部	型式：ミニディスクデジタルオーディオシステム
	サンプリング周波数：44．1kHz
〈SDI/DVI変換器〉	
映像入力	[illegible]
信号フォーマット	[illegible]
映像出力（分配出力）	[illegible]
	[illegible]
音声系統	[illegible]
音声出力（アナログ）	2ch アンバランス −10 dB 1系統

確認済 日本建築検査センター

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

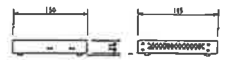
件名：市民会館2階ホール増築他電気設備工事
図面名：弱電系統図・弱電機器姿図（1）
図番：[redacted]-13

CN[M] AVワゴン卓接続盤（メイン）



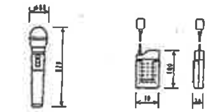
盤仕様	鋼板製
使用コネクター	XLR4−31F77X7
	XLR2−31F77X1
	BNCX4
	CAT6コネクター−X1
	回線切替SWX3

CAT5延長器（受信器）



入力	CAT6
出力	HDMI，LAN，RS232C
最大伝送距離	100m（1080p）

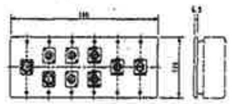
ワイヤレスマイク



<ハンド型> <タイピン型>

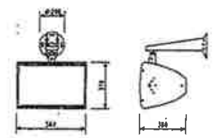
電波形式	F3E，F3W
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー方式
送信周波数	806．125MHz〜809．750MHz
	（0．125kHz間隔30波中1波）
使用マイク	単一指向性エレクトレットコンデンサー型
周波数特性	100Hz〜10kHz
使用電池	電池使用時：3単形

CN[S] AVワゴン卓接続盤（サブ）



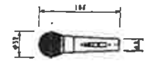
盤仕様	鋼板製
使用コネクター	XLR4−31F77X6
	XLR2−31F77X1
	BNCX3（ワイヤレス用：2，カメラ用：1）
	CAT6コネクター−X2
	（プロジェクター用：1，コントローラ用：1）
埋込ボックス	JIS規格6個用スイッチボックス適合

メインスピーカ



形式	2ウェイバスレフ形
許容入力	300W／150W（連続プログラム／RMS）
入力インピーダンス	8Ω
周波数特性	70Hz〜20kHz
出力音圧レベル	100dB（1W／1m）
使用スピーカー	低音用：30cm コーン形
	高音用：ホーン形（水平60°X垂直60°）
	（φ35mmコンプレッションドライバー）
備考	取付金具付

有線マイクロホン



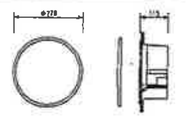
形式	ダイナミック型
感度	−52dB
周波数特性	70Hz〜16kHz
指向特性	ハイパーカーディオイド
出力インピーダンス	600Ω（平衡型）

VP[A] DLP方式プロジェクター（メイン）

※据置設置台は建築工事

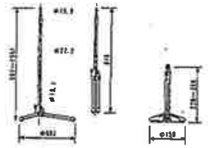
電源	AC100V 50／60Hz
表示デバイス	DLPチップ3枚 DLP方式
ランプ	380W（UHMランプ 2灯式）
レンズ	長焦点レンズ（f＝50．5mm〜67．9mm）
投写画面サイズ	70〜1000型（アスペクト比4：3時）
光出力	12000ルーメン（ランプ2灯，高モード時）
解像度	1400X1050ドット
接続端子	RGB，ビデオ，Sビデオ，LAN，リモート
	シリアル制御，DVI−D，HDMI，SDI
備考	ダイレクトパワーオフ機能，12000時間エアフィルター

天井スピーカ
ロビー・サイドロビー用天井スピーカ



形式	フルレンジ形
定格入力	30W
入力インピーダンス	330Ω，1kΩ，2kΩ
周波数特性	110Hz〜18kHz
出力音圧レベル	97dB（1m／1W）
指向特性	120°（2kHz）
使用スピーカ	12cmディフューザー付同軸ユニット
消防法認定	L級

マイクスタンド



<床上型> <卓上型>

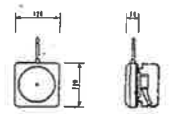
<床上型>	
スタンド高さ	807mm〜1551mm
取付ネジ	3/8−16UNC
<卓上型>	
スタンド高さ	220mm〜366mm
取付ネジ	3/8−16UNC

VP[B] DLP方式プロジェクター（サブ）

※天井吊下げ金具含む

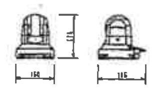
電源	AC100V 50／60Hz
表示デバイス	DLPチップ1枚 DLP方式
ランプ	420W（UHMランプ 2灯式）
レンズ	長焦点レンズ（f＝52．5mm〜70．5mm）
投写画面サイズ	50〜600型（アスペクト比4：3時）
光出力	10000ルーメン（ランプ2灯，ノーマルモード時）
解像度	1024X768ドット
接続端子	RGB，ビデオ，Sビデオ，LAN，リモート
	シリアル制御，DVI−D，HDMI
備考	ダイレクトパワーオフ機能，盗難防止ロック，デジタルリンク

ワイヤレスアンテナ



電源	DC12V（本体より供給）
入力周波数	806MHz〜810MHz帯
出力周波数	260MHz帯
取付方法	壁取付

HDインテグレーテッドカメラ



※据置設置台は建築工事

電源	DC12V（ACアダプター添付）
撮像素子	1/3型 フルHD MOS
レンズ	電動18倍ズーム F1．6〜F2．8
最低照度	3ルクス
水平解像度	850TV本 Typ（中心部）
出力端子	SDI，コンポジット，Y/Pb/Pr
入力端子	LAN，RS−422
パン動作範囲	±175°
チルト動作範囲	90°〜−30°

確認済

KENSOKEN CO.，LTD.
Synthetic Architec & Associates

工事名称：市民会館2階ホール増築他電気設備工事
図面名称：弱電機器姿図（2）
図面番号：[redacted]−14

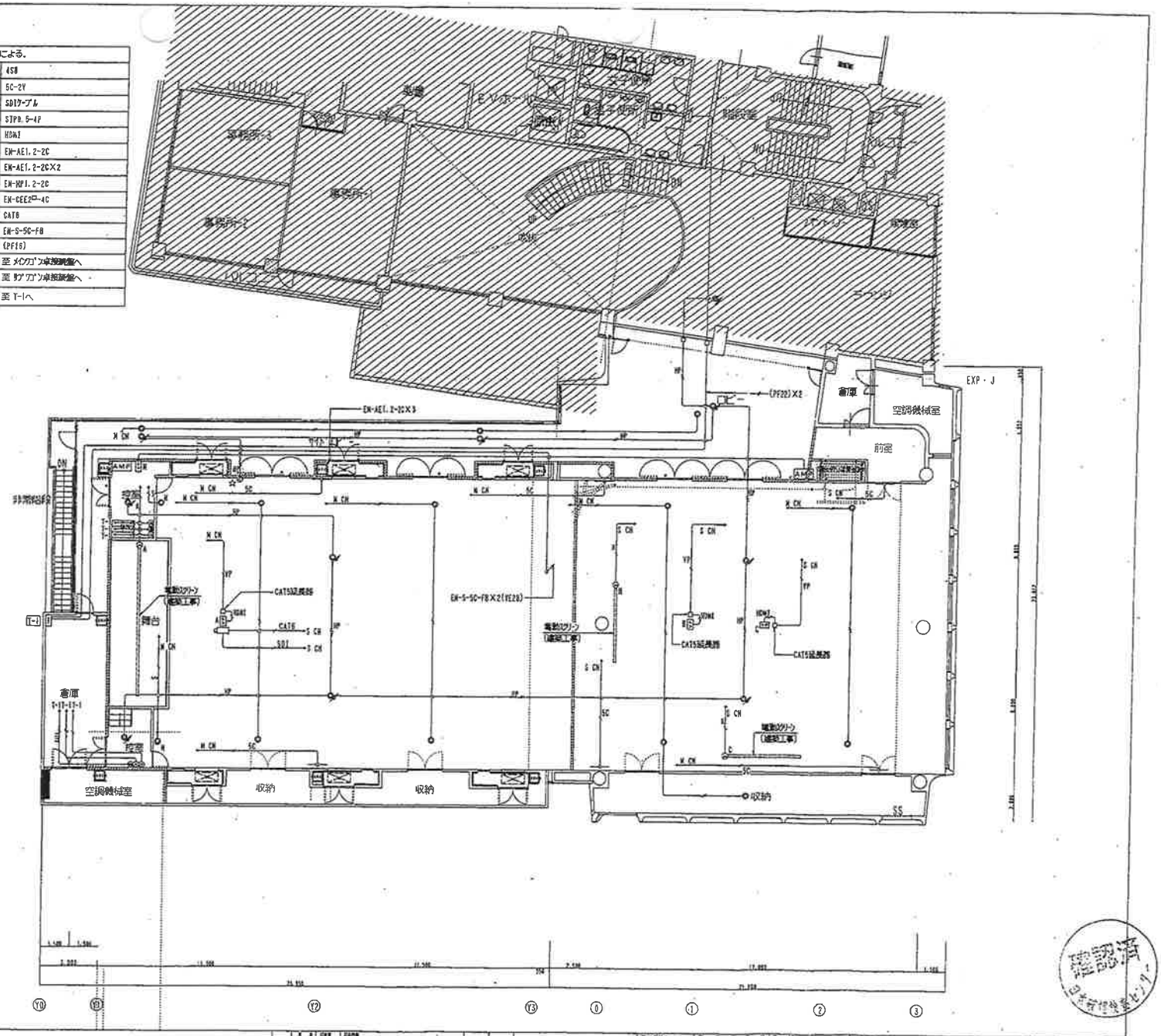
器具表

記号	名称	仕様
AMP$_M$	AVアンプ卓(メイン)	弱電機器姿図参照
AMP$_S$	AVアンプ卓(サブ)	弱電機器姿図参照
CN$_M$	AVアンプ卓接続盤(メイン)	弱電機器姿図参照
CN$_S$	AVアンプ卓接続盤(サブ)	弱電機器姿図参照
◎	天井スピーカー	弱電機器姿図参照
◎$_M$	メインスピーカー	弱電機器姿図参照
⊸	ワイヤレスアンテナ	弱電機器姿図参照
VP$_A$	ALPS方式プルボックス(リード)	弱電機器姿図参照
VP$_B$	ALP方式プルボックス(サブ)	弱電機器姿図参照
VP$_C$	ALP方式プルボックス(サブ)	弱電機器姿図参照
□	ロックアップレーラボックス	弱電機器姿図参照
⟹$_A$	150Hの電動昇上式ケーブル	建築工事
⟹$_B$	150Hの電動昇上式ケーブル	建築工事
⟹$_C$	300Hの電動昇上式ケーブル	建築工事
◎$_W$	天井埋込スピーカ(ATT付)	SC-181-3V-W(全館放送用)
◎	電話受口	8極8芯 NJ
◎	LAN受口	8極4芯 NJ
◎	壁列コネクト	CS-7F-RW(避末用)
⊖	時計	SWR1r-ND$_4$(再取付)

※四中央は再取付を示す
太線　新設工事
細線　弱電設備・配線

特記なき配線は下記による。

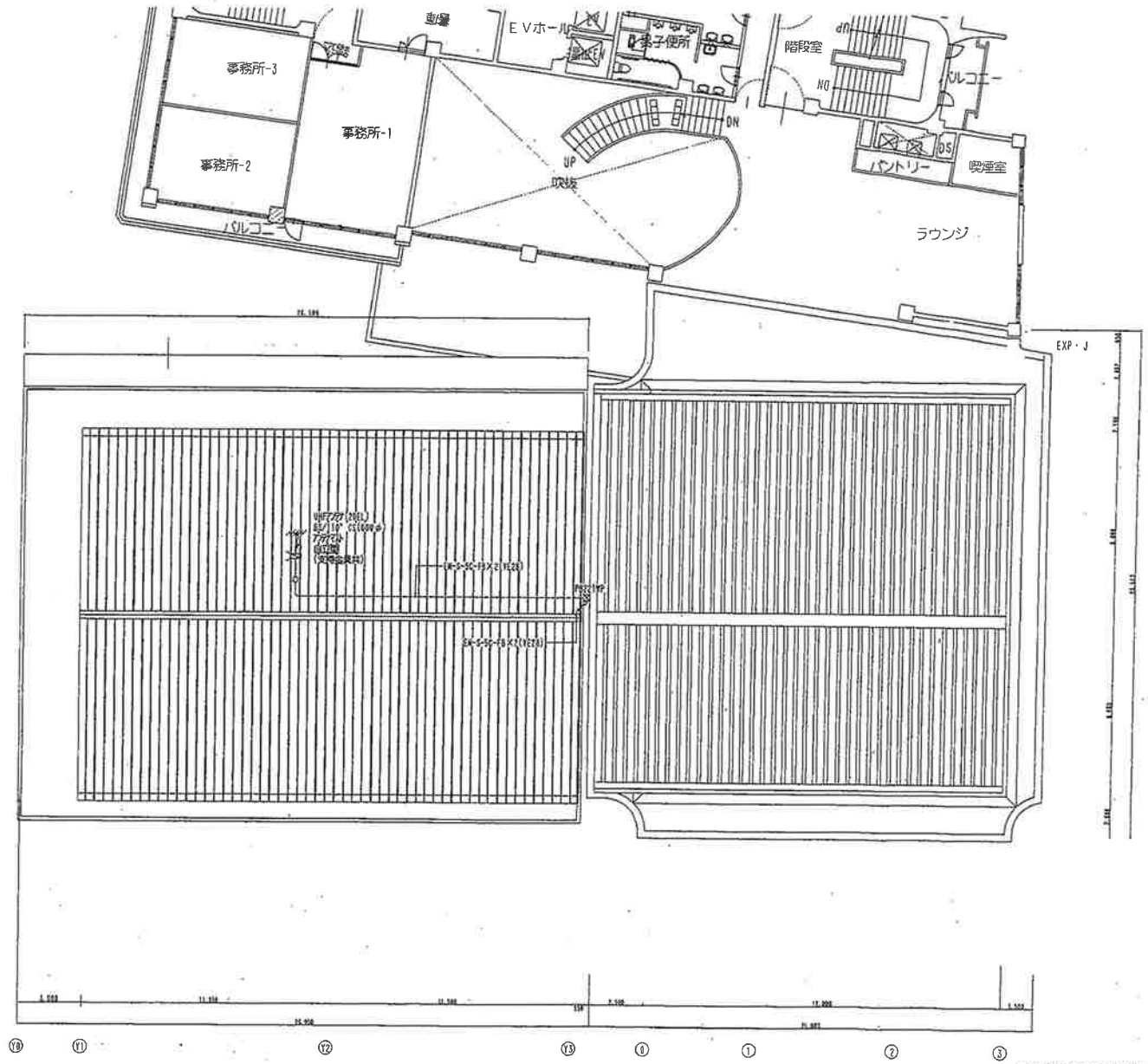
——3——	4SB
——5C——	5C-2V
——SDI——	SDIケーブル
——TP——	STPB 5-4P
——HDMI——	HDMI
——〃——	EM-AE1.2-2C
——〃——	EM-AE1.2-2C×2
——MP——	EM-MP1.2-2C
——8——	EM-CEE2□-4C
——CAT6——	CAT6
——〃——	EM-S-5C-FB
——〃——	(PF16)
——N CN——	至 メインアンプ卓接続盤へ
——S CN——	至 サブアンプ卓接続盤へ
——T-1——	至 T-1へ



KENSOKEN CO.,LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称	市民会館2階ホール増築他電気設備工事
図面名称	弱電設備　2階　改修後
縮尺	1/100
図番	E-15

AB 1/200

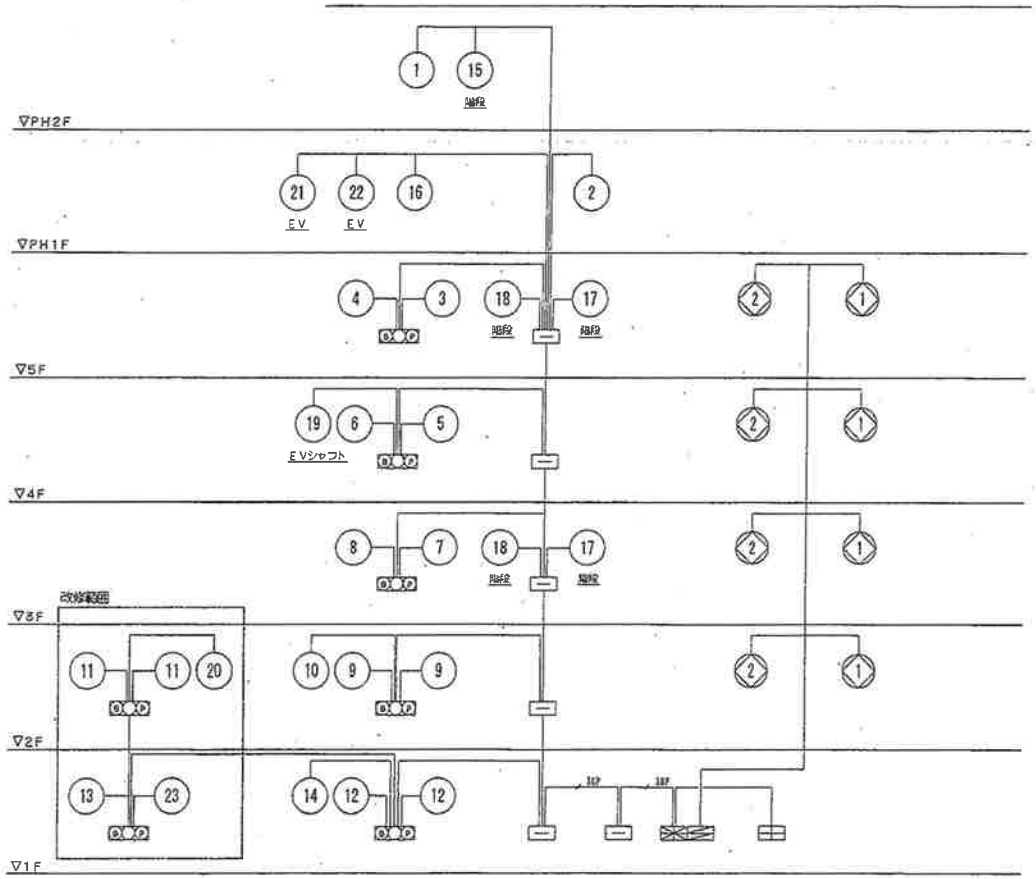


※ライビアガイドの位置は調査の上現地合わせにて最終決定とする

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称	市民会館2階ホール増築他電気設備工事
図面名称	弱電設備 3階 改修後
縮尺	1/100

A3 1/200



自動火災報知設備系統図

凡例		
記号	名称	備考
	受信機	P型1級25L
	連動制御器	5回
	中継器	
	端子盤	
	屋内消火栓箱	埋込型 Ⓟ◯Ⓑ収容 消火栓組込み
Ⓟ	発信機	P型1 埋込型
	表示灯	DC24V 22mA LED
Ⓑ	電鈴	DC24V φ150mm
D P	機器収容箱	埋込型 Ⓟ◯Ⓑ収容
	差動式スポット型感知器	2種
	定温式スポット型感知器	特種
	定温式スポット型感知器	1種, 防水型
	光電式煙感知器	2種, 露出型, 非蓄積型
	終端抵抗	
Ⓢ	光電式スポット型感知器	3種, 非蓄積型
CA	自動閉鎖装置	防火戸用
	配管配線	いんぺい
	配管配線	ジョイントボックス
	配管配線	プルボックス
	警戒区域境界線	
	警戒区域番号	自火報用
	警戒区域番号	防排煙用

注記

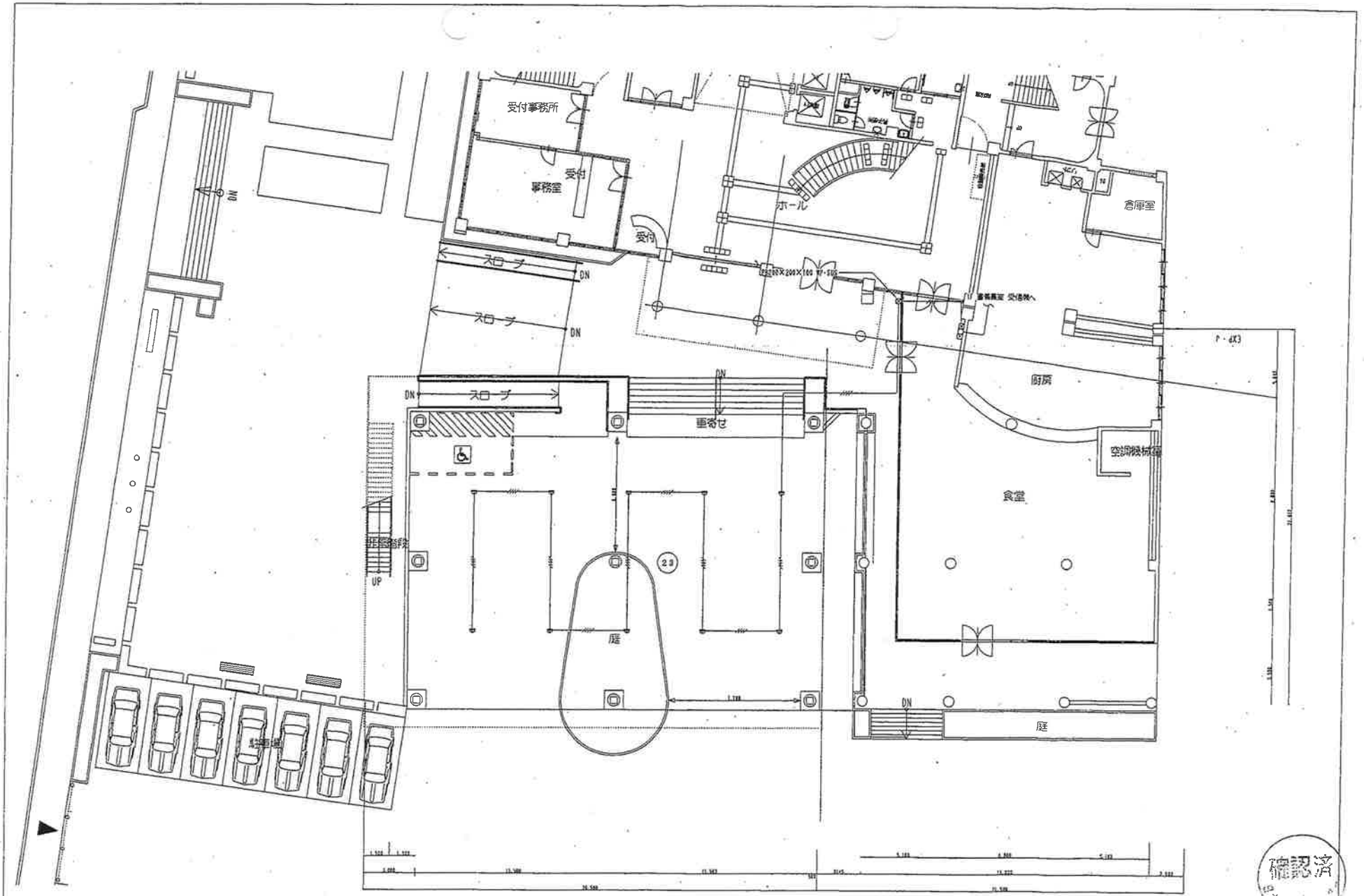
特記なき配管配線は下記参照。

	AE1. 2-2C	5P	HP1. 2-5P
	AE1. 2-4C	10P	HP1. 2-10P
		30P	HP1. 2-30P

太線…改修範囲
細線…存置

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

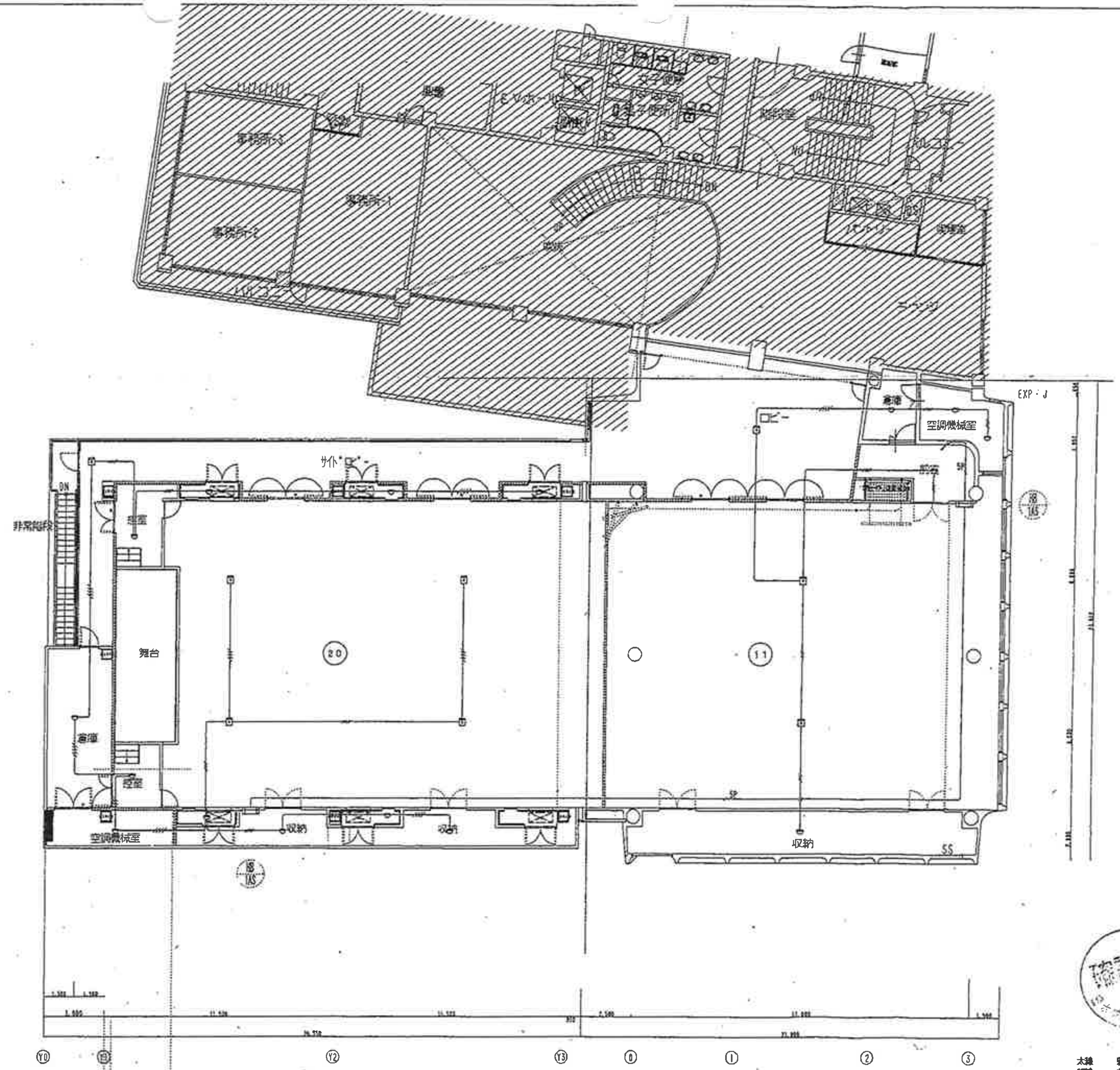
市民会館2階ホール増築他電気設備図工事
自動火災報知設備 系統図 改修後
[redacted]-17



KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

市民会館2階ホール増築他電気設備工事
自動火災報知設備 1階 改修後 1/100
E-18

A3 1/200

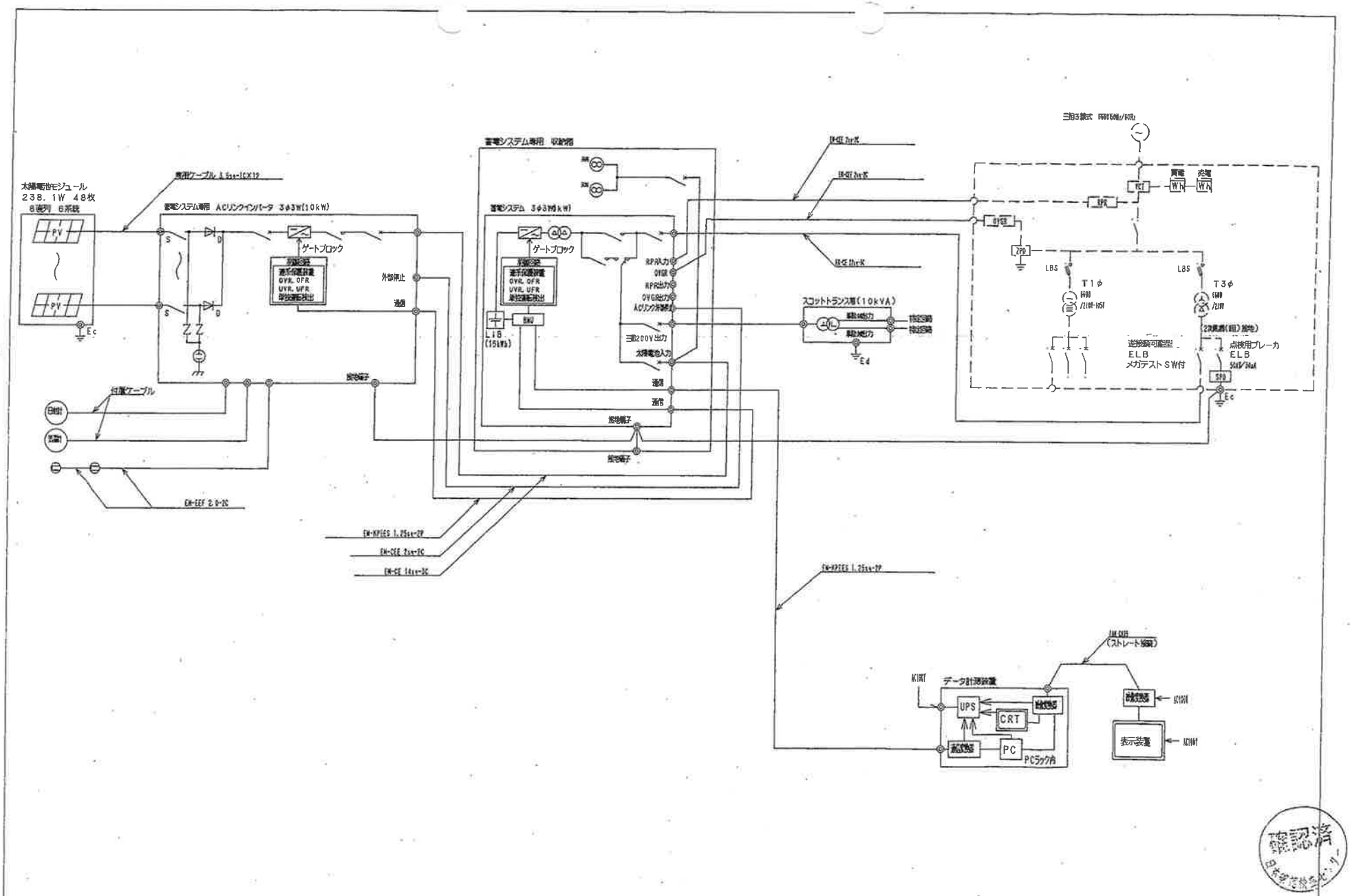


太線　新設工事
細線　存置器具・配線

KENSOKEN CO.,LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称　市民会館２階ホール増築他電気設備工事
図面名称　自動火災報知設備 2階 改修後　尺度 1/100
図番 [redacted]-19

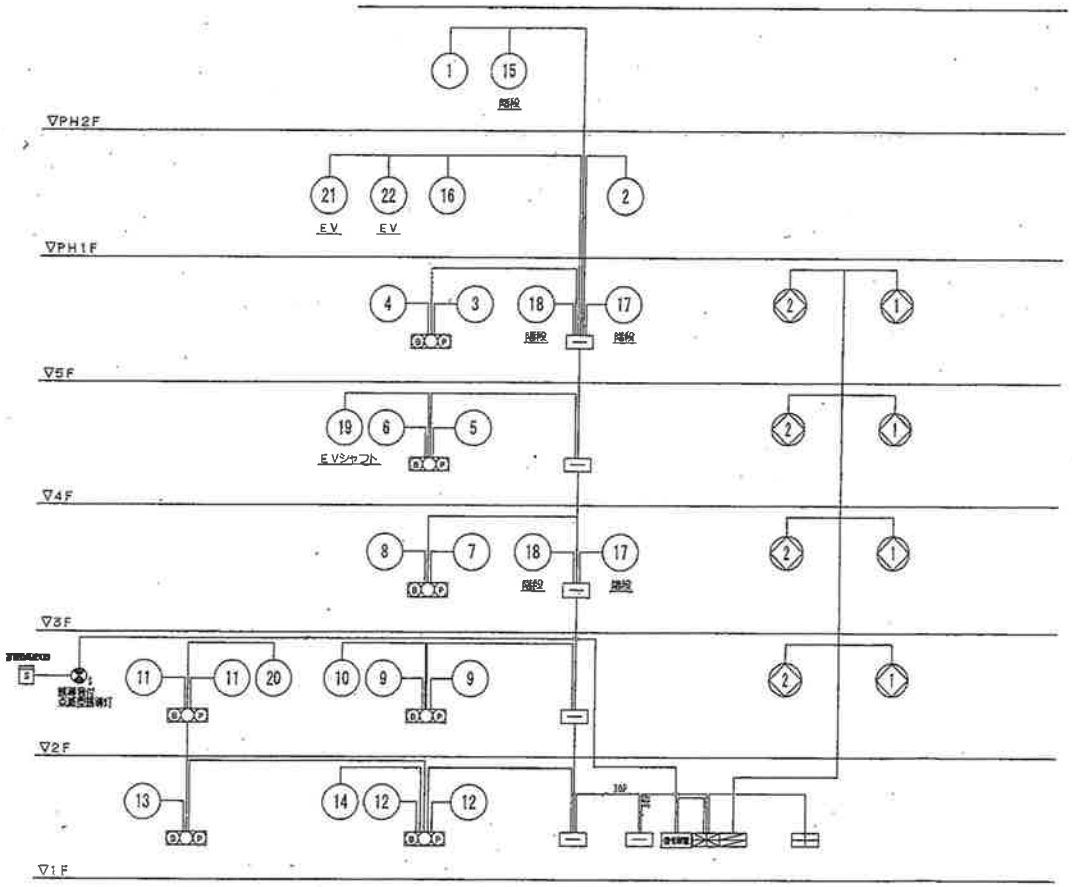
A3 1/200



※記載している配線サイズは亘り長さにより変わります

KENSOKEN CO.,LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称	市民会館2階ホール増築他電気設備工事		
図面名称	太陽光発電設備 結線図	縮尺	[redacted] 21



自動火災報知設備系統図

凡例 記号	名称	備考
	受信機	P型1級25L
	連動制御器	5回
	中継器	
	端子盤	
P	発信機	P型1 埋込型
○	表示灯	DC24V 22mA LED
B	電鈴	DC24V φ150mm
P B	機器収容箱	埋込型 P B 収容
⊖	差動式スポット型感知器	2種
○o	定温式スポット型感知器	特種
⊡	定温式スポット型感知器	1種，防水型
S	光電式煙感知器	2種，露出型，非蓄積型
Ω	終端抵抗	
S	光電式スポット型感知器	3種，非蓄積型
SA	自動閉鎖装置	防火戸用
	配管配線	いんぺい
□	配管配線	ジョイントボックス
⊠	配管配線	プルボックス
	警戒区域境界線	
○	警戒区域番号	自火報用
◇	警戒区域番号	防排煙用

注記

特記なき配管配線は下記参照。

AE1.2-2C		5P	HP1.2-5P
AE1.2-4C		10P	HP1.2-10P
		30P	HP1.2-30P

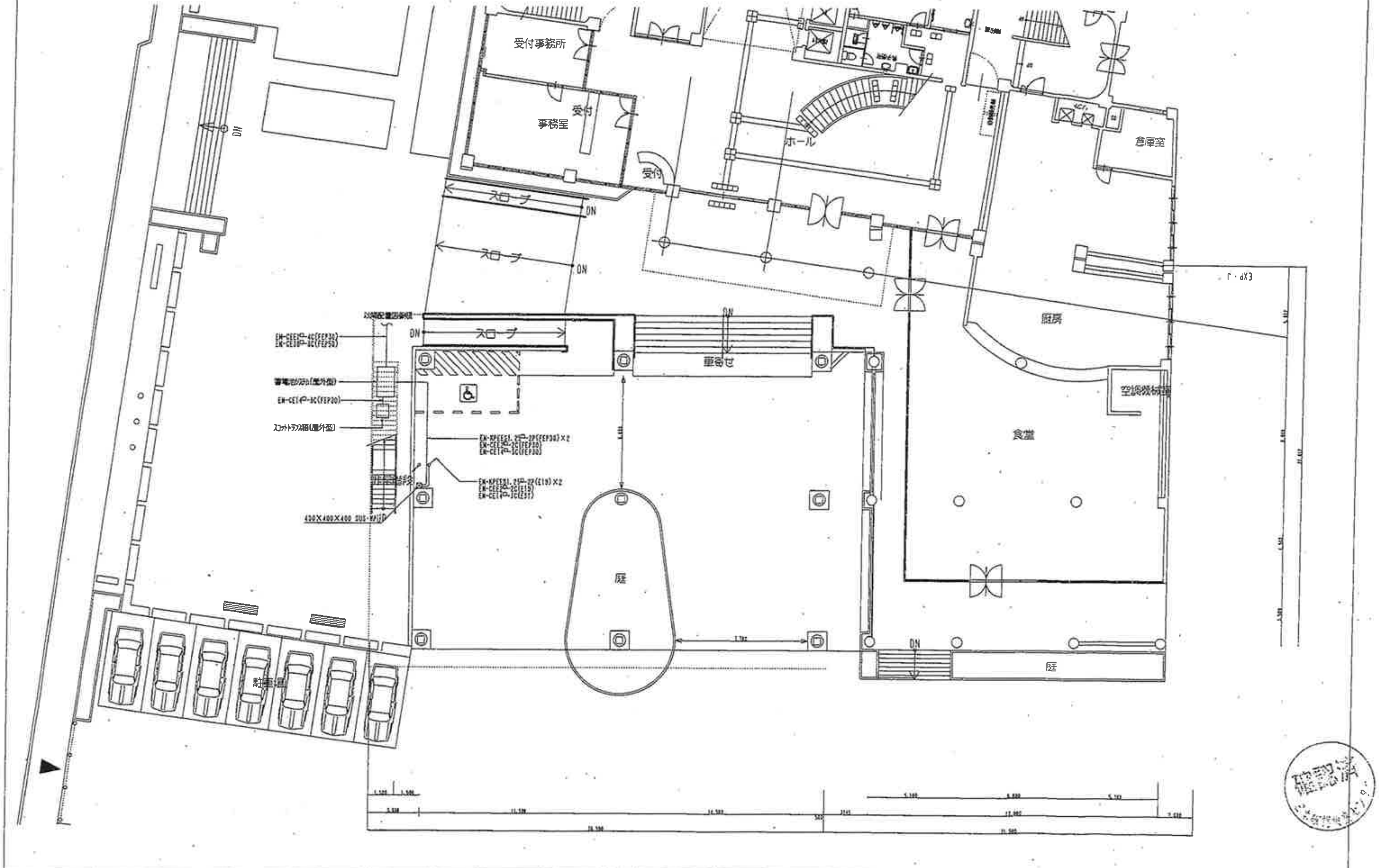
適合判断確認済 [redacted] 設備設計一級建築士交付第 [redacted] 号

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

作成年月日	承認
26.02.28	

名称 大東市立市民会館改修計画
図面名称 自動火災報知設備系統図 縮尺 1/100
A3 1/200

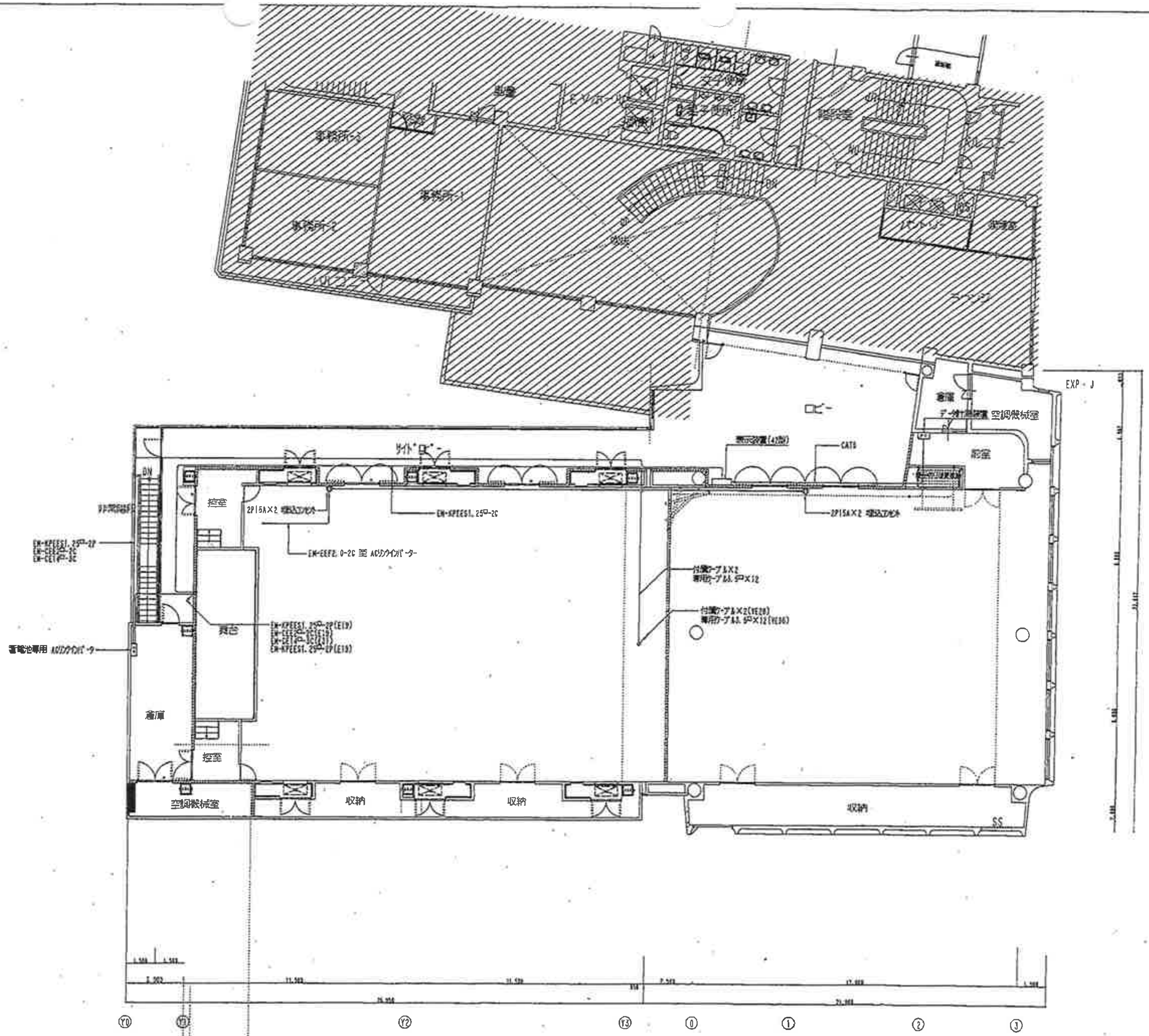
図面No. E-22



KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称	市民会館2階ホール増築他電気設備工事
図面名称	太陽光発電設備1階 改修後
縮尺	1/100
図面No.	[redacted]23

A3 1/200

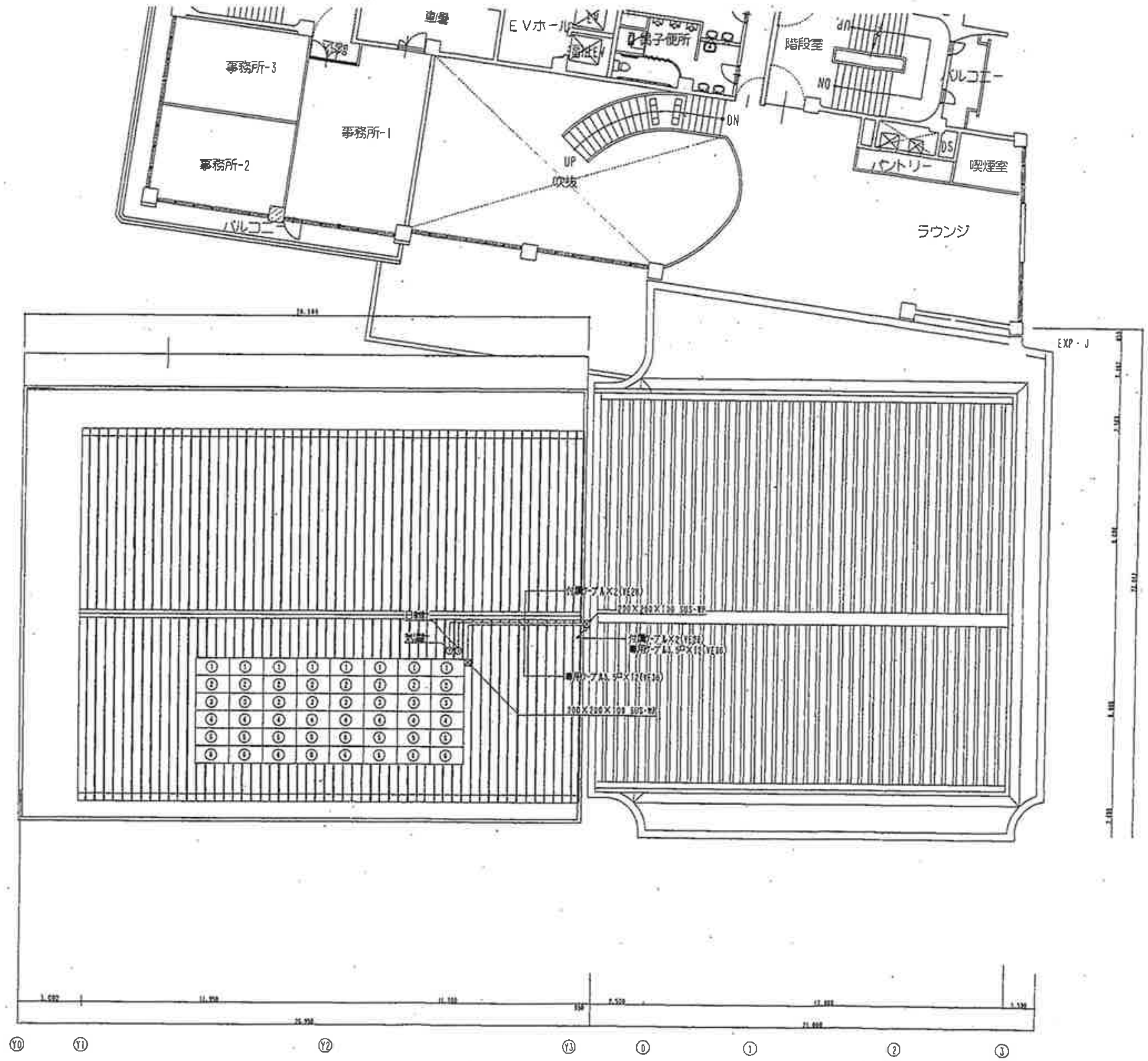


KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称	市民会館2階ホール増築他電気設備工事
図面名称	太陽光発電設備　2階　改修後　1/100

[redacted]-24

A3 1/200

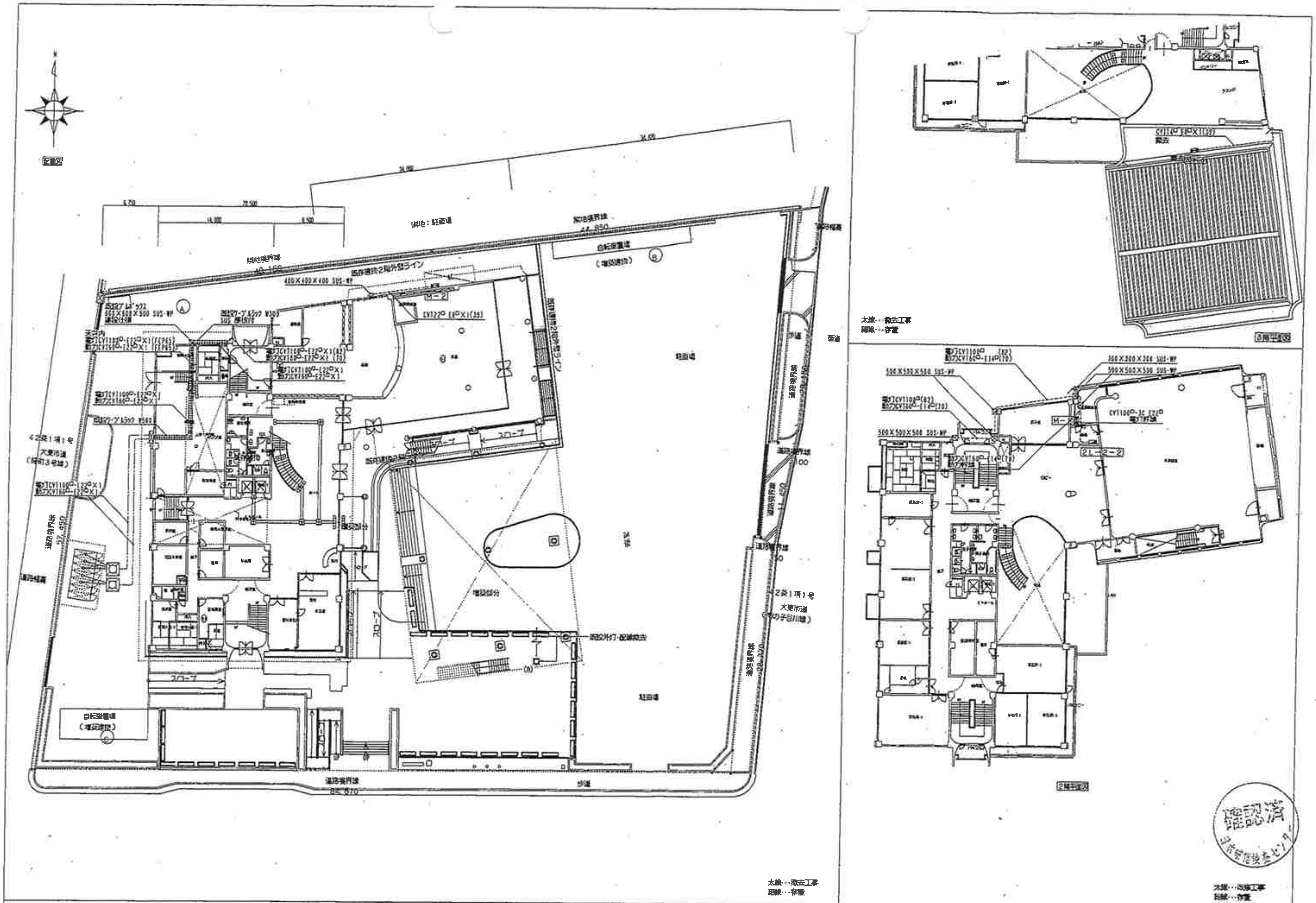


KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称	市民会館2階ホール増築他電気設備工事
図面名称	太陽光発電設備 3階 改修後 1/100

[redacted]

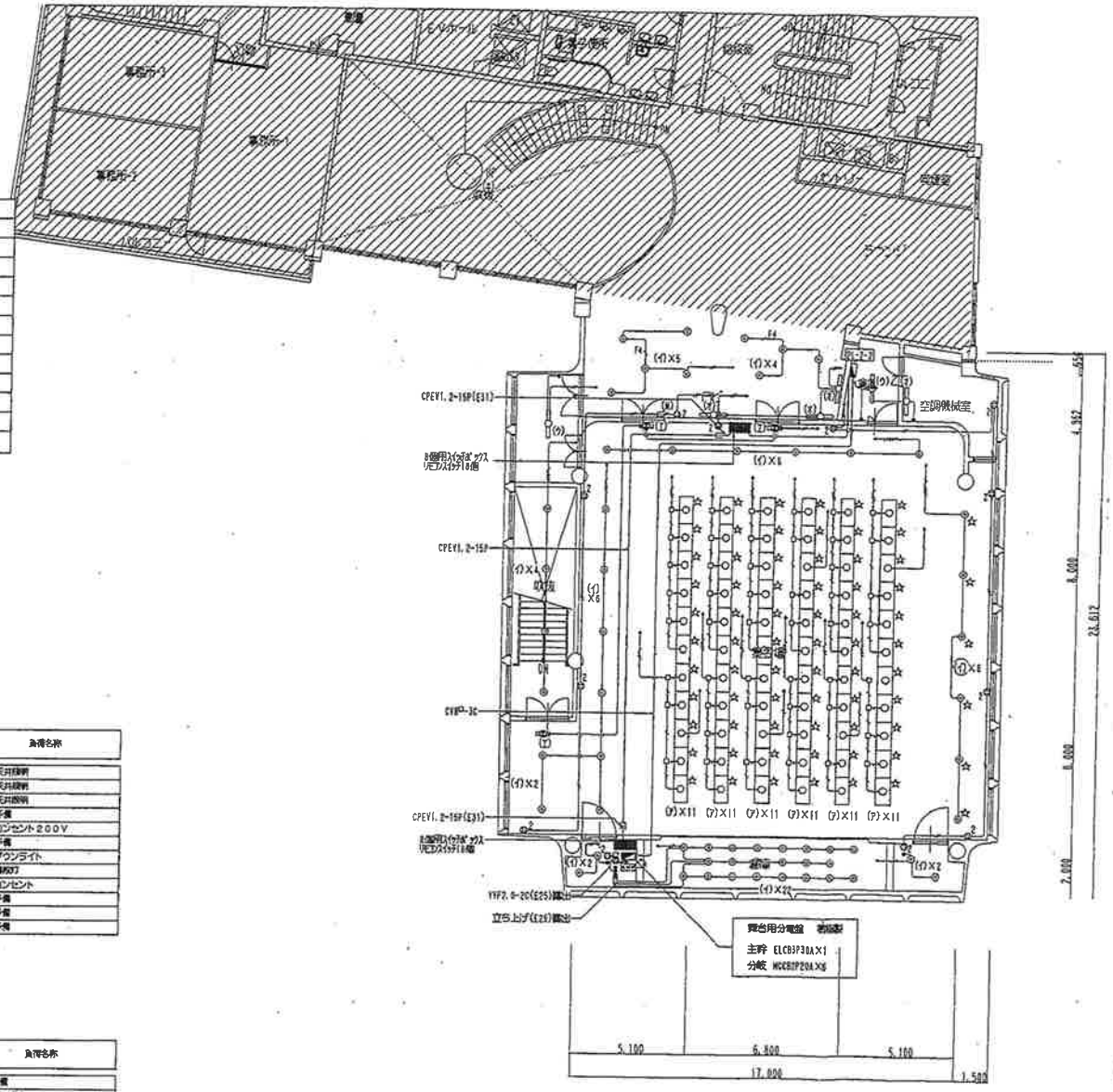
A3 1/200



KENSOKEN CO.,LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称	市民会館2階ホール増築他電気設備工事
図面名称	幹線設備 配置図 改修前
縮尺	1/200
図面番号	[redacted]-26

A3 1/400



器具表

記号	名称	仕様
•	タンブラスイッチ	1P15A×1
$\square_S$	給湯・給水ヘッダ 集合ボックス	機械設備支給品
$\square_{30A}$	手元開閉器	ELCB3P30A
$\square_2$	埋込コンセント	2P15A×2
$\square$	露出コンセント	2P15A×1
	電灯分電盤	壁掛型・鋼板製
	動力盤	壁掛型・鋼板製

※連絡配線記号はYVF1.6-3Cで配線すること
※図中△は取外しを示す

太線　撤去工事
細線　存置器具・配線

特記なき配線は下記による。	
	YVF1.6-2C
F4	YVF1.6-2C×2
	YVF1.6-3C
	YVF2.0-2C
	YVF2.0-2C(PF16)
	YVF2.0-3C
	CV2Q-3C E2.0(E18)
	VVF1.6-3C+E2.0-2C
(N)	MM1A
R-1	至 R-1へ
	至 2L-2-2へ

照明器具凡例

記号	名称	仕様	備考
(ア)	蛍光灯	埋込(32W-4)	再使用
(イ)	白熱灯	埋込(20W)	一部再使用
(ウ)	蛍光灯	直付(32W-1)	撤去
(エ)	蛍光灯	直付(16W-1)	撤去
(オ)	蛍光灯	直付(32W-1)	撤去
(カ)	水銀灯	ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ(250W-1)	撤去
(キ)	ｼｬﾝﾃﾞﾘｱ	直付(100W-1)	撤去

室名称	2L-2-2
	電灯分電盤
改修前	機械室

負荷名称	ﾓｼﾞｭｰﾙ	定格電圧(V)	分岐遮断器容量 A	P	極数	回路番号
舞台照明盤より		200	50	3	MCCB	
天井照明	32	200	30	2	MCCB	
天井照明	32	200	20	2	MCCB	
天井照明	32	200	20	2	MCCB	
予備	32	200	20	2	MCCB	
機械室・倉庫 照明		200	20	2	MCCB	
ダウンライト	32	100	20	2	MCCB	
ダウンライト	32	100	20	2	MCCB	
コンセント		100	20	2	MCCB	
コンセント		100	20	2	MCCB	
予備		100	20	2	MCCB	
予備		100	20	2	MCCB	
予備		100	20	2	MCCB	

AC 1Φ3W 200/100V
ELCB3P 225AF125AT

回路番号	分岐遮断器種別	極数	P	A	定格電圧(V)	ﾓｼﾞｭｰﾙ	負荷名称
	ELCB	2	20	200	32		天井照明
	MCCB	2	20	200	32		天井照明
	MCCB	2	20	200	32		天井照明
	MCCB	2	20	200	32		予備
	MCCB	2	20	100			コンセント200V
	MCCB	2	20	100	32		予備
	MCCB	2	20	100	32		ダウンライト
	MCCB	2	20	100			排気ﾌｧﾝ
	MCCB	2	20	100			コンセント
	MCCB	2	20	100			予備
	MCCB	2	20	100			予備
	MCCB	2	20	100			予備

AC 1Φ3W 200/100V
MCCB3P 50AF30AT

負荷名称	ﾓｼﾞｭｰﾙ	定格電圧(V)	分岐遮断器容量 A	P	極数	回路番号
天井照明	32	200	20	2	MCCB	
予備		100	20	2	MCCB	

回路番号	分岐遮断器種別	極数	P	A	定格電圧(V)	ﾓｼﾞｭｰﾙ	負荷名称
	ELCB	2	20	200			予備
	MCCB	2	20	100			リモコンガス

分電盤用(ケイブ ガス リモコンスイッチ16個)

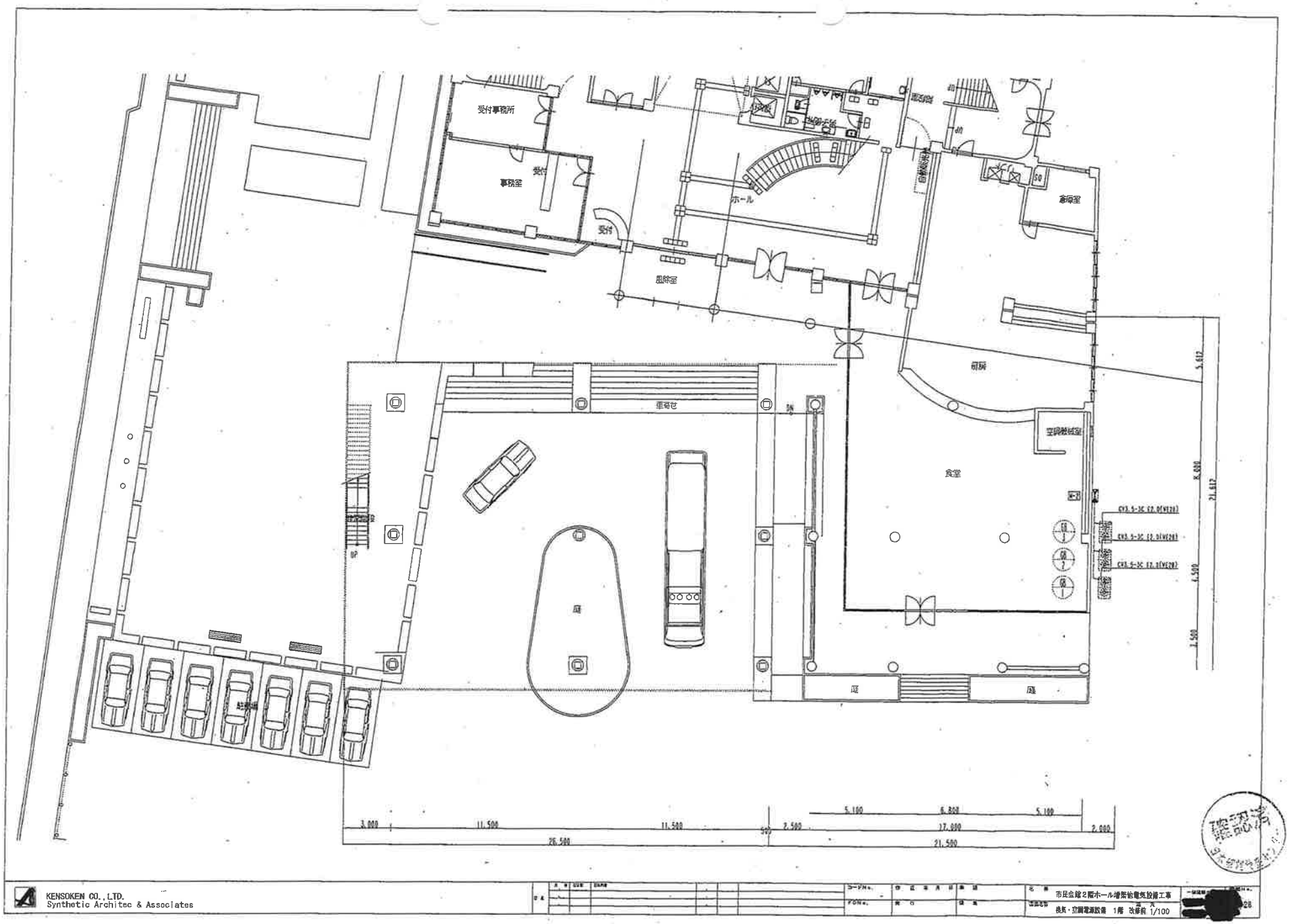
舞台用分電盤 新設
主幹 ELCB3P30AX1
分岐 MCCB3P20AX3

名称	市民会館2階ホール増築他電気設備工事
図面名称	電灯・コンセント設備 2階 改修前
尺	1/100
図番	E27

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

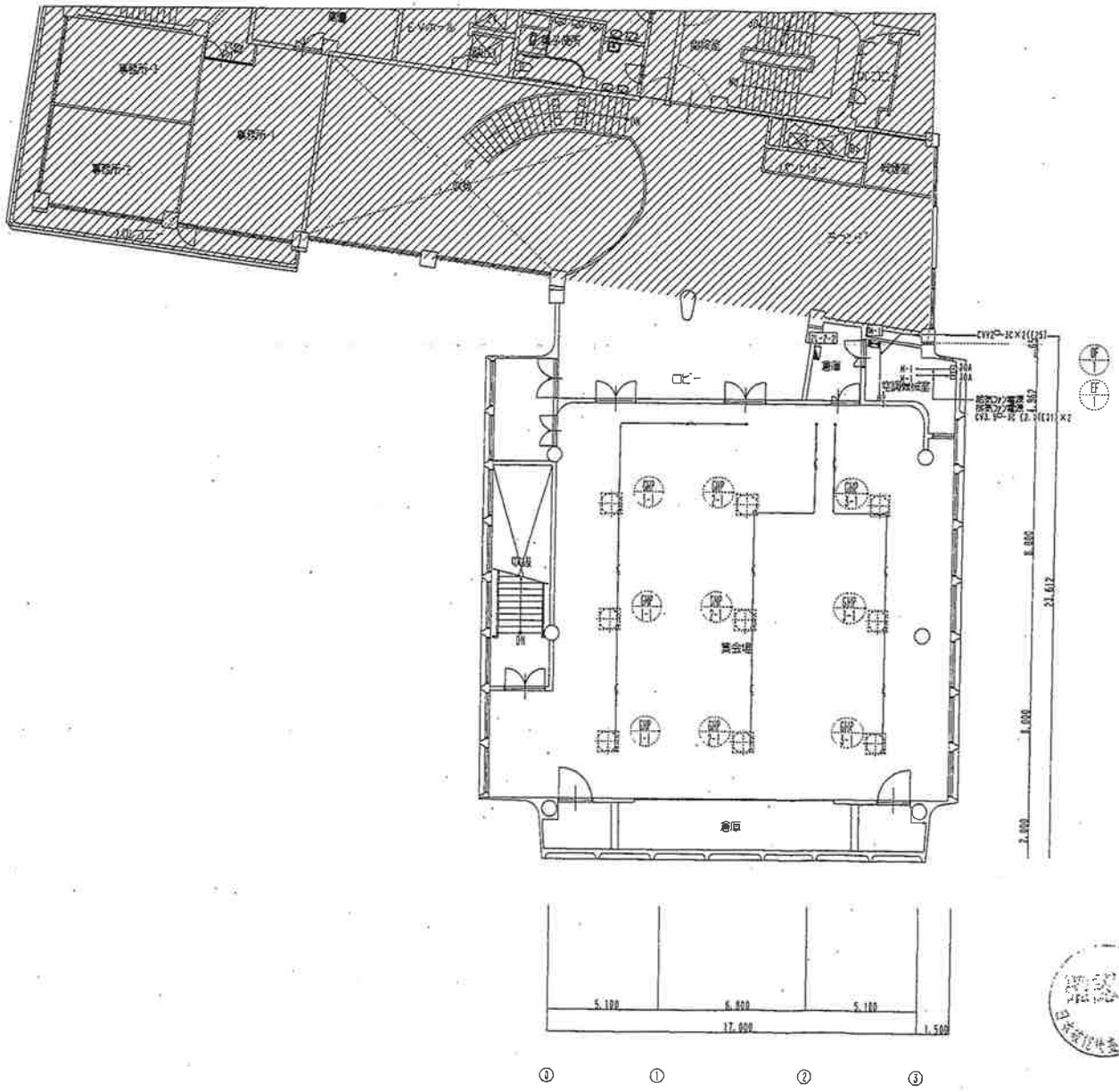
確認済

A3 1/200


受付事務所
事務室
受付
受付
風除室
ホール
倉庫室
厨房
車寄せ
食堂
庭
庭
庭
5.612
8.000
21.612
4.500
3.500
3.000
11.500
11.500
2.500
5.100
6.800
5.100
17.000
2.000
26.500
21.500
KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates
市民会館2階ホール増築他電気設備工事
機気・空調電源設備 1階 改修前 1/100
[redacted]
A3 1/200

特記なき配線は下記による。	
———	YVF2.0-3C

太線　撤去工事
細線　存電器具・配線



KENSOKEN CO.,LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称	市民会館2階ホール増築他電気設備工事
図面名称	換気・空調電源設備　2階　改修前　1/100
番号	[redacted]-29

A3 1/200

工事概要

工事名称	市民会館2階ホール増築他機械設備工事
工事場所	大阪府大東市[illegible]400−1
工事期間	平成(年) 月 日 − 平成(年) 月 日

関係法規	計画通知年月日番号			
	用途地域	○一種低層住専 ○二種低層住専 ○準住居 ○準工業	○一種中高層住専 ○二種中高層住専 ○近隣商業 ○工業	○一種住居 ○二種住居 ○商業
	防火指定	○防火地域	○準防火地域	○法第22条指定区域
	消防法令別表1	項( )		
工事概要	工事種別	○新築 ○増築 ○改築 ○増改築 ○改修		
	建築規模・構造	計画部分	計画以外部分	合計
	敷地面積	㎡	㎡	㎡
	建築面積	㎡	㎡	㎡
	延床面積	㎡	㎡	㎡
	構造			
	階数			
	軒高	GL + m		
	工事種目	●屋外給水設備 ○屋内給水設備 ○衛生器具設備 ○排水通気設備 ○給湯設備 ●消火設備 ●ガス設備 ○排水処理設備	●空気調和設備 ●換気設備 ○排煙設備 ○自動制御設備	

機械設備工事特記仕様書

1. 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）平成25年版及び公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）平成25年版（以下、標準仕様書という）による。ただし、工事期間中により新しい版が発行された場合は監督職員と協議するものとする。

2. 図面および仕様書の優先順位は
   (1) 質疑回答書（以下(2)から(5)に対するもの）
   (2) 現場説明書
   (3) 特記仕様書
   (4) 図面
   (5) 標準仕様書

3. 本仕様書において選択肢のある項目等は●印のついたものを本工事に適用する。ただし、●印がない場合は※印を適用する。

4. 工事費内訳明細書を作成し、2部（契約検査課検査対象工事は3部）提出する。

章	項目	
一般共通事項	1 官公署その他の手続き	工事に必要な官公署その他の手続きはすべて受注者が代行して遅滞なく行い、これに要した費用は受注者の負担とする。
	2 工事実績情報の登録	受注者は、本工事が請負金額500万円以上の場合は、(財)日本建設情報総合センターに工事実績情報の登録を行うこと。登録においては、その内容についてあらかじめ監督職員の確認を受けたのち、次に示す期間内に登録機関へ登録申請を行い、(財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書（工事実績）」を監督職員に提出すること。(1) 工事受注時 契約締結後10日以内 (2) 登録内容の変更時 変更契約締結後10日以内 (3) 工事完成時 工事完成後10日以内
	3 施工体制台帳及び施工体系図	受注者は「入札契約適正化法」「建設業法」等に基づき施工体制台帳（工事担当技術者台帳含む）及び施工体系図を作成し、工事現場に備えるとともに監督職員に提出するものとする。
	4 保険 (1) 火災保険及び第三者に対する損害保険	受注者は工事目的物及び工事材料等について、火災保険及び第三者に対する損害保険をかけること。
	(2) 災害保険	工事期間中、受注者の責任において労災保険に加入し、その費用は受注者の負担とする。
	5 各別途工事との取り合い	各別途工事との取り合い納まり等、細かな部分も遺漏なきよう施工のこと。
	6 図面と軽微な変更	(1) 軽微な変更は、速やかに申し出て監督職員の指示に従う。この場合において請負金額は増減しない。(2) 仕様と図面が一致しない場合、またこれらに明記していない事項でも工事の性質上当然必要と思われるものは、受注者の負担でこれを施工しなければならない。
	7 施工計画書	総合施工計画書 ※要 ○不要 / 施工計画書（工種別、品質管理） ※要 ○不要
	8 工事写真	工事着手前、工事中、完成時、事故発生時及び監督職員の指示する場所を撮影し提出する。カラーサービス版とし、写真、ネガ又はデータ、各1部整理して提出すること。工事写真の撮り方 建築設備編「最新版」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
	9 発生材の処理	特別管理産業廃棄物 ※無 ○有 ( ) / 再利用、再資源化を図るもの ※無 ○有 ( ) / 引渡しを要するもの ※無 ○有 ( )
	10 機器及び機材の品質等	本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの（製造業者等が定められている機材等については、メーカーリスト表によるもの）又は、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は監督職員の承諾を受ける。
	11 技能士	配管施工（配管工事） 建築板金施工（ダクト製作及び取付け） 熱絶縁施工（保温工事） 冷凍空気調和機器施工（冷凍空調機器の据付）
	12 出来形検査及び完成検査	出来形検査及び完成検査は、大東市工事検査規程に定める検査を受け合格した後、請求ができるものとする。
	13 提出必要書類	(1)工事月報 (2)工事写真 (3)主要材料納入確認報告書 (4)変更工事報告書 (5)図面 (6)発生材調書書類 (7)主要材料製作所一覧表 (8)各種試験成績書 (9)諸官庁の検査済証（届出控共） (10)補償保証書（1年を越えるもの） (11)取扱説明書 (12)機器完成図 (13)機器銘板の写し (14)出来高査定簿（出来形検査のみ） (15)その他監督職員が指示するもの
	14 完成図	工事完成後、監督職員の指示に従い完成図を作成のうえ下記のとおり提出する。二つ折り製本 ○1部 ※不要 / 縮小(A3)版二つ折り製本 ※2部 ○不要 / マイクロネガフィルム ○一式 ※不要 / 図面データ（CD-R等） (1)JWW (2)SXF（又はDXF） (3)PDF (4)その他任意のCAD形式 (5)JPEGもしくはTIFF
	15 仮設設備等	(1) 工事用給水・排水・電灯・動力・電話等の設備は必要に応じて設備し、それらに必要な申請・許可等官公署及び供給事業体への手続きは一切受注者の負担で行うこと。(2) 引渡しまでの電力・給水等の基本料金及び使用料金は工事[illegible]による。
	16 加入金・分担金・開発負担金	本工事に含む。
	17 埋戻し土、盛土	※現場発生土の良質土（ただし、コンクリート管は外の管の周囲は山砂の類） ○山砂の類 上記いずれの項目を適用時においても、公道部分は道路管理者の指導によること。
	18 使用材料	建築使用材料（下地材、接着剤を含む）については、原則として下記の揮発性有機化合物を含まないものとする。・ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレン
	19 工事表示及びコスト表記	本工事及び分離発注工事の請負金額の合計が250万円を超える場合は、工事名、工事期間、請負金額の合計、設計、監理及び各工事受注者その他必要事項を記入し、指示する場所に表示のこと。（A2版程度・1か所）
	20 その他	本工事に含まれる給水工事は本市「指定給水装置工事事業者」の施工とし、排水工事は本市「排水設備指定工事店」の施工とする。ガス設備は、大阪ガス(株)の責任施工とする。

本工事適用事項

衛生器具	○大便器洗浄弁	節水機構付、バキュームブレーカー
	○小便器洗浄弁	※センサー式 ○手動式
	○掃除流し水栓	※自動水栓 ○立水栓
	○洗面器水栓	※立水栓 ○自動水栓
	○化粧棚	図面上特記なき限り YM4560A(TOTO)
	○水石鹸入れ	※衛生陶器取付型 ○壁取付型
	○給水栓	衛生器具の付属水栓も含め節水コマ付とし、水栓の種類及び取付け高さは監督職員の指示による。
	○身障者用器具	(1)大便器洗浄弁 ※壁ぺら式押しボタン ○一般型 ○光電センサーによる自動洗浄 (2)洗面器、手洗器水栓 ※自動水栓 ○レバーハンドル式 (3)鏡は図面上特記なき限り YM6090A(TOTO)
給水	●給水方式	●市水道直結 ○受水槽及び高置水槽 ○受水槽及び加圧ポンプ ○受水槽及び圧力水槽
	○量水器	(1)親メーター 水道事業者より 貸借用 ○購入 (2)子メーター ※購入（○水道事業者指定品 ○国土交通省形） ○水道事業者より借用
	○量水器桝	※水道事業者の指定品 ○標準図による
排水	○排水方式	汚水と雑排水 屋内 ※分流式 ○合流式 屋外 ○分流式 ○合流式
	○放流先	(1)汚水 ○直放流下水管 ○し尿浄化槽 (2)雑排水 ○直放流下水管 ○し尿浄化槽 ○側溝 ○[illegible]
給湯	○給湯方式	○中央式 ○局所式
	○貯湯式	図面上特記なき限りSUS444製とする。
	○膨張水槽	○開放型 ○密閉型
消火	●消火設備の種類	●屋内消火栓 ○ ○ ○
	○消火ポンプ	制御盤 ※付属 ○別途 / 呼水槽 ※要 ○不要

●設計温湿度条件	場所	屋外		屋内			
時期		温度(DB)	湿度(WB)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)
夏期		35.1℃	27.1℃	27.0℃	20.0℃		
冬期		2.2℃	-1.0℃	20.0℃	12.0℃		

空気調和	●空調方式	○ダクト方式 ○ファンコイルダクト併用方式 ●パッケージ方式
	○熱源機器	○ボイラ ○吸収式冷温水機 ○チリングユニット ○遠心冷凍機 ○吸収冷凍機
	○空気調和機	(1)形式 ○ユニット形 ○コンパクト形 ○ファンコイルユニット ○パッケージ形（○空冷 ○水冷） (2)加湿 ※水気化式（滴下式） ○水加圧噴霧 ○蒸気噴霧 ○超音波式 (3)空気清浄装置 ○パネル形 ○自動巻取形 ○ろ材誘電形 ○電気集塵形 ○機器標準付属品 ○
	○煙道温度計	煙道温度計を ※設けない ○設ける（電源はボイラ制御盤より取り出し、配管配線共本工事に含む）
	○煤塵量測定口	煙道に φ80以上のフランジ付測定口を設ける
	○煙道	※ SUS製 ○鋼板製
	○排気フード	(1) 排気フードの補強及び支持金物構造材等は建築設備設計基準の指針等によるものとし材質は次による。※ SUS製（補強共） ○亜鉛鉄板製 (2)排気フード廻りに取付ける器材は、上記フードと同材質とする。※本工事 ○別途工事 (3)グリスフィルターの予備 ※不要 ○要 (4)外壁に取り付ける換気用ベントキャップは防火ダンパー付の深形フードとする。
	○多翼箇所の温度の保温	○なし ○あり（系統名： ）
	●総合調整	●風量の測定 ●風量調整 ○水量調整 ●室内外空気の温湿度の測定 ●初期運転の記録 ○室内気流及び騒音の測定 ○排ガス測定 ○

配管材料（図面上に指示のあるものはその指示による）

用途	区分	管材	記号	規格
給水管	屋内一般	○水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VA	JWWA K116
〃	屋内一般	●水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管	HIVP	JIS K6742
〃	埋設	○水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VA	JWWA K116
〃	地中埋設	○水道用ポリ粉体被覆鋼管ピライニング鋼管	SGP-PD	JIS K6742
〃	呼径50A以上	○水道配水用ポリエチレン管		JWWA K144
〃	呼径75A以上	○水道用ダクタイル鋳鉄管	CIP	JWWA K113
揚水管	地中埋設	○水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VA	JWWA K116
〃		○水道用内外面硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VD	JWWA K116
オーバーフロー管		○硬質ポリ塩化ビニル管	VP	JIS K6741
ブロー管		○水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VA	JWWA K116
汚水管		○排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	D-VA	WSP 042
〃		○硬質ポリ塩化ビニル管	VP	JIS K6741
〃		○排水用耐火二層管	TMP	
雑排水管		○排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	D-VA	WSP 042
〃		○排水用耐火二層管	TMP	
〃		○配管用炭素鋼鋼管	SGP（白）	JIS G3452
〃		○硬質ポリ塩化ビニル管	VP	JIS K6741
通気管		○配管用炭素鋼鋼管	SGP（白）	JIS G3452
〃		○硬質ポリ塩化ビニル管	VP	JIS K6741
給湯管		○被覆付銅管		JCDA 0008
〃		○架橋ポリエチレン管		JIS K6769
〃		○ポリブテン管		JIS K6778
消火管		●配管用炭素鋼鋼管	SGP（白）	JIS G3452
〃		○圧力配管用炭素鋼鋼管	STPG370	JIS G3454
〃	地中埋設	○消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管	SGP-VS	WSP 041
〃	排水管	○水道用内外面硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VD	JWWA K116
雨水利用管		○硬質ポリ塩化ビニル管	VP	JIS K6741
冷却水管		○水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VA	JWWA K116
冷温水管		○水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-HVA	JWWA K140
〃		○配管用炭素鋼鋼管	SGP（白）	JIS G3452
冷媒管		●断熱材被覆銅管（ガス管20㎜・液管10㎜）		JCDA 0009
		○断熱材被覆銅管（継手等標準品）		
		○銅及び銅合金継目無し管	C1220	JIS H3300
ドレン管		○配管用炭素鋼鋼管	SGP（白）	JIS G3452
		●硬質ポリ塩化ビニル管	VP	JIS K6741
換気用ダクト	丸ダクト	○スパイラルダクト		
	矩形ダクト	●亜鉛鉄板		

保温仕様

	屋内露出	機械室・倉庫	屋内隠蔽	屋外露出	ピット内
給水管	A+V+I	A+V+D+E	B+G	C+V+F+H	C+V+F+J
排水管	↑	↑	↑	―――	―――
給湯管	B+V+I	B+V+D+E	B+G	B+V+F+H	B+V+F+J
消火管	K	K	／	K	K
[illegible]	S+L+R	S+L+R	／	S+L+H	／
膨張水槽	T	T	／	T	／
冷却水管	K	K	／	K	K
冷温水管	B+V+F+I	B+V+F+D+E	B+V+F+E	B+V+F+H	B+V+F+J
冷媒管	T+A+V+F+I	T+A+V+F+D+E	T	T+A+V+F+H	T+A+V+F+J
煙道	P+G	P+G	P+G	／	／
SAダクト	S+L+R	S+M+G	S+M+G	S+L+F+H	／
OAダクト	K,注1(S+L+G)	K,注1(S+M+G)	注1(S+M+G)	K	／
RAダクト	K	K	／	S+L+F+H	／
EAダクト	K,注1(S+L+G)	K,注1(S+M+G)	注1(S+M+G)	T	／
排煙ダクト	K	K	S+M+G	T	／
ヘッダー	／	S+L+F+H	／	S+L+F+H	／

A:グラスウール保温筒
B:ロックウール保温筒
C:ポリスチレンフォーム保温筒
D:原紙
E:アルミガラスクロス
F:ポリエチレンフィルム
G:カラー亜鉛鉄板
H:ステンレス鋼板
I:合成樹脂製カバー
J:着色アルミガラスクロス
K:防錆塗料+EPG2回塗り
L:グラスウール保温板
M:アルミガラスクロス化粧グラスウール保温板
N:アルミガラスクロス化粧ロックウール保温板
O:アルミガラスクロス粘着テープ
P:ロックウールブランケット
Q:ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ(ｸﾞﾗｽｳｰﾙ) 化粧保温筒
R:ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ(ﾛｯｸｳｰﾙ) 化粧保温筒
S:鋲
T:断熱材被覆銅管（継手等標準品）
U:断熱材被覆銅管（ガス管20㎜ 液管10㎜）
V:鉄線又は粘着テープ
W:防錆塗料+DP2回塗り

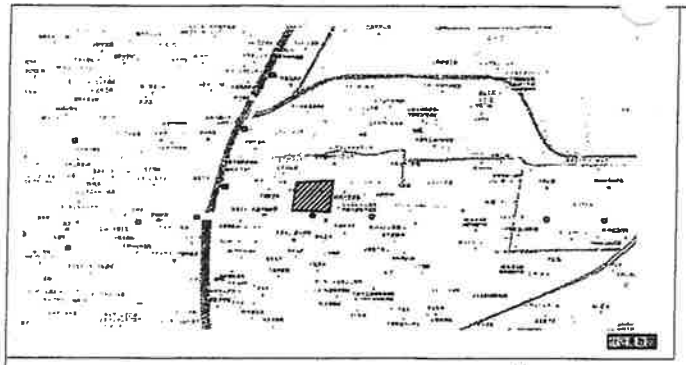
注1. 全熱交換器換気扇のダクトはEA及びOA共一次側のダクトの保温を行う。

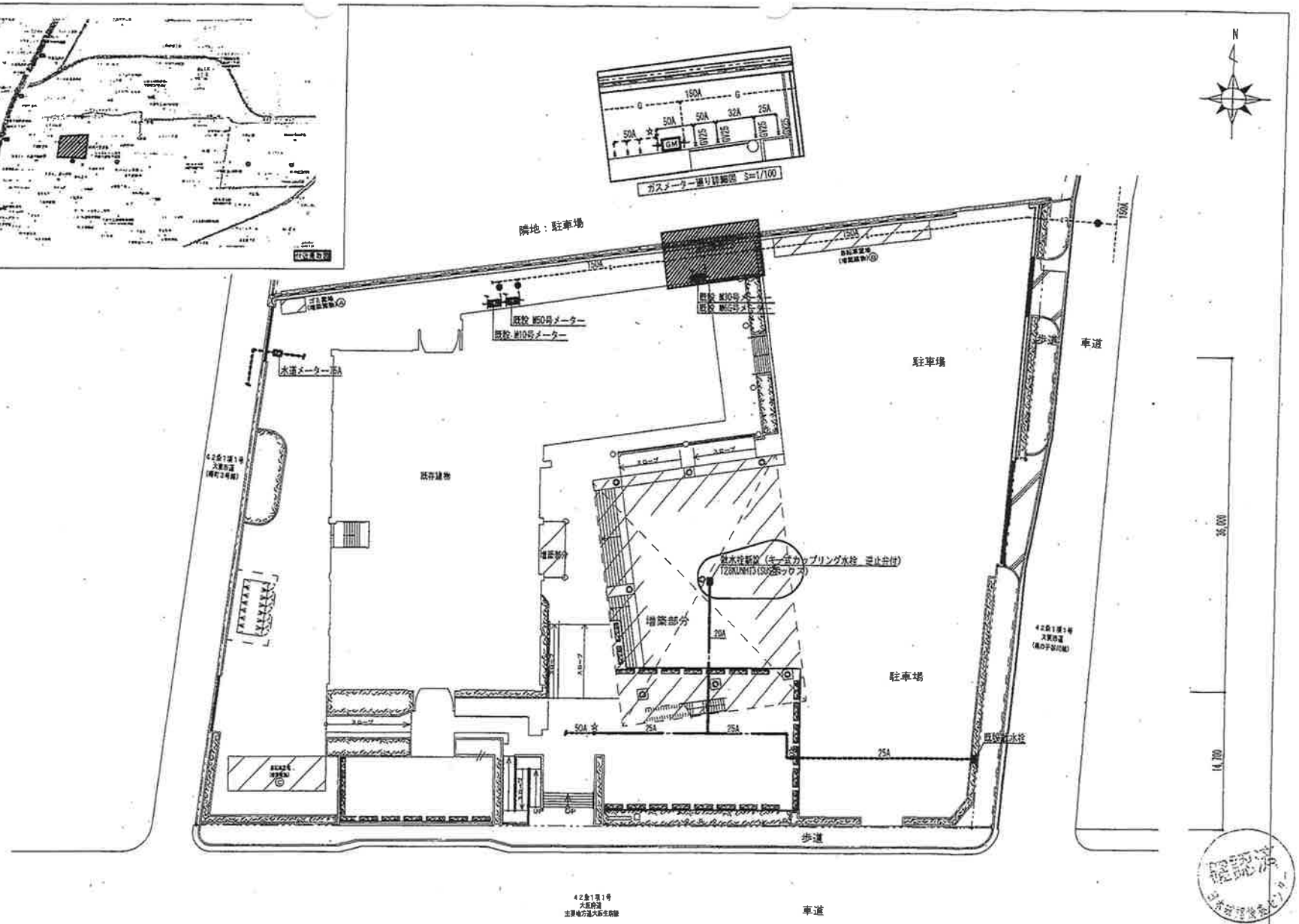
確認済

適合判断確認済 [redacted] 設備設計一級建築士交付第 [redacted] 号

工事名	市民会館2階ホール増築他機械設備工事
図面名	特記仕様書（1）
図面番号	M-02

KENSOKEN CO.,LTD.
Synthetic Architec & Associates





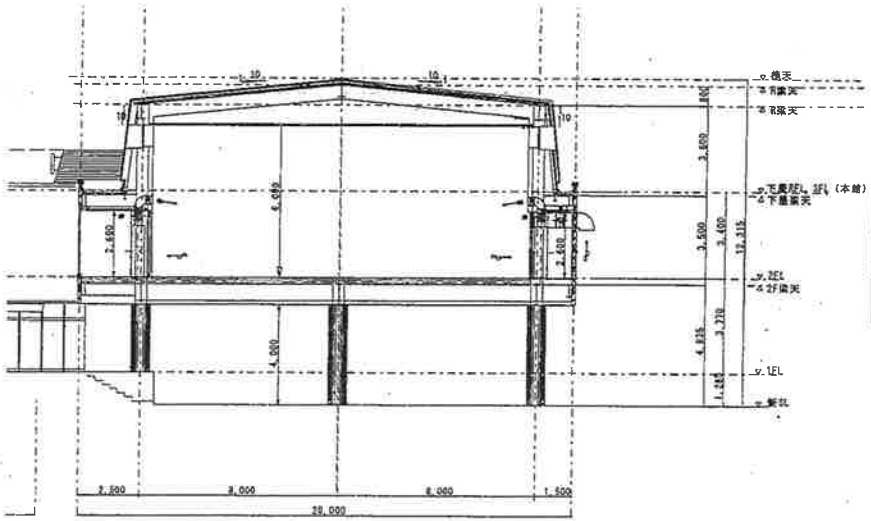
特記
・図中、実線部は新設配管、細点線部は既設配管を示す。
・☆：既設配管との接続部を示す。

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称	市民会館２階ホール増築他機械設備工事		
図面名称	配置図（増築後）	縮尺 1/200	[redacted]

M-04

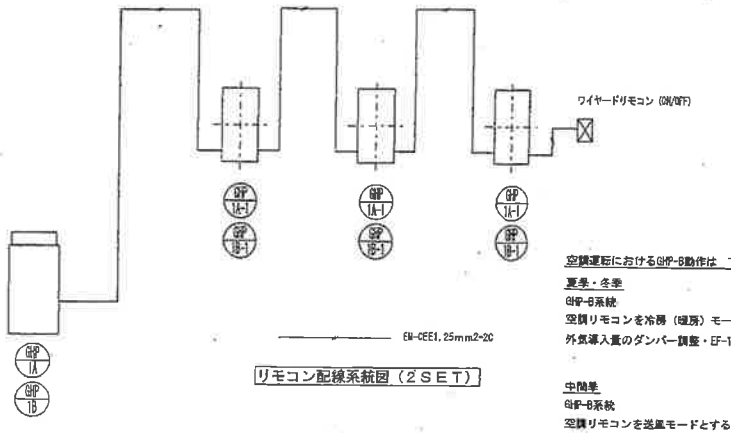
A3 1/400



断面図－1

機器表

記号	名称	仕様	電気容量(参考)	数量	設置場所	参考品番
GHP 1A	ガスヒートポンプエアコン室外機 (耐塩害仕様)	冷房能力 46.0kw×2 暖房能力 50.0kw×2 ガス消費量(冷房) 31.0kw×2 (暖房) 32.7kw×2 ガス種別 13A 付属品 溶融亜鉛メッキ製防振架台他標準付属品一式共	消費電力 3φ200V 1.06kw 屋内－屋外の連絡線、渡り配線は本工事	1	屋外	GUAP450ANE×2 (DAIKIN)
GHP 1A-1	ガスヒートポンプエアコン室外機 (壁ビルトイン型)	冷房能力 28.0kw 暖房能力 31.5kw 定格風量 4800m3/h ロングライフフィルター 付属品 防振架台、他付属品一式	消費電力 3φ200V 0.7kw 屋内－屋外の連絡線、渡り配線は本工事	3	集会場	FGXWP280M (DAIKIN)
GHP 1B	ガスヒートポンプエアコン室外機 (耐塩害仕様)	冷房能力 46.0kw×2 暖房能力 50.0kw×2 ガス消費量(冷房) 31.0kw×2 (暖房) 32.7kw×2 ガス種別 13A 付属品 溶融亜鉛メッキ製防振架台他標準付属品一式共	消費電力 3φ200V 1.06kw 屋内－屋外の連絡線、渡り配線は本工事	1	屋外	GUAP450ANE×2 (DAIKIN)
GHP 1B-1	ガスヒートポンプエアコン室外機 (壁ビルトイン型)	冷房能力 28.0kw 暖房能力 31.5kw 定格風量 4800m3/h ロングライフフィルター 付属品 防振架台、他付属品一式	消費電力 3φ200V 0.7kw 屋内－屋外の連絡線、渡り配線は本工事	3	集会場	FGXWP280M (DAIKIN)
EF 1	給排風機	床置型シロッコファン #3 × 15000m3/H ×500Pa 防振架台 付属品 他1式	定格出力 3φ200V 7.5kw	1	空調機械室 コンクリート基礎	



リモコン配線系統図（2SET）

空調運転におけるGHP-B動作は 下記とする。

夏季・冬季
GHP-B系統
空調リモコンを冷房（暖房）モードとする。
外気導入量のダンパー調整・EF-1系統のダンパー調整

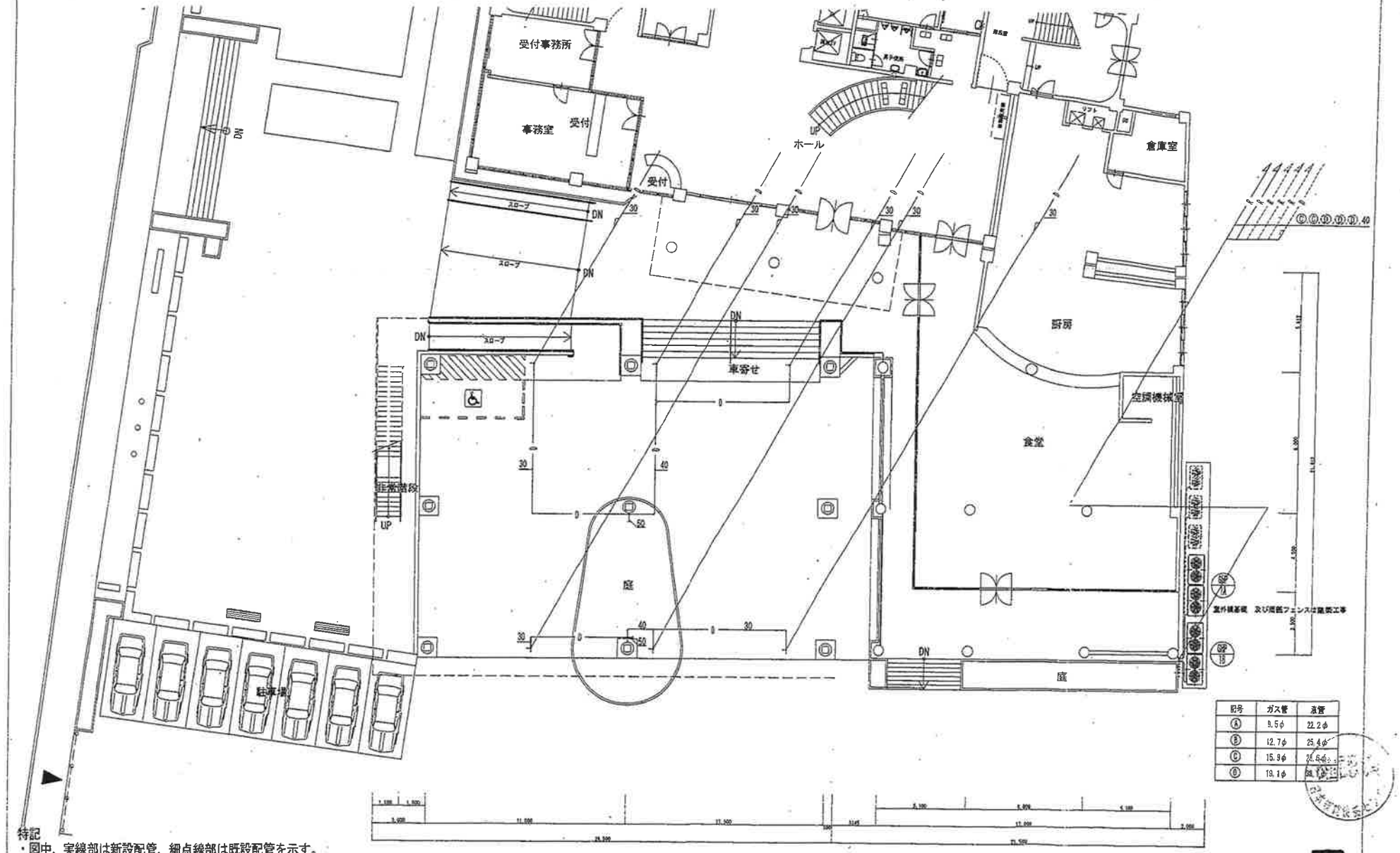
中間季
GHP-B系統
空調リモコンを送風モードとする。（外気冷暖房）
外気導入量のダンパー調整・EF-1系統のダンパー調整

適合判断確認済 [redacted] 設備設計一級建築士交付第 [redacted]

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称	市民会館2階ホール増築他機械設備工事	[redacted]	図番No. M-08
図面名称	空調設備図 機器表・断面図	縮尺 1/100	

A3 1/200



記号	ガス管	液管
Ⓐ	9.5φ	22.2φ
Ⓑ	12.7φ	25.4φ
Ⓒ	15.9φ	28.6φ
Ⓓ	19.1φ	28.6φ

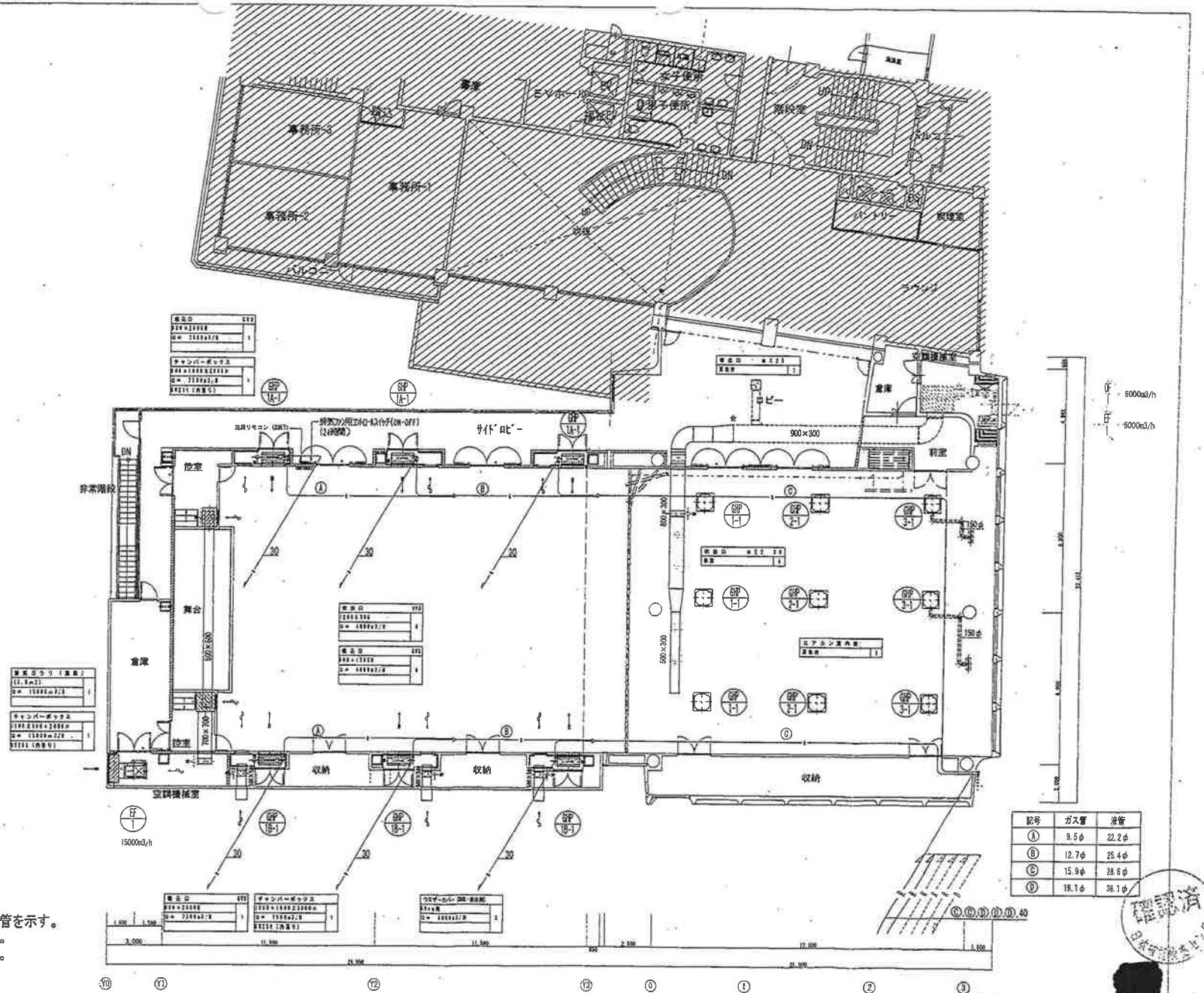
特記
・図中、実線部は新設配管、細点線部は既設配管を示す。
・☆：既設配管との接続部を示す。

適合判断確認済 [redacted] 設備設計一級建築士交付第 [redacted] 号

KENSOKEN CO.,LTD.
Synthetic Architec & Associates

名称	市民会館2階ホール増築他機械設備工事	
図面名称	空調設備図 改修後1階平面図	縮尺 1/100
		M-09

A3 1/200



記号	ガス管	液管
Ⓐ	9.5φ	22.2φ
Ⓑ	12.7φ	25.4φ
Ⓒ	15.9φ	28.6φ
Ⓓ	19.1φ	38.1φ

特記
・図中、実線部は新設配管、細点線部は既設配管を示す。
・☆：既設配管・既設ダクトとの接続部を示す。
・ダクト・チャンバー類は　亜鉛鉄板製とする。

適合判断確認済 [redacted] 設備設計一級建築士交付第 [redacted] 号

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

作成年月日	25.02.28
名称	市民会館2階ホール増築他機械設備工事
図面名称	空調設備図　改修後2階平面図
尺度	1/100
図番	M-10

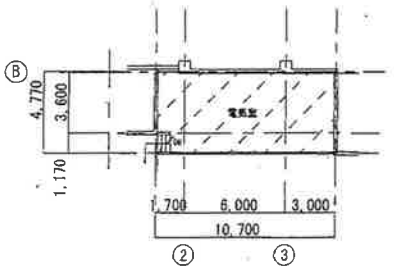
A3 1/200

既存建物建築確認番号

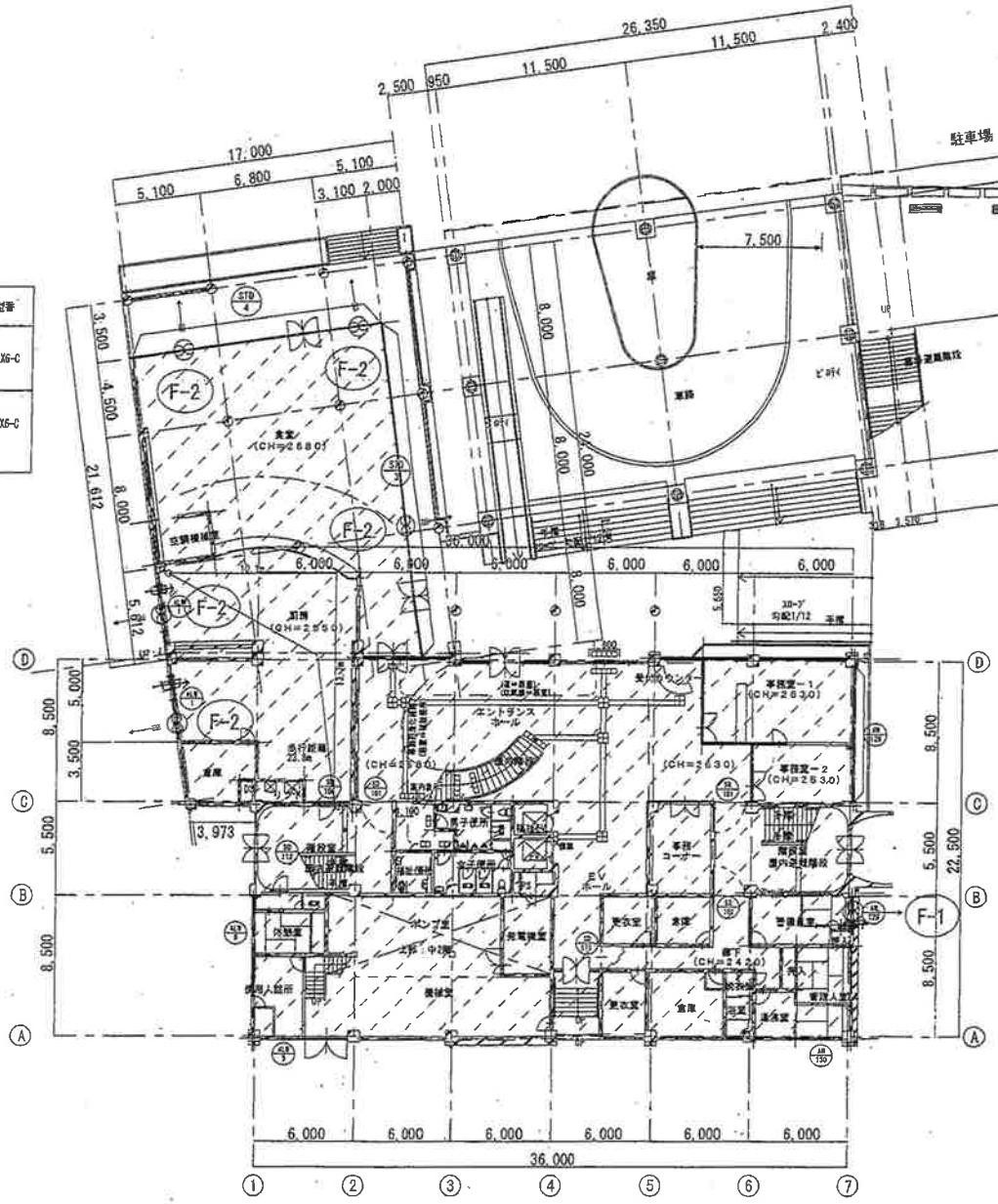
・新築時の建築確認番号
確認済証番号　昭和45年　8月21日　第1－21240　号
検査済証番号　昭和46年　9月22日　第　1522　号

換気機器表

記号	名称	仕様	数量	参考型番
F-1	壁付換気扇	インテリアパネル型　20cm　電気シャッター付 400m3/H　×　20W　(1Φ100V) ウェザーカバー（SUS製、防虫網）	1	EX-20LXG-C
F-2	壁付換気扇	インテリアパネル型　25cm　電気シャッター付 600m3/H　×　20W　(1Φ100V) ウェザーカバー（SUS製、防虫網）	14	EX-25EX6-C



機械室中２階平面図　S＝1：300



1階平面図　S＝1：300

屋外避難階段	
蹴上：　180.75	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。
踏面：　260	踊場踏幅踏面寸法は踏面の狭い方から30cmの位置で、150mm以上。
幅　：　3880	

屋内避難階段	
蹴上：　170	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。
踏面：　280	廻り階段踏面寸法は踏面の狭い方から30cmの位置で、150mm以上。
幅　：　2050	

屋内階段	
蹴上：　166	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。
踏面：　300	廻り階段踏面寸法は踏面の狭い方から30cmの位置で、150mm以上。
幅　：　1600	

既存建物範囲を示す。

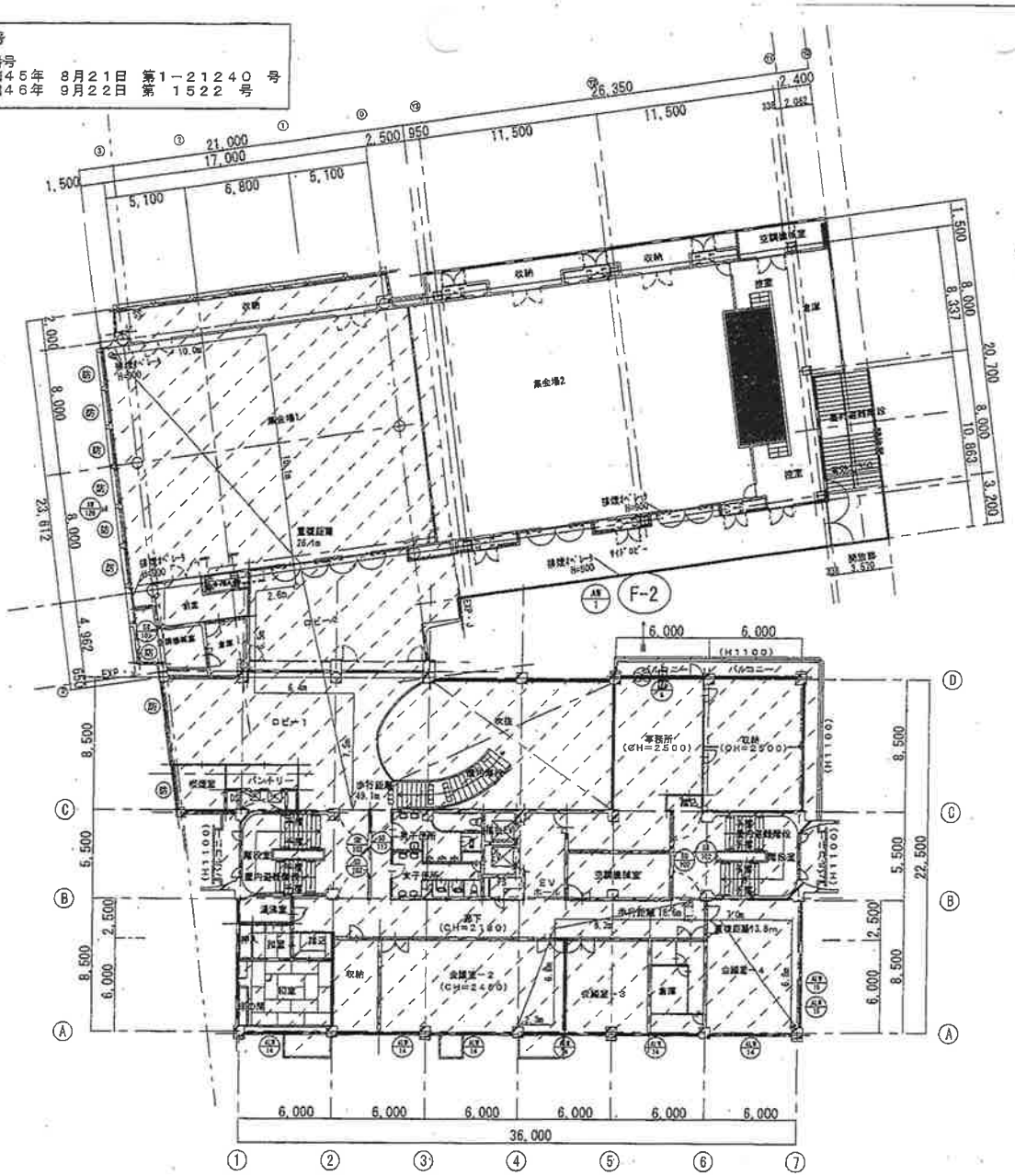
適合判断確認済 [redacted]　設備設計一級建築士交付第 [redacted]

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

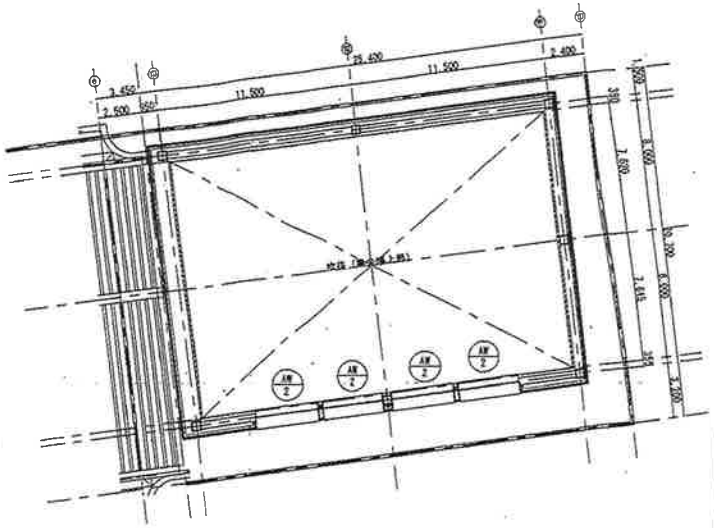
市民会館２階大集会室増築他工事		一級建築士	[redacted]
1階平面図	1/300		

既存建物建築確認番号

・新築時の建築確認番号
確認済証番号　昭和45年　8月21日　第1－21240　号
検査済証番号　昭和46年　9月22日　第　1522　号



2階平面図　S＝1：300



屋外避難階段	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。 踏場階幅踏面寸法は踏面の狭い方から30cmの位置で、150mm以上。
蹴上：　188.75	
踏面：　260	
幅　：　3880	

屋内避難階段	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。 廻り階段踏面寸法は踏面の狭い方から30cmの位置で、150mm以上。
蹴上：　170	
踏面：　280	
幅　：　2050	

屋内階段	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は10cm以内とする。 廻り階段踏面寸法は踏面の狭い方から30cmの位置で、150mm以上。
蹴上：　166	
踏面：　300	
幅　：　1600	

既存建物範囲を示す

適合判断確認済 [redacted]　設備設計一級建築士交付第 [redacted]

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

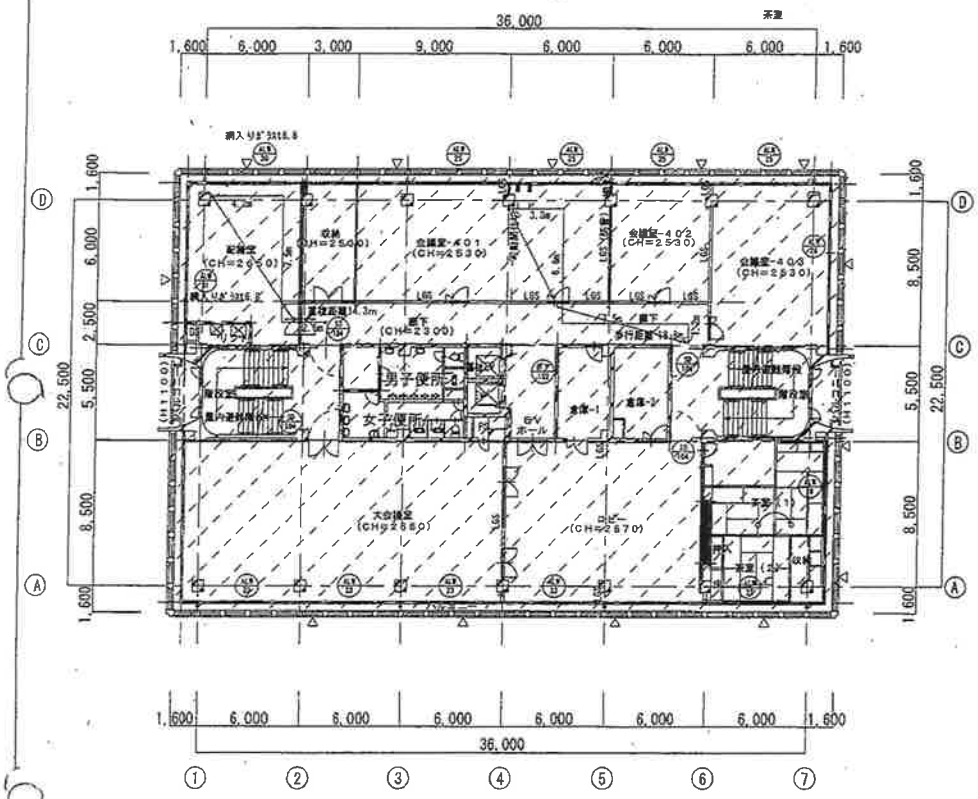
市民会館2階大集会室増築他工事

2階平面図　1/300

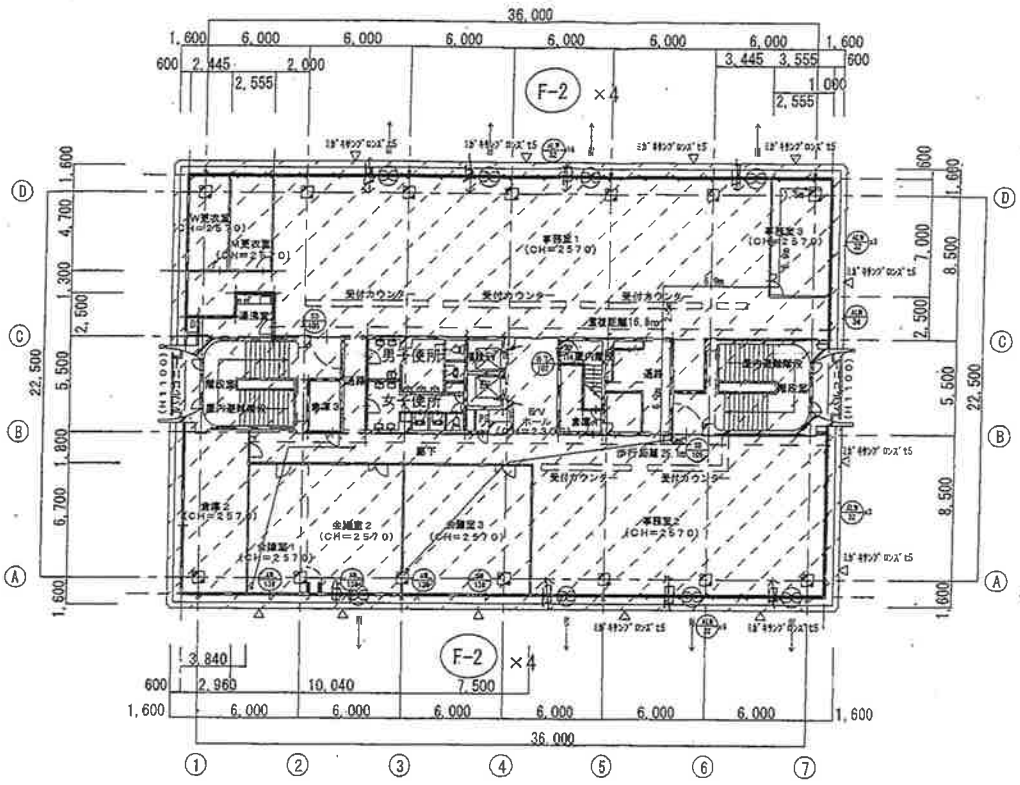
一級建築士 [redacted]

既存建物建築確認番号

・新築時の建築確認番号
確認済証番号　昭和４５年　８月２１日　第１－２１２４０　号
検査済証番号　昭和４６年　９月２２日　第　１５２２　号



4階平面図　　S＝1：300



5階平面図　　S＝1：300

屋内階段	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は１０ｃｍ以内とする。 踏り階段踏面寸法は踏面の狭い方から３０ｃｍの位置で、１５０ｍｍ以上。
蹴上：　217	
踏面：　250	
幅　：　900	

屋内避難階段	手摺取り付ける事 ※手摺の壁からの出寸法は１０ｃｍ以内とする。 踏り階段踏面寸法は踏面の狭い方から３０ｃｍの位置で、１５０ｍｍ以上。
蹴上：　170	
踏面：　280	
幅　：　2050	

既存建物範囲を示す。

△代用入口

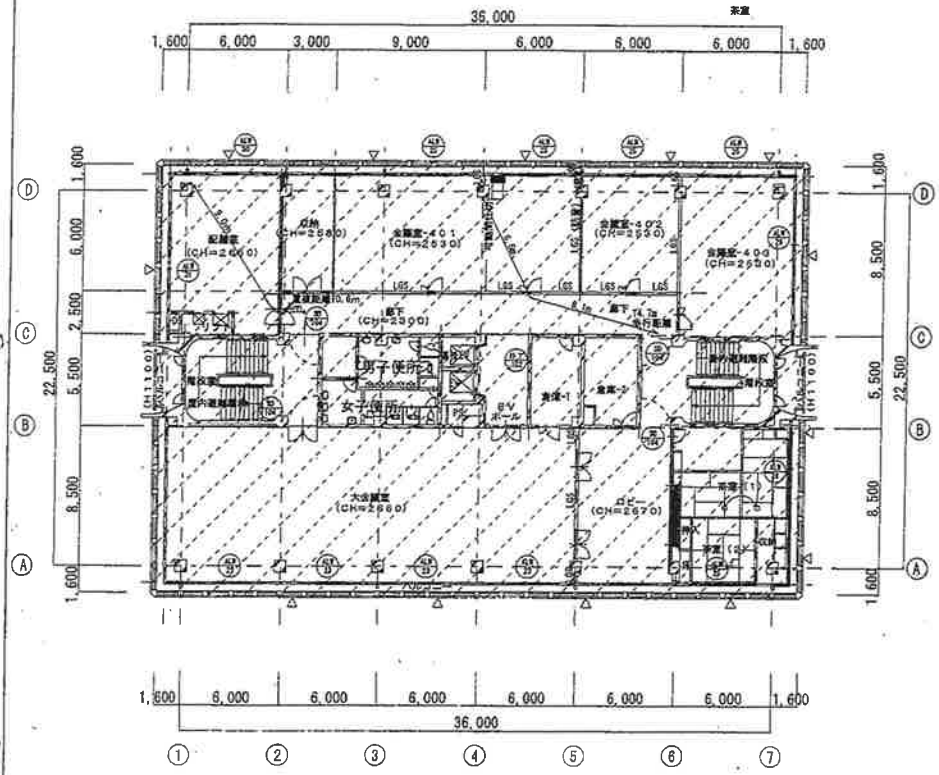
適合判断確認済 [redacted]　設備設計一級建築士交付第 [redacted]

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

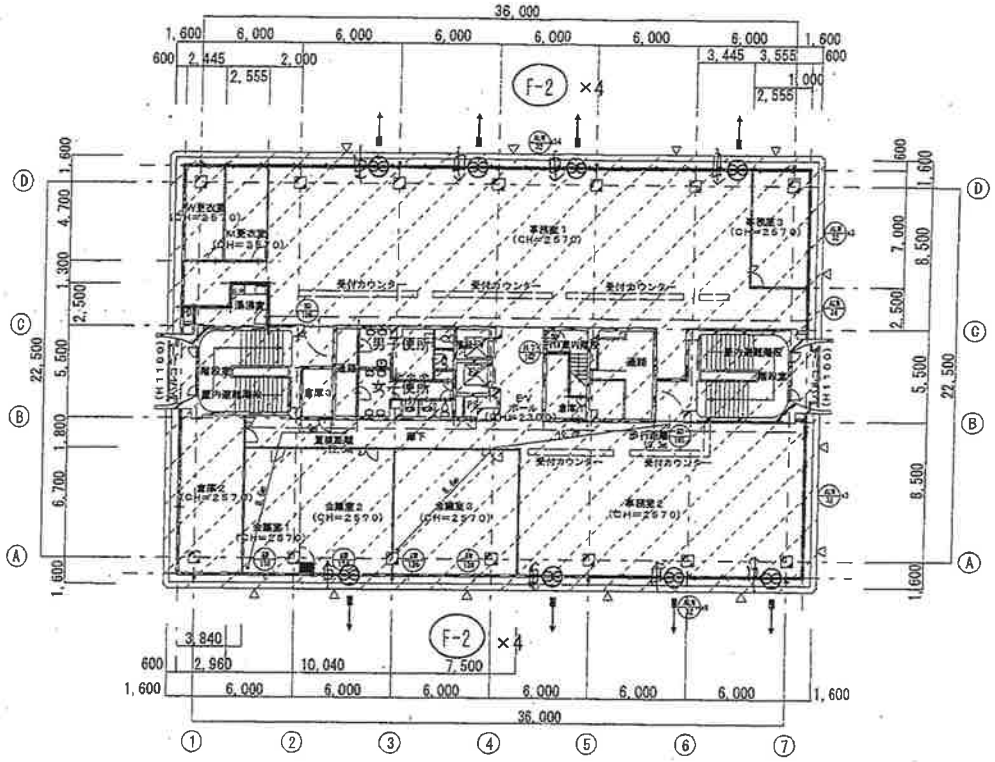
名称	市民会館２階大集会室増築他工事
図面名称	3階平面図
縮尺	1/300
一級建築士	[redacted]

既存建物建築確認番号

・新築時の建築確認番号
確認済証番号　昭和４５年　８月２１日　第１－２１２４０　号
検査済証番号　昭和４６年　９月２２日　第　１５２２　号



4階平面図　　S＝1：300



5階平面図　　S＝1：300

ﾋｰﾀｰ 給気孔(屋上)

屋内階段	
蹴上：	2\17
踏面：	250
幅　：	900

手摺取り付ける事
※手摺の壁からの出寸法は１０cm以内とする。
廻り階段踏面寸法は踏面の狭い方から３０cmの位置で、１５０mm以上。

屋内避難階段	
蹴上：	170
踏面：	280
幅　：	2050

手摺取り付ける事
※手摺の壁からの出寸法は１０cm以内とする。
廻り階段踏面寸法は踏面の狭い方から３０cmの位置で、１５０mm以上。

既存建物範囲を示す。

△代用進入口　ﾌﾛｰﾄ板硝子　ｶﾞﾗｽ：網入りｶﾞﾗｽt6.8

適合判断確認済 [redacted]　設備設計一級建築士交付第 [redacted] 号

KENSOKEN CO., LTD.
Synthetic Architec & Associates

工事名	市民会館２階大集会室増築他工事
図面名称	４・５階平面図　機械換気設備図
尺度	1/300
一級建築士	[redacted]

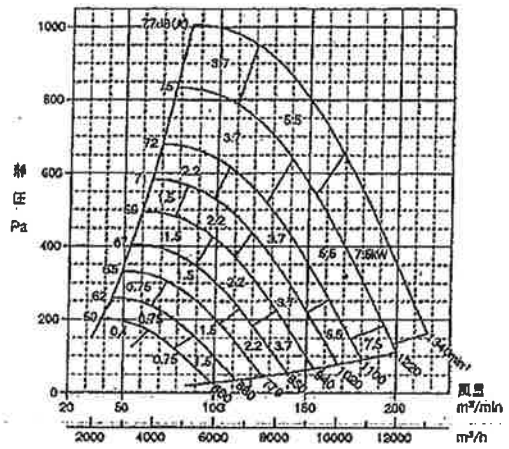
階	系統	室名	面積 [㎡]	天井高 [m]	部屋容積 [㎥]	人員 密度 [人/㎡]	人員 人員 [人]	人員 ①換気量 [㎥/h] (30㎥/h・人)	人員(ヒヤリング)・通常 通常 [人]	人員(ヒヤリング)・通常 ②換気量 [㎥/h] (30㎥/h・人)	人員(ヒヤリング)・最大 最大 [人]	人員(ヒヤリング)・最大 ③換気量 ㎥/h (30㎥/h・人)	人員(ヒヤリング)・最大 ④換気量 ㎥/h (20㎥/h・人)	換気方式 換気回数 [回/h]	換気方式 ⑤換気量 [㎥/h]	換気方式 換気種別	算定風量 算定換気 風量 [㎥/h]	基準法 20A(/N N=3 [㎥/h]	24時間換気 室容積× 0.3 [㎥/h]	24時間換気 不要	決定風量 [㎥/h]	備考
1		食堂	214.84	2.68	575.77											第3種		1440	173		1,440	F-2 (600m3/H) ×3台 ⇒1800m3/H
		厨房	137.63	2.55	350.96											第3種		920	105		920	F-2 (600m3/H) ×2台 ⇒1200m3/H
		警備員室	22.70	2.63	59.70											第3種		160	18		160	F-1 (400m3/H)
2		事務室	63.55	2.50	158.88											第3種		430	48		430	F-1 (600m3/H)
5		事務室1	304.85	2.57	783.46											第3種		2040	235		2,040	F-2 (600m3/H) ×4台 ⇒2400m3/H
		事務室2	196.98	2.57	506.24											第3種		1320	152		1,320	F-2 (600m3/H) ×3台 ⇒1800m3/H
		会議室1 会議室2	70.53	2.57	181.26											第3種		480	54		480	F-1 (600m3/H)

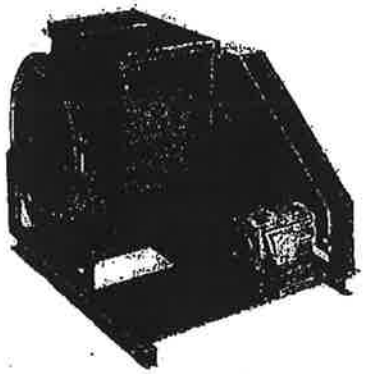
換気計算書

室名	(Af) 面積 〔㎡〕	天井高さ 〔m〕	気積 〔m^3〕	(A) N値 〔㎡/人〕	(B) 換気回数(回/h) シックハウス対策	(A) V=20Af/N〔m^3/h〕 (B) V=気積× 0.3回/h		算出換気量 〔m^3/h〕	必要換気量 〔m^3/h〕	設計換気量 〔m^3/h〕	備考
集会場増築部	404.61	6.00	2427.66	3		(A)	2,698 〔m^3/h〕	2,548	2,600	15000 (第三種)	∴OK
					0.3回/h	(B)	729 〔m^3/h〕				
集会場改修部	320	3.50	1120.00	3		(A)	2,134 〔m^3/h〕	2,024	2,100	6000 (第三種)	∴OK
					0.3回/h	(B)	336 〔m^3/h〕				

■選定図（CLF6-OB 型）

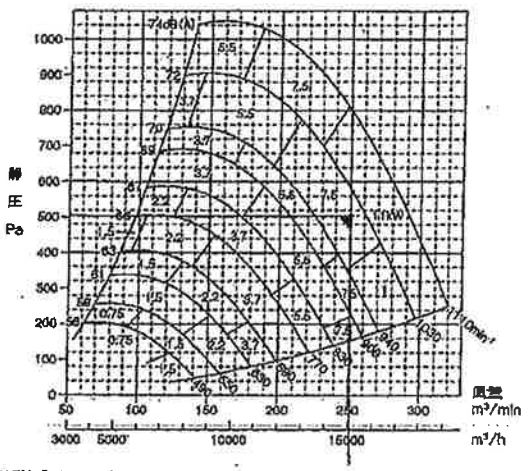
No.2½





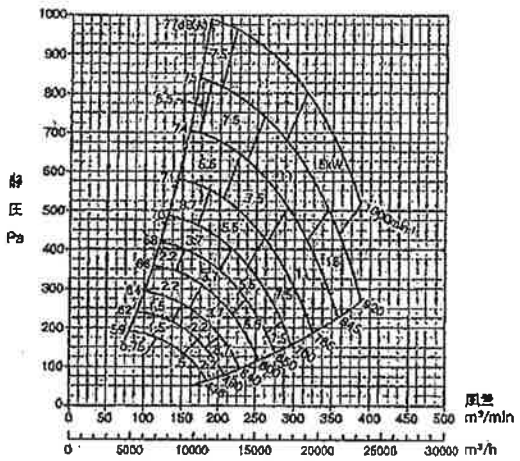
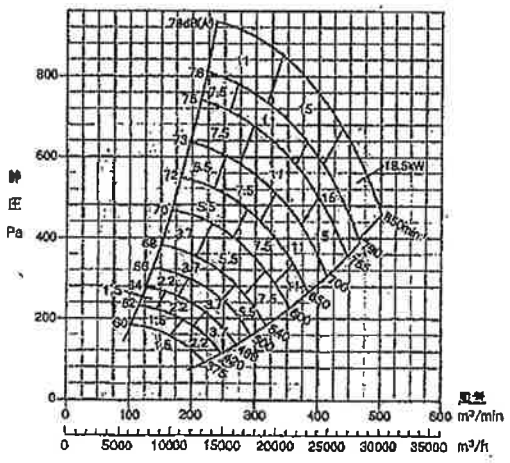
※写真は代表例で、実際の機器とは一部異なる場合がありますのでご了承ください。

No.3



■選定図（CLFⅡ-OB 型）

No.3½



No.4